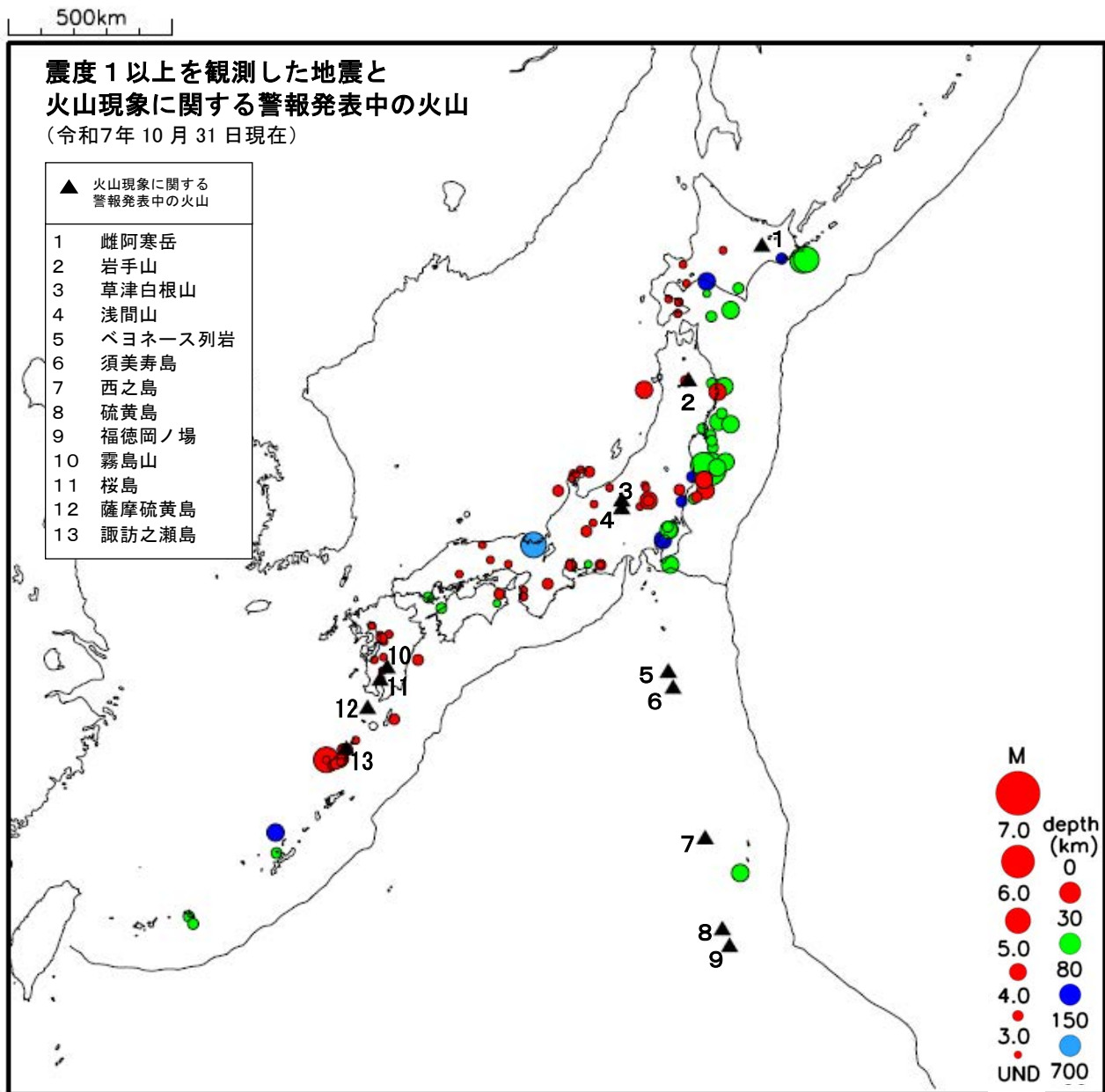


令和7年 10 月 地震・火山月報(防災編)

Monthly Report on Earthquakes and Volcanoes in Japan

October 2025



気 象 庁

Japan Meteorological Agency

※ 本資料中のデータについて

気象庁では、平成9年11月10日より、国・地方公共団体及び住民が一体となった緊急防災対応の迅速かつ円滑な実施に資するため、気象庁の震度計の観測データに合わせて地方公共団体*及び国立研究開発法人防災科学技術研究所から提供されたものも震度情報として発表している。

また、気象庁では、地震防災対策特別措置法の趣旨に沿って、平成9年10月1日より、大学や国立研究開発法人防災科学技術研究所等の関係機関から地震観測データの提供を受け**、文部科学省と協力してこれを整理し、整理結果等を、同法に基づいて設置された地震調査研究推進本部地震調査委員会に提供するとともに、気象業務の一環として防災情報として適宜発表する等活用している。

注* 令和7年11月1日現在：北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県、札幌市（北海道）、千葉市（千葉県）、横浜市（神奈川県）、川崎市（神奈川県）、相模原市（神奈川県）、名古屋市（愛知県）、京都市（京都府）の47都道府県、7政令指定都市。

注** 令和7年11月1日現在：国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成している。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、EarthScope Consortiumの観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成している。

※ 本資料中の図について

本資料中の地図は、『数値地図25000（行政界・海岸線）』（国土地理院）を加工して作成した。

また、一部の図版作成にはGMT(Generic Mapping Tool[Wessel, P., and W.H.F. Smith, New, improved version of Generic Mapping Tools released, *EOS Trans. Amer. Geophys. U.*, vol.79 (47), pp.579, 1998])を使用した。

※ 本資料利用上の注意

・資料中の語句について

M：マグニチュード（通常、揺れの最大振幅から推定した気象庁マグニチュードだが、気象庁CMT解のモーメントマグニチュードの場合がある。）

Mw：モーメントマグニチュード（特にことわりがない限り、気象庁CMT解のモーメントマグニチュードを表す。）

depth：深さ（km）

UND：マグニチュードの決まらない地震が含まれていることを意味する。

N= xx, yy/ZZ：図中に表示している地震の回数を表す（通常図の右上に示してある）。ZZは回数の総数を表し、xx, yyは期間別に表示色を変更している場合に、期間毎の回数を表す。

・発震機構解について

発震機構解の図は下半球投影である。また、特にことわりがない限り、P波初動による発震機構解である。初動発震機構解が求められない場合や、十分な精度が得られない場合には、初動発震機構解に替えてCMT解を掲載する場合がある。なお、CMT解はベストダブルカップル解を示す。

・発震機構解の図中の語句について

P：P軸（圧力軸） T：T軸（張力軸） N：N軸（中立軸）

・Global CMT解について

Global CMT解は、米国のコロンビア大学とハーバード大学で行っている、世界で発生した規模の大きな地震のCMT解を求めるプロジェクト（Global CMT Project）により求められた解である。

・M-T図について

縦軸にマグニチュード（M）、横軸に時間（T）を表示した図で、地震活動の経過を見るために用いる。

・震央地名について

本資料での震央地名は、原則として情報発表時に使用したものをを用いるが、震央を精査した結果により、情報発表時とは異なる震央地名を用いる場合がある。なお、情報発表時の震央地名及びその領域については、各年の「地震・火山月報(防災編)」1月号の付録「地震・火山月報(防災編)で用いる震央地名」を参照のこと。

・震源と震央について

震源とは地震の発生原因である地球内部の岩石の破壊が開始した点であり、震源の真上の地点を震央という。

・地震の震源要素等について

2016年4月1日以降の震源では、Mの小さな地震は、自動処理による震源を表示している場合がある。自動処理による震源は、震源誤差の大きなものが表示されることがある。

2020年9月以降に発生した地震を含む図については、2020年8月以前までに発生した地震のみによる図と比較して、日本海溝海底地震津波観測網（S-net）や紀伊水道沖の地震・津波観測監視システム（DONET2）による海域観測網の観測データの活用、震源計算処理における海域速度構造の導入及び標高を考慮した震源決定等それまでのデータ処理方法との違いにより、震源の位置や決定数に見かけ上の変化がみられることがある。

震源の深さを「CMT解による」とした場合は、気象庁CMT解のセントロイドの深さをを用いている。

地震の震源要素、発震機構解、震度データ等は、再調査後、修正することがある。確定した値、算出方法については地震月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：<https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/bulletin/index.html>]に掲載する。

なお、本誌で使用している震源位置・マグニチュードは世界測地系（Japanese Geodetic Datum 2000）に基づいて計算したものである。

・火山の活動解説の火山性地震回数等について

火山性地震や火山性微動の回数等は、再調査後、修正することがある。確定した値については、火山月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：https://www.data.jma.go.jp/vois/data/filing/bulletin/index_vcatalog.html]に掲載する。

目次

● 日本及びその周辺での主な地震活動	1
北海道地方の地震活動	6
東北地方の地震活動	8
最近の日本海溝・千島海溝周辺の地震活動	10
関東・中部地方の地震活動	11
近畿・中国・四国地方の地震活動	15
九州地方の地震活動	16
沖縄地方の地震活動	25
その他の地域の地震活動	26
● 南海トラフ周辺の地殻活動	27
● 日本の主な火山活動	30
北海道地方の火山活動	42
東北地方の火山活動	44
関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島の火山活動	46
近畿・中国・四国地方の火山活動	50
九州地方の火山活動	51
沖縄地方の火山活動	55
火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報等の発表履歴	56
● 世界の主な地震	58
● 世界の主な火山活動	61
● 付録	
1. 震度1以上を観測した地震の表	62
2. 過去1年間に震度1以上を観測した地震の最大震度別の月別回数	84
3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード（M）別の月別地震回数	85
4. 長周期地震動階級1以上を観測した地震	86
5. 緊急地震速報の提供状況	88

● 日本及びその周辺での主な地震活動

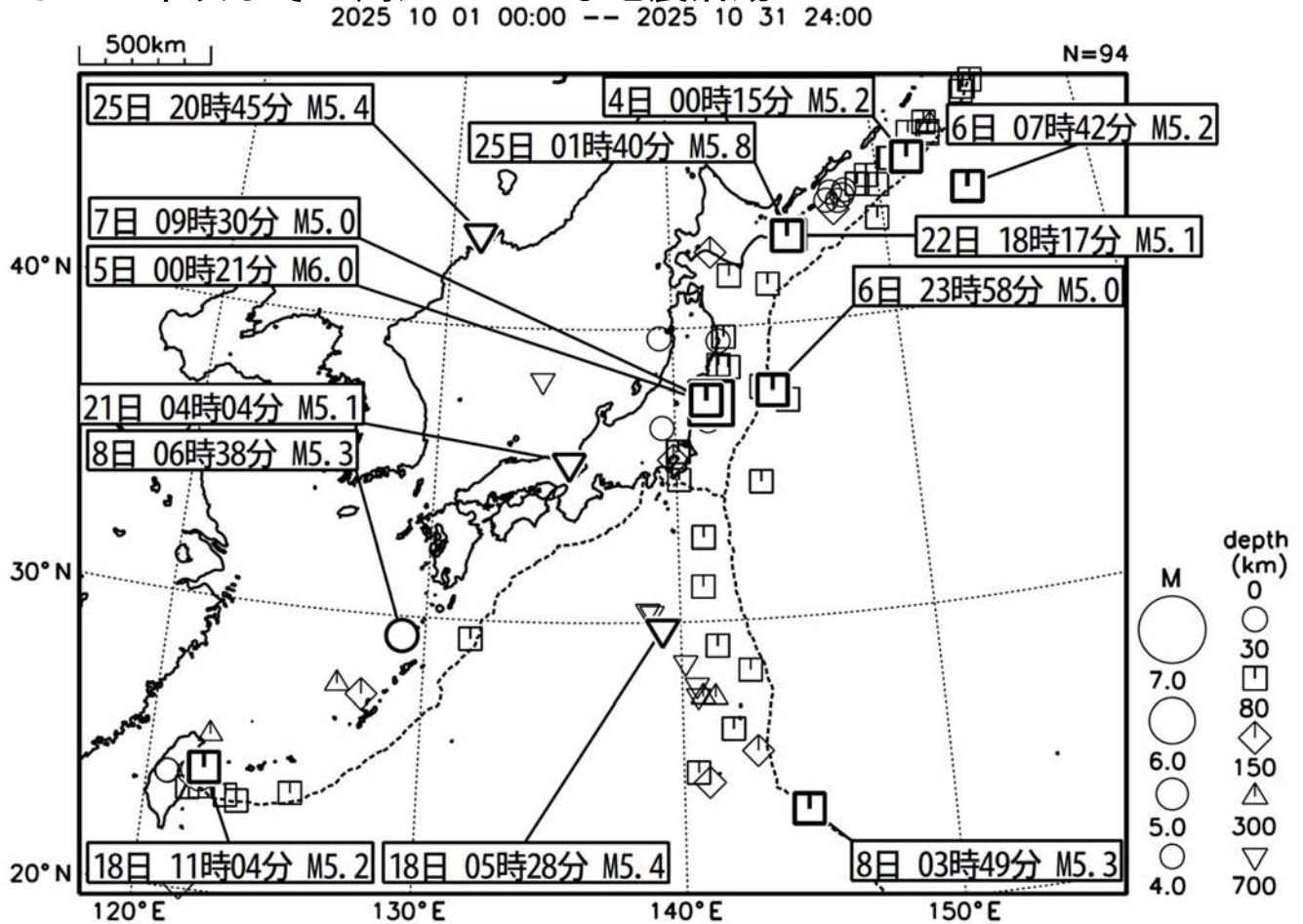


図1 令和7年10月に日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の震央分布図

(図中に日時分、マグニチュードを付した地震はM5.0以上の地震、またはM4.0以上で最大震度5弱以上を観測した地震である。)

25日01時40分に根室半島南東沖の深さ40kmでM5.8の地震が発生し、気象庁は緊急地震速報（警報）を発表した。この地震により、北海道根室市で震度5弱を観測したほか、北海道、青森県及び岩手県で震度4～1を観測した。また、根室地方南部で長周期地震動階級1を観測した。

令和7年（2025年）10月に日本国内で震度4以上を観測した地震は5回（9月は7回）、日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の回数は94回（9月は83回）であった（図1）。

10月中に発生した主な地震を表1、震度1以上を観測した地震の震央を図2、M4.0以上の地震の震央を図3、震度4以上を観測した地震の震度分布図を図4に示す。10月中に震度5弱以上を観測した地震は1回、津波を観測した地震はなかった（9月も震度5弱以上観測した地震は1回、津波を観測した地震はなかった）。

令和7年10月 地震・火山月報（防災編）

表1 令和7年10月に日本及びその周辺で発生した主な地震（注1）（注2）（注3）

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名	M	Mw (注4)	M H S T (注5)	最大震度・被害状況等（注6）	掲載 ページ
1	10 5 0 21	福島県沖	6.0	6.0	M・S・	4 : 福島県 双葉町長塚*	4、9
2	10 7 9 30	福島県沖	5.0	5.2	・・S・	4 : 福島県 双葉町長塚* 浪江町幾世橋*	4、9
3	10 8 6 38	トカラ列島近海	5.3	5.4	・・・・	3 : 鹿児島県 十島村悪石島* 6月21日からのトカラ列島近海の地震活動（小宝島付近） 10月中に震度1以上を観測した地震が37回（震度3：4回、震度2：8回、震度1：25回）（注7）発生した。	17～22
4	10 22 18 17	釧路沖	5.1	5.0	・・S・	4 : 北海道 浜中町茶内* 根室市厚床*	4、7
5	10 25 1 40	根室半島南東沖	5.8	5.8	・・S・	5弱：北海道 根室市牧の内* 根室市厚床* 緊急地震速報（警報）発表 長周期地震動階級1を観測	5、7
6	10 26 12 4	栃木県北部	4.7	4.4	・・S・	4 : 栃木県 日光市足尾町中才* 日光市足尾町通洞*	5、14
7		「令和6年能登半島地震」の地震活動			・・・・	「令和6年能登半島地震」の地震活動 10月中に震度1以上を観測した地震が6回（震度2：1回、震度1：5回）発生した。	12、13
8		トカラ列島近海の地震活動（諏訪之瀬島付近）			・・・・	10月中に震度1以上を観測した地震が14回（震度2：9回、震度1：5回）（注7）発生した。	23、24

（注1）主な地震とは、図1の領域内で発生した①M6.0以上、②震度4以上、③内陸M4.5以上かつ震度3、④海域M5.0以上かつ震度3、⑤その他注目した地震を指す。

（注2）震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。

（注3）空欄については、複数の地震による活動のため、記載していない場合がある。

（注4）Mw欄の「-」はMwが求められていないことを示す。

（注5）M H S Tの各項目について、M:M6.0以上の地震、H:被害を伴った地震、S:震度4以上を観測した地震、T:津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。

（注6）最大震度の観測点名にある*印は地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。被害状況について出典の記載がないものは総務省消防庁による。

（注7）掲載している値は速報のもので、その後の調査で変更する場合がある。

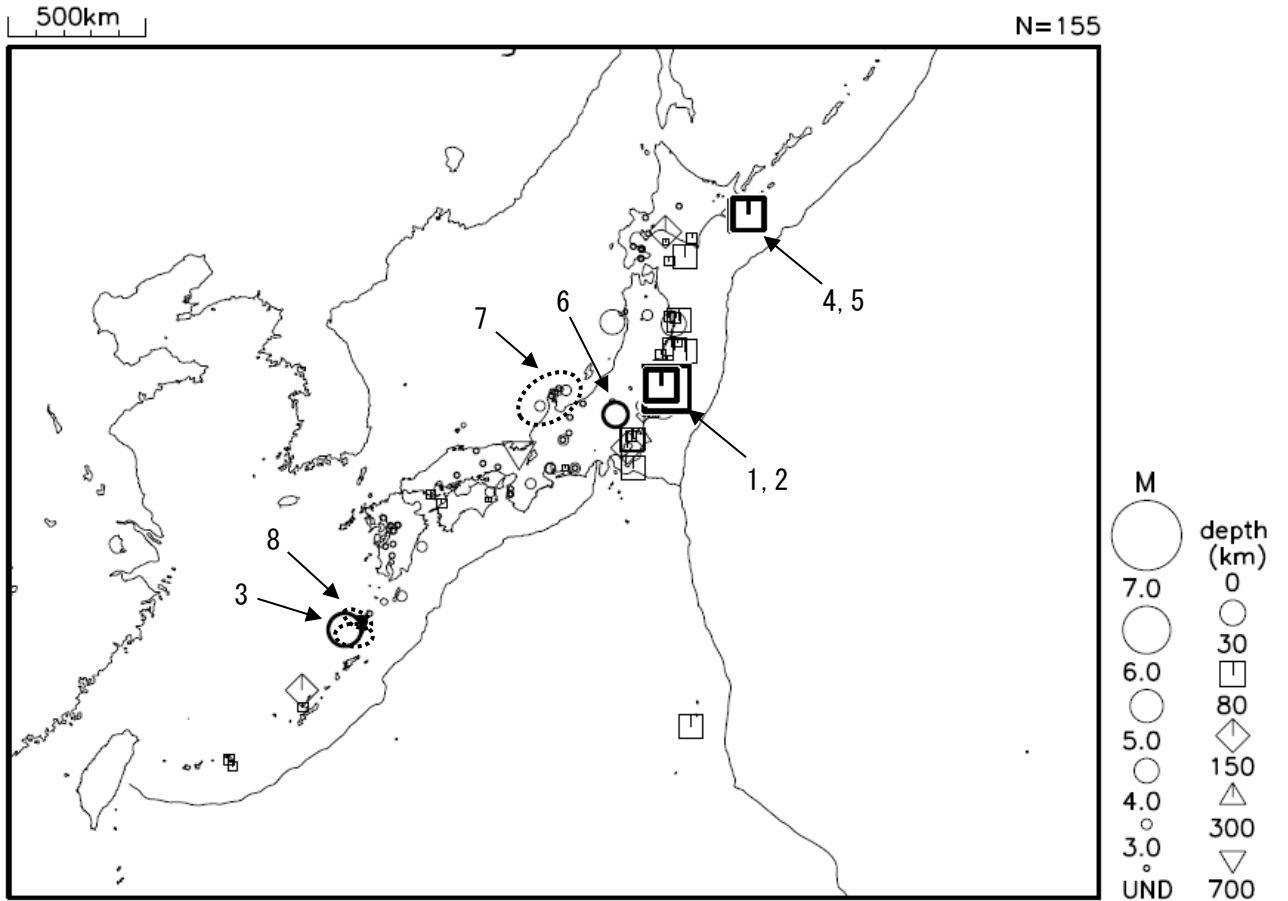


図2 令和7年10月に震度1以上を観測した地震（図中の番号は、表の番号に対応）

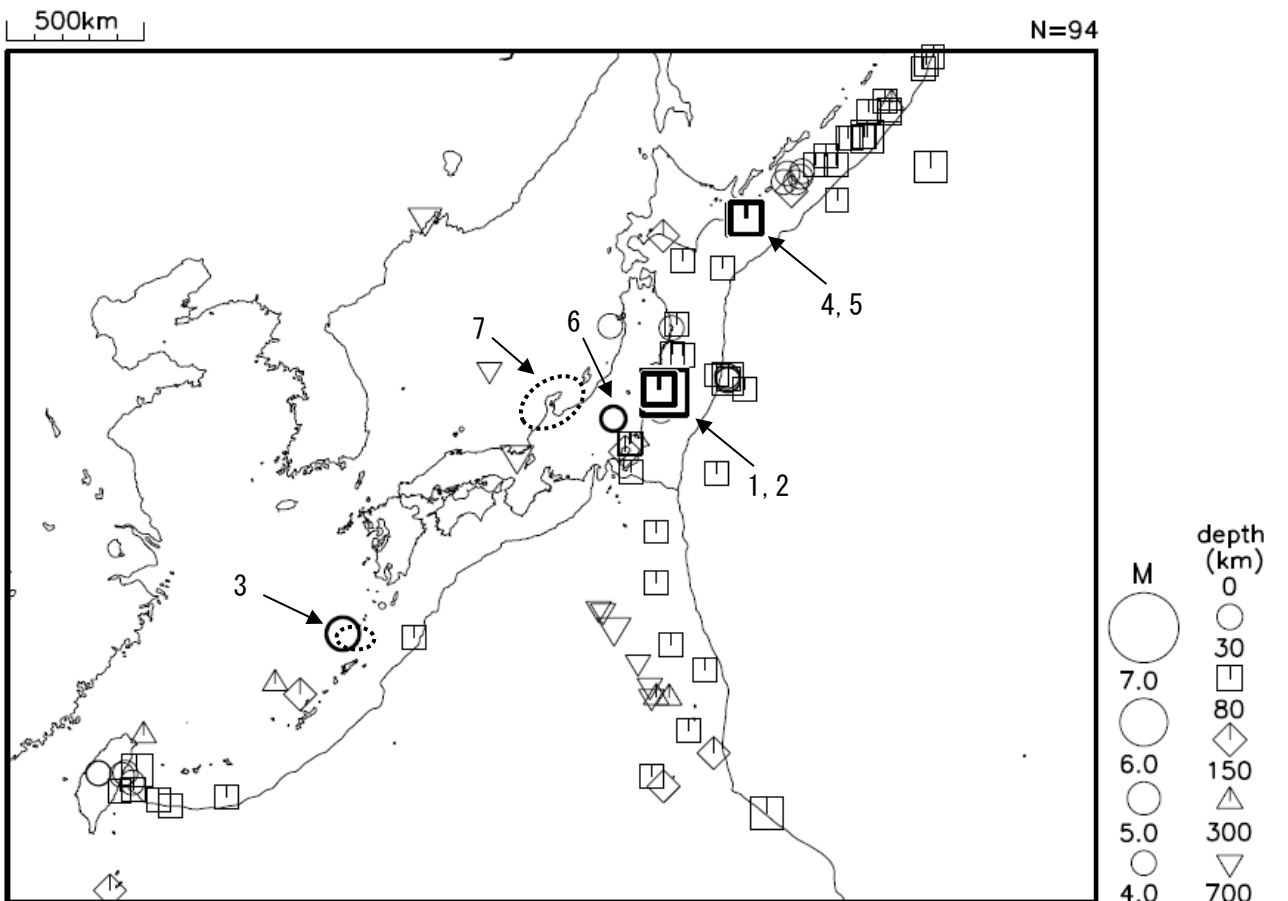
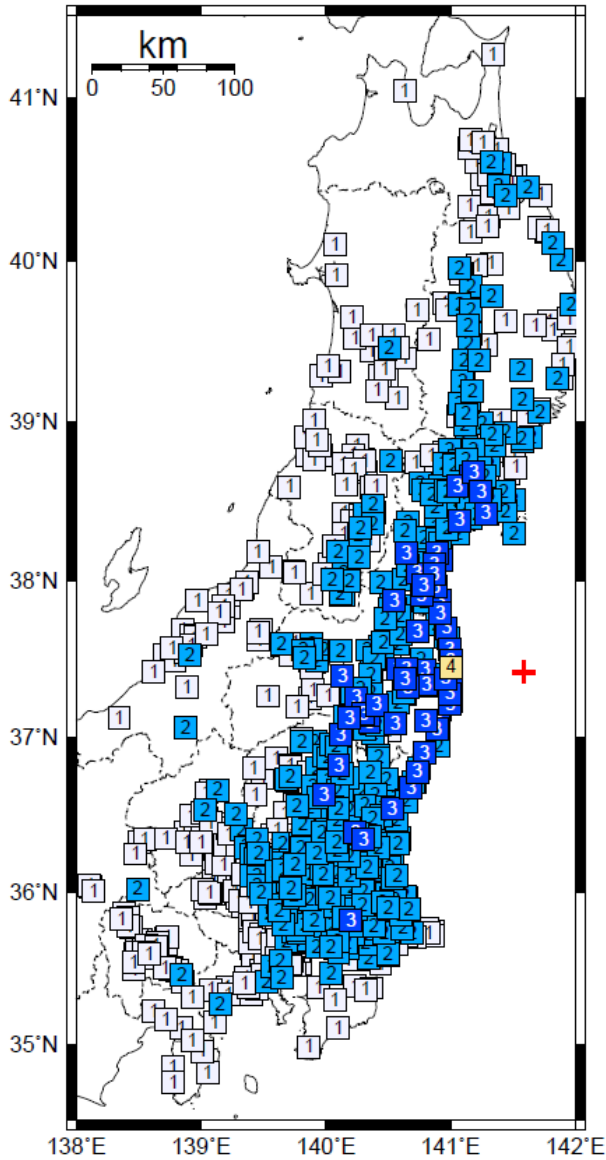
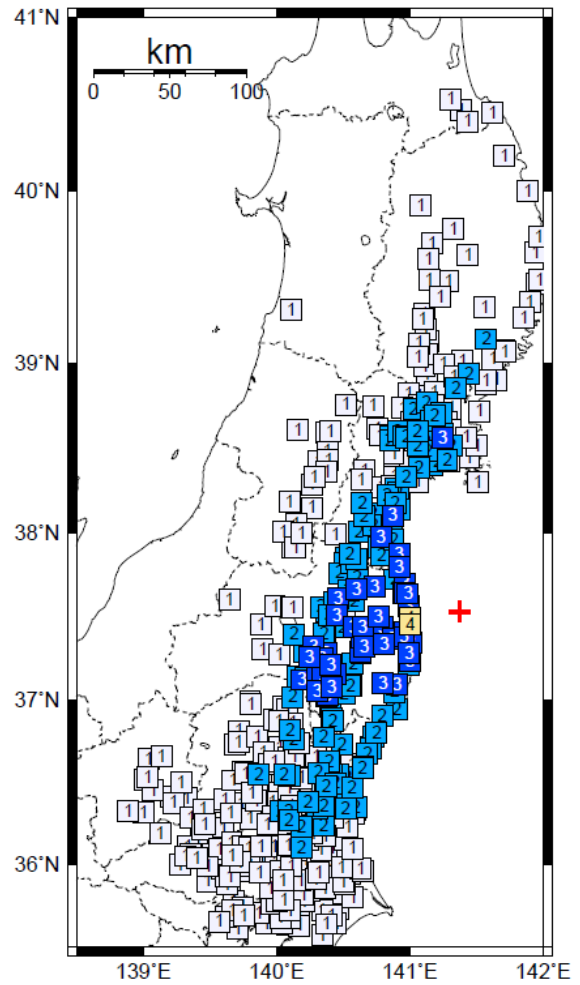


図3 令和7年10月に発生したM4.0以上の地震（図中の番号は、表の番号に対応）

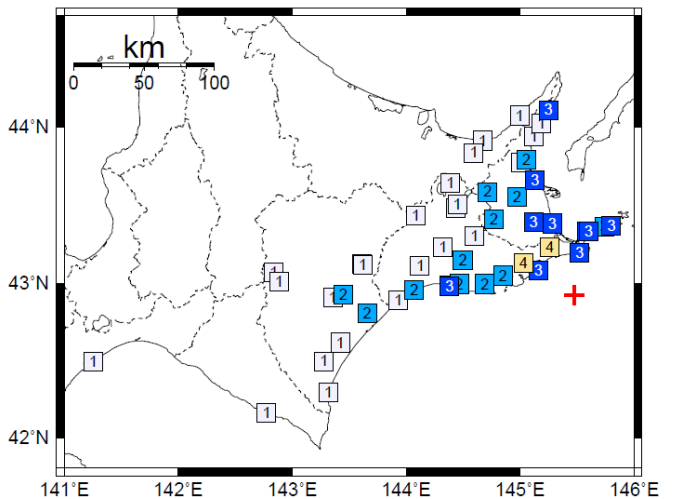
1 10月5日00時21分 福島県沖
(M6.0、深さ45km、震度4)



2 10月7日09時30分 福島県沖
(M5.0、深さ52km、最大震度4)



4 10月22日18時17分 釧路沖
(M5.1、深さ43km、最大震度4)

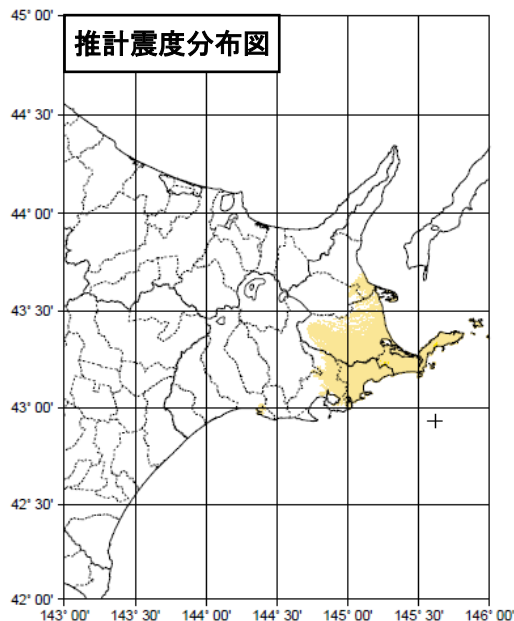
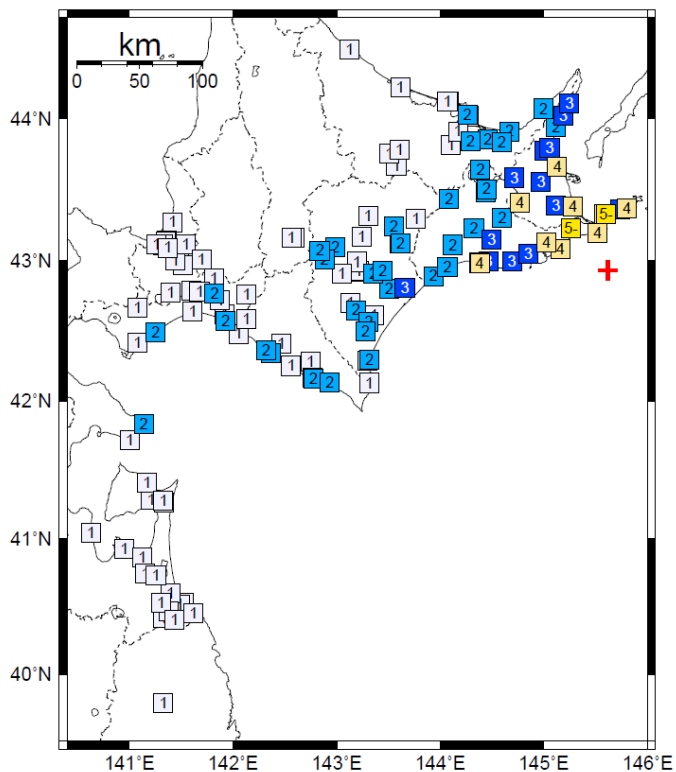


震度分布図
凡例

4	震度4
3	震度3
2	震度2
1	震度1

図4 震度分布図
(各図の左上の数字は表1、図2、図3の番号に対応する。赤の+印は震央を示す)
※その他の地震の震度分布図については、気象庁HPの震度データベース
(<https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.php>) をご覧ください。

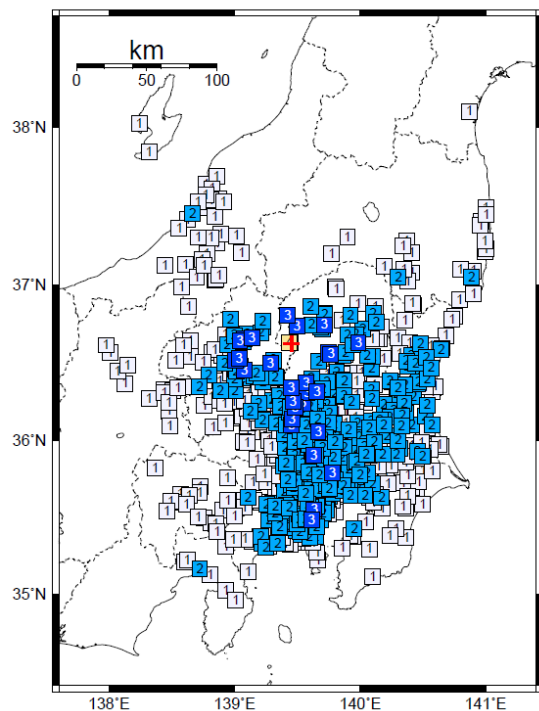
5 10月25日01時40分 根室半島南東沖
(M5.8、深さ40km、最大震度5弱)



推計震度分布図
凡例
■ 震度5弱
■ 震度4

※本推計震度分布図は、地震発生日に作成されたものである。

6 10月26日12時04分 栃木県北部
(M4.7、深さ5km、最大震度4)



<推計震度分布図について>
地震の際に観測される震度は、ごく近い場所でも地盤の違いなどにより1階級程度異なることがある。また、このほか震度を推計する際にも誤差が含まれるため、推計された震度と実際の震度が1階級程度ずれることがある。
このため、個々のメッシュの位置や震度の値ではなく、大きな震度の面的な広がり具合とその形状に着目して利用されたい。

震度分布図
凡例
■ 震度5弱
■ 震度4
■ 震度3
■ 震度2
■ 震度1

図4 震度分布図（続き）
（各図の左上の数字は表1、図2、図3の番号に対応する。赤の+印又は黒の+印は震央を示す）

※その他の地震の震度分布図については、気象庁HPの震度データベース
(<https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.php>) をご覧ください。

○北海道地方の地震活動

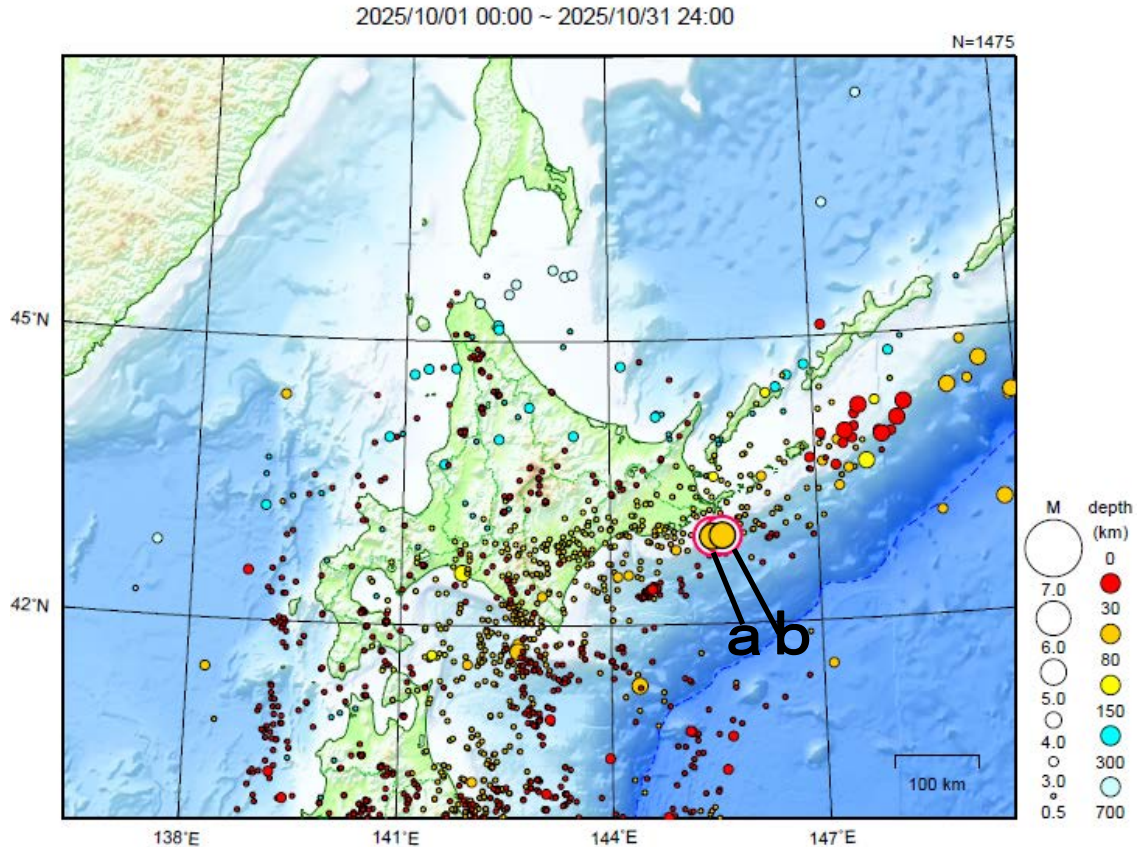


図5 北海道地方の震央分布図（2025年10月1日～10月31日、 $M \geq 0.5$ ）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030及び米国国立地球物理データセンターのETOPO2v2を使用

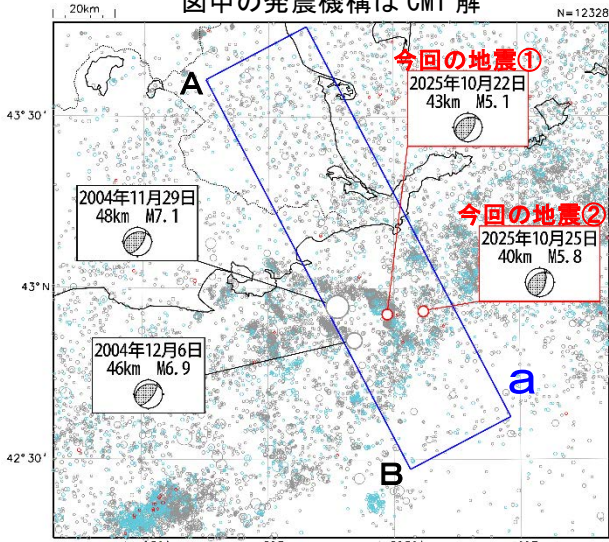
〔概況〕

10月に北海道地方で震度1以上を観測した地震は20回（9月は16回）であった。
10月中の主な地震活動は次のとおりである。

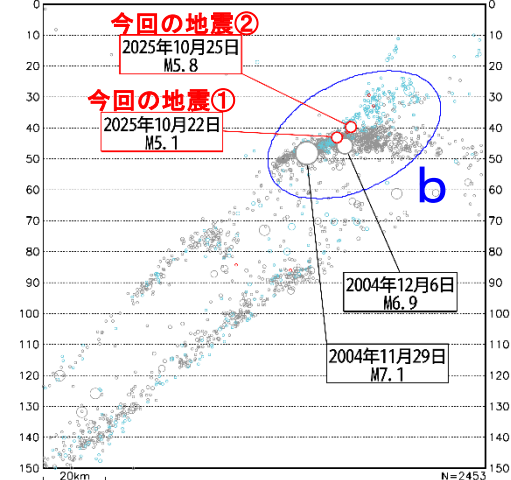
- a 22日18時17分に釧路沖の深さ43kmでM5.1の地震が発生し、北海道根室市と浜中町で震度4を観測したほか、北海道で震度3～1を観測した。また、根室地方南部で長周期地震動階級1を観測した。（p. 4、7参照）。
- b 25日01時40分に根室半島南東沖の深さ40kmでM5.8の地震が発生し、北海道根室市で震度5弱を観測したほか、北海道、青森県及び岩手県で震度4～1を観測した。（p. 5、7参照）。

10月22日 釧路沖の地震 10月25日 根室半島南東沖の地震

震央分布図
(2001年10月1日～2025年10月31日、
深さ0～150km、 $M \geq 2.0$)
2020年9月以降に発生した地震を水色、
2025年10月に発生した地震を赤色で表示
図中の発震機構はCMT解

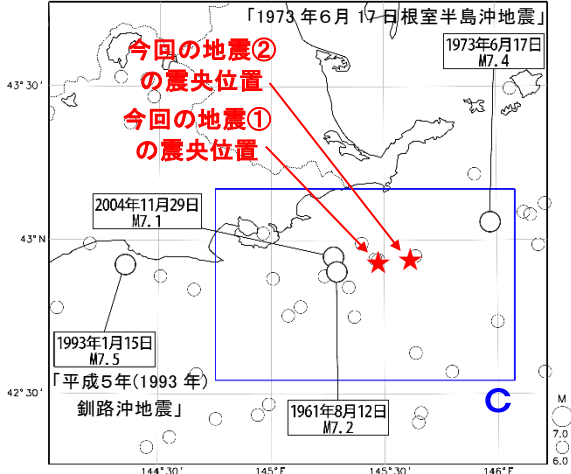


A 領域 a 内の断面図 (A-B 投影)



震央分布図

(1919年1月1日～2025年10月31日、
深さ0～150km、 $M \geq 6.0$)

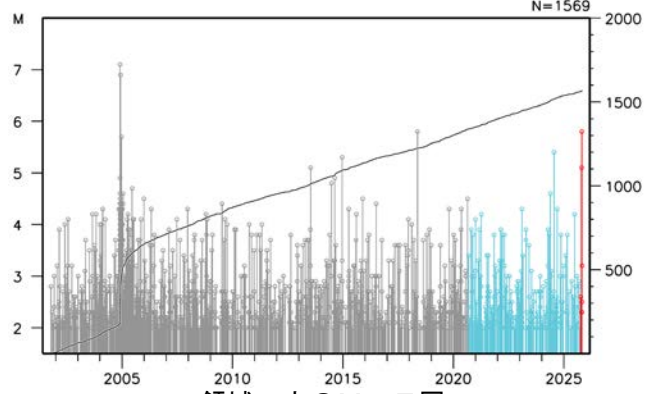


2025年10月22日18時17分に釧路沖の深さ43kmで $M 5.1$ の地震（最大震度4、図中①）が発生した。また、25日01時40分に根室半島南東沖の深さ40kmで $M 5.8$ の地震（最大震度5弱、図中②）が発生した。いずれの地震も発震機構（CMT解）は北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した地震である。

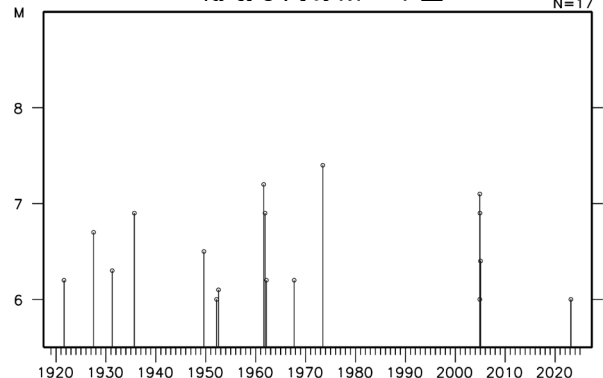
2001年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）では、 $M 5.0$ 以上の地震が時々発生している。2004年11月29日に発生した $M 7.1$ （最大震度5強）の地震では、負傷者52人、住家被害5棟などの被害が生じ、根室市花咲で最大の高さ12cmの津波を観測するなど、北海道太平洋沿岸東部で小さな津波を観測した（被害は総務省消防庁による）。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、 $M 7.0$ 以上の地震が3回発生している。「1973年6月17日根室半島沖地震」（ $M 7.4$ 、最大震度5）では、根室・釧路地方で負傷者26人などの被害が生じ、根室市花咲で最大の高さ280cm（平常潮位からの最大の高さ）の津波を観測するなど、北海道から四国地方にかけての太平洋沿岸で津波を観測した（被害は「日本被害地震総覧」による）。

領域 b 内の M-T 図及び回数積算図



領域 c 内の M-T 図



○東北地方の地震活動

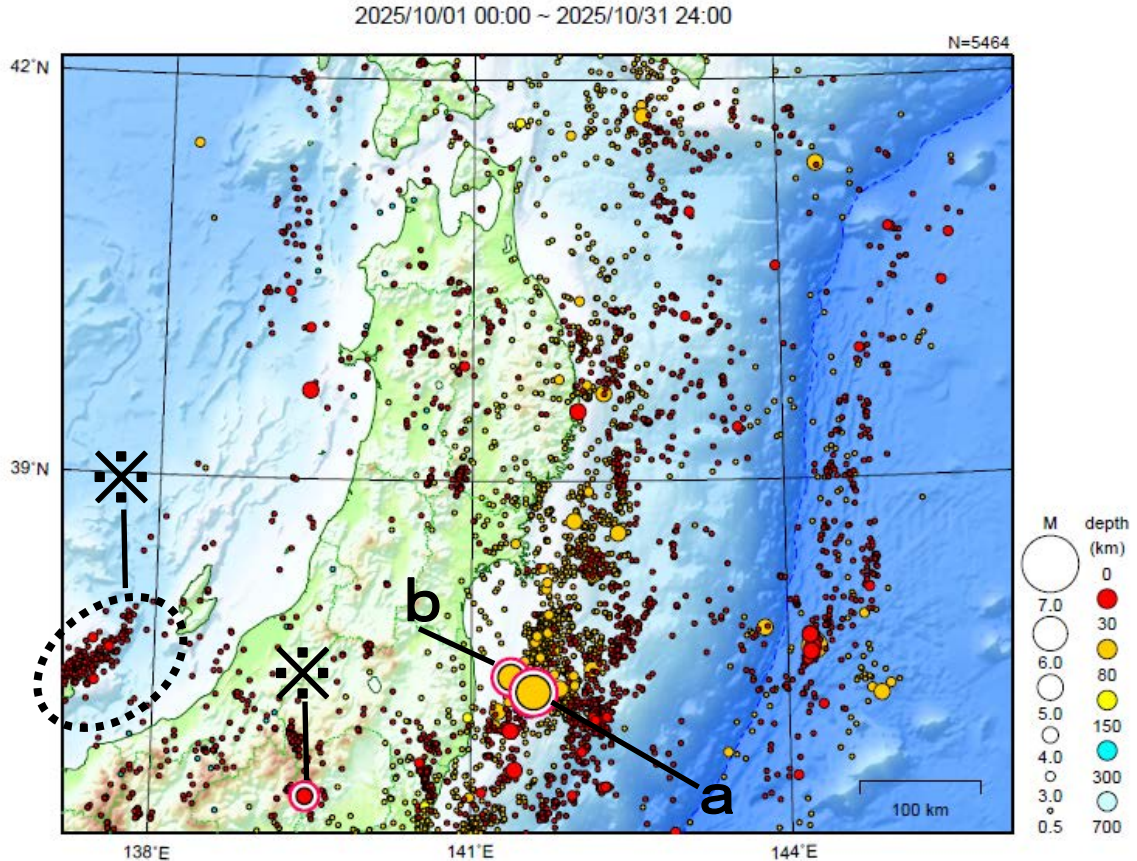


図6 東北地方の震央分布図（2025年10月1日～10月31日、 $M \geq 0.5$ ）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030及び米国国立地球物理データセンターのETOPO2v2を使用

【概況】

10月に東北地方で震度1以上を観測した地震は31回（9月は25回）であった。
10月中の主な活動は次のとおりである。

- a 5日00時21分に福島県沖の深さ45kmでM6.0の地震が発生し、福島県双葉町で震度4を観測したほか、東北地方、関東甲信越地方及び静岡県で震度3～1を観測した（p. 4、9参照）
- b 7日09時30分に福島県沖の深さ52kmでM5.0の地震が発生し、福島県双葉町と浪江町で震度4を観測したほか、東北地方と関東地方で震度3～1を観測した（p. 4、9参照）

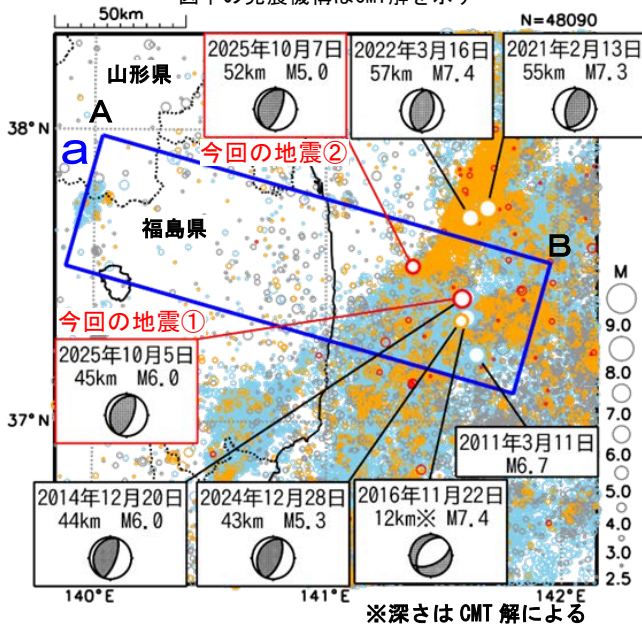
※ 関東・中部地方の地震活動を参照（p. 11～14参照）。

10月5日、7日 福島県沖の地震

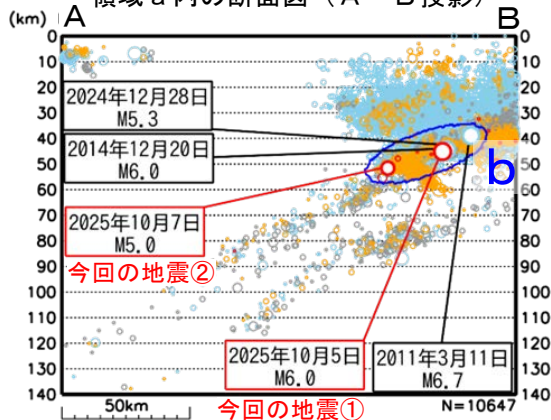
震央分布図

(1997年10月1日～2025年10月31日、
深さ0～140km、M≥2.5)

- 1997年10月1日～2011年2月28日
 - 2011年3月1日～2020年8月31日
 - 2020年9月1日～2025年9月30日
 - 2025年10月1日以降～
- 図中の発震機構はCMT解を示す



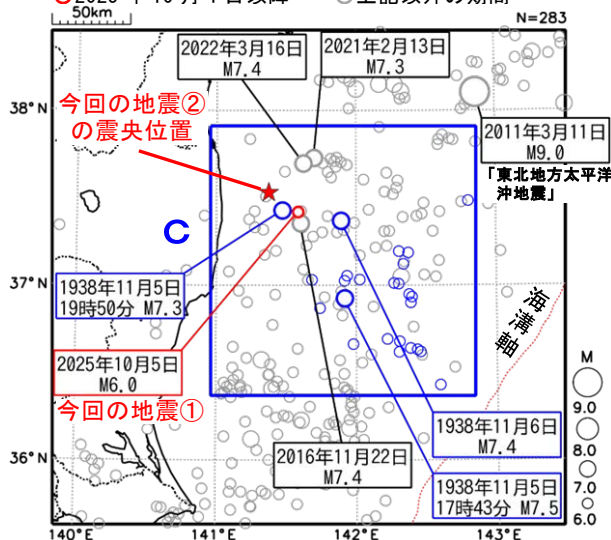
領域a内の断面図 (A-B投影)



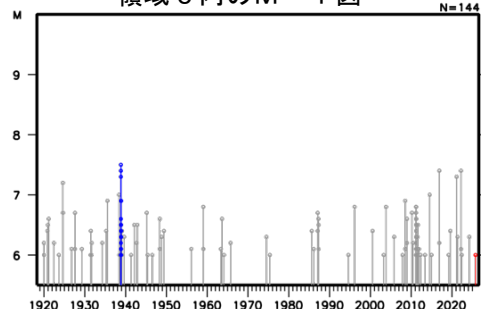
震央分布図

(1919年1月1日～2025年10月31日、
深さ0～100km、M≥6.0)

- 1938年11月1日～1938年11月30日
- 2025年10月1日以降～
- 上記以外の期間



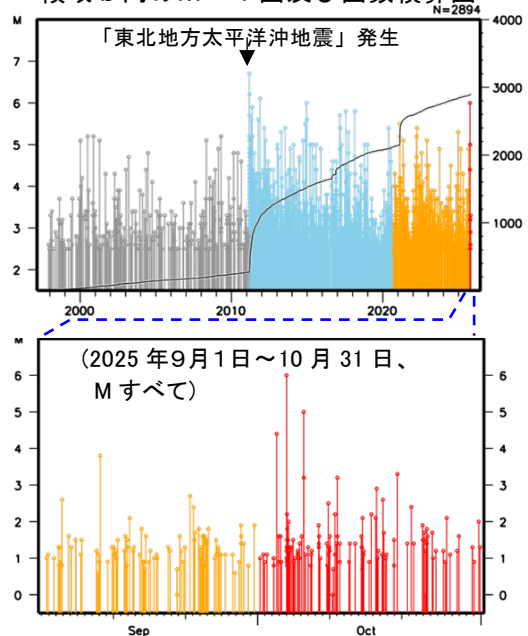
領域c内のM-T図



2025年10月5日00時21分に福島県沖の深さ45kmでM6.0の地震(図中①)、7日09時30分に深さ52kmでM5.0の地震(図中②)(ともに最大震度4)が発生した。これらの地震は、発震機構(CMT解)が西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近(領域b)では、「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」(以下、「東北地方太平洋沖地震」)の発生前はM5程度の地震が時々発生していた。「東北地方太平洋沖地震」の発生以降は地震活動が活発となり、M5.0以上の地震がしばしば発生している。

領域b内のM-T図及び回数積算図

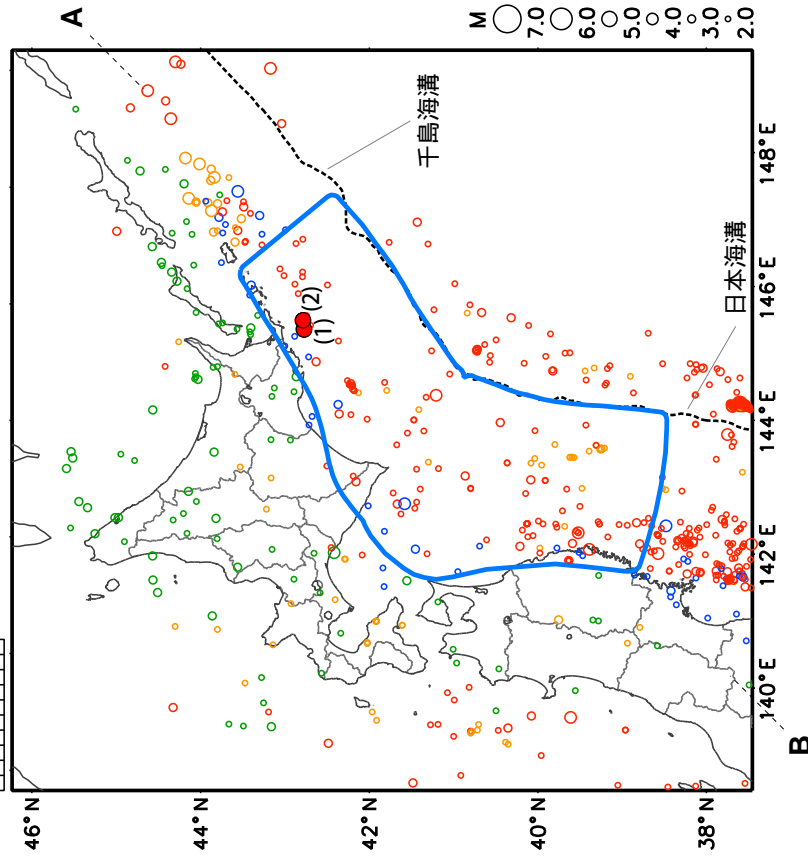


1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、M7.0以上の地震が時々発生しており、1938年11月5日17時43分にはM7.5の地震(最大震度5)が発生し、宮城県花巻で113cm(全振幅)の津波を観測した。この地震後約1ヶ月間にM6.0以上の地震が増加するなど、地震活動が活発となった。これらの地震により、死者1人、負傷者9人、住家全壊4棟、半壊29棟などの被害が生じた(「日本被害地震総覧」による)。

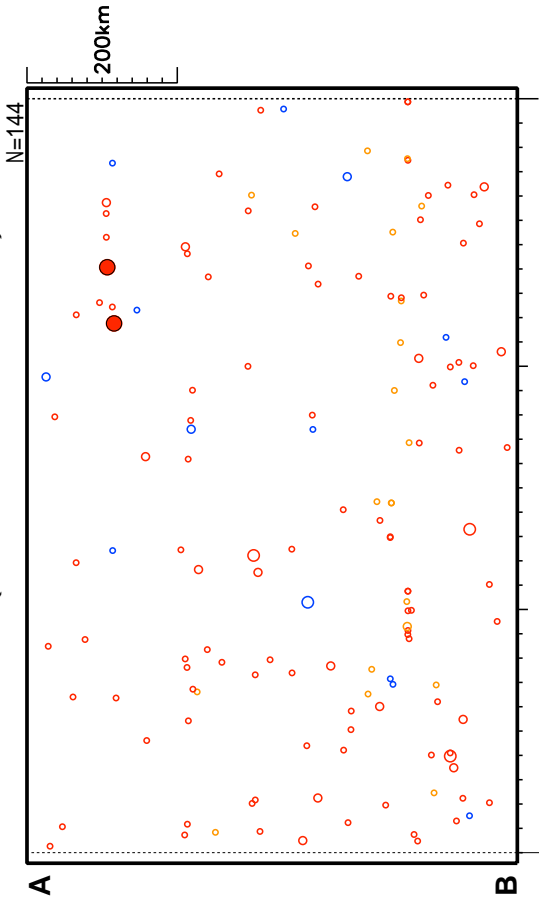
最近の日本海溝・千島海溝周辺の地震活動

2025年10月1日～10月31日

震央分布図（2025年10月1日～10月31日、M 2.0、深さ0～500km）

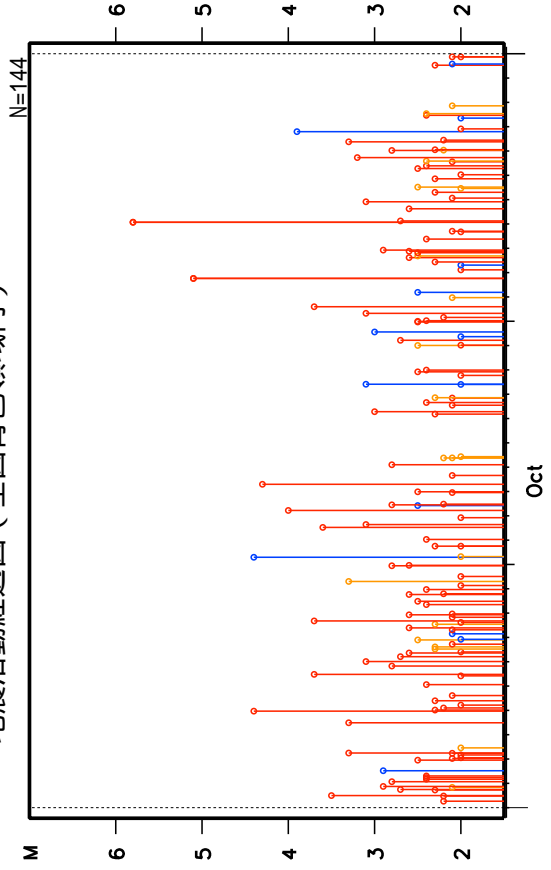


時空間分布図（左図青色領域内：A-B投影）



深さ
 0～15km 黄
 15～60km 赤
 60～100km 青
 100～500km 緑

地震活動経過図（左図青色領域内）



[主な地震活動]

- ・上図青色領域内で発生したM5.0以上の地震（最大5つ）
- ・近接して発生した地震については、最大規模の地震のみ記載

- (1) 10月22日 18時17分 M5.1 最大震度4 釧路沖
- (2) 10月25日 01時40分 M5.8 最大震度5弱 根室半島南東沖

○関東・中部地方の地震活動

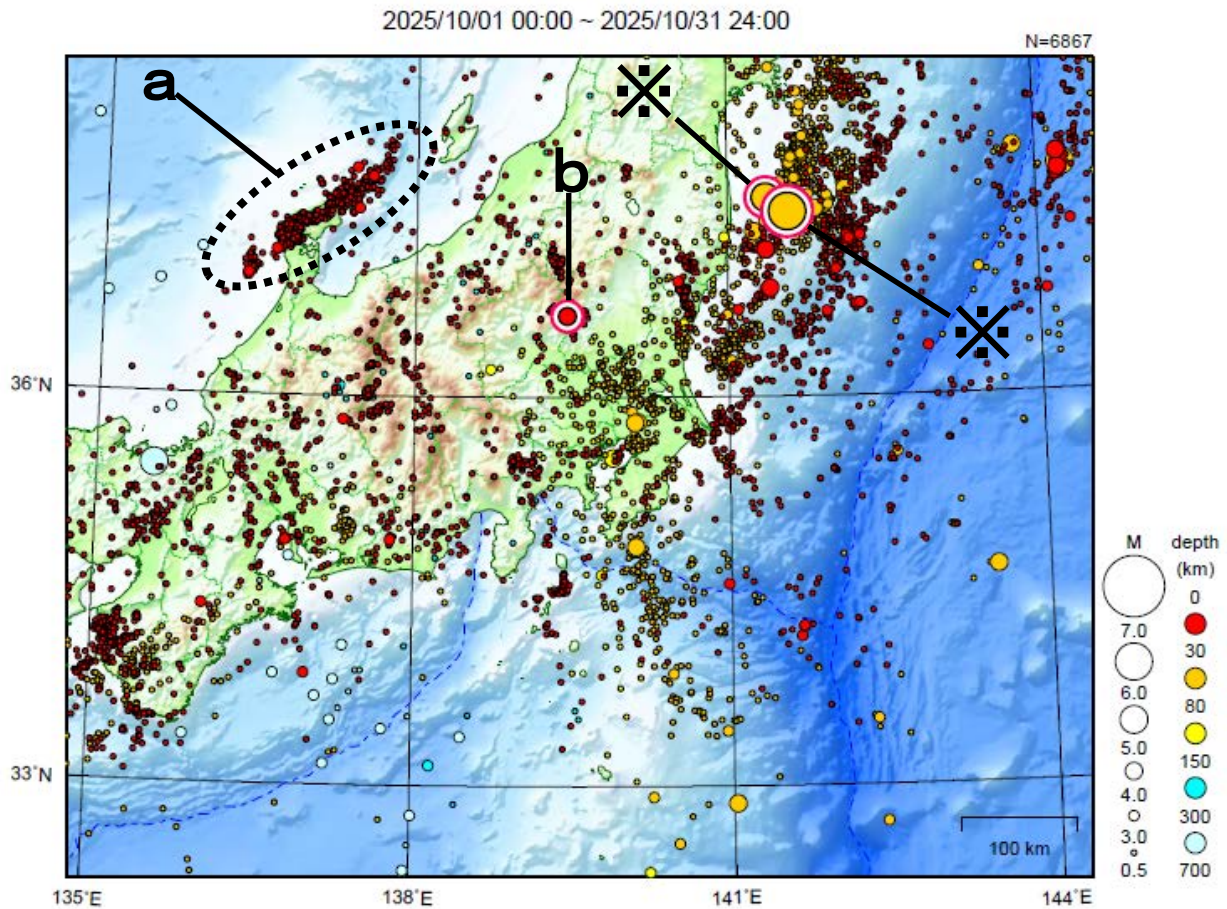


図7 関東・中部地方の震央分布図（2025年10月1日～10月31日、 $M \geq 0.5$ ）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOPO30及び米国国立地球物理データセンターのETOPO2v2を使用

【概況】

10月に関東・中部地方（三重県を含む）で震度1以上を観測した地震は38回（9月は55回）であった。

10月中の主な活動は次のとおりである。

- a 「令和6年能登半島地震」の地震活動域では、10月中に震度1以上を観測した地震が6回（震度2：1回、震度1：5回）発生した。このうち最大規模の地震は、12日04時24分に石川県西方沖の深さ12kmで発生したM3.6の地震で、石川県志賀町で震度2を観測した。（p. 12、13参照）。
- b 26日12時04分に栃木県北部の深さ5kmでM4.7の地震が発生した。この地震により栃木県日光市で震度4を観測したほか、東北南部、新潟県、関東甲信地方及び静岡県で震度3～1を観測した（p. 5、14参照）

※ 東北の地震活動を参照（p. 8、9参照）。

「令和6年能登半島地震」の地震活動

震央分布図

(2020年12月1日～2025年10月31日、
深さ0～30km、 $M \geq 3.0$)

震源のプロット

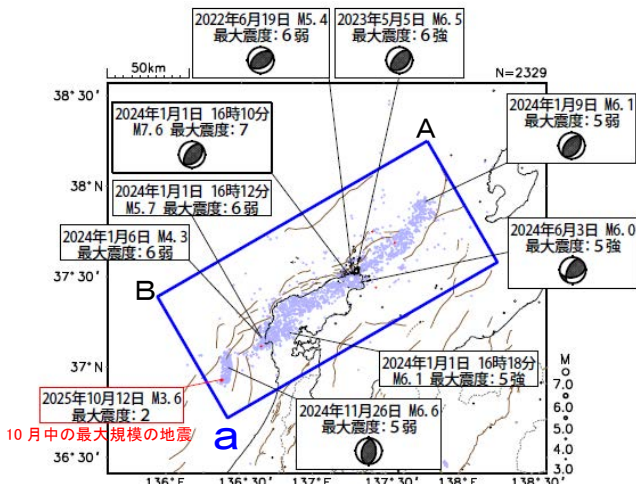
黒色 2020年12月1日～2023年12月31日

水色 2024年1月1日～2025年9月30日

赤色 2025年10月1日～31日

吹き出しは最大震度6弱以上の地震、 $M6.0$ 以上の地震
及び10月中の最大規模の地震

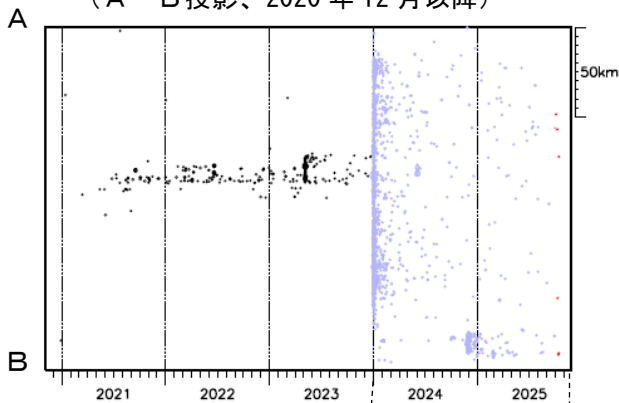
図中の発震機構はCMT解



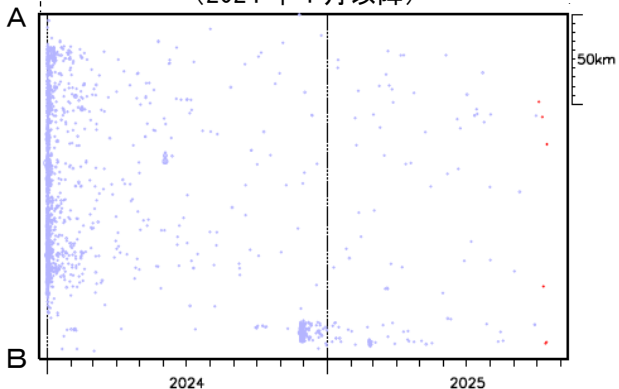
図中の茶色の線は、地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。

領域 a 内の時空間分布図

(A-B投影、2020年12月以降)

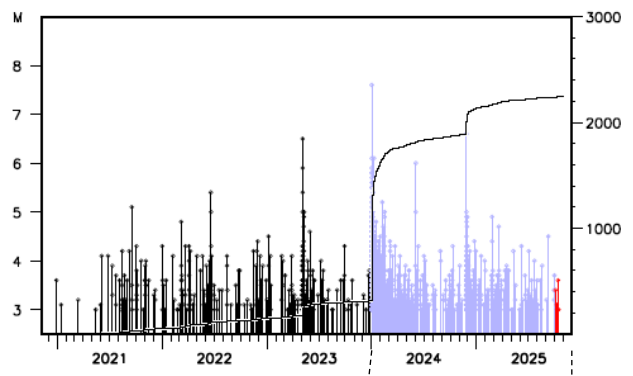


(2024年1月以降)

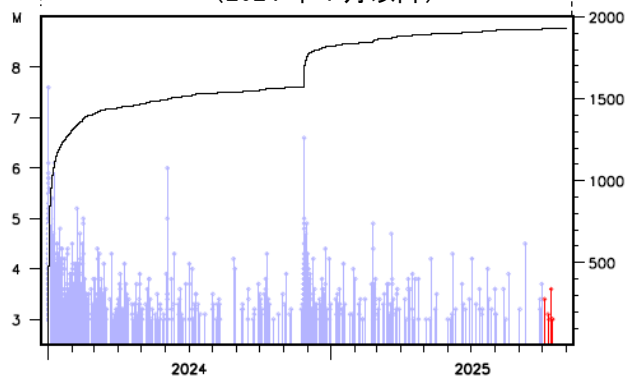


領域 a 内のM-T図及び回数積算図

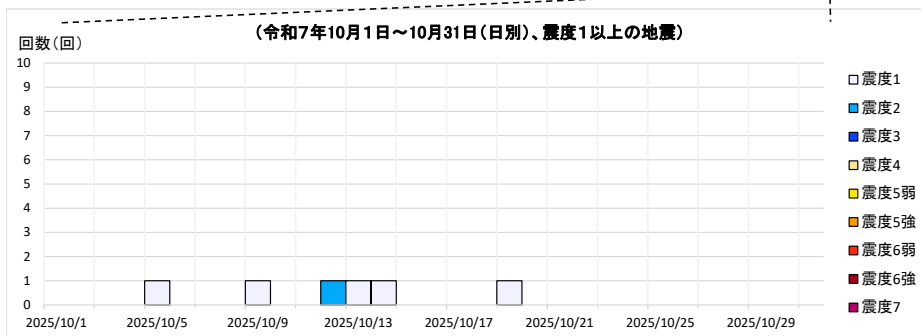
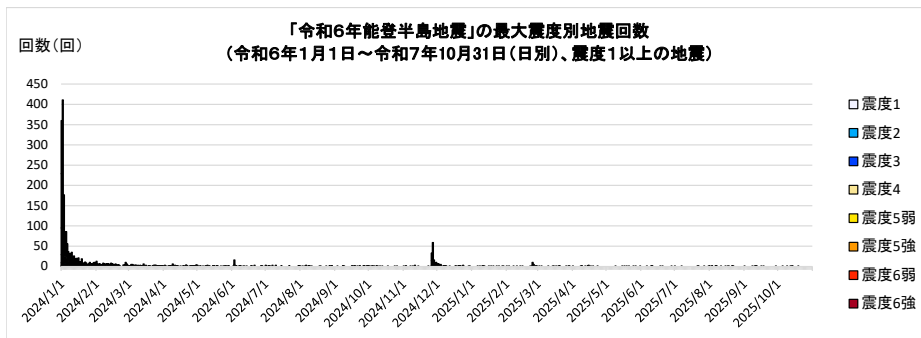
(2020年12月以降)



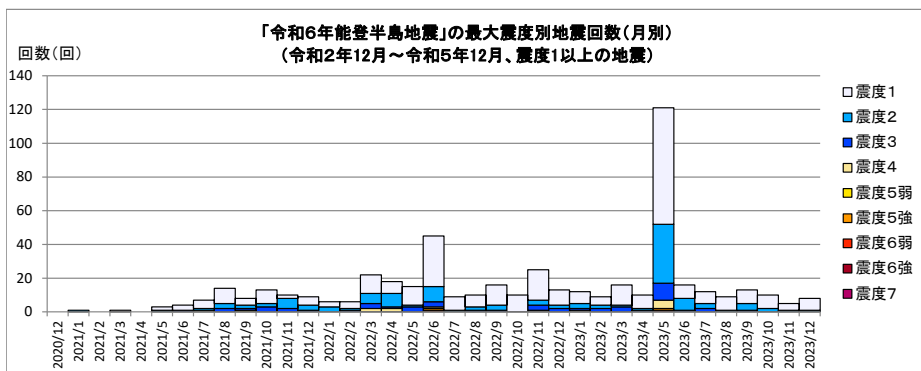
(2024年1月以降)



令和7年10月 地震・火山月報（防災編）



【令和2(2020)年12月～令和5(2023)年12月の発生回数(月別)】



【令和2(2020)年12月以降の発生回数(年別)】

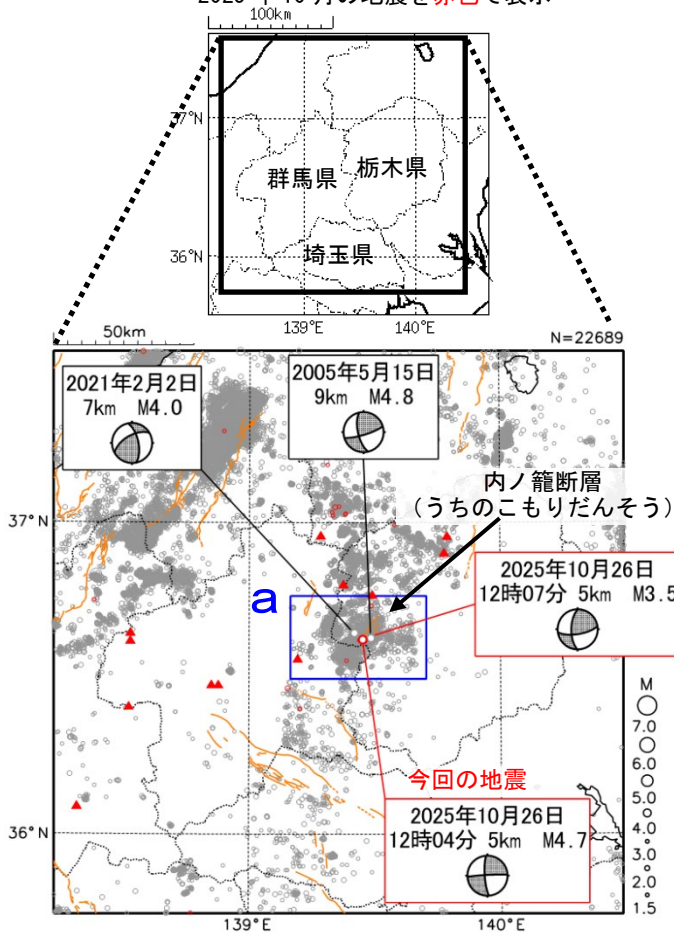
年別	最大震度別回数										震度1以上を 観測した回数		備考
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	回数	累計		
2020/12/1 - 12/31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
2021/1/1 - 12/31	39	19	10	1	1	0	0	0	0	0	70	70	
2022/1/1 - 12/31	130	39	18	6	0	1	1	0	0	0	195	265	
2023/1/1 - 12/31	151	61	21	6	0	1	0	1	0	0	241	506	2023/6/1～ 12/31の震度1 以上を観測した 回数 合計73回 月平均10.4回 月中央値10.0回
総計(2020～2023)	320	119	49	13	1	2	1	1	0	0	506	506	

2020～2023	320	119	49	13	1	2	1	1	0	506	506	
2024/1/1 - 31	941	395	159	45	7	8	2	0	1	1558	2064	
2024/2/1 - 29	95	34	12	3	0	0	0	0	0	144	2208	
2024/3/1 - 31	49	17	4	0	0	0	0	0	0	70	2278	
2024/4/1 - 30	32	9	4	0	0	0	0	0	0	45	2323	
2024/5/1 - 31	20	6	2	0	0	0	0	0	0	28	2351	
2024/6/1 - 30	27	5	1	1	0	1	0	0	0	35	2386	
2024/7/1 - 31	16	3	1	0	0	0	0	0	0	20	2406	
2024/8/1 - 31	13	4	1	0	0	0	0	0	0	18	2424	
2024/9/1 - 30	14	4	0	0	0	0	0	0	0	18	2442	
2024/10/1 - 31	8	6	0	0	0	0	0	0	0	14	2456	
2024/11/1 - 30	88	41	5	1	1	0	0	0	0	136	2592	
2024/12/1 - 31	24	12	1	0	0	0	0	0	0	37	2629	
2025/1/1 - 31	8	2	2	0	0	0	0	0	0	12	2641	
2025/2/1 - 28	18	5	2	0	0	0	0	0	0	25	2666	
2025/3/1 - 31	7	3	1	1	0	0	0	0	0	12	2678	
2025/4/1 - 30	10	2	0	0	0	0	0	0	0	12	2690	
2025/5/1 - 31	6	1	1	0	0	0	0	0	0	8	2698	
2025/6/1 - 30	6	1	0	0	0	0	0	0	0	7	2705	
2025/7/1 - 31	6	0	0	0	0	0	0	0	0	6	2711	
2025/8/1 - 31	12	1	0	0	0	0	0	0	0	13	2724	
2025/9/1 - 30	6	1	1	0	0	0	0	0	0	8	2732	
2025/10/1 - 31	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6	2738	
総計(2020/12/1～2025/10/31)	1731	672	246	64	9	11	3	1	1	2738	2738	

※2024/1/1以降は地震活動の領域が広がったことから、対象領域を拡大して地震回数をカウントしている。

10月26日 栃木県北部の地震

震央分布図
(1997年10月1日～2025年10月31日、
深さ0～20km、 $M \geq 1.5$)
2025年10月の地震を赤色で表示

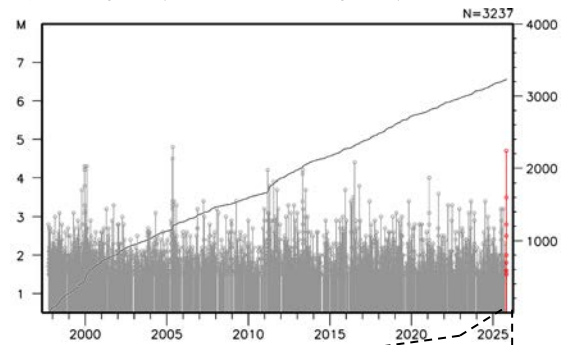


2025年10月26日12時04分に栃木県北部の深さ5kmで $M 4.7$ の地震（最大震度4）が発生した。この地震は地殻内で発生した。発震機構は北西－南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型である。この地震の発生後、ほぼ同じ場所で同日12時07分に $M 3.5$ の地震（最大震度3）が発生した。

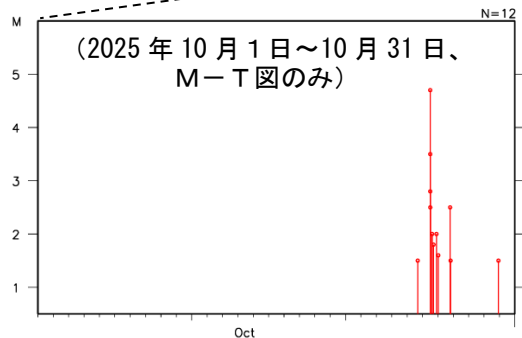
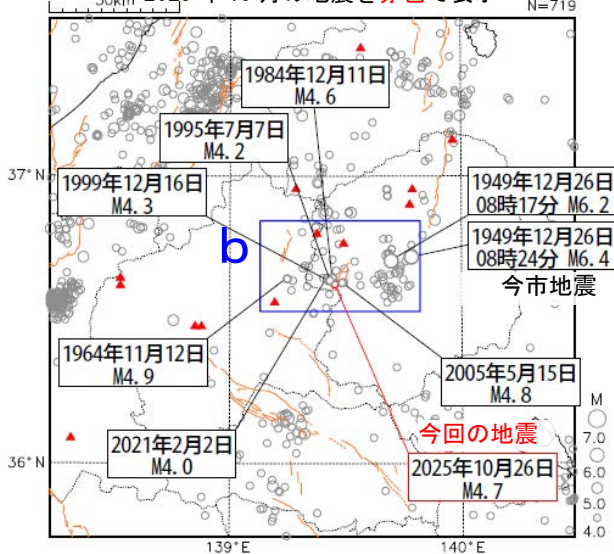
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震央付近（領域a）では $M 4.0$ 以上の地震が時々発生している。このうち、2005年5月15日には $M 4.8$ の地震（最大震度4）の地震が発生しており、最近では2021年2月2日に $M 4.0$ の地震（最大震度4）が発生している。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域b）では、 $M 4.0$ 以上の地震が時々発生している。1949年12月26日に今市地震（ $M 6.4$ 、 $M 6.2$ ）が発生しており、死者10人、負傷者163人、住家全壊290棟などの被害が生じた（被害は、「日本被害地震総覧」による）。

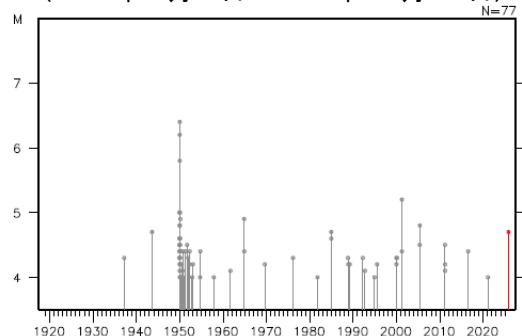
領域a内のM-T図及び回数積算図
(1997年10月1日～2025年10月31日)



震央分布図
(1919年1月1日～2025年10月31日、
深さ0～40km、 $M \geq 4.0$)
2025年10月の地震を赤色で表示



領域b内のM-T図
(1919年1月1日～2025年10月31日)



震央分布図中の▲は活火山を、茶線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。

○近畿・中国・四国地方の地震活動

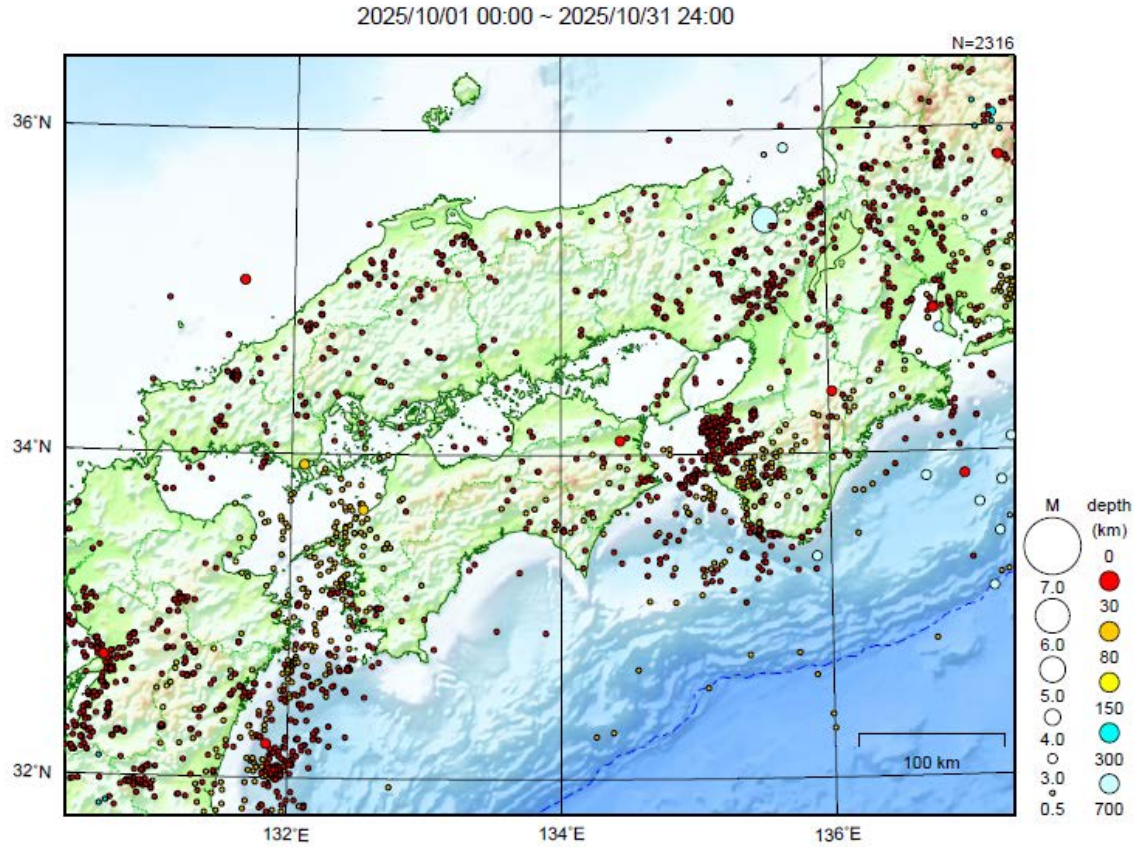


図8 近畿・中国・四国地方の震央分布図（2025年10月1日～10月31日、 $M \geq 0.5$ ）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030及び米国国立地球物理データセンターのETOP02v2を使用

【概況】

10月に近畿・中国・四国地方で震度1以上を観測した地震は14回（9月は10回）であった。
10月中、特に目立った活動はなかった。

○九州地方の地震活動

2025/10/01 00:00 ~ 2025/10/31 24:00

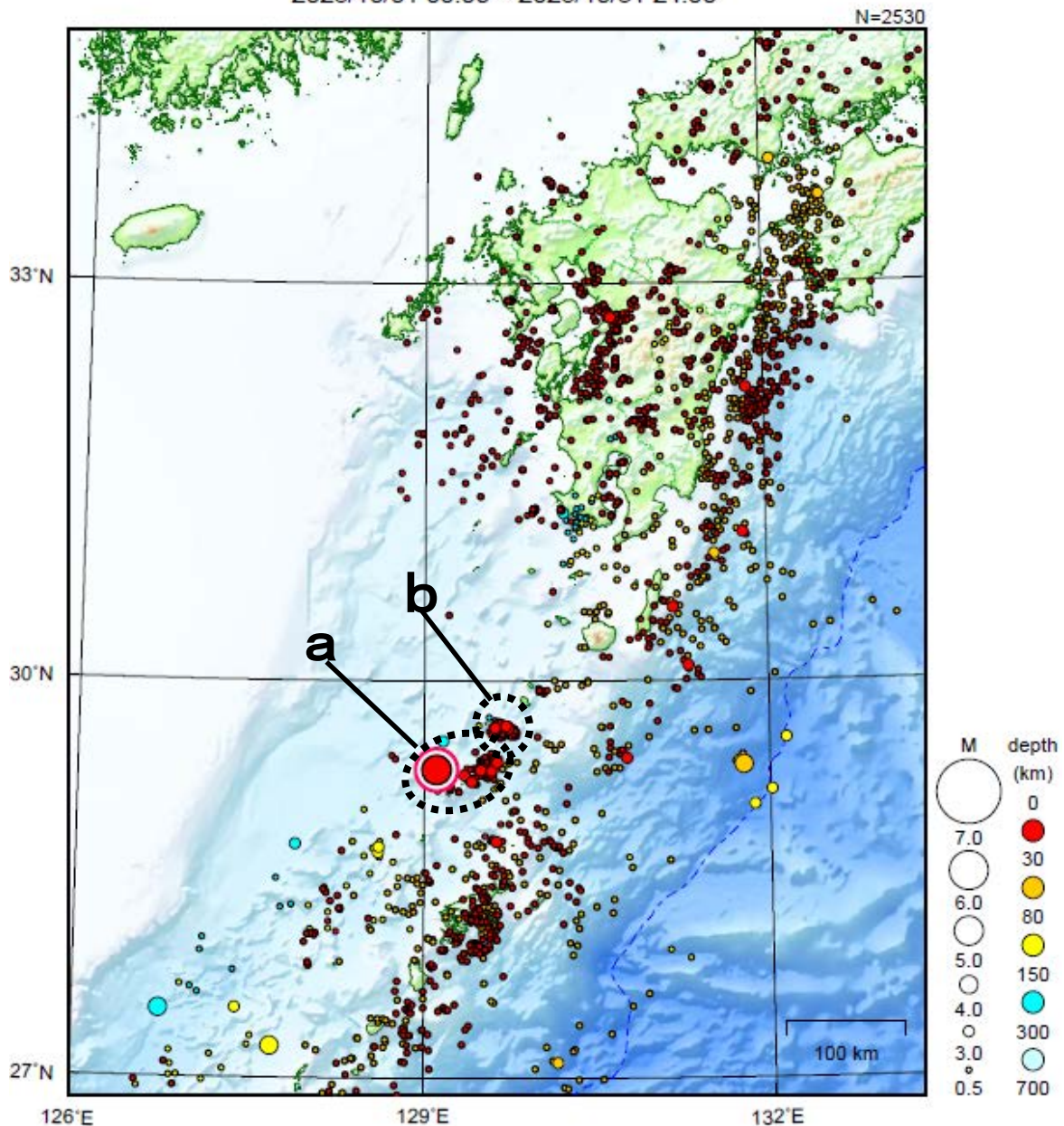


図9 九州地方の震央分布図（2025年10月1日～10月31日、M \geq 0.5）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030、及び米国国立地球物理データセンターのETOP02v2を使用
 [概況]

10月に九州地方で震度1以上を観測した地震は64回^(注1)（9月は180回）であった。
 10月の主な活動は次のとおりである。

a トカラ列島近海（小宝島付近）では、10月に震度1以上を観測した地震が37回（震度3：4回、震度2：8回、震度1：25回）^(注1)発生した。このうち最大規模の地震は、8日06時38分に発生したM5.3の地震で、鹿児島県十島村（悪石島）で震度3を観測した（p.17～22参照）。

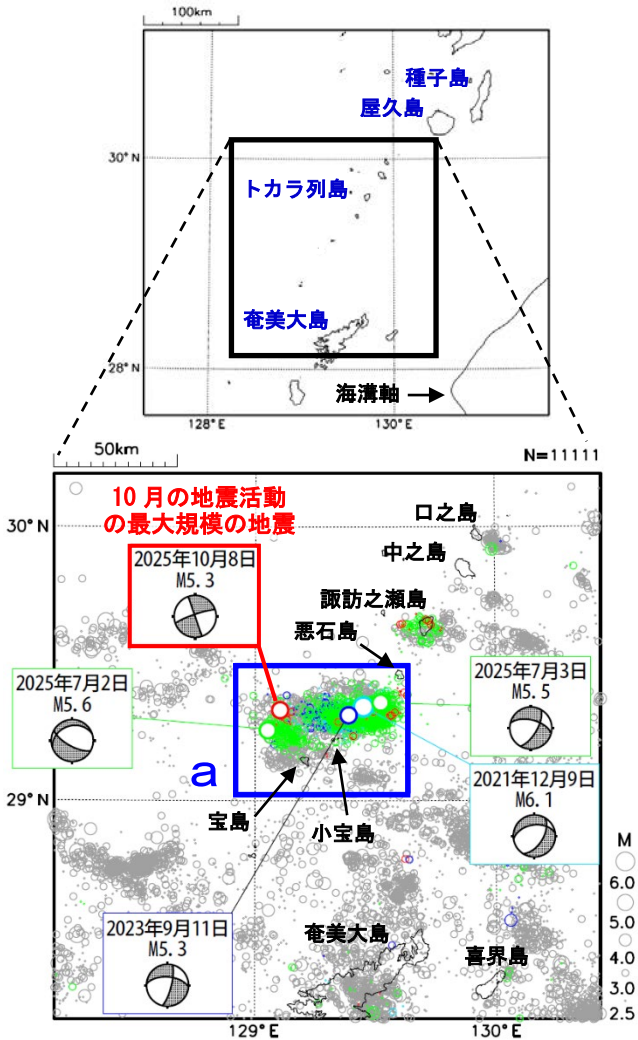
このうち最大規模の地震は、19日08時42分に発生したM3.4の地震で、鹿児島県十島村（諏訪之瀬島）で震度2を観測した（p.23、24参照）。

（注1） 震度1以上を観測した地震の回数は、後日の調査で変更する場合がある。

b トカラ列島近海（諏訪之瀬島付近）では、10月に震度1以上を観測した地震が14回（震度2：5回、震度1：9回）^(注1)発生した。

トカラ列島近海の地震活動（小宝島付近）

震央分布図
 (1994年10月1日～2025年10月31日、
 深さ0～50km、 $M \geq 2.5$)
 2021年12月の地震を水色○で表示
 2023年9月の地震を青色○で表示
 2025年6月～9月の地震を緑色○で表示
 2025年10月の地震を赤色○で表示
 図中の発震機構はCMT解



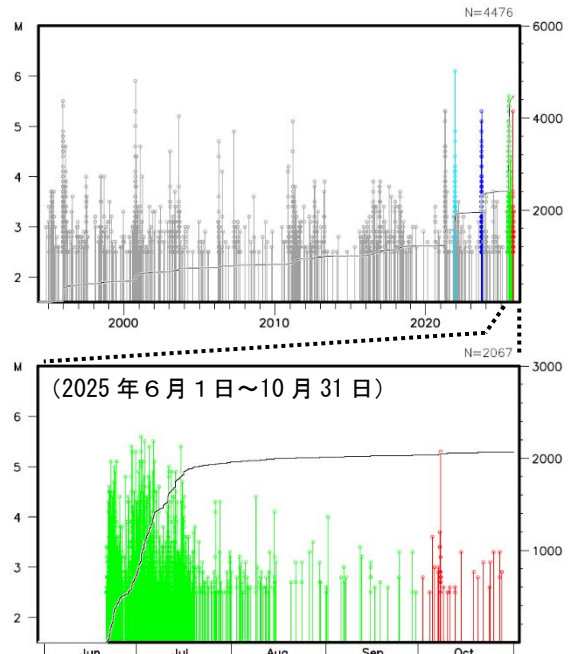
トカラ列島近海（小宝島付近）では、2025年10月に震度1以上を観測した地震が37回（震度3：4回、震度2：8回、震度1：25回）^(注1)発生した。このうち最大規模の地震は8日06時38分に発生したM5.3の地震（最大震度3）である。この地震の発震機構（CMT解）は北北東-南南西方向に張力軸を持つ横ずれ断層型である。今回の地震活動は2025年6月21日から活発になっており、7月3日16時13分にはM5.5の地震（最大震度6弱）が発生した。地震活動は7月20日頃から低下してきており、規模が大きな地震の回数も減少しているが、活動は継続している。6月21日から10月31日までに震度1以上を観測した地震が2383回（震度6弱：1回、震度5強：3回、震度5弱：4回、震度4：52回、震度3：163回、震度2：583回、震度1：1577回）^(注1)発生した。これらの地震は陸のプレート内で発生した。

1994年10月以降の活動をみると、今回の地震活動域付近（領域a）では、時々まとまった活動がある。2023年9月8日から活発になった地震活動では、9月30日までに震度1以上を観測した地震が346回発生した（最大震度4の地震2回を含む）。また、2021年12月4日から活発になった地震活動では、12月31日までに震度1以上を観測した地震が308回発生した。このうち、12月9日に発生したM6.1の地震（最大震度5強）により、鹿児島県十島村（悪石島）でがけ崩れ等の被害が生じた（被害は鹿児島県による）。

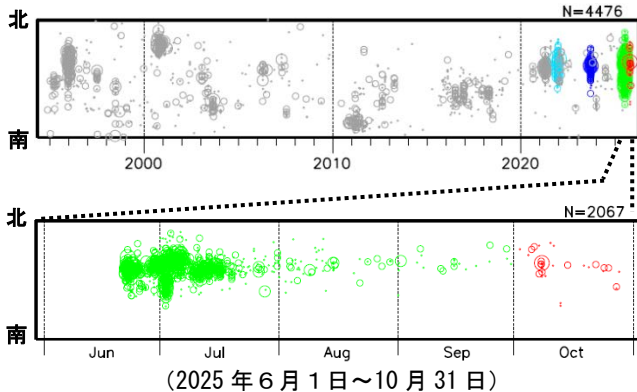
今回の地震活動と過去の主な地震活動について、活動期間ごとに1年間の期間で比較すると多様な活動の形態が見られる（5ページ後を参照）。この地域の地震活動は、活発な期間と落ち着いた期間を繰り返しながら継続することが多く、個々の地震活動の終わりの時期を特定することが難しい。

(注1) 震度1以上を観測した地震の回数は、後日の調査で変更する場合がある。

領域a内のM-T図及び回数積算図

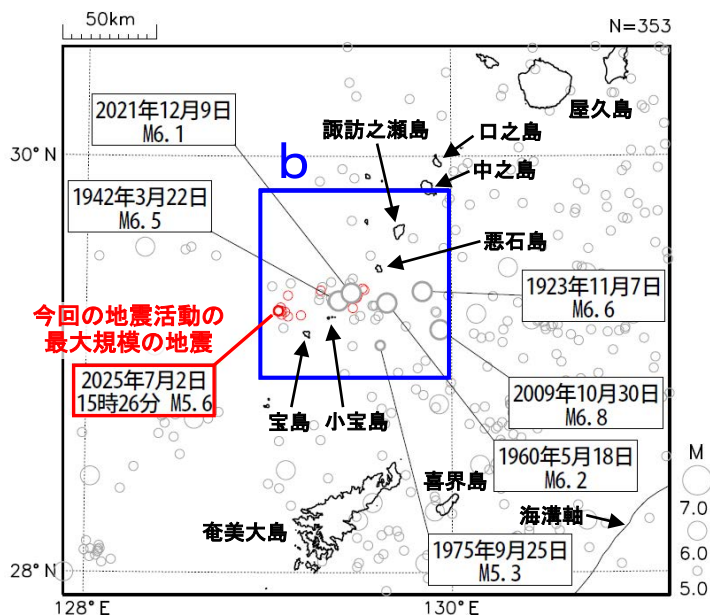


領域a内の時空間分布図（南北投影）



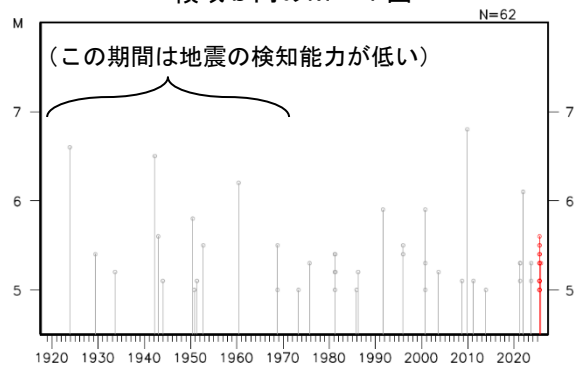
※2025年7月8日15時から、通常用いている観測点に加えて、鹿児島大学設置の臨時観測点 悪石島を使用している。

震央分布図
 (1919年1月1日～2025年10月31日、
 深さ0～100km、 $M \geq 5.0$)
 2025年6月以降の地震を赤色○で表示



1919年以降の活動をみると、今回の地震活動域周辺（領域b）では、 $M5.0$ 以上の地震がしばしば発生している。このうち、2021年12月9日に発生した $M6.1$ の地震（最大震度5強）では、鹿児島県十島村（悪石島）でがけ崩れなどの被害が生じた（被害は鹿児島県による）。また、1975年9月25日に発生した $M5.3$ の地震では、鹿児島県十島村（小宝島）で地割れの被害が生じた（被害は「日本被害地震総覧」による）。

領域b内のM-T図



※2025年7月8日15時から、通常用いている観測点に加えて、鹿児島大学設置の臨時観測点 悪石島を使用している。

トカラ列島近海の地震活動（小宝島付近）の最大震度別地震回数表

震度1以上の最大震度別地震回数表（2025年6月21日～10月31日）

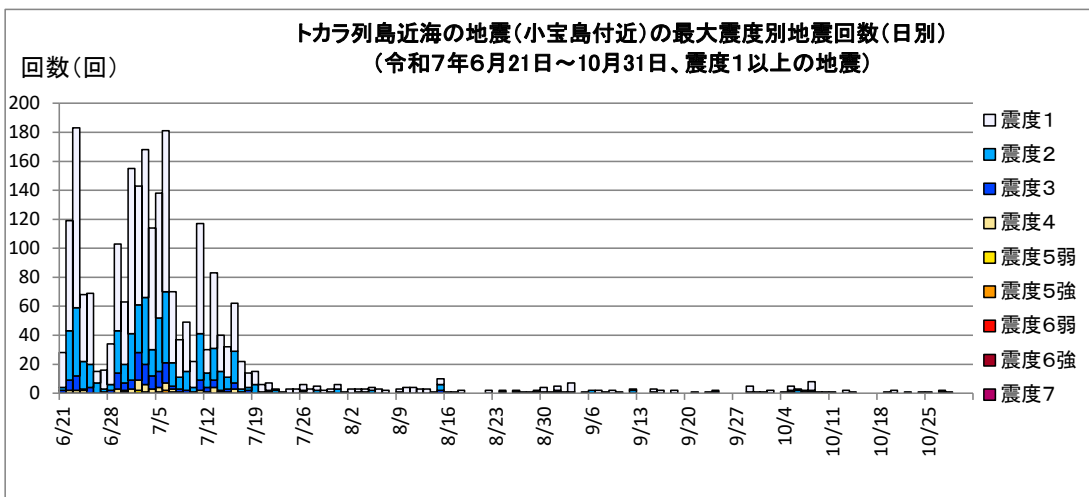
（注）掲載している値は速報のもので、その後の調査で変更する場合があります。

【令和7年6月21日以降の月別発生回数】

月別	最大震度別回数										震度1以上を 観測した回数		備考
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	回数	累計		
6/21 - 30	471	173	43	10	1	0	0	0	0	698	698		
7/1 - 31	1002	382	108	41	3	3	1	0	0	1540	2238		
8/1 - 31	49	12	5	0	0	0	0	0	0	66	2304		
9/1 - 30	30	8	3	1	0	0	0	0	0	42	2346		
10/1 - 31	25	8	4	0	0	0	0	0	0	37	2383		
総計(6月21日～)	1577	583	163	52	4	3	1	0	0		2383		

【令和7年10月1日以降の日別発生回数】

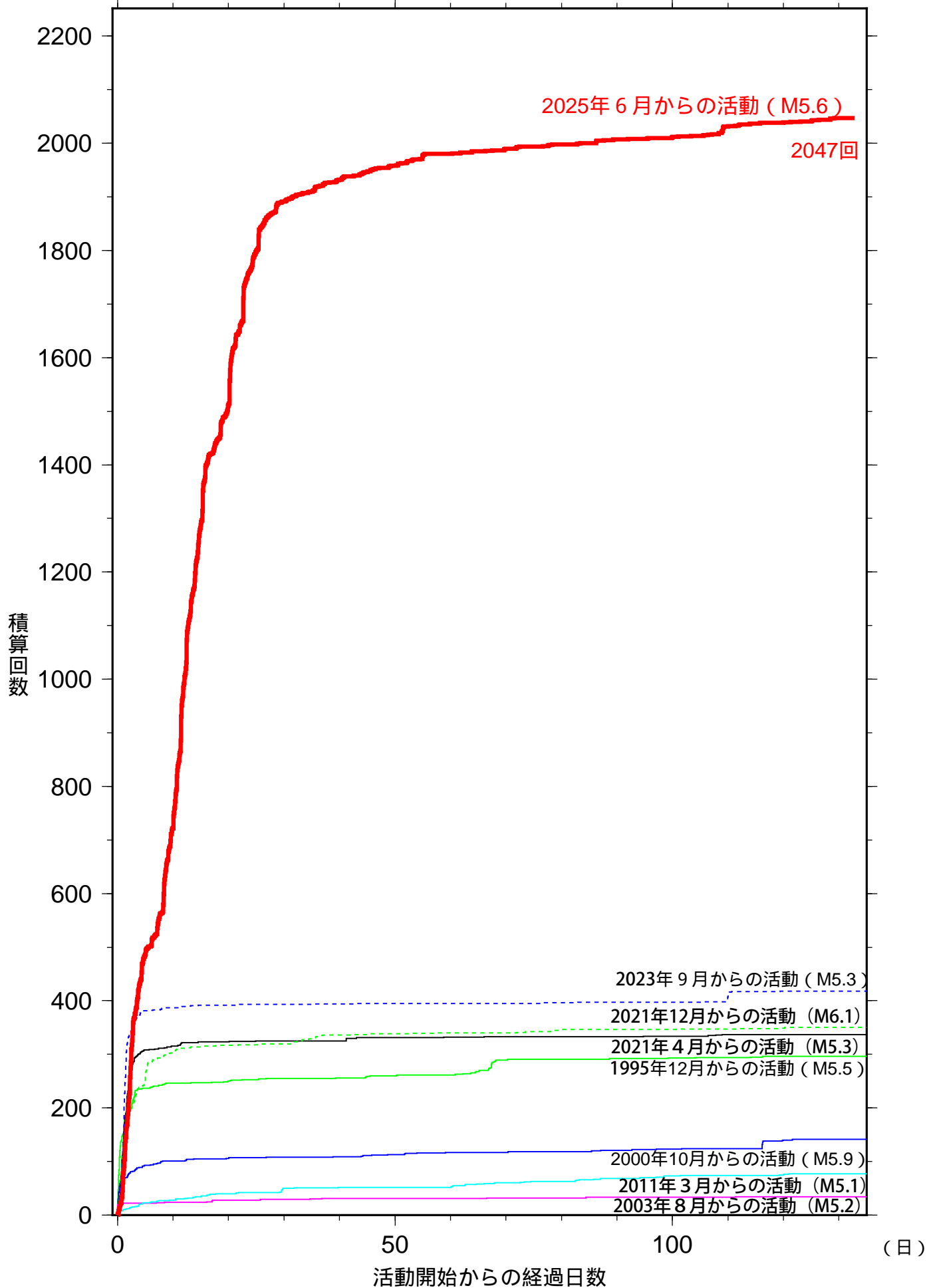
日別	最大震度別回数										震度1以上を 観測した回数		備考
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	回数	累計		
10/1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1		
10/2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3		
10/3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3		
10/4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4		
10/5	3	1	1	0	0	0	0	0	0	5	9		
10/6	1	2	0	0	0	0	0	0	0	3	12		
10/7	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	14		
10/8	6	1	1	0	0	0	0	0	0	8	22		
10/9	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	23		
10/10	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	24		
10/11	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	25		
10/12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25		
10/13	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	27		
10/14	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	28		
10/15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28		
10/16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28		
10/17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28		
10/18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28		
10/19	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	29		
10/20	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	31		
10/21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	31		
10/22	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	32		
10/23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	32		
10/24	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	33		
10/25	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	34		
10/26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	34		
10/27	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	36		
10/28	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	37		
10/29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	37		
10/30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	37		
10/31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	37		
総計(10月1日～)	25	8	4	0	0	0	0	0	0		37		



令和7年10月 地震・火山月報（防災編）
主な地震活動の地震回数比較（マグニチュード2.5以上）

（回）

2025年10月31日24時00分現在



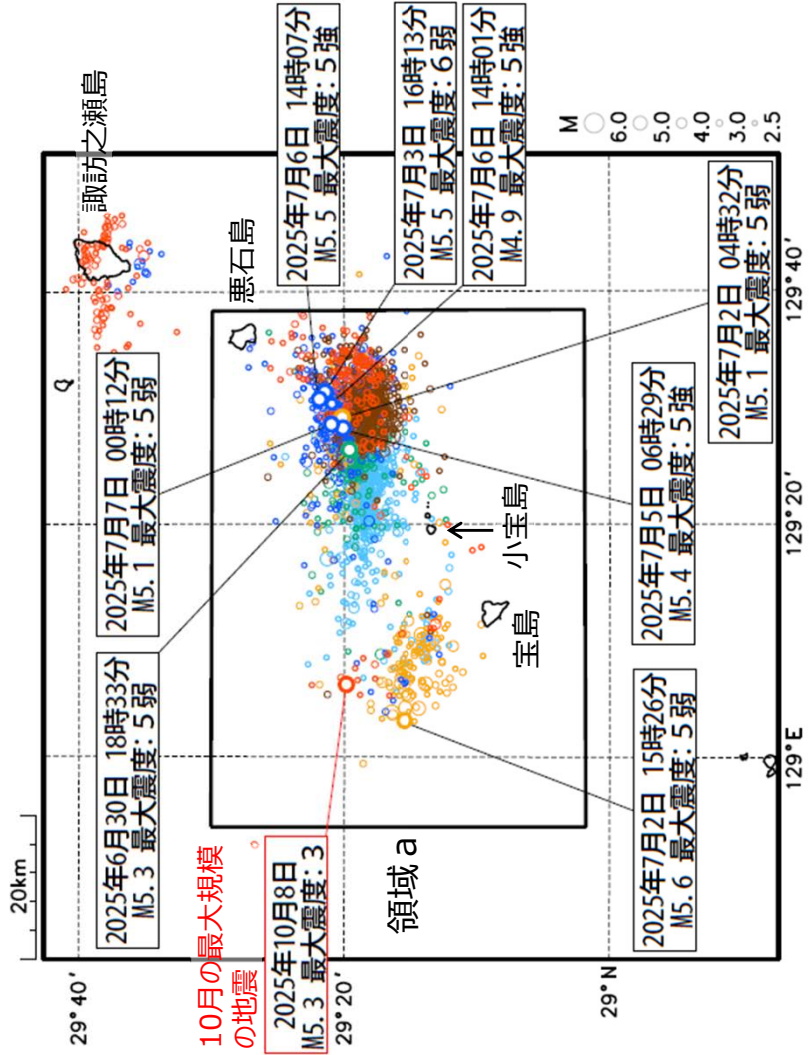
この資料は速報値であり、後日の調査で変更することがある。
今回の地震のマグニチュードについては、これまでの最大を示している。

トカラ列島近海の地震活動（小宝島付近）2025年6月21日以降の地震活動

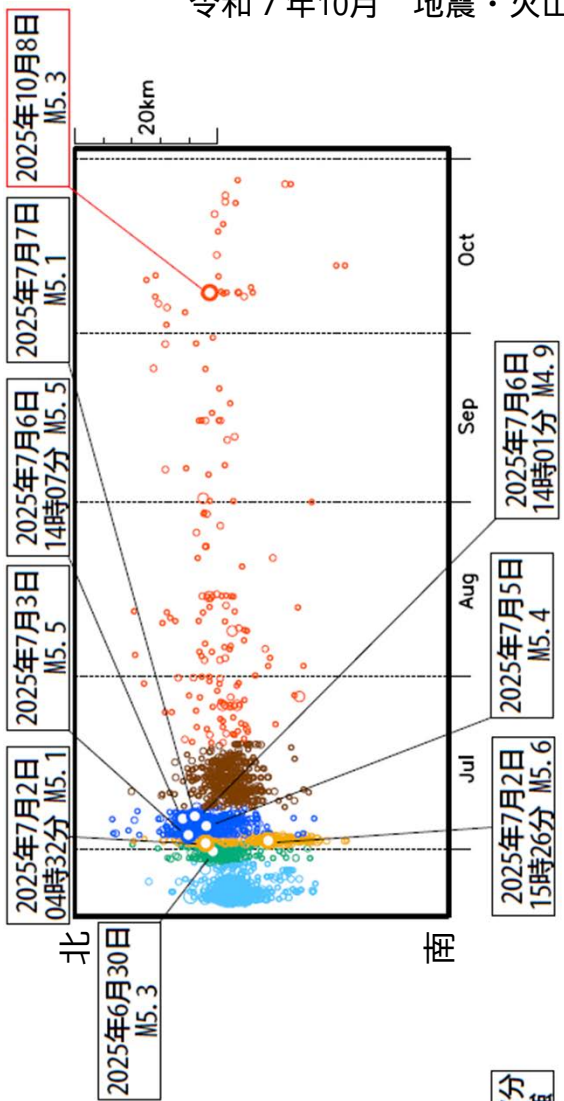
震央分布図

（2025年6月21日～10月31日、深さ0～50km、M \geq 2.5）

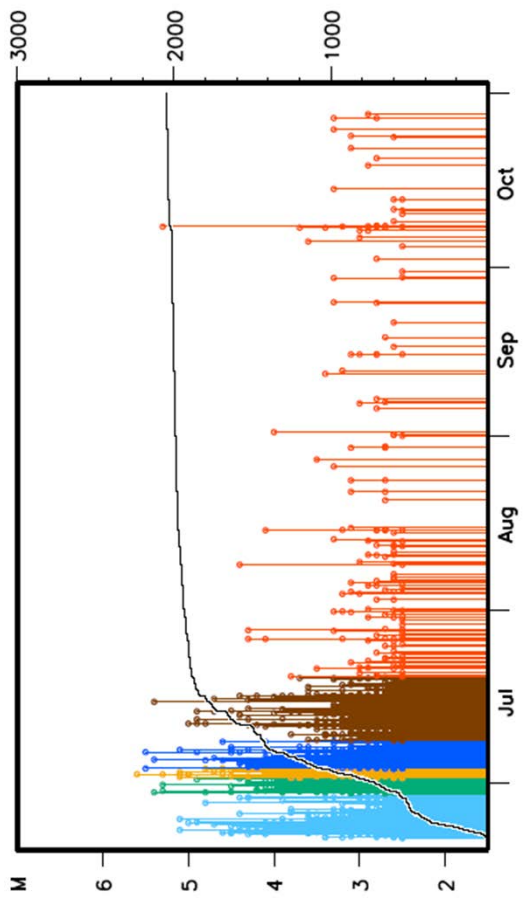
- 2025年6月21日～
- 2025年6月29日～
- 2025年7月2日～
- 2025年7月3日16時13分～
- 2025年7月8日15時～
- 2025年7月20日～



領域a内の時空間分布図（南北投影）



領域a内のM-T図及び回数積算図

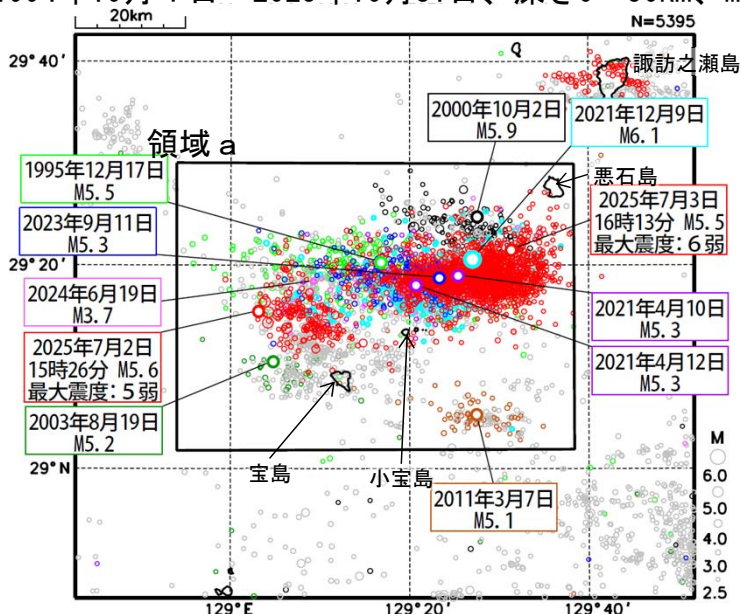


2025年7月8日15時から、通常用いている観測点に加えて、鹿児島大学設置の臨時観測点 悪石島を使用している。

トカラ列島近海の地震活動（小宝島付近）
（過去の活動状況との比較 M2.5以上、1年間）

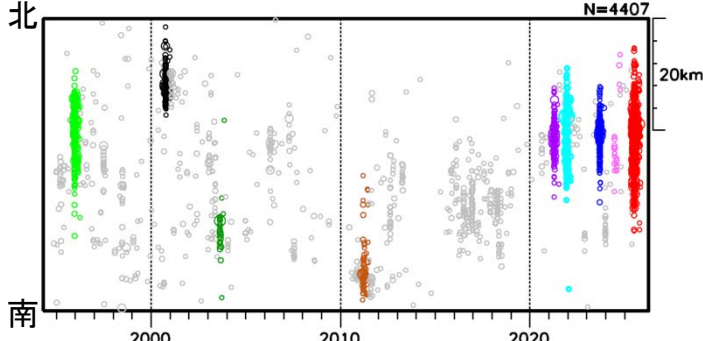
震央分布図

（1994年10月1日～2025年10月31日、深さ0～50km、 $M \geq 2.5$ ）

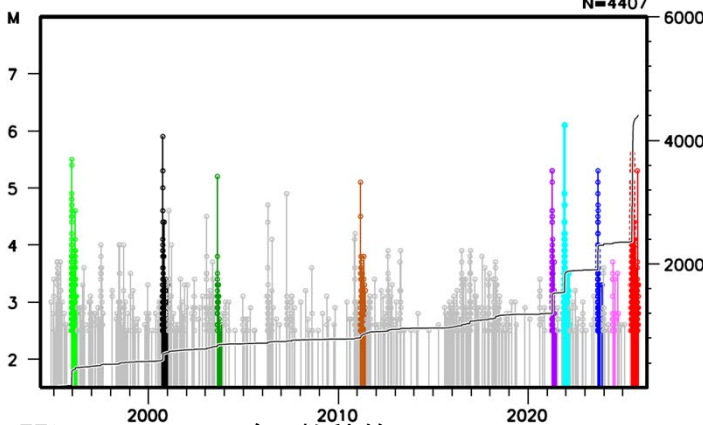


※2025年7月8日15時から、通常用いている観測点に加えて、鹿児島大学設置の臨時観測点 悪石島を使用している。

領域 a 内の時空間分布図（南北投影）



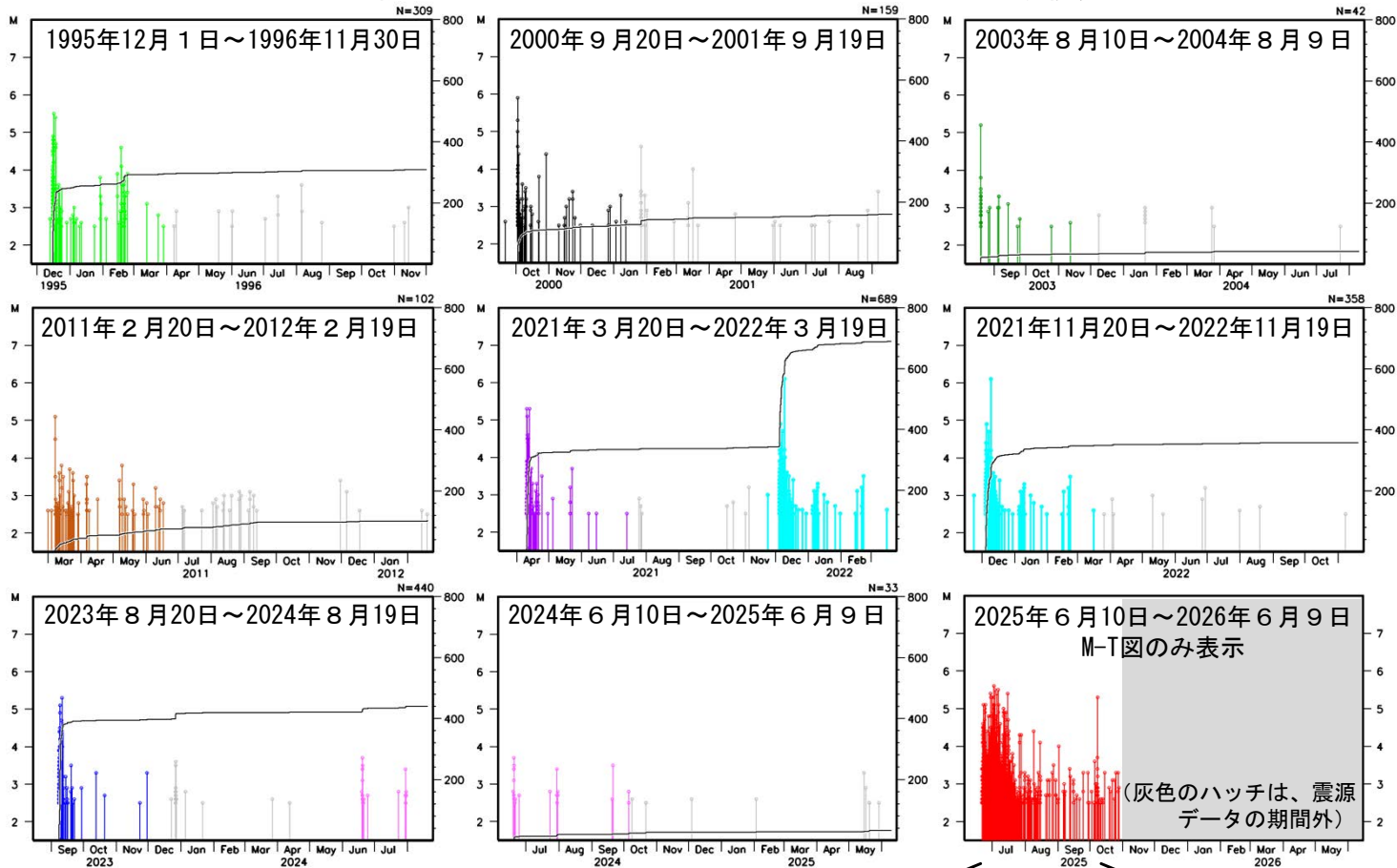
領域 a 内のM-T図及び回数積算図



主な地震活動の期間別（今回の活動以外は各120日間）の色分け

- 1995年12月1日～1996年3月29日：黄緑色
- 2000年9月20日～2001年1月17日：黒色
- 2003年8月10日～12月7日：緑色
- 2011年2月20日～6月19日：茶色
- 2021年3月20日～7月17日：紫色
- 2021年11月20日～2022年3月19日：水色
- 2023年8月20日～12月17日：青色
- 2024年6月10日～10月7日：桃色
- 2025年6月10日～：赤色
- 上記期間以外：灰色

領域 a 内の期間別（各1年間）のM-T図及び回数積算図



6月10日～10月31日

トカラ列島近海の地震活動（諏訪之瀬島付近）

震央分布図

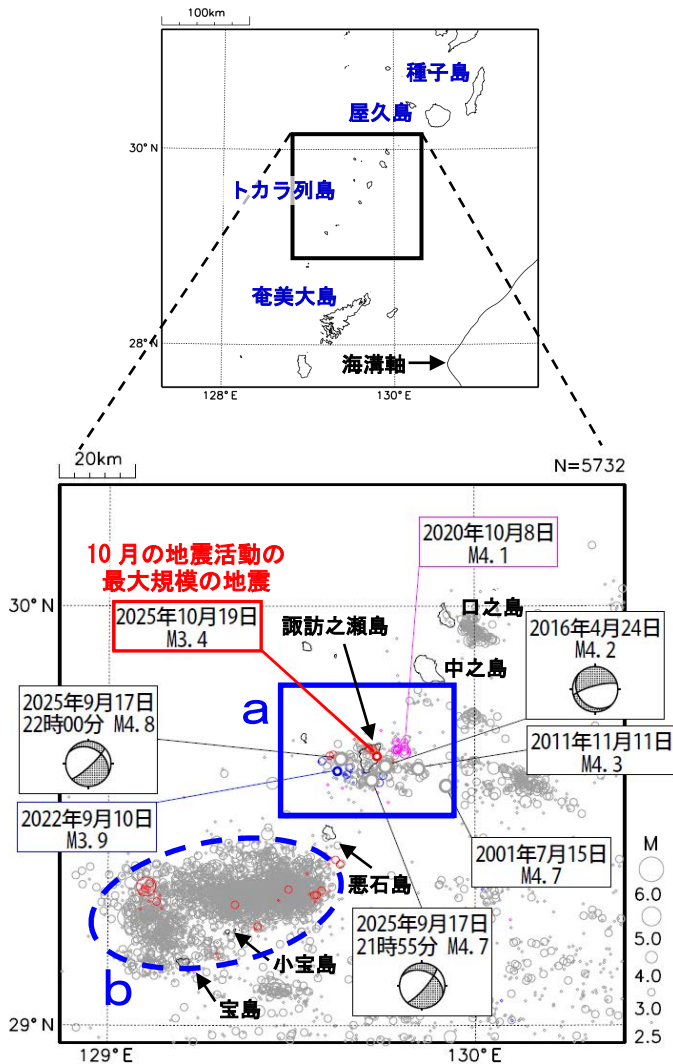
(1994年10月1日～2025年10月31日、
深さ0～50km、 $M \geq 2.5$)

2020年9月～10月の地震を桃色○で表示

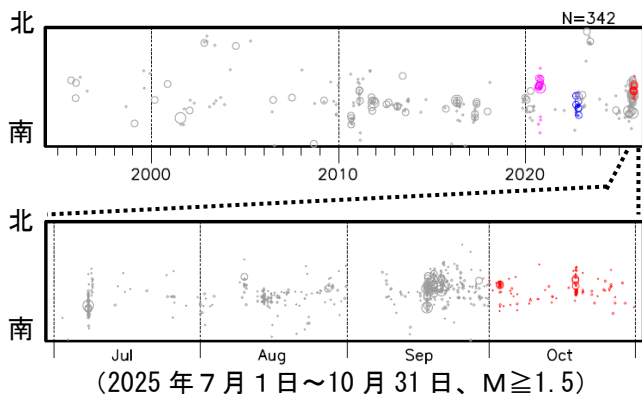
2022年9月～10月の地震を青色○で表示

2025年10月の地震を赤色○で表示

図中の発震機構はCMT解



領域a内の時空間分布図（南北投影）



※2025年7月8日15時から、通常用いている観測点に加えて、鹿児島大学設置の臨時観測点 悪石島を使用している。

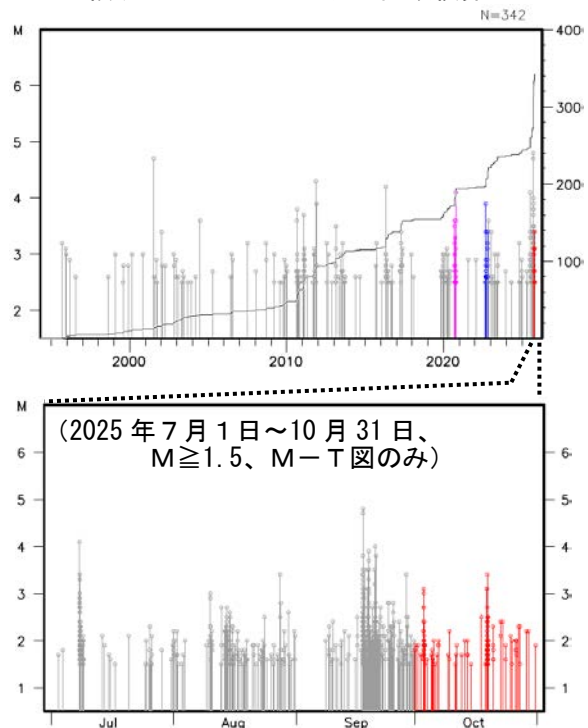
トカラ列島近海（諏訪之瀬島付近）では、2025年10月に震度1以上を観測した地震が14回（震度2：5回、震度1：9回）^(注1)発生した。このうち最大規模の地震は、19日08時42分に発生したM3.4の地震（最大震度2）である。この地震活動は陸のプレート内で発生した。なお、今回の地震活動域付近（領域a）では、7月から時々まとまった地震活動が見られ、震度5弱を観測した9月17日以降、地震活動が活発となった。7月1日から10月31日までに震度1以上を観測した地震が199回（震度5弱：1回、震度4：3回、震度3：26回、震度2：44回、震度1：125回）^(注1)発生している。

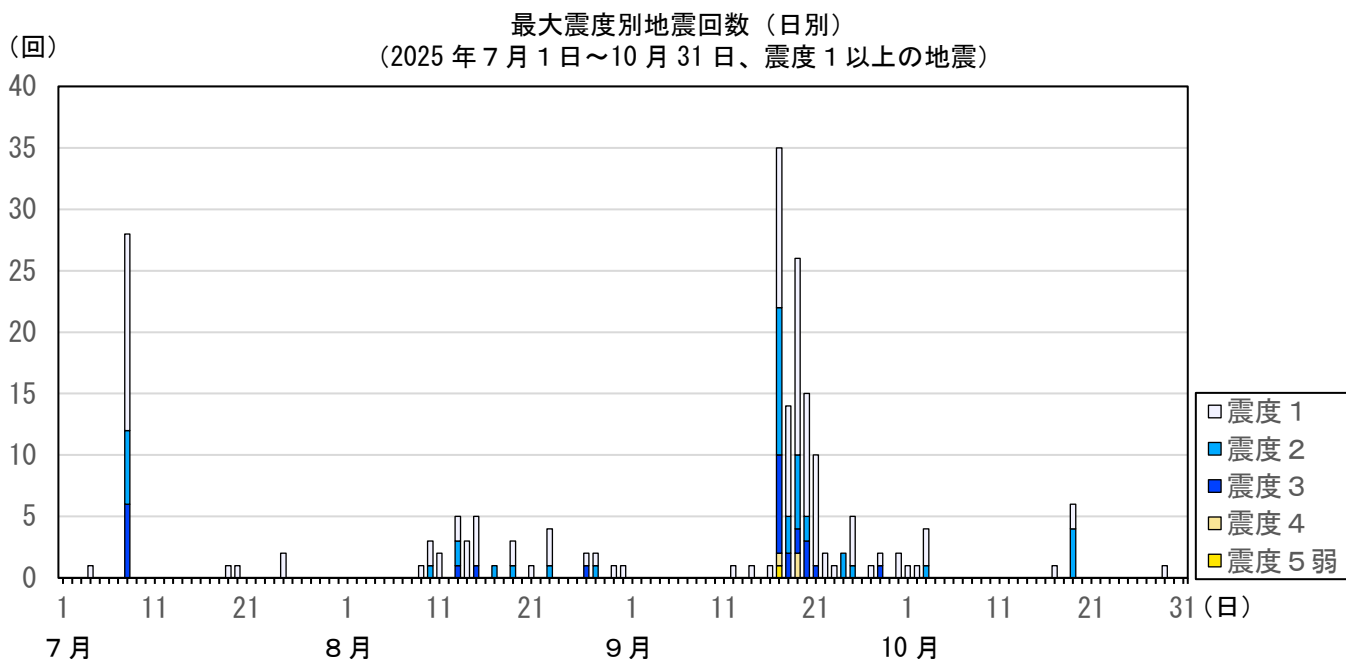
1994年10月以降の活動をみると、今回の地震活動域付近（領域a）では、時々まとまった活動が見られる。最近では、2022年9月から10月の活動で、震度1以上を観測した地震が27回（震度3：5回、震度2：4回、震度1：18回）発生した。このうち、最大規模の地震は2022年9月10日に発生したM3.9の地震（最大震度3）である。また、2020年9月から10月の活動で、震度1以上を観測した地震が14回（震度3：2回、震度2：5回、震度1：7回）発生した。このうち、最大規模の地震は2020年10月8日に発生したM4.1の地震（最大震度3）である。

なお、今回の地震活動域の南西にある小島島付近（領域b）では、2025年6月21日から地震活動が活発となった。

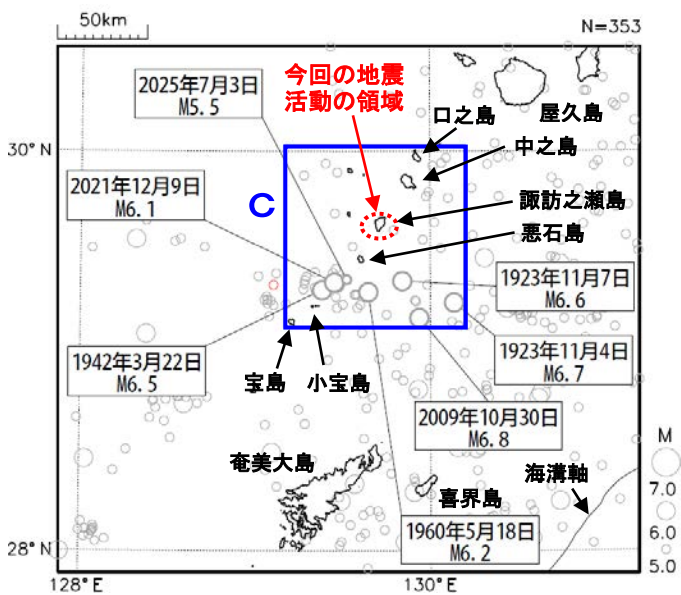
(注1) 震度1以上を観測した地震の回数は、後日の調査で変更する場合がある。

領域a内のM-T図及び回数積算図



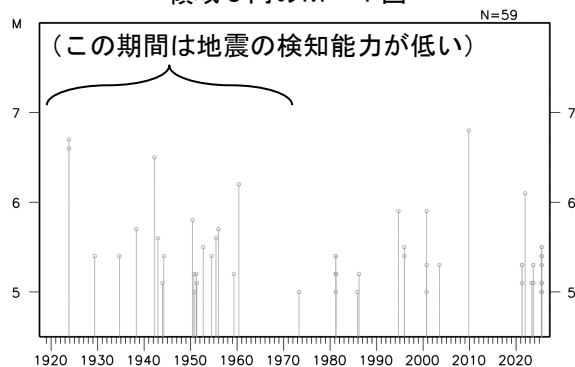


震央分布図
（1919年1月1日～2025年10月31日、
深さ0～100km、 $M \geq 5.0$ ）



1919年以降の活動をみると、今回の地震活動域周辺（領域c）では、 $M5.0$ 以上の地震がしばしば発生している。このうち、2021年12月9日に発生した $M6.1$ の地震（最大震度5強）では、鹿児島県十島村（悪石島）でがけ崩れなどの被害が生じた（被害は鹿児島県による）。

領域c内のM-T図



※2025年7月8日15時から、通常用いている観測点に加えて、鹿児島大学設置の臨時観測点 悪石島を使用している。

○沖縄地方の地震活動

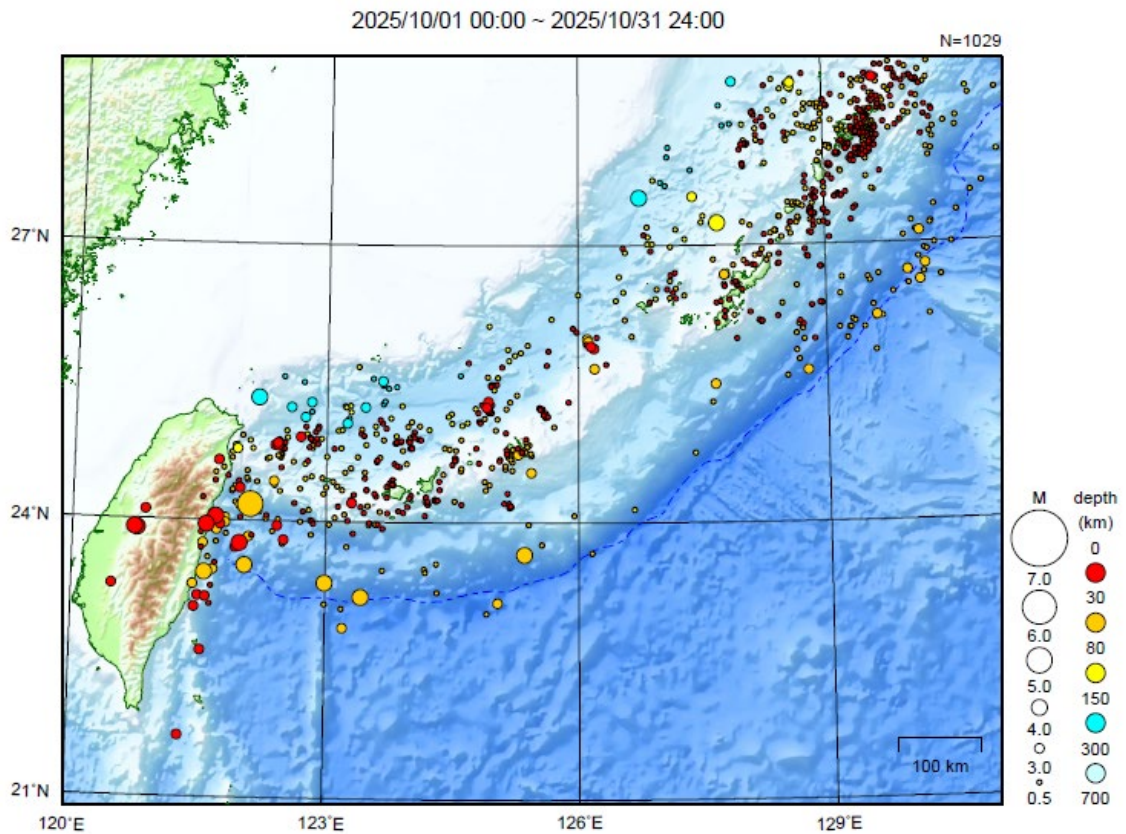


図10 沖縄地方の震央分布図（2025年10月1日～10月31日、 $M \geq 0.5$ ）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030及び米国国立地球物理データセンターのETOP02v2を使用

[概況]

10月に沖縄地方で震度1以上を観測した地震は4回であった（9月は4回）。

10月中、特に目立った地震活動はなかった。

○その他の地域の地震活動

2025/10/01 00:00 ~ 2025/10/31 24:00

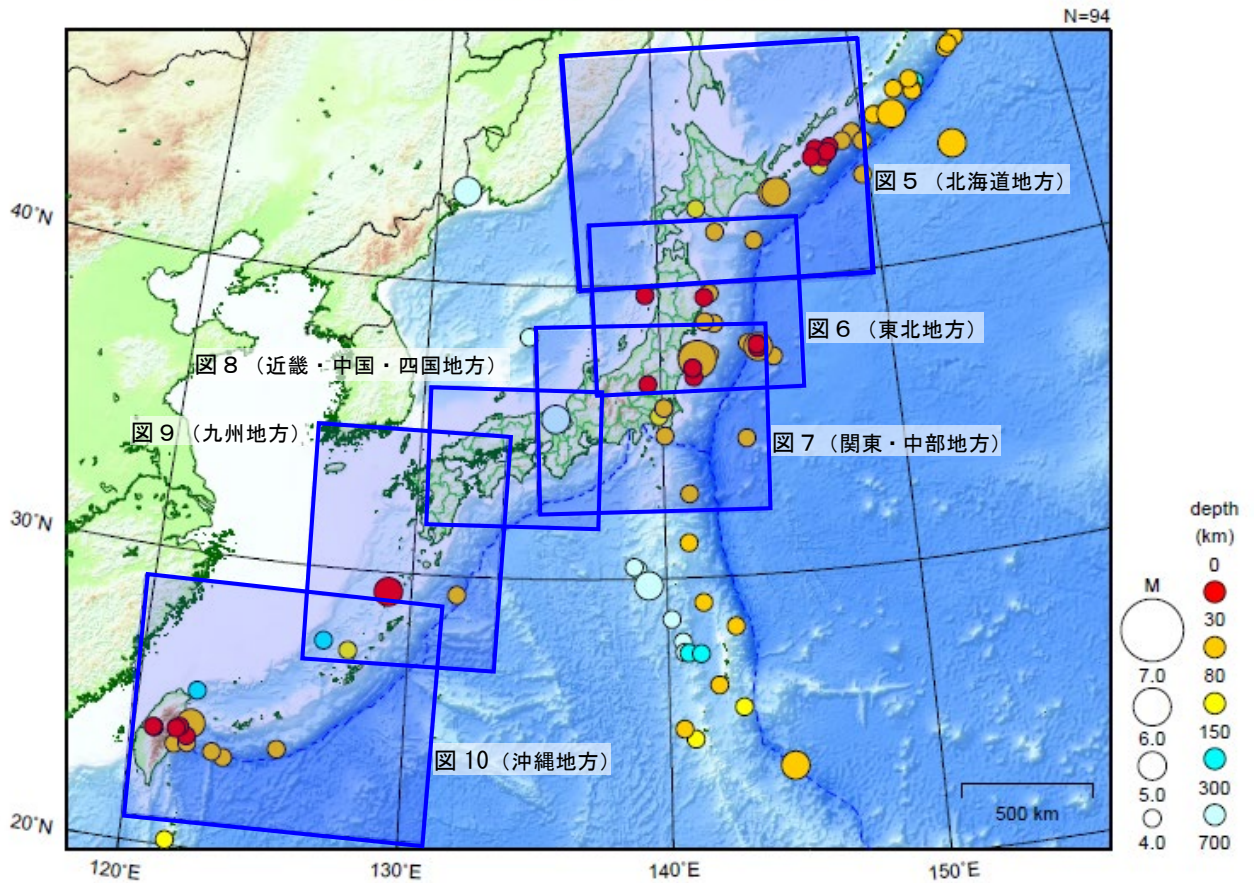


図11 日本周辺で発生した主な地震の震央分布図（2025年10月1日～10月31日、 $M \geq 4.0$ ）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030及び米国国立地球物理データセンターのETOP02v2を使用

[概況]

10月に日本周辺で発生したM6.0以上の地震は1回（9月はなし）。

10月中に図5～10の領域外で目立った活動はなかった。

● 南海トラフ周辺の地殻活動

気象庁は、第99回南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会、第477回地震防災対策強化地域判定会（定例）を開催し、令和7年11月10日に「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」として次の内容の南海トラフ地震関連解説情報を発表した^(注)。これに関連する概要資料をp.29に掲載する。

(注) <https://www.jma.go.jp/jma/press/hantei.html>

現在のところ、南海トラフ沿いの大規模地震の発生の可能性が平常時^(注)と比べて相対的に高まったと考えられる特段の変化は観測されていません。

(注) 南海トラフ沿いの大規模地震（M8からM9クラス）は、「平常時」においても今後30年以内に発生する確率は高い（詳細は「南海トラフの地震活動の長期評価（第二版一部改訂）」参照）と評価されており、昭和東南海地震・昭和南海地震の発生から約80年が経過していることから切迫性の高い状態です。

1. 地震の観測状況

（顕著な地震活動に関する現象）

南海トラフ周辺では、特に目立った地震活動はありませんでした。

（ゆっくりすべりに関係する現象）

プレート境界付近を震源とする深部低周波地震（微動）のうち、主なものは以下のとおりです。

- （1）四国東部：9月29日から10月11日
- （2）四国西部：10月19日から10月24日

2. 地殻変動の観測状況

（顕著な地震活動に関する現象）

GNS S観測によると、2024年8月8日の日向灘の地震の発生後、宮崎県南部を中心にゆっくりとした東向きの変動が観測されています。また、2025年1月13日の日向灘の地震に伴い宮崎県南部を中心に地殻変動が観測され、それ以降にもゆっくりとした東向きの変動が観測されています。

（ゆっくりすべりに関係する現象）

上記（1）、（2）の深部低周波地震（微動）とほぼ同期して、周辺に設置されている複数のひずみ計でわずかな地殻変動を観測しました。周辺の傾斜データでも、わずかな変化が見られました。

GNS S観測によると、2022年初頭から、静岡県西部から愛知県東部にかけて、それまでの傾向とは異なる地殻変動が観測されています。また、紀伊半島南部で2020年初頭から観測され、2024年秋頃から停滞し、2025年初頭から再び観測されていると評価していたそれまでの傾向とは異なる地殻変動は、詳細に検討を行った結果、2024年秋頃からの停滞後、収束していたとみられます。

（長期的な地殻変動）

GNS S観測等によると、御前崎、潮岬及び室戸岬のそれぞれの周辺では長期的な沈降傾向が継続しています。

3. 地殻活動の評価

（顕著な地震活動に関する現象）

GNS S観測による、2024年8月8日と2025年1月13日の日向灘の地震発生後の

ゆっくりとした変動は、これらの地震に伴う余効変動と考えられます。余効変動自体はM7程度以上の地震が発生すると観測されるもので、今回の余効変動は、そのような地震後に観測される通常の余効変動の範囲内と考えられます。

（ゆっくりすべりに関係する現象）

上記（1）、（2）の深部低周波地震（微動）と地殻変動は、想定震源域のプレート境界深部において発生した短期的ゆっくりすべりに起因するものと推定しています。

2020年初頭からの紀伊半島南部の地殻変動及び2022年初頭からの静岡県西部から愛知県東部にかけての地殻変動は、それぞれ紀伊半島南部周辺及び渥美半島周辺から浜名湖周辺にかけてのプレート境界深部における長期的ゆっくりすべりに起因するものと推定しています。このうち、渥美半島周辺から浜名湖周辺にかけての長期的ゆっくりすべりは、すべりの中心が渥美半島周辺から浜名湖周辺に移動しています。また、紀伊半島南部周辺の長期的ゆっくりすべりは、2024年秋頃から一時的に停滞し、2025年初頭から再び見られると評価していましたが、詳細に検討を行った結果、2024年秋頃の停滞後、停止していたとみられます。

これらの深部低周波地震（微動）、短期的ゆっくりすべり、及び渥美半島周辺から浜名湖周辺にかけての長期的ゆっくりすべりは、それぞれ、従来からも繰り返し観測されてきた現象です。また、紀伊半島南部周辺での長期的ゆっくりすべりは、南海トラフ周辺の他の場所で観測される長期的ゆっくりすべりと同様の現象と考えられます。

（長期的な地殻変動）

御前崎、潮岬及び室戸岬のそれぞれの周辺で見られる長期的な沈降傾向はフィリピン海プレートの沈み込みに伴うもので、その傾向に大きな変化はありません。

上記観測結果を総合的に判断すると、南海トラフ地震の想定震源域ではプレート境界の固着状況に特段の変化を示すようなデータは得られておらず、南海トラフ沿いの大規模地震の発生の可能性が平常時と比べて相対的に高まったと考えられる特段の変化は観測されていません。

〔「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」についての頁で使われる用語〕

・「想定震源域」

南海トラフ沿いの大規模地震発生時に、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界が破壊されると想定される領域。「想定震源域」全体もしくは一部が破壊されると考えられている。

・「クラスタ」、「クラスタ除去」

地震は時間空間的に群（クラスタ：cluster）をなして起きることが多くある。「本震とその後に起きる余震」、「群発地震」などが典型的なクラスタで、余震活動等の影響を取り除いて地震活動全体の推移を見ることを「クラスタ除去」と言う。例えば、相互の震央間の距離が3km以内で、相互の発生時間差が7日以内の地震群をクラスタとして扱い、その中の最大の地震をクラスタに含まれる地震の代表とし、地震が1つ発生したと扱う。

・「長期的ゆっくりすべり（長期的スロースリップ）」

想定震源域の深部で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界が数ヶ月～数年間かけてゆっくりとすべる現象で、数年～十年程度の間隔で繰り返し発生していると考えられている。例えば、東海地域では、前々回は2000年秋頃～2005年夏頃にかけて発生し、前回は2013年はじめ頃から2017年はじめ頃にかけて発生した。

・「深部低周波地震（微動）」

深さ約30km～40kmで発生する、通常の地震より長周期の波が卓越する地震を「深部低周波地震」と言う。長野県南部～日向灘にかけては帯状につながる深部低周波地震の震央分布が見られる。深部低周波微動は、P波やS波が明瞭ではなく震動が継続するもので、現象的には深部低周波地震と同じであるが、解析手法に違いがあるため、深部低周波地震が観測されない場合にも観測されることがある。

・「短期的ゆっくりすべり（短期的スロースリップ）」

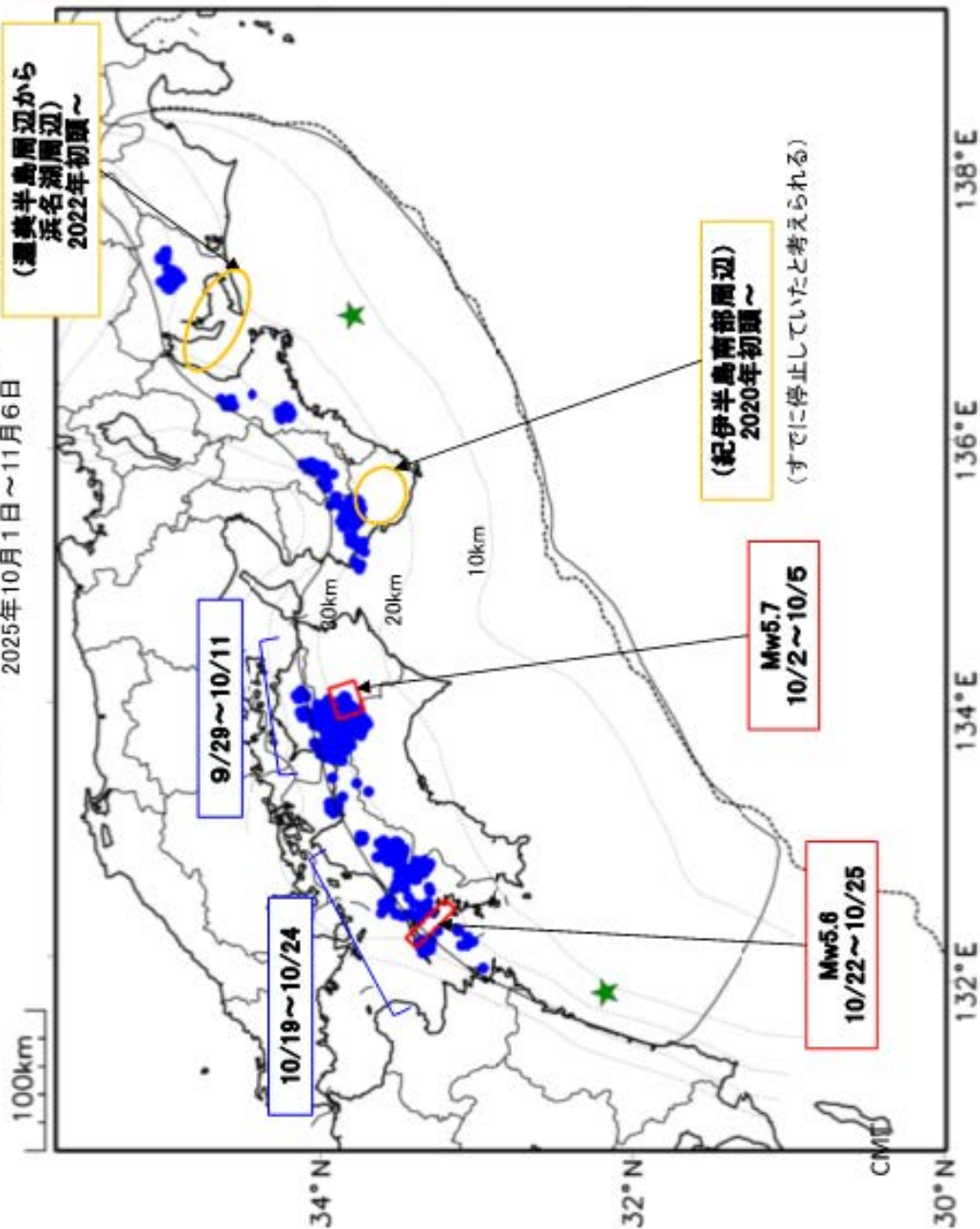
「短期的ゆっくりすべり」は、長期的ゆっくりすべりが発生する領域のさらに深部の、深部低周波地震（微動）の発生領域とほぼ同じ領域でのフィリピン海プレートと陸のプレートの境界のすべりと考えられている。数日～1週間程度継続する「短期的ゆっくりすべり（短期的スロースリップ）」が観測される時は、ほぼ同時に深部低周波地震（微動）活動が観測されることが多い。短期的ゆっくりすべりは、数ヶ月から1年程度の間隔で繰り返し発生している。

注）地震活動および地殻活動の解析にはHirose et al. (2008)、Baba et al. (2002)によるフィリピン海プレートと陸のプレートの境界データを使用している。

気象庁では、大規模地震の切迫性が高いと指摘されている南海トラフ周辺の地震活動や地殻変動等の状況を定期的に評価するため、南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会、地震防災対策強化地域判定会を毎月開催して委員の意見提供等を受け、現在の状況を「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」として取りまとめ南海トラフ地震関連解説情報を発表している。

最近の南海トラフ周辺の地殻活動

2025年10月1日～11月6日



緑(★) 通常の地震(最大震度3以上もしくはM3.5以上の地震、大きさはMの大きさを示す)
 青(●) 深部低周波地震(微動)
 赤(□) 短期的ゆっくりするべり
 黄(○) 長期的ゆっくりするべり

※地図中の点線は、Baba et al.(2002)、Hirose et al.(2008)、Nakajima and Hasegawa(2007)によるフィリピン海プレート上面の深さを示す。

※深部低周波地震(微動)及び短期的ゆっくりするべりは、9月29日以降のものを示す。

通常の地震(最大震度3以上もしくはM3.5以上)……………気象庁の解析結果による。
 深部低周波地震(微動)……………(震源データ)気象庁の解析結果による。(活動期間)気象庁及び防災科学技術研究所の解析結果による。
 短期的ゆっくりするべり……………【四国東部】気象庁の解析結果を示す。【四国西部】産業技術総合研究所の解析結果を示す。
 長期的ゆっくりするべり……………国土地理院の解析結果を元におおよその場所を表示している。

● 日本の主な火山活動

全国月間火山概況（令和7年10月）

警報・予報事項に変更のあった火山は以下のとおりです。その他の火山では、警報・予報事項に変更はありません（令和7年11月11日14時現在）。

霧島山（新燃岳）では、17日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火口周辺規制）に引き下げました。

表1 令和7年11月11日現在の火山現象に関する警報及び予報の発表状況

特別警報・警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル3（入山規制）	桜島
	入山危険	西之島※
	レベル2（火口周辺規制）	雌阿寒岳、岩手山、草津白根山（白根山（湯釜付近））、浅間山、霧島山（新燃岳）、薩摩硫黄島、諏訪之瀬島
	火口周辺危険	硫黄島※
噴火警報（周辺海域）	周辺海域警戒	ペヨネース列岩※、須美寿島※、福徳岡ノ場※
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	アトサヌプリ、大雪山、十勝岳、樽前山、倶多楽、有珠山、北海道駒ヶ岳、恵山、岩木山、八甲田山、十和田、秋田焼山、秋田駒ヶ岳、鳥海山、栗駒山、蔵王山、吾妻山、安達太良山、磐梯山、那須岳、日光白根山、草津白根山（本白根山）、新潟焼山、弥陀ヶ原、焼岳、乗鞍岳、御嶽山、白山、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、新島、神津島、三宅島、八丈島、青ヶ島、鶴見岳・伽藍岳、九重山、阿蘇山、雲仙岳、霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）、霧島山（大幡池）、霧島山（御鉢）、口永良部島
	活火山であることに留意	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山、摩周、雄阿寒岳、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、恐山、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳、高原山、男体山、赤城山、榛名山、草津白根山、横岳、妙高山、アカンダナ山、利島、御蔵島、伊豆鳥島、孀婦岩、海形海山、海德海山、噴火浅根、北福徳堆、南日吉海山、日光海山、三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、霧島山、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄鳥島、西表島北北東海底火山、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山

※印を付した火山は火山現象に関する海上警報も発表中。

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/kazan/kazanyougo/mokuji.html>

本資料は、気象庁のほか、国土交通省北海道開発局、同東北、北陸、関東、中部、九州各地方整備局、国土地理院、海上保安庁、海上自衛隊、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、東京科学大学、名古屋大学、京都大学、九州大学、鹿児島大学、(国研)防災科学技術研究所、(国研)産業技術総合研究所、(国研)宇宙航空研究開発機構、北海道、(地独)北海道立総合研究機構エネルギー・環境・地質研究所、青森県、東京都、神奈川県温泉地学研究所、新潟県、長野県、岐阜県、長崎県、大分県、宮崎県、鹿児島県、屋久島町、三島村、十島村、(公財)阿蘇火山博物館及び(公財)地震予知総合研究振興会のデータも利用して作成しています。（(国研)は国立研究開発法人、(地独)は地方独立行政法人、(公財)は公益財団法人。）



図1 火山現象に関する警報を発表中の火山

【各火山の活動状況及び警報・予報事項】（10月1日～31日）

全国の主な火山の活動状況及び警報・予報事項は以下のとおりです。その他の火山については、警報・予報事項に変更はありません。

雌阿寒岳 [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

25日にポンマチネシリ 96-1 火口からごく小規模な噴火が発生しました。ポンマチネシリ火口付近では、9月12日以降、火口方向が上がる傾斜変動が次第に緩やかになりながらも継続しており、96-1 火口の噴煙活動は引き続き活発です。火山活動の活発な状態が続いており、ポンマチネシリ火口から約500mの範囲に影響を及ぼす噴火が発生する可能性があります。

ポンマチネシリ火口から約500mの範囲では、噴火に伴い弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。地元自治体などの指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

風下側では火山灰や小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

岩手山 [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

岩手山周辺の傾斜計やひずみ計、GNSS 連続観測により2024年2月頃から見られている山体の深いところの膨張を示す地殻変動は、緩やかに継続しています。JAXAの衛星「だいち2号」及び「だいち4号」の観測データを用いた国土地理院による干渉SAR解析結果（南行右観測）によると、大地獄谷周辺及び岩手山西部周辺において、衛星に近づく変動が見られます。

黒倉山付近で発生している微小な火山性地震は、8月上旬以降少ない状態であるものの、2024年前半よりは多い状態で経過しています。

引き続き、西岩手山（大地獄谷・黒倉山から姥倉山）の想定火口から概ね2kmの範囲に影響を及ぼす噴火が発生する可能性があります。

西岩手山の想定火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

また、噴火時には火口の風下側では火山灰や小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

草津白根山(白根山(湯釜付近)) [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

湯釜付近を震源とする火山性地震はやや多い状態が続いていますが、10月中旬以降、減少傾向が認められています。また、湯釜付近の地下浅部の膨張を示すと考えられる地殻変動は、10月に入り鈍化しています。一方で、噴気の化学成分比には、活発化を示す変化が引き続き認められており、全磁力連続観測では、湯釜付近の地下の温度上昇を示唆する変化が継続しています。これらのことから、白根山（湯釜付近）の火山活動は高まった状態が続いています。

湯釜火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。噴火時には、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

浅間山 [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

山体浅部を震源とする火山性地震は、2024年4月中旬以降増加した状態が続いていますが、2025年7月頃から減少傾向がみられます。山体の西側での膨張を示すと考えられる傾斜変動は、2024年5月以降、停滞しています。火山ガス（二酸化硫黄）放出量は、2023年3月以前に比べ多い状態が続いていますが、2025年6月頃からやや減少しています。引き続き、山頂火口から概ね2kmの範囲に影響を及ぼす噴火が発生する可能性があります。

山頂火口から概ね2kmの範囲では、弾道を描いて飛散する大きな噴石や火砕流に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

噴火時には、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

ベヨネース列岩 [噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報]

今期間、噴火や変色水等の特異事象は認められなかったものの、明神礁付近では2023年2月に変色水が認められていることから、海底噴火の発生に引き続き警戒が必要です。

ベヨネース列岩（明神礁）の周辺海域では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。また、噴火による浮遊物（軽石等）に注意してください。

須美^{すみ}寿^{すじま}島 [噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報]

今期間、噴火は認められませんでした。2024年7月以降、須美寿島周辺で変色水がほぼ継続して認められており、今後、海底噴火が発生する可能性があります。

須美寿島の周辺海域では、海底噴火に警戒してください。また、海底噴火による浮遊物（軽石等）に注意してください。

西之島 [火口周辺警報（入山危険）及び火山現象に関する海上警報]

噴火は2023年10月を最後に観測されていませんが、山頂火口付近では噴気活動がみられ、島の周囲に変色水が引き続き認められます。

山頂火口から概ね1.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石や溶岩流に警戒してください。

硫黄島 [火口周辺警報（火口周辺危険）及び火山現象に関する海上警報]

今期間、千鳥ヶ浜火口では、噴火は観測されませんでした。井戸ヶ浜及び翁浜沖の既存の噴火地点では、ごく小規模な噴火が観測されました。火山性地震は少ない状態で経過しました。

GNSS連続観測では、8月30日からの地震活動の活発化とともに通常より大きな隆起が観測されましたが、千鳥ヶ浜火口に近い島の西部の観測点では、9月中旬以降、緩やかな沈降が認められています。

長期的には島全体の隆起を示す地殻変動が認められ、多くの噴気地帯や噴気孔があり、各所で小規模な噴火が時々発生していることから、従来から小規模な噴火がみられていた領域や沿岸では、小規模な噴火の発生に警戒してください。

福德岡ノ場〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

2021年8月下旬以降、噴火は認められないものの、引き続き、変色水域が確認されています。活発な火山活動は継続しており、今後も噴火の可能性があります。

福德岡ノ場の周辺海域では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。噴火による浮遊物（軽石）にも注意が必要です。

霧島山（新燃岳）〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕 ←17日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火口周辺規制）に引下げ。

新燃岳では、9月8日以降噴火は観測されていません。

火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は、9月以降やや少ない状態で経過しており、新燃岳周辺の傾斜計でも新燃岳の地下の膨張を示すような特段の変化は認められません。また、GNSS連続観測では、2025年3月頃から認められていた、霧島山深部の膨張を示すと考えられる基線のわずかな伸びは、7月上旬頃からは停滞しています。火山活動に低下傾向が認められたことから、新燃岳火口から2kmを超える範囲に影響を及ぼす噴火が発生する可能性は低くなったと判断し、10月17日11時00分に噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火口周辺規制）に引き下げました。その後、火山活動の活発化を示す特段の変化は認められません。

火口直下を震源とする火山性地震は概ね多い状態で経過していることから、弾道を描いて飛散する大きな噴石が新燃岳火口から概ね2kmまで、火砕流が概ね1kmまで達する噴火が発生する可能性があります。そのため、新燃岳火口から概ね2kmの範囲では警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

桜島〔火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）〕

南岳山頂火口では、噴火¹⁾が2回発生し、爆発は発生しませんでした。噴煙は最高で火口縁上1,600mまで上がりました。

昭和火口では、ごく小規模なものも含め噴火は発生しませんでした。

広域のGNSS連続観測によると、始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の地下深部にマグマが長期にわたり蓄積した状態と考えられます。また、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は概ね多い状態であることから、今後も噴火活動が継続すると考えられます。

南岳山頂火口及び昭和火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るため注意してください。爆発に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。なお、今後の降灰状況次第では、降雨時に土石流が発生する可能性がありますので留意してください。

薩摩硫黄島〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕

火山性地震や火山性微動の発生状況に特段の変化はありません。

火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は1日あたり1,000トン前後の状態が長期的に継続しており、時折噴煙が高くなるほか、夜間に火映を観測しています。長期的には噴煙活動や熱活動が高まった状態が続いていることから、硫黄岳火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生する可能性があります。

硫黄岳火口の中心から概ね0.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。また、火山ガスにも注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

諏訪之瀬島〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕

御岳（おたけ）火口では、噴火活動が続いています。

噴火に伴う噴煙は、最高で火口縁上1,800m以上に上がりました。弾道を描いて飛散する大きな噴石は、火口中心から最大で約200mまで飛散しました。

GNSS連続観測では、2024年10月以降、島の西側やや深部におけるマグマの蓄積量の増加を示唆する変動が認められています。島の西側で発生していると推定される火山性地震は、2024年10月頃から増加傾向がみられています。2025年7月以降、主に島の西側で体を感じる地震が時々発生しており、今期

間も発生しました。

御岳火口では長期にわたり噴火活動が継続しており、今後も火口周辺に大きな噴石が飛散する噴火活動が継続すると考えられます。

御岳火口中心から概ね1.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

上記以外の火山の活動状況に変化はなく、予報事項に変更はありません。

（火山の順は日本活火山総覧（第4版）による）

- 1) 桜島では噴火活動が活発なため、噴火のうち、爆発もしくは噴煙量が中量以上（概ね噴煙の高さが火口縁上1,000m以上）の噴火の回数を計数しています。資料の噴火回数はこの回数を示します。また、基準に達しない噴火は、ごく小規模な噴火として噴火回数に含めていません。

資料1 全国の火山現象に関する特別警報・警報・予報の発表状況のまとめ

(1) 主な活火山

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
北海道地方	アトサヌプリ	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	雌阿寒岳	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年9月29日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年10月17日噴火予報（平常） 2008年11月17日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年12月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年4月10日噴火予報（レベル1、平常） 2015年7月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年11月13日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年11月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年12月21日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2025年9月15日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	大雪山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年3月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	十勝岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年12月16日噴火予報（レベル1、平常） 2014年12月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年2月24日噴火予報（レベル1、平常）
	樽前山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	倶多楽	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2015年10月1日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	有珠山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年6月9日噴火予報（レベル1、平常）
	北海道駒ヶ岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	恵山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	東北地方	岩木山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
八甲田山		噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年7月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
十和田		噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2022年3月24日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
秋田焼山		噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2013年7月25日噴火予報（レベル1、平常）
岩手山		火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2024年10月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
秋田駒ヶ岳		噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年10月27日噴火予報（レベル1、平常）
鳥海山		噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年3月27日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
栗駒山		噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
蔵王山		噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2015年4月13日火口周辺警報（火口周辺危険） 2015年6月16日噴火予報（活火山であることに留意） 2016年7月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年1月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年3月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
吾妻山		噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2014年12月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016年10月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年9月15日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月22日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年5月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年6月17日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
安達太良山		噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
磐梯山		噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）

令和7年10月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
関東・中部地方	那須岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	日光白根山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年12月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	草津白根山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年11月27日噴火予報（活火山であることに留意）
	草津白根山（白根山（湯釜付近））	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2009年4月10日噴火予報（レベル1、平常）切替 2014年6月3日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年6月7日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年4月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年9月21日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年9月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年11月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2025年8月4日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	草津白根山（本白根山）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年1月23日火口周辺警報（火口周辺危険） 2018年1月23日火口周辺警報（入山危険） 2018年3月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年11月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	浅間山	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月8日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年2月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年2月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2009年4月7日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月15日噴火予報（レベル1、平常） 2015年6月11日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年8月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年8月7日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2019年8月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年11月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2020年6月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年2月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2021年3月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年8月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2023年3月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	新潟焼山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	弥陀ヶ原	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	焼岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常） 2022年5月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年7月12日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2025年3月4日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2025年4月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	乗鞍岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年3月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	御嶽山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年3月31日噴火予報（レベル1、平常） 2014年9月27日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2014年9月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年1月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年3月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年6月26日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年8月21日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2022年2月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年4月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）切替 2022年6月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2025年1月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2025年5月20日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	白山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2015年9月2日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	富士山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）

令和7年10月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
関東・中部地方	箱根山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常） 2015年5月6日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年6月30日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年9月11日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年11月20日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年5月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年10月7日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	伊豆東部火山群	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
伊豆・小笠原諸島	伊豆大島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	新島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年7月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	神津島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年7月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	三宅島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年3月31日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年6月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2025年6月17日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2025年7月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	八丈島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	青ヶ島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	ベヨネース列岩	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2017年3月24日噴火警報（周辺海域警戒） 2018年10月31日噴火予報（活火山であることに留意） 2023年1月26日噴火警報（周辺海域警戒）
	須美寿島	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2024年9月19日噴火警報（周辺海域警戒）
	西之島	火口周辺警報（入山危険）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2013年11月20日火口周辺警報（火口周辺危険） 2014年6月3日火口周辺警報（入山危険） 2014年6月11日火口周辺警報（入山危険）切替 2015年2月24日火口周辺警報（入山危険）切替 2016年2月17日火口周辺警報（入山危険）切替 2016年8月17日火口周辺警報（火口周辺危険） 2017年2月14日噴火予報（活火山であることに留意） 2017年4月20日火口周辺警報（入山危険） 2018年6月20日火口周辺警報（火口周辺危険） 2018年7月13日火口周辺警報（入山危険） 2018年10月31日火口周辺警報（火口周辺危険） 2019年12月5日火口周辺警報（入山危険） 2019年12月16日火口周辺警報（入山危険）切替 2020年12月18日火口周辺警報（入山危険）切替
	海徳海山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2022年8月23日噴火警報（周辺海域警戒） 2025年2月14日噴火予報（活火山であることに留意）
	噴火浅根	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2022年3月27日噴火警報（周辺海域警戒） 2023年9月21日噴火予報（活火山であることに留意）
	硫黄島	火口周辺警報（火口周辺危険）	2007年12月1日火口周辺警報（火口周辺危険）
	福德岡ノ場	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日噴火警報（周辺海域警戒） 2021年8月16日噴火警報（周辺海域警戒）切替

令和7年10月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	鶴見岳・伽藍岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年7月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2022年7月8日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年7月27日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	九重山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	阿蘇山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2011年5月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年6月20日噴火予報（レベル1、平常） 2013年9月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2013年10月11日噴火予報（レベル1、平常） 2013年12月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2014年3月12日噴火予報（レベル1、平常） 2014年8月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年9月14日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年11月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016年10月8日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2016年12月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年2月7日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年3月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年3月29日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年4月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2020年8月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2021年5月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年6月9日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2021年10月13日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年10月20日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年11月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年2月24日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2022年3月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年4月15日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2023年1月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2023年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2024年1月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2024年4月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2024年5月15日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2024年7月19日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2025年7月4日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2025年7月25日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	雲仙岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	霧島山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年12月6日噴火予報（活火山であることに留意）
	霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2014年10月24日火口周辺警報（火口周辺危険） 2015年5月1日噴火予報（平常） 2016年2月28日火口周辺警報（火口周辺危険） 2016年3月29日噴火予報（活火山であることに留意） 2016年12月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2016年12月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年1月13日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2017年5月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年10月31日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年2月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年4月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2018年5月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2023年7月7日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2023年12月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	霧島山（大幡池）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2021年3月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	霧島山（新燃岳）	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月29日噴火予報（レベル1、平常） 2010年3月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月16日噴火予報（レベル1、平常） 2010年5月6日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年1月26日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2011年1月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替

令和7年10月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・ 南西諸島	霧島山(新燃岳) (つづき)		2011年2月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年3月22日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2012年6月26日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2013年10月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年5月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2017年10月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年10月11日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2017年10月15日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2017年10月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年3月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年3月10日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年3月15日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年6月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年1月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年2月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年11月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年12月20日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2020年1月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2020年12月11日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2020年12月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月1日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2022年3月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年8月19日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2024年12月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2025年3月30日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2025年4月2日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2025年5月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2025年6月23日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2025年10月17日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	霧島山（御鉢）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2018年2月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年3月15日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	桜島	火口周辺警報 （レベル3、入山規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年2月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年2月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年4月8日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年7月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年7月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年8月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年2月2日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年2月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年3月2日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年3月10日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2009年4月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年7月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2010年9月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年10月13日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2012年3月12日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2012年3月21日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年8月15日噴火警報（レベル4、避難準備） 2015年9月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年11月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016年2月5日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年4月25日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2021年4月25日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2022年7月24日噴火警報（レベル5、避難） 2022年7月27日火口周辺警報（レベル3、入山規制）
	薩摩硫黄島	火口周辺警報 （レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2012年11月29日噴火予報（レベル1、平常） 2013年6月4日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2013年7月10日噴火予報（レベル1、平常） 2017年1月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年2月24日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年3月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年4月27日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年11月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月8日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）切替

令和7年10月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	口永良部島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年1月25日噴火予報（レベル1、平常） 2008年9月4日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月27日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年3月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年8月4日噴火予報（レベル1、平常） 2009年9月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年10月30日噴火予報（レベル1、平常） 2011年12月15日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2012年1月20日噴火予報（レベル1、平常） 2014年8月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2014年8月7日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年5月29日噴火警報（レベル5、避難） 2015年10月21日噴火警報（レベル5、避難）切替 2016年6月14日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2018年4月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年8月15日噴火警報（レベル4、避難準備） 2018年8月29日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2019年6月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年10月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年1月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年2月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年7月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年5月25日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2022年7月31日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年9月1日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2023年6月26日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2023年6月27日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2023年7月10日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2024年3月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2024年4月13日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2024年10月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2024年11月20日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2024年12月6日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2025年2月14日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2025年4月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2025年6月11日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2025年9月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2025年9月19日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	諏訪之瀬島	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2020年12月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年1月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年4月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年6月23日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年7月29日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年9月17日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2022年7月11日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年9月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2023年1月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2023年3月5日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2023年6月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2024年1月14日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2024年1月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2024年3月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）切替

注) 特別警報、警報及び予報の発表履歴欄には、2007年12月1日の火山現象に関する警報・予報及び噴火警戒レベルの運用開始からの経過を示しています。この表では、主な活火山として、警報を発表している、または常時観測を行っている火山を示しています。また、ここで示すレベルは噴火警戒レベルを示しています。

（2）その他の活火山

以下の活火山（*印及び**印を除く）では2007年12月1日に噴火予報（平常）を発表しました。また、*印の活火山では、活火山として選定された2011年6月7日に噴火予報（平常）を発表し、**印の活火山では、活火山として選定された後の2017年12月5日に噴火予報（活火山であることに留意）を発表しました。その後、いずれも火山活動に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

	火山名
北海道地方	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山*、摩周、雄阿寒岳*、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山
東北地方	恐山、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳
関東・中部地方	高原山、男体山**、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、アカンダナ山
伊豆・小笠原諸島	利島、御蔵島、伊豆鳥島、嬬婦岩、海形海山、北福德堆、南日吉海山、日光海山
中国・九州地方 及び南西諸島	三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄鳥島、西表島北北東海底火山

注）2015年5月18日から（平常）は（活火山であることに留意）に変更しました。

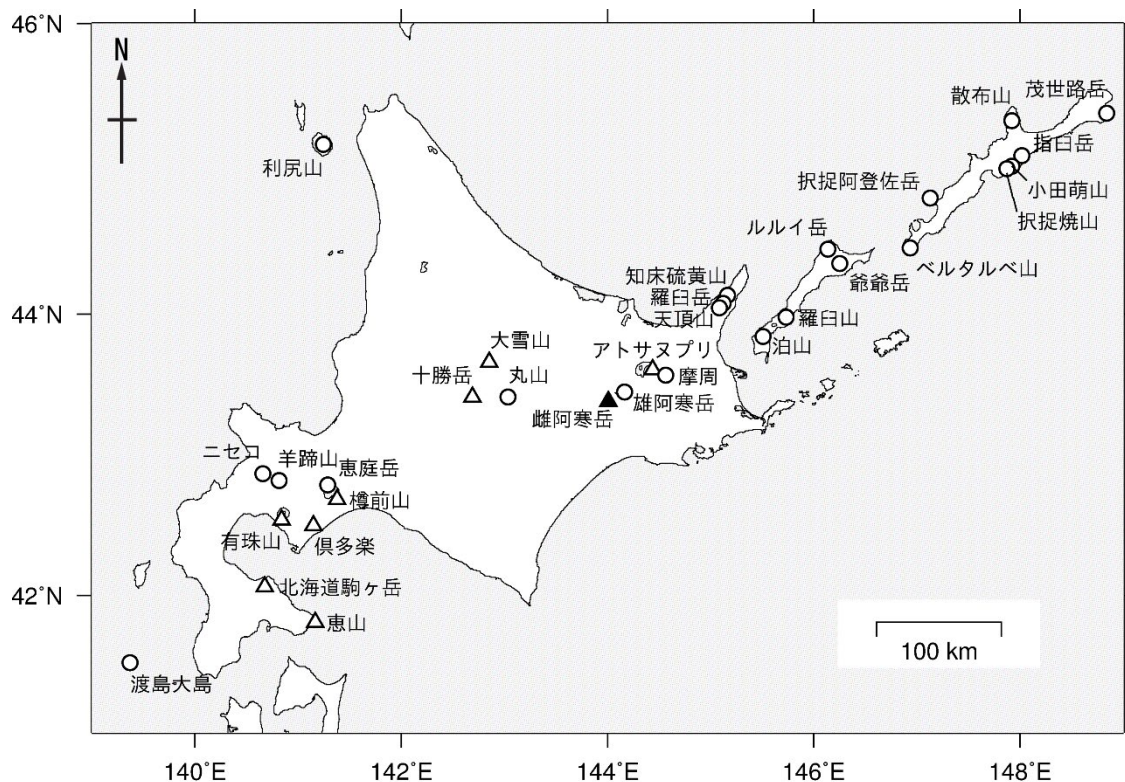
○ 北海道地方の火山活動

管内月間火山概況（令和7年10月）

札幌管区気象台
地域火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（10月31日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル2（火口周辺規制）	雌阿寒岳
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	アトサヌプリ、大雪山、十勝岳、樽前山、倶多楽、有珠山、北海道駒ヶ岳、恵山
	活火山であることに留意	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山、摩周、雄阿寒岳、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山



凡例				
噴火警戒レベル対象火山	▲	噴火警報発表中	△	噴火予報発表中
噴火警戒レベル対象外の火山	●	噴火警報発表中	○	噴火予報発表中

※噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用しています。

この管内月間火山概況は気象庁のホームページでも閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/now/kazan/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国土交通省北海道開発局、国土地理院、北海道大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、北海道及び地方独立行政法人北海道立総合研究機構エネルギー・環境・地質研究所のデータも利用して作成しています。

各火山の活動状況及び予報警報事項（10月1日～31日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりで、予報警報事項に変更はありません。

アトサヌプリ〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

雌阿寒岳〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕

25日にポンマチネシリ96-1火口からごく小規模な噴火が発生しました。ポンマチネシリ火口付近では、9月12日以降、火口方向が上がる傾斜変動が次第に緩やかになりながらも継続しており、96-1火口の噴煙活動は引き続き活発です。火山活動の活発な状態が続いており、ポンマチネシリ火口から約500mの範囲に影響を及ぼす噴火が発生する可能性があります。

ポンマチネシリ火口から約500mの範囲では、噴火に伴い弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。地元自治体などの指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

風下側では火山灰や小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

大雪山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

十勝岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

62-2火口、振り沢噴気孔群及びその周辺では引き続き噴煙・噴気が多く、熱活動が活発な状態が続いています。今後の火山活動の推移には注意が必要です。

樽前山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

なお、山頂溶岩ドーム周辺では高温の状態が続いていますので、突発的な火山ガス等の噴出に注意してください。

倶多楽〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

有珠山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

北海道駒ヶ岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

恵山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

○ 東北地方の火山活動

管内月間火山概況（令和7年10月）

仙台管区気象台
地域火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（10月31日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル 及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル2（火口周辺規制）	岩手山
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	岩木山、八甲田山、十和田、秋田焼山、秋田駒ヶ岳 鳥海山、栗駒山、蔵王山、吾妻山、安達太良山、磐梯山
	活火山であることに留意	恐山、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳

各火山の活動状況及び予報警報事項（10月1日～31日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりで、予報警報事項に変更はありません。

岩木山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

八甲田山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

十和田 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

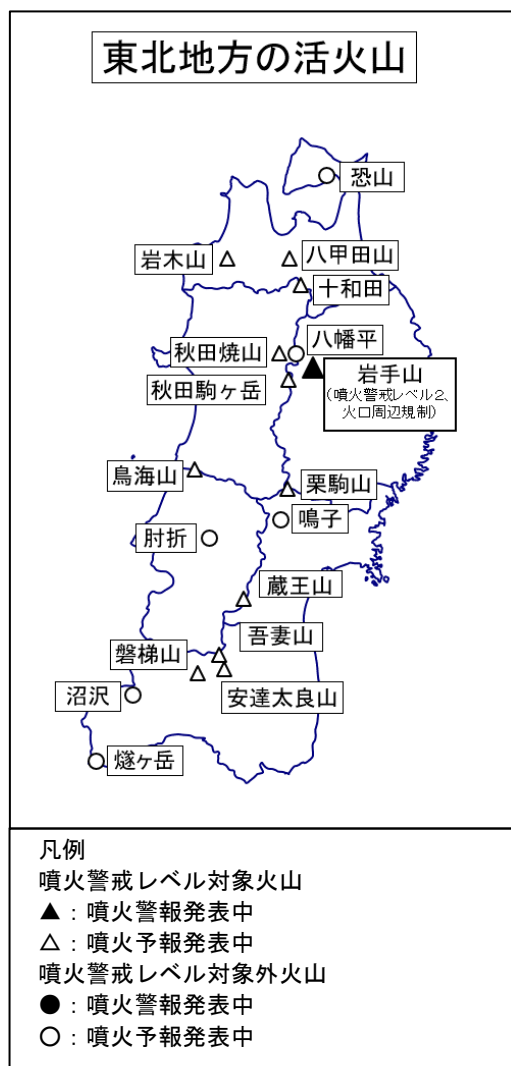
2023年以降、中湖^{なかのうみ}付近の深さ5km前後が震源と推定される火山性地震の発生頻度がやや高い状態であり、GNSS連続観測では、2023年前半から主に十和田湖を挟む東西の基線でわずかな変化が認められています。火山活動は深部にやや変化が認められるものの、概ね静穏に経過しています。

秋田焼山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

GNSS連続観測では2020年中頃から秋田焼山を挟む基線で伸びの変化が継続していますが、その他の火山活動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

岩手山 [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

岩手山周辺の傾斜計やひずみ計、GNSS連続観測により2024年2月頃から見られている山体の深いところの膨張を示す地殻変動は、緩やかに継続しています。JAXAの衛星「だいち2号」及び「だいち4号」の観測データを用いた国土地理院による干渉SAR解析結果（南行右観測）によると、大地獄谷周辺及び岩手山西部周辺において、衛星に近づく変動が見られます。



黒倉山付近で発生している微小な火山性地震は、8月上旬以降少ない状態であるものの、2024年前半よりは多い状態で経過しています。

引き続き、西岩手山（大地獄谷・黒倉山から姥倉山）の想定火口から概ね2kmの範囲に影響を及ぼす噴火が発生する可能性があります。

西岩手山の想定火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

また、噴火時には火口の風下側では火山灰や小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

秋田駒ヶ岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

山頂付近では、2017年9月以降、火山性地震の発生頻度がやや高い状態で推移しています。また、^め女^{だけ}岳付近では2015年頃まで地熱域の拡大が認められ、その後大きな変化は認められていません。引き続き地震活動や熱活動がやや高まった状態で経過していますが、その他の火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

鳥海山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

栗駒山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

蔵王山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

吾妻山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、活発化を示す傾向は認められません。火山活動は概ね静穏に経過しています。火山ガスや噴気・地熱の活動は継続していますので、入山する際には注意してください。

安達太良山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

磐梯山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

2022年11月以降、やや多い状態で経過していた火山性地震の発生頻度は、低下傾向にあります。その他の火山活動に特段の変化はなく、概ね静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報警報事項に変更はありません。

※噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用しています。

この管内月間火山概況は気象庁ホームページで閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/now/kazan/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国土交通省東北地方整備局、国土地理院、北海道大学、弘前大学、東北大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）、青森県及び公益財団法人地震予知総合研究振興会のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

○ 関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島の火山活動

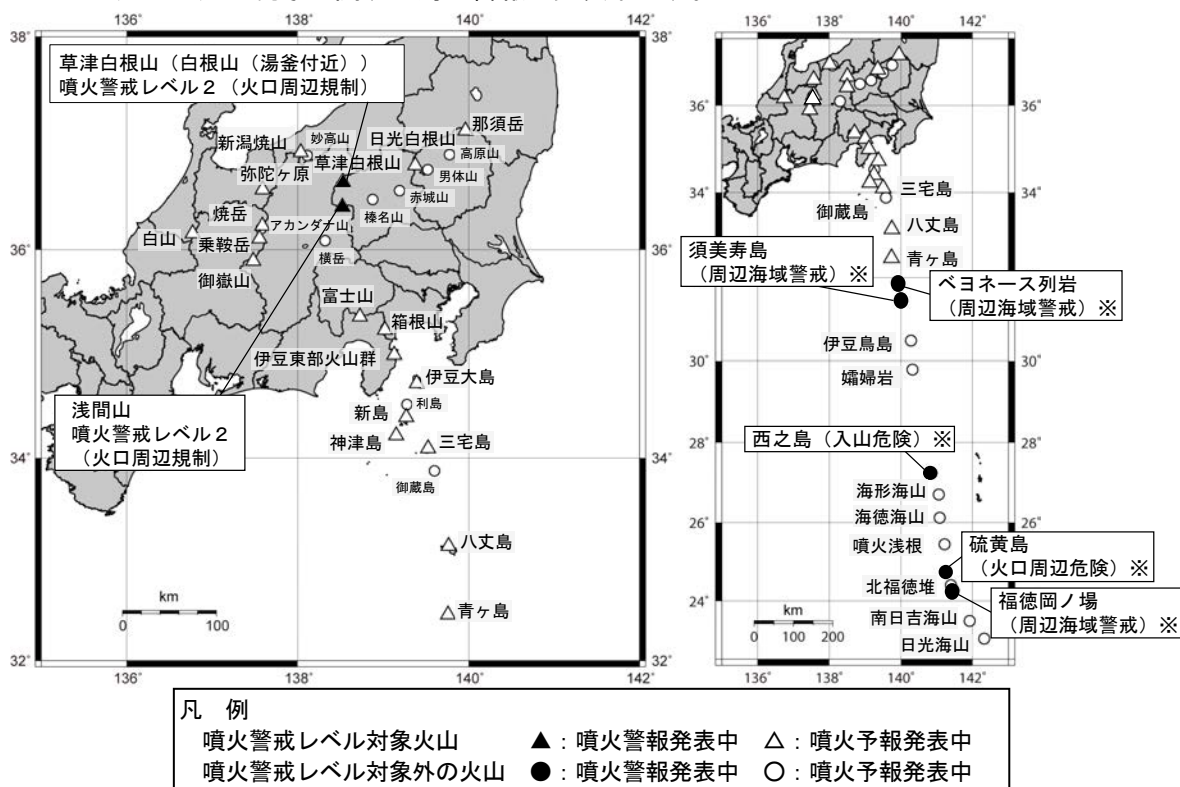
管内月間火山概況（令和7年10月）

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（10月31日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	入山危険	西之島※
	レベル2（火口周辺規制）	草津白根山（白根山（湯釜付近））、浅間山
	火口周辺危険	硫黄島※
噴火警報（周辺海域）	周辺海域警戒	ベヨネース列岩※、須美寿島※、福徳岡ノ場※
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	那須岳、日光白根山、草津白根山（本白根山）、新潟焼山、弥陀ヶ原、焼岳、乗鞍岳、御嶽山、白山、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、新島、神津島、三宅島、八丈島、青ヶ島
	活火山であることに留意	高原山、男体山、赤城山、榛名山、草津白根山、横岳、妙高山、アカンダナ山、利島、御蔵島、伊豆鳥島、嬬婦岩、海形海山、海德海山、噴火浅根、北福徳堆、南日吉海山、日光海山

※印のついた火山は火山現象に関する海上警報も発表中です。



* 噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用されています。

この管内月間火山概況は気象庁ホームページでも閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/kazan/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、北陸地方整備局、関東地方整備局、中部地方整備局、国土地理院、海上保安庁、海上自衛隊、東北大学、東京大学、東京科学大学、名古屋大学、京都大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、東京都、新潟県、長野県、岐阜県、神奈川県温泉地学研究所及び公益財団法人地震予知総合研究振興会のデータも利用して作成しています。資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

各火山の活動状況及び予報警報事項（10月1日～31日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりです。

那須岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

日光白根山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

草津白根山（白根山（湯釜付近））〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕

湯釜付近を震源とする火山性地震はやや多い状態が続いていますが、10月中旬以降、減少傾向が認められています。また、湯釜付近の地下浅部の膨張を示すと考えられる地殻変動は、10月に入り鈍化しています。一方で、噴気の化学成分比には、活発化を示す変化が引き続き認められており、全磁力連続観測では、湯釜付近の地下の温度上昇を示唆する変化が継続しています。これらのことから、白根山（湯釜付近）の火山活動は高まった状態が続いています。

湯釜火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。噴火時には、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

草津白根山（本白根山）〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

ただし、2018年1月のように突発的に噴火が発生したことを踏まえ、今後も火口付近では、突発的な噴出に注意する必要があります。地元自治体の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

浅間山〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕

山体浅部を震源とする火山性地震は、2024年4月中旬以降増加した状態が続いていますが、2025年7月頃から減少傾向がみられます。山体の西側での膨張を示すと考えられる傾斜変動は、2024年5月以降、停滞しています。火山ガス（二酸化硫黄）放出量は、2023年3月以前に比べ多い状態が続いていますが、2025年6月頃からやや減少しています。引き続き、山頂火口から概ね2kmの範囲に影響を及ぼす噴火が発生する可能性があります。

山頂火口から概ね2kmの範囲では、弾道を描いて飛散する大きな噴石や火砕流に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

噴火時には、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

新潟焼山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

妙高山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

弥陀ヶ原〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

地獄谷周辺の地震活動は低調で、火山活動によるとみられる地殻変動も認められませんが、地獄谷では活発な熱活動が続いていますので、今後の火山活動の推移に注意してください。また、地獄谷付近では火山ガスに注意が必要です。

焼岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

山頂付近の微小な地震活動が継続しています。GNSS連続観測では、山頂付近での緩やかな膨張を示すと考えられる変化が続いています。山頂付近の噴気の状態に変化は認められません。

山頂付近の地震活動や地殻変動に加え、焼岳周辺では数年おきに震度1以上を観測する地震を含む活発な地震活動がみられるなど、中長期的に焼岳の火山活動は高まってきていますので、引き続き今後の火山活動の推移に注意が必要です。

山頂付近を含む想定火口域内では、突発的に火山ガス等が噴出する可能性があります。登山する際は、火山活動の異変に注意するとともに、ヘルメットを着用するなどの安全対策をしてください。また、噴気地帯にはとどまらないでください。

乗鞍岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

御嶽山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

地獄谷火口の一部の噴気孔では引き続き勢いよく噴気が出ており、地熱域の温度は高い状態が継続していますが、長期的には温度の低下傾向がみられます。

地震活動は低調に経過しており、火山活動によるとみられる特段の地殻変動は認められません。

地獄谷火口内では、突発的な火山灰等の噴出に注意が必要です。

地元自治体等が行う立入規制に従い、また、登山する際はヘルメットを持参するなどの安全対策をしてください。

白山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

富士山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

箱根山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

地震活動は低調に経過しています。火山活動によるとみられる地殻変動は観測されていません。

大涌谷周辺の想定火口域では、活発な噴気活動が続いていますので、火山灰等の突発的な噴出現象に注意が必要です。

伊豆東部火山群〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

伊豆大島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

熱活動、地震活動は低調に経過し、火山性微動も発生しておらず、ただちに噴火が発生する兆候は認められません。地下深部へのマグマ供給によると考えられる1986年の噴火以降の長期的な島全体の膨張は、2018年頃からほぼ停滞しています。これまでに供給されたマグマは地下深部に蓄積されていると考えられることから、今後火山活動が活発化する可能性がありますので、火山活動の推移に注意してください。

新島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

神津島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

三宅島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

地震活動や噴煙活動は低調で、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量も極めて少ない状態が続いています。一方、主火孔周辺の地熱域では2022年以降温度の上昇や放熱率の増加傾向が認められています。また中長期的な地殻変動では、山体深部の膨張を示す地殻変動が続いており、地下のマグマの蓄積が進んでいると考えられます。2025年6月には、山頂火口直下を震源とする火山性地震の一時的な増加や、山頂付近の隆起を示すと考えられる傾斜変動が認められました。

火口内での噴出現象が突発的に発生する可能性がありますので、山頂火口内及び主火孔から500m以内では火山灰等の噴出に警戒が必要です。地元自治体等の指示に従って、危険な地域には立ち入らないでください。

八丈島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

青ヶ島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

ベヨネース列岩〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

今期間、噴火や変色水等の特異事象は認められなかったものの、明神礁付近では2023年2月に変色水が認められていることから、海底噴火の発生に引き続き警戒が必要です。

ベヨネース列岩（明神礁）の周辺海域では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。また、噴火による浮遊物（軽石等）に注意してください。

須美^す美^み 寿^す島^{しま}〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

今期間、噴火は認められませんが、2024年7月以降、須美寿島周辺で変色水がほぼ継続して認められており、今後、海底噴火が発生する可能性があります。

須美寿島の周辺海域では、海底噴火に警戒してください。また、海底噴火による浮遊物（軽石等）に注意してください。

西之島〔火口周辺警報（入山危険）及び火山現象に関する海上警報〕

噴火は2023年10月を最後に観測されていませんが、山頂火口付近では噴気活動がみられ、島の周囲に変色水が引き続き認められます。

山頂火口から概ね1.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石や溶岩流に警戒してください。

硫黄島〔火口周辺警報（火口周辺危険）及び火山現象に関する海上警報〕

今期間、千鳥ヶ浜火口では、噴火は観測されませんでした。井戸ヶ浜及び翁浜沖の既存の噴火地点では、ごく小規模な噴火が観測されました。火山性地震は少ない状態で経過しました。

GNSS連続観測では、8月30日からの地震活動の活発化とともに通常より大きな隆起が観測されていましたが、千鳥ヶ浜火口に近い島の西部の観測点では、9月中旬以降、緩やかな沈降が認められています。

長期的には島全体の隆起を示す地殻変動が認められ、多くの噴気地帯や噴気孔があり、各所で小規模な噴火が時々発生していることから、従来から小規模な噴火がみられていた領域や沿岸では、小規模な噴火の発生に警戒してください。

福徳岡ノ場〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

2021年8月下旬以降、噴火は認められないものの、引き続き、変色水域が確認されています。活発な火山活動は継続しており、今後も噴火の可能性がります。

福徳岡ノ場の周辺海域では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。噴火による浮遊物（軽石）にも注意が必要です。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

○ 近畿・中国・四国地方の火山活動

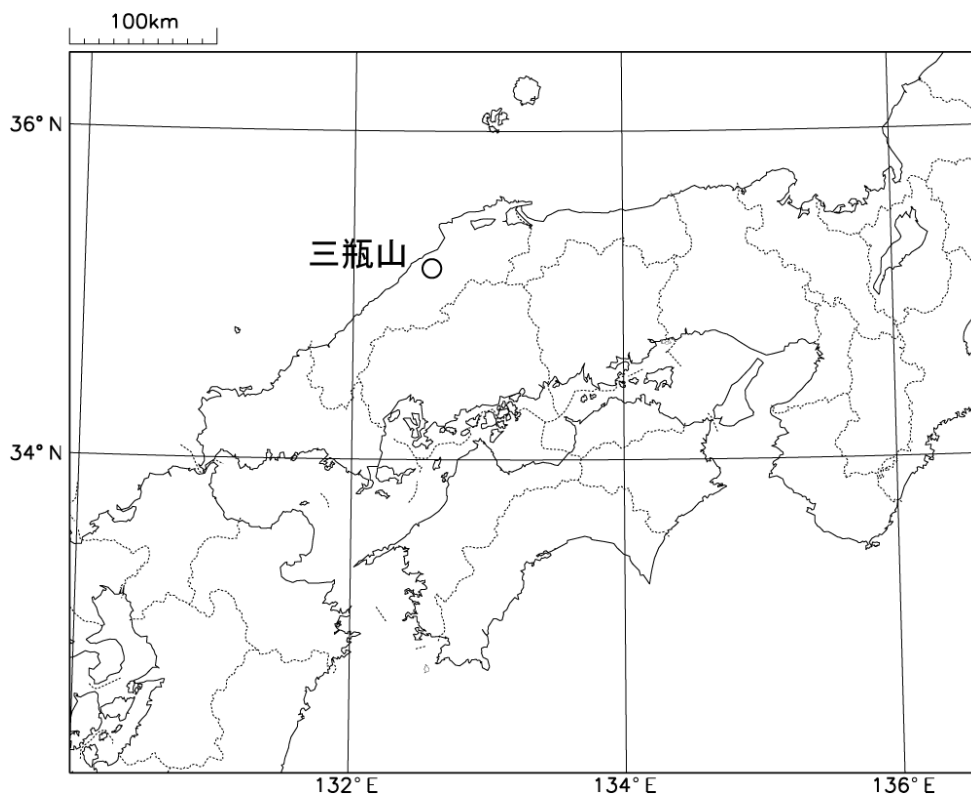
管内月間火山概況（令和7年10月）

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター
大阪管区气象台地震火山課

噴火警報及び噴火予報の発表状況と活動状況

三瓶山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。



この管内月間火山概況は気象庁ホームページでも閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/now/kazan/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国立研究開発法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。

資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

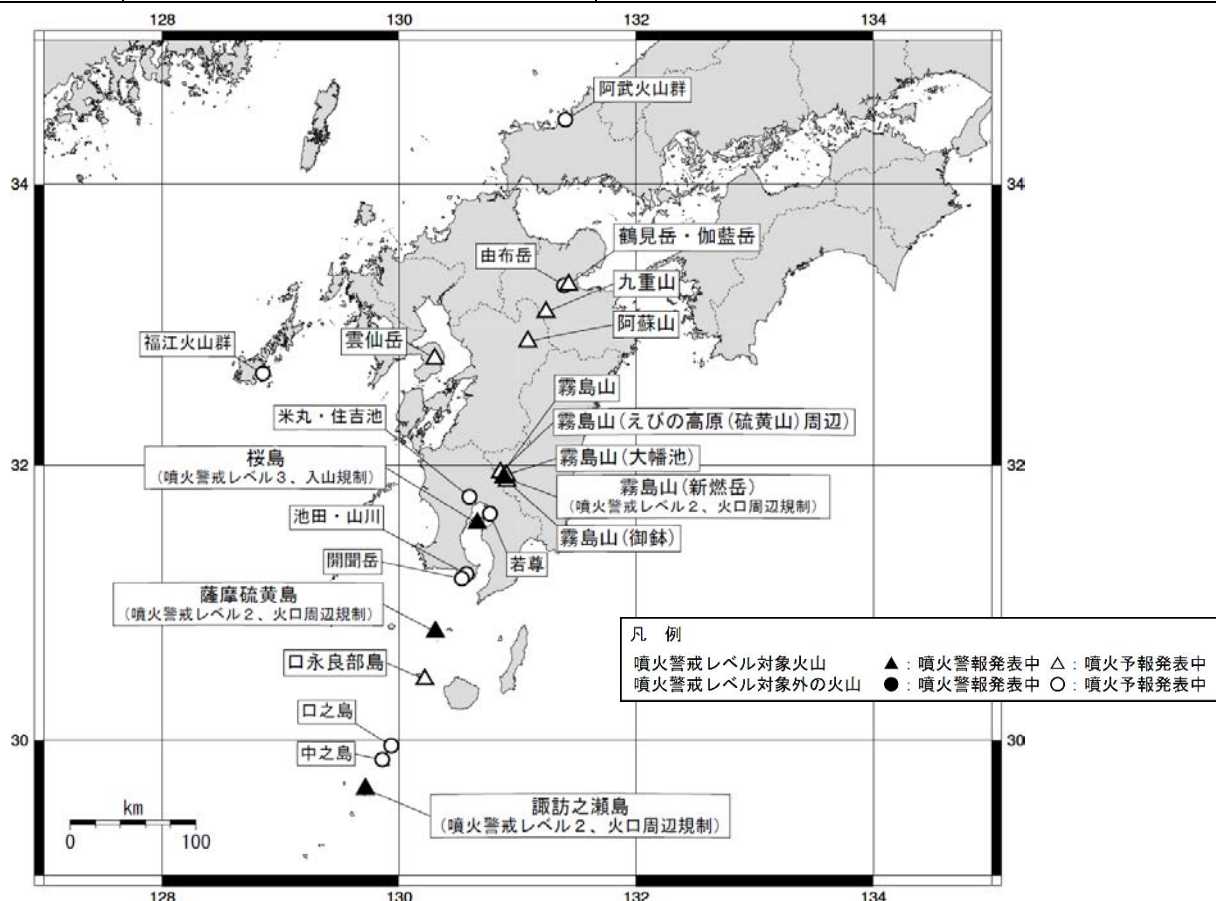
○ 九州地方の火山活動

管内月間火山概況（令和7年10月）

福岡管区气象台
地域火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（令和7年10月31日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル3（入山規制）	桜島
	レベル2（火口周辺規制）	霧島山（新燃岳）、薩摩硫黄島、諏訪之瀬島
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	鶴見岳・伽藍岳、九重山、阿蘇山、雲仙岳、霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）、霧島山（大幡池）、霧島山（御鉢）、口永良部島
	活火山であることに留意	阿武火山群、由布岳、福江火山群、霧島山、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島



噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用されています。

この管内月間火山概況は気象庁ホームページでも閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/kazan/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、九州地方整備局、国土地理院、東京大学、京都大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、大分県、長崎県、宮崎県、鹿児島県、屋久島町、三島村、十島村、阿蘇火山博物館及び公益財団法人地震予知総合研究振興会のデータも利用して作成しています。

資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

各火山の活動状況及び予報警報事項（10月1日～31日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりです。

霧島山（新燃岳）では、17日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火口周辺規制）に引き下げました。

つるみだけ がらんだけ 鶴見岳・伽藍岳 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山性地震は少ない状態で経過しましたが、長期的にはB型地震¹⁾が時々発生しています。その他の火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

鶴見岳・伽藍岳の想定火口域内では、噴気、火山ガス等の噴出がみられますので、注意してください。

くじゅうざん 九重山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山性地震は少ない状態であり、噴気地帯の状況にも特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。長期的には地熱域の温度は低下していますが、硫黄山付近の噴気地帯地下の温度上昇を示す全磁力の変化は継続しています。今後の火山活動に留意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

あそざん 阿蘇山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

阿蘇山では、火山性微動の振幅は概ね小さな状態で、火山ガス（二酸化硫黄）の1日あたりの放出量は少ない状態で経過するなど、火山活動は低下した状態で推移しています。

火口内では、土砂や火山灰が噴出する可能性があります。また、火口付近では火山ガスに注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

うんぜんだけ 雲仙岳 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

活火山であることから、規模の小さな噴出現象が突発的に発生する可能性がありますので、留意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

きりしまやま こうげん いおうやま しゅうへん 霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺） [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

硫黄山では、活発な噴気活動が続いています。硫黄山付近の浅いところを震源とする火山性地震は少ない状態で経過しました。

硫黄山では、現時点では噴火の兆候は認められませんが、活火山であることから、現在活発な噴気活動がみられている硫黄山火口内、及び硫黄山の西側500mの噴気地帯から概ね100mの範囲では、熱水・熱泥等が飛散する可能性がありますので注意してください。また、火山ガスにも注意が必要です。

地元自治体等が行う立ち入り規制に従うとともに、火口周辺や噴気孔の近くにはとどまらないでください。

きりしまやま おおほたいけ 霧島山（大幡池） [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

活火山であることから、規模の小さな噴出現象が突発的に発生する可能性がありますので、留意してください。

きりしまやま しんもえだけ

霧島山（新燃岳） [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）] ←17日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火口周辺規制）に引下げ。

新燃岳では、9月8日以降噴火は観測されていません。

火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は、9月以降やや少ない状態で経過しており、新燃岳周辺の傾斜計でも新燃岳の地下の膨張を示すような特段の変化は認められません。また、GNSS連続観測では、2025年3月頃から認められていた、霧島山深部の膨張を示すと考えられる基線のわずかな伸びは、7月上旬頃からは停滞しています。火山活動に低下傾向が認められたことから、新燃岳火口から2kmを超える範囲に影響を及ぼす噴火が発生する可能性は低くなったと判断し、10月17日11時00分に噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火口周辺規制）に引き下げました。その後、火山活動の活発化を示す特段の変化は認められません。

火口直下を震源とする火山性地震は概ね多い状態で経過していることから、弾道を描いて飛散する大きな噴石が新燃岳火口から概ね2kmまで、火砕流が概ね1kmまで達する噴火が発生する可能性があります。そのため、新燃岳火口から概ね2kmの範囲では警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

きりしまやま おほち

霧島山（御鉢） [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

活火山であることから、火口内でごく少量の火山灰等を噴出する規模の小さな現象が突発的に発生する可能性がありますので注意してください。

地元自治体等が行う立入規制等に留意してください。

さくらじま

桜島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）]

南岳山頂火口では、噴火²⁾が2回発生し、爆発³⁾は発生しませんでした。噴煙は最高で火口縁上1,600mまで上がりました。

昭和火口では、ごく小規模なものも含め噴火は発生しませんでした。

広域のGNSS連続観測によると、始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の地下深部にマグマが長期にわたり蓄積した状態と考えられます。また、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は概ね多い状態であることから、今後も噴火活動が継続すると考えられます。

南岳山頂火口及び昭和火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るため注意してください。爆発に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。なお、今後の降灰状況次第では、降雨時に土石流が発生する可能性がありますので留意してください。

さつまいおうじま

薩摩 硫黄島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

火山性地震や火山性微動の発生状況に特段の変化はありません。

火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は1日あたり1,000トン前後の状態が長期的に継続しており、時折噴煙が高くなるほか、夜間に火映を観測しています。長期的には噴煙活動や熱活動が高まった状態が続いていることから、硫黄岳火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生する可能性があります。

硫黄岳火口の中心から概ね0.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。また、火山ガスにも注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

くちのえらぶしま

口永良部島 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動は低下した状態で推移しています。

火山性地震は少ない状態で経過しており、振幅の大きな火山性地震は発生していません。

火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は少ない状態で、GNSS連続観測では、2023年11月以降、火山活動に伴う特段の変化は認められません。

活火山であることから、新岳及び古岳の火口内では、火山灰等が噴出する可能性があります。また、新岳西側割れ目等の地熱域では、高温の噴気や火山ガス等に注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

なかのしま

中之島 [噴火予報（活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

すわのせしま

諏訪之瀬島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

御岳（おたけ）火口では、噴火活動が続いています。

噴火に伴う噴煙は、最高で火口縁上1,800m以上に上がりました。弾道を描いて飛散する大きな噴石は、火口中心から最大で約200mまで飛散しました。

GNSS連続観測では、2024年10月以降、島の西側やや深部におけるマグマの蓄積量の増加を示唆する変動が認められています。島の西側で発生していると推定される火山性地震は、2024年10月頃から増加傾向がみられています。2025年7月以降、主に島の西側で体に感じる地震が時々発生しており、今期間も発生しました。

御岳火口では長期にわたり噴火活動が継続しており、今後も火口周辺に大きな噴石が飛散する噴火活動が継続すると考えられます。

御岳火口中心から概ね1.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

上記以外の火山の活動状況に変化はなく、予報事項に変更はありません。

- 1) 一般的に、火山性地震のうち、相が不明瞭で、比較的周期が長いものをB型地震と呼んでいます。火道内のガスの移動やマグマの発泡などにより発生すると考えられています。
- 2) 桜島では噴火活動が活発なため、噴火のうち、爆発もしくは噴煙量が中量以上（概ね噴煙の高さが火口縁上1,000m以上）の噴火の回数を計数しています。資料の噴火回数はこの回数を示します。また、基準に達しない噴火は、ごく小規模な噴火として噴火回数に含めていません。
- 3) 桜島では、火道内の爆発による地震を伴い、爆発音、体に感じる空気の振動、噴石の火口外への飛散、または、気象台や島内の観測点で一定基準以上の空気の振動のいずれかを観測した場合に爆発としています。

○ 沖縄地方の火山活動

管内月間火山概況（令和7年10月）

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター
沖縄気象台地震火山課

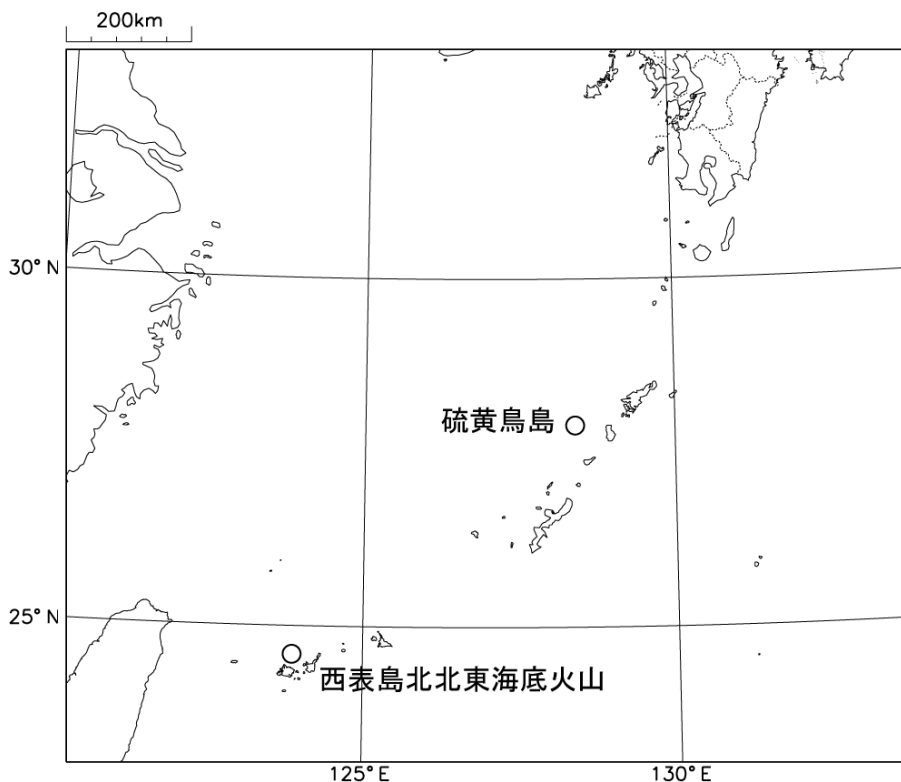
噴火警報及び噴火予報の発表状況と活動状況

硫黄島 [噴火予報（活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

西表島北北東海底火山 [噴火予報（活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。



この管内月間火山概況は気象庁ホームページでも閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/kazan/kazanyougo/mokuji.html>

資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

表 令和7年10月の火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報の発表履歴

火山名	特別警報、警報及び予報の状況	発表した火山現象に関する特別警報・警報・予報・情報等		概要
桜島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル3、 入山規制)	解説情報 第102～110号	1日、6日、10日、13日、17日、20日、24日、27日、31日 16時00分	南岳山頂火口で噴火活動継続。噴火、噴煙、火映、火山性地震、微動の発生状況。火山ガス(二酸化硫黄)放出量は2700～3600[t/日](9/29、10/16)で非常に多い。17日の現地調査で地熱域に特段の変化はない。GNSS観測で、始良カルデラ(鹿児島湾奥部)を挟む基線で地下深部の膨張を示す長期の緩やかな伸びがみられる。始良カルデラ深部にマグマが蓄積した状態、火山ガスも概ね多いことから、今後も噴火活動が継続すると考えられ、今後の火山情報に注意。
		降灰予報(速報)	(今期間発表なし)	噴火発生から1時間以内に予想される、降灰量分布や小さな噴石の落下範囲。
		降灰予報(詳細)	2日 17時27分 20時31分	噴火発生から6時間先まで(1時間ごと)に予想される降灰量分布、降灰開始時刻。
霧島山 (新燃岳)	火口周辺警報 (噴火警戒レベル3、 入山規制)	解説情報 第94～97号	3日、6日、10日、13日 16時00分	噴火はなく噴煙を観測。10日に韓国岳から現地調査を実施、西側斜面の割れ目付近で引き続き地熱域を確認。火山ガス(二酸化硫黄)放出量は100[t/日](1日)でやや少ない。火口直下の火山性地震は増減を繰り返す多い。短い火山性微動を2日に観測。傾斜計では新燃岳地下の膨張を示すような特段の変化はない。GNSS観測で霧島山を挟む一部の基線で、深部の膨張を示すわずかな伸びは7月上旬頃から停滞。火山活動は活発。火口から概ね3kmの範囲で大きな噴石などに警戒。
	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	火口周辺警報	17日 11時00分	9月8日以降噴火は観測されていない。火山ガス(二酸化硫黄)放出量、周辺の傾斜計、GNSSの観測状況。火山活動に低下傾向が認められ、火口から2kmを超えて影響する噴火の可能性は低くなった。一方、火口直下の火山性地震が多い状態で、引き続き大きな噴石が火口から概ね2kmまで、火砕流が概ね1kmまで達する噴火の可能性はある。
霧島山 (新燃岳)	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	解説情報 第98～100号	17日 11時10分 20日、27日 16時00分	火山ガス(二酸化硫黄)放出量は、100～200[t/日](1、14日)でやや少ない。監視カメラで9月8日以降、噴煙及び周辺の地熱域に特段の変化はない。GNSSで霧島山を挟む一部の基線で、3月頃から霧島山深部の膨張を示すわずかな伸びが認められたが、7月上旬からは停滞。火口直下で火山性地震が多い状態。火山活動が高まった状態で、引き続き、大きな噴石が火口から概ね2km、火砕流が概ね1kmまで達する噴火の可能性はある。
		解説情報 第14～24号	1日、3日、6日、10日、13日、17日、20日、24日 16時00分 25日 14時57分 27日、31日 16時00分	ボンマチネシリ96-1火口の噴煙は引き続き量が多い。25日13時17分頃に噴火が発生し、同日15時20分頃に停止した。大きな噴石の飛散は確認されていない。9月12日の火山性微動に伴い発生した火口方向が上がる傾斜変動は、その後も緩やかに継続し、ボンマチネシリ火口浅部では膨張した状態。同火口付近の地震活動は、9月中旬に増加して以降次第に減少し概ね少ない状態。火山性微動は9月12日以降は発生していない。火山活動は活発で噴火が発生する可能性があり、ボンマチネシリ火口から約500mの範囲で大きな噴石に警戒。
雌阿寒岳	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	解説情報 第14～24号	1日、3日、6日、10日、13日、17日、20日、24日 16時00分 25日 14時57分 27日、31日 16時00分	ボンマチネシリ96-1火口の噴煙は引き続き量が多い。25日13時17分頃に噴火が発生し、同日15時20分頃に停止した。大きな噴石の飛散は確認されていない。9月12日の火山性微動に伴い発生した火口方向が上がる傾斜変動は、その後も緩やかに継続し、ボンマチネシリ火口浅部では膨張した状態。同火口付近の地震活動は、9月中旬に増加して以降次第に減少し概ね少ない状態。火山性微動は9月12日以降は発生していない。火山活動は活発で噴火が発生する可能性があり、ボンマチネシリ火口から約500mの範囲で大きな噴石に警戒。

令和7年10月 地震・火山月報（防災編）

火山名	特別警報、警報及び予報の状況	発表した火山現象に関する特別警報・警報・予報・情報等		概要	
岩手山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	解説情報 第42～46号	3日、10日、17日、24日、31日 16時00分	2日に山頂から西約7km付近でM3.0の地震が発生、八幡平市で震度1を観測。他の観測データに変化はない。 17日の現地調査で、姥倉山周辺の噴気や地熱域に特段の変化はない。黒倉山付近の微小な火山性地震は8月上旬以降少ない。傾斜計やひずみ計、GNSS観測で2024年2月頃からの山体深部の膨張を示す変動は緩やかに継続。 JAXA「だいち2号・4号」のデータ解析(国土地理院)で、大地獄谷周辺及び岩手山西部周辺に衛星に近づく変動が見られる。大地獄谷周辺の変動はごく浅部の膨張と考えられる。 引き続き、西岩手山(大地獄谷・黒倉山から姥倉山)の想定火口から概ね2km範囲に影響する噴火の可能性はある。	
草津白根山 (白根山(湯釜 付近))	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	解説情報 第66～83号	1～8日、10日、13日、15日、17日、20日、22日、24日、27日、29日、31日 16時00分	湯釜付近で火山性地震が増減を繰り返し発生。傾斜計で昨年6月頃から地下浅部の膨張を示す緩やかな変動、噴気の化学成分比に同年6月頃から活発化を示す変化、全磁力連続観測で今年に入り湯釜付近地下の温度上昇を示唆する変化が認められる。火山活動が高まり湯釜火口から概ね1km範囲に影響する噴火の可能性はある。	
浅間山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	解説情報 第79～87号	3日、6日、10日、13日、17日、20日、24日、27日、31日 16時00分	火山性地震は2024年4月中旬以降増加した状態。同3月中旬からの山体西側の膨張を示す傾斜変動は5月以降は停滞。火山ガス(二酸化硫黄)放出量は100～300[t/日](9/30, 10/21, 28)、2023年3月以前より多い。火口から概ね2kmに影響する噴火の可能性はある。	
薩摩硫黄島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	解説情報 第40～43号	6日、13日、20日、27日 16時00分	白色の噴煙と夜間に時々高感度カメラで火映を観測。火山性地震は少ない。 長期的に熱活動や噴煙活動が高まった状態。火口周辺に影響する噴火の可能性あり。	
諏訪之瀬島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	解説情報 第42～45号	6日、13日、20日、27日 16時00分	御岳火口で噴火活動継続。噴火、爆発、噴煙、火映の状況。大きな噴石は確認されなかった。集落(火口から南南西3.5km)で降灰(村役場出張所による)。火口付近浅部の火山性地震は少ない。主に島の西側の火山性地震は3日と19日に一時的に増加。最大震度2を観測。中長期的には2024年10月頃から増加傾向が認められる。火山性微動は断続的に発生。これらの地震で噴火活動に特段の変化はない。 GNSSでは2024年10月以降、島の西側やや深部でマグマ蓄積量増加を示すわずかな変動が認められる。ナベタオ(火口から南西約2.2km)の傾斜計で、6月下旬からマグマだまり方向が隆起する変動がみられる。 長期に噴火活動が継続し御岳火口周辺で大きな噴石飛散の可能性はある。	
			降灰予報(速報)	(今期間発表なし)	噴火発生から1時間以内に予想される、降灰量分布や小さな噴石の落下範囲。
			降灰予報(詳細)	2日14:56, 3日06:53, 09:14, 15:13, 21:12, 8日22:10, 9日03:16, 07:58, 09:18, 15:20, 22日06:44, 07:14	噴火発生から6時間先まで(1時間ごと)に予想される降灰量分布、降灰開始時刻。

注1) 表中、解説情報とは「火山の状況に関する解説情報」のことである。

注2) 雌阿寒岳、岩手山、草津白根山(白根山(湯釜付近))、浅間山、霧島山(新燃岳)、桜島、薩摩硫黄島、諏訪之瀬島においては、噴火警報を発表している間、毎日02時から3時間毎に8回降灰予報(定時)を発表している。

● 世界の主な地震

令和7年（2025年）10月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0以上または被害を伴った地震の震央分布を図1に示す。また、その震源要素等を表1に示す。

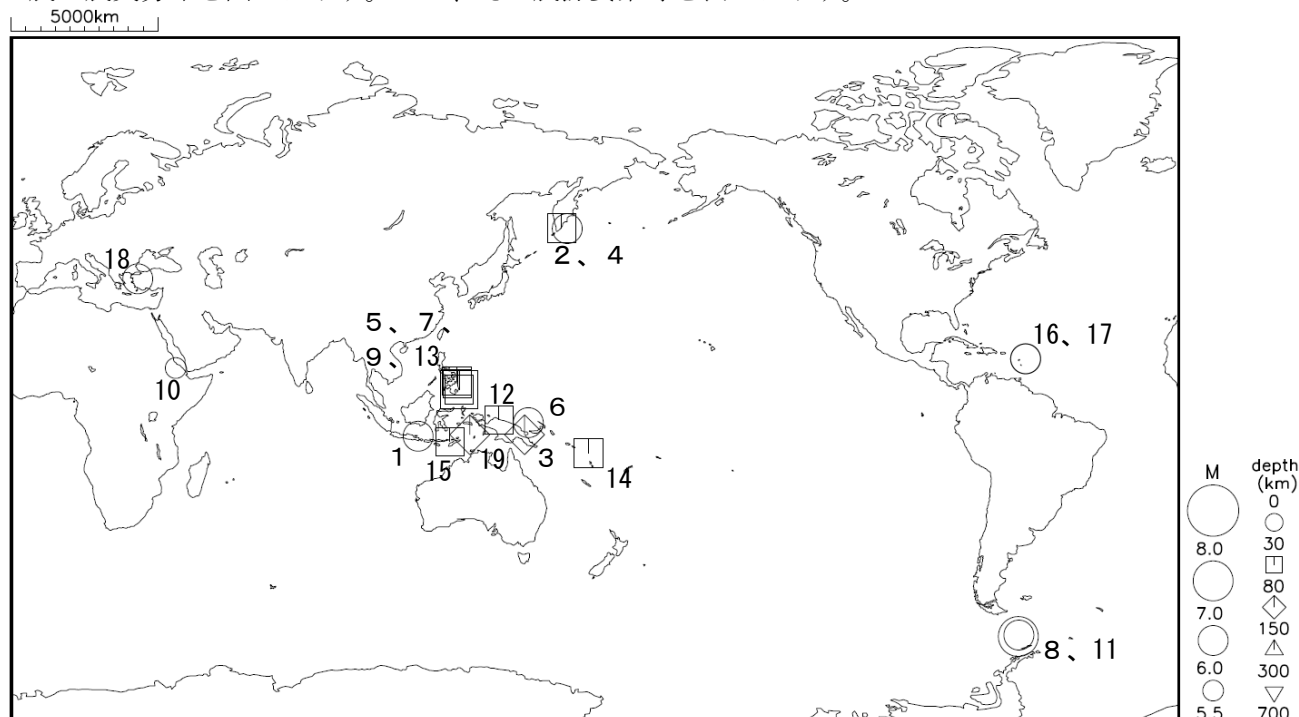


図1 令和7年（2025年）10月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震央分布

表1 令和7年（2025年）10月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ(km)	mb	Mj	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)	北西	遠地
1	10月01日01時49分	S 7° 12.2′	E114° 11.1′	25			6.0	バリ海			
2	10月04日01時07分	N51° 37.6′	E159° 54.4′	19			6.1	ロシア、カムチャツカ半島東方沖			
3	10月07日20時05分	S 6° 45.3′	E146° 48.9′	104			6.6	パプアニューギニア、ニューギニア東部		○	
4	10月09日22時28分	N51° 42.9′	E158° 12.1′	64			6.1	ロシア、カムチャツカ半島東岸			
5	10月10日10時43分	N 7° 15.8′	E126° 45.2′	58			(7.4)	フィリピン諸島、ミンダナオ	死者10人など 津波観測0.19m(ベオ)など	○	○
6	10月10日11時08分	S 3° 1.5′	E147° 58.1′	10			6.3	ビスマルク海			
7	10月10日20時12分	N 7° 10.2′	E126° 45.3′	61			6.7	フィリピン諸島、ミンダナオ		○	
8	10月11日05時29分	S60° 11.7′	W 61° 47.9′	9			(7.6)	ドレーク海峡			○
9	10月11日23時33分	N 8° 55.1′	E126° 13.1′	77			6.0	フィリピン諸島、ミンダナオ			
10	10月12日01時18分	N13° 45.6′	E 39° 50.9′	10			5.6	エチオピア			
11	10月16日10時42分	S59° 54.3′	W 61° 37.3′	10			6.3	ドレーク海峡	死者1人など		
12	10月16日14時48分	S 2° 10.0′	E138° 56.2′	35			6.5	インドネシア、イリアンジャヤ		○	
13	10月17日08時03分	N 9° 45.3′	E126° 6.5′	69			6.1	フィリピン諸島、ミンダナオ			
14	10月26日08時28分	S12° 24.8′	E166° 23.3′	54			6.0	サンタクルーズ諸島			
15	10月27日02時04分	S 8° 52.1′	E123° 57.1′	75			6.2	インドネシア、フローレス			
16	10月27日21時38分	N16° 31.7′	W 59° 34.3′	9			6.5	リワード諸島			
17	10月27日21時54分	N16° 33.5′	W 59° 33.7′	10			6.0	リワード諸島			
18	10月28日04時48分	N39° 13.9′	E 28° 13.6′	8			6.0	トルコ			
19	10月28日23時40分	S 6° 44.6′	E130° 1.2′	142			6.4	バンダ海			

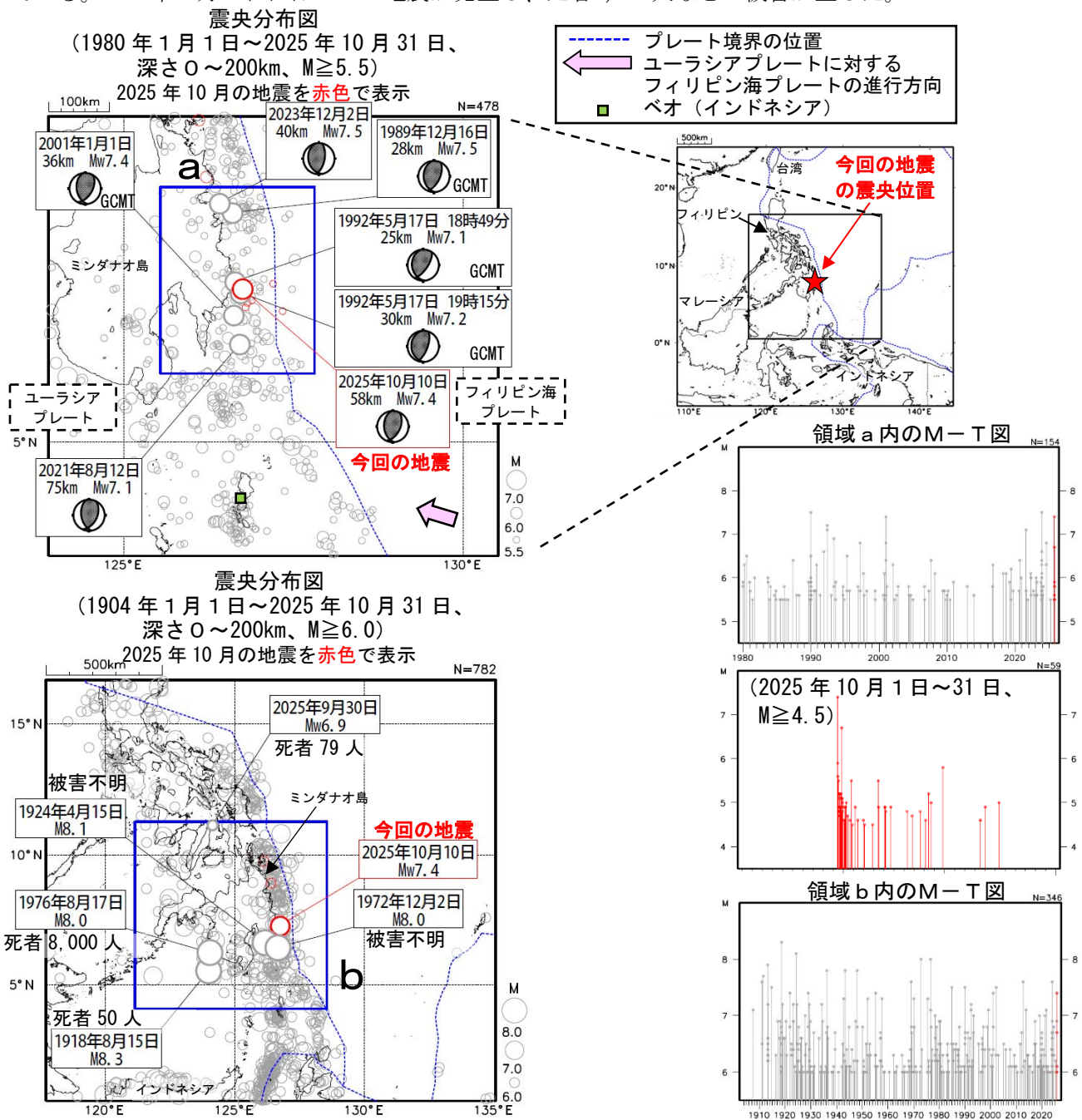
- 震源要素は米国地質調査所(USGS)ホームページの” Search Earthquake Catalog” (<https://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による(2025年11月4日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、Mjの欄に記載したマグニチュード、Mwの欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは気象庁による。Mwの欄に下付きて「G」を付して記載したモーメントマグニチュードは、Global CMTによる。
- 被害状況は、出典のないものはOCHA (UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs: 国連人道問題調整事務所、2025年11月4日現在)による。
- 地震発生時刻は日本時間[日本時間=協定世界時+9時間]である。
- 「北西」欄の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報(NWPTA)(※)を発表したことを表す。
※気象庁ホームページの「国際的な津波監視体制」(<https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/joho/nwpta.html>)参照。
- 「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。
- 海外の津波の観測値は、米国海洋大気庁(NOAA; National Oceanic and Atmospheric Administration)による(2025年11月4日現在)。

10月10日 フィリピン諸島、ミンダナオの地震

2025年10月10日10時43分（日本時間、以下同じ）にフィリピン諸島、ミンダナオの深さ58kmでMw7.4の地震（Mwは気象庁によるモーメントマグニチュード）が発生した。この地震の発震機構（気象庁によるCMT解）は東西方向に圧力軸を持つ逆断層型である。気象庁は、この地震について同日11時09分に遠地地震に関する情報（日本沿岸で若干の海面変動あり）を発表した。この地震により、インドネシアのベオで0.19mなどの津波を観測した。また、この地震により、死者10人、負傷者403人等の被害が生じた。この地震の発生後に地震活動が活発になり、同日20時12分にはMw6.7の地震が発生した（MwはGlobal CMTによる）。

1980年以降の活動をみると、今回の地震の震央付近（領域a）ではM7.0以上の地震が時々発生している。2023年12月2日にはMw7.5の地震が発生し、この地震により、日本国内では、八丈島八重根で0.4mなど、宮城県から鹿児島県にかけての太平洋沿岸、沖縄県、伊豆諸島及び小笠原諸島で津波を観測した。また、海外では、フィリピンのマウェス島で0.32mなどの津波を観測した。

1904年以降の活動をみると、フィリピン諸島周辺（領域b）では、M7.0以上の地震がしばしば発生している。1976年8月17日にはM8.0の地震が発生し、死者8,000人などの被害が生じた。



※震源要素は、2021年まではISC-GEM Global Instrumental Earthquake Catalogue Version 12 (1904-2021)、2022年以降は米国地質調査所 (USGS) による (2025年11月4日現在)。ただし、2021年8月12日、2023年12月2日、2025年9月30日、及び今回の地震のMw及び発震機構は気象庁により、それ以外の地震のMw及び発震機構はGlobal CMTによる。海外の津波の高さは米国海洋大気庁 (NOAA) による (2025年11月4日現在)。今回及び2025年9月30日の地震の被害は、OCHA (UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs: 国連人道問題調整事務所) による (2025年11月4日現在)。その他の地震の被害は、宇津及び国際地震工学センターの「世界の被害地震の表」による。プレート境界の位置とプレートの進行方向はBird (2003)*1より引用。

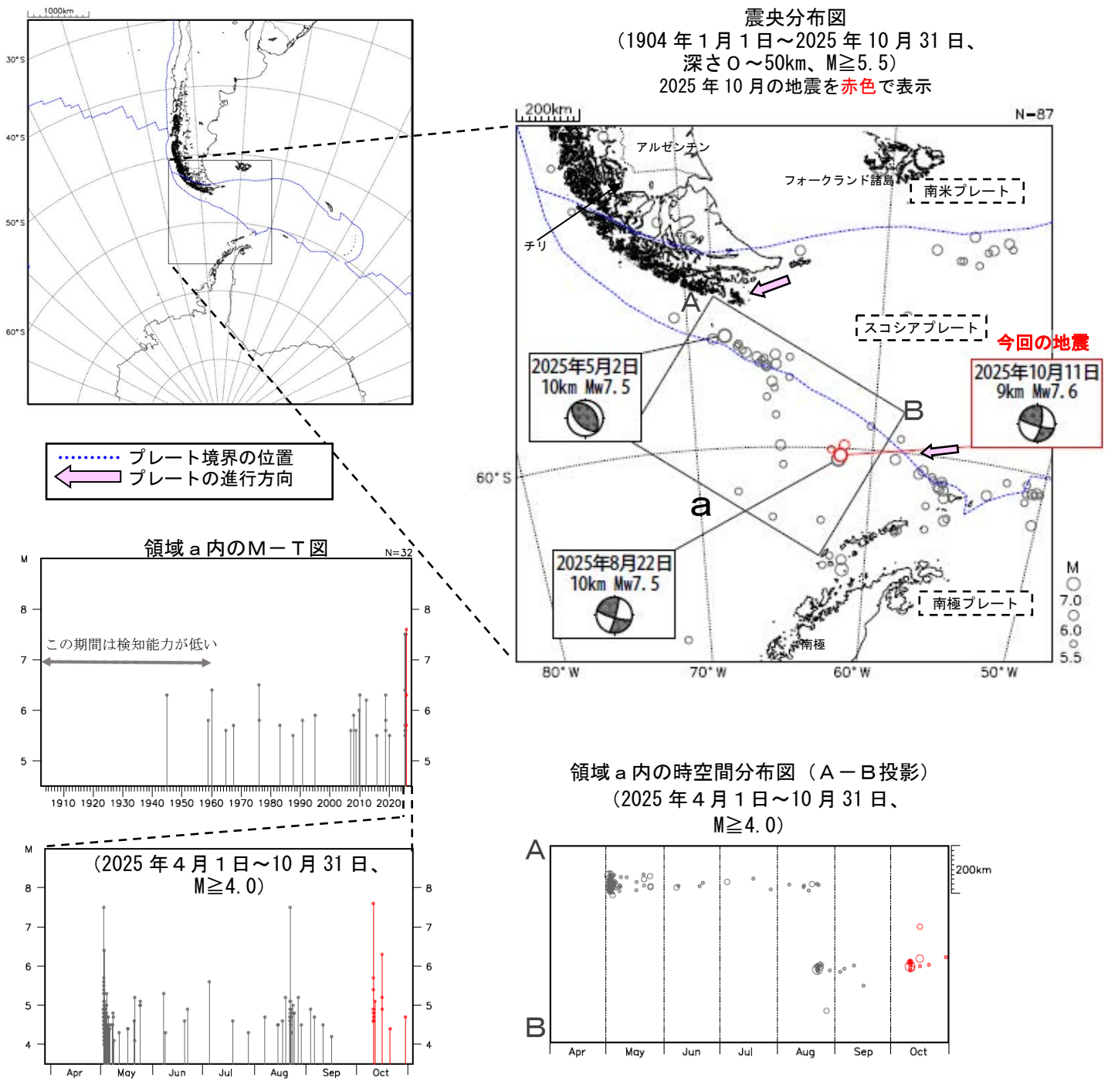
*1 参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.

10月11日 ドレーク海峡の地震

2025年10月11日05時29分（日本時間、以下同じ）にドレーク海峡の深さ9kmでMw7.6の地震（Mwは気象庁によるモーメントマグニチュード）が発生した。この地震は南極プレート内で発生した。発震機構（気象庁によるCMT解）は東北東-西南西方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型である。

2025年5月2日にはMw7.5の地震（Mwは気象庁による）の地震が発生した。また、2025年8月22日にはMw7.5の地震（Mwは気象庁による）の地震が発生した。

1904年以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域a）ではM6.0以上の地震が時々発生しているが、M7.0以上の地震はほとんど発生していなかった。



※震源要素は、2021年まではISC-GEM Global Instrumental Earthquake Catalogue Version 12(1904-2021)、2022年以降は米国地質調査所 (USGS) による (2025年10月31日現在)。ただし、今回の地震、2025年5月2日及び8月22日の地震の発震機構及びMwは気象庁による。プレート境界の位置及び進行方向はBird(2003)^{*1}より引用。

^{*1}参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.

● 世界の主な火山活動

令和7年（2025年）10月に顕著な被害を伴った噴火が報告された主な火山（日本を除く）*は以下のとおり。

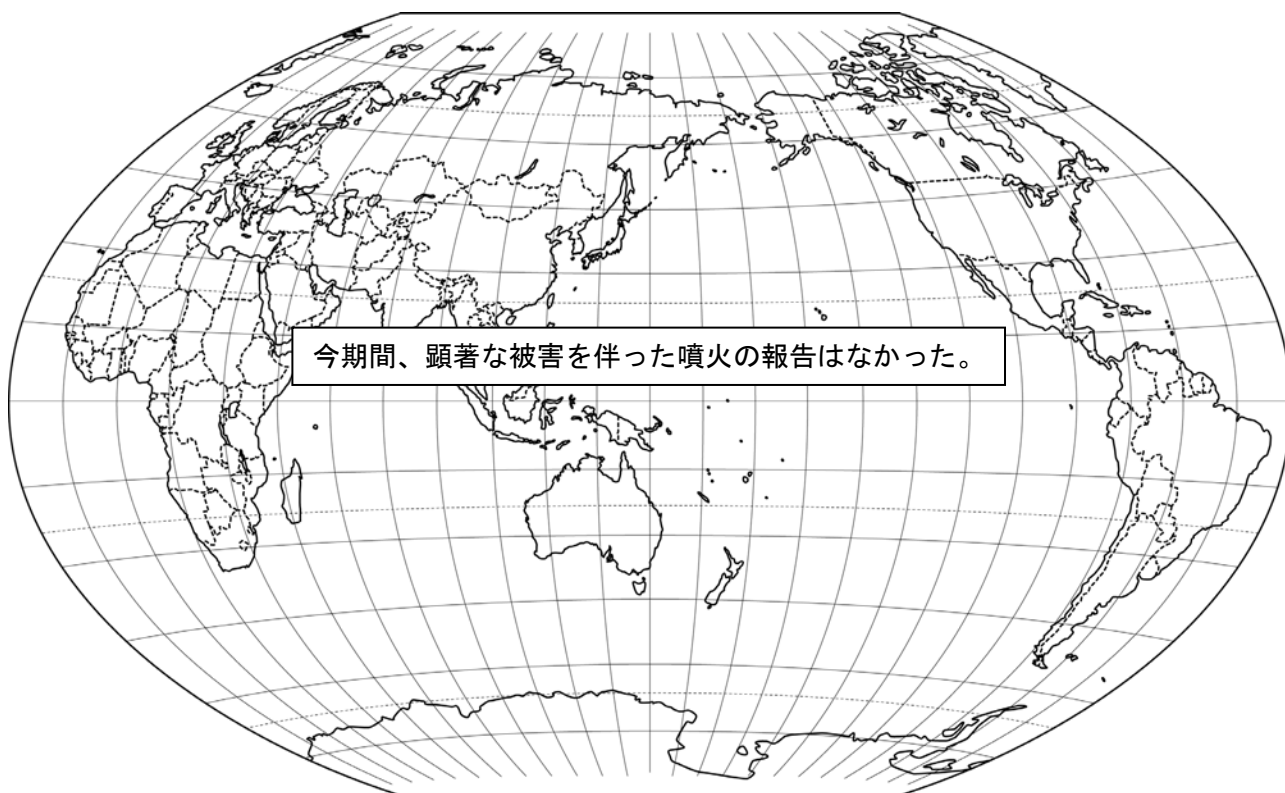


図 令和7年（2025年）10月に顕著な被害を伴った噴火が発生した主な火山（日本を除く）*

* 日付は全て現地時間。

●付録1. 震度1以上を観測した地震の表

令和7年10月中に震度1以上を観測した地震は155回であった。

※ 震度データは、震度データベース検索 [気象庁ホームページ: <https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.php>] で確認できる。震源要素及び震度は再調査後、修正することがある。確定した震源要素は地震月報（カタログ編） [気象庁ホームページ: <https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/bulletin/index.html>] に掲載する。

※ 震度データは都道府県別に掲載し、各観測点の末尾に計測震度（令和6年12月 地震・火山月報（防災編）の付録7参照）を記す。なお、*のついている地点は、地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点、（注）を付した地震については、近接した地域でほぼ同時刻に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。震源の深さの後に'F'を付した地震は、その深さに仮定して震源決定していることを示す。本文中で震源の深さにCMT解による深さを採用している場合があり、本表の震源決定による深さと異なる場合がある。震源決定精度が十分ではない地震については、震源要素の記載対象外としている。震度3以上を観測した地震については、震源要素を**太字**で表示する。

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
1	1 13 58	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島* 0.6	29° 19.9' N	129° 33.9' E	9km	M: 2.4
2	1 19 19	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島* 0.9	29° 37.8' N	129° 42.3' E	2km	M: 1.9
3	1 23 50	宮城県沖 岩手県	38° 41.9' N	141° 58.5' E	59km	M: 4.6
		3 一関市室根町* 3.1 一関市千厩町* 3.0 北上市相去町* 2.8 釜石市中妻町* 2.7 大船渡市猪川町* 2.6 大船渡市大船渡町* 2.5 一関市大東町* 2.5				
		2 住田町世田米* 2.4 一関市東山町* 2.4 奥州市胆沢* 2.3 大槌町上町* 2.3 陸前高田市高田町* 2.3 金ヶ崎町西根* 2.2 奥州市前沢* 2.1 釜石市只越町* 2.1 花巻市東和町* 2.1 平泉町平泉* 2.1 奥州市衣川* 2.0 奥州市江刺* 2.0 宮古市区界* 2.0 盛岡市藪川* 2.0 花巻市材木町* 1.9 山田町大沢* 1.9 一関市花泉町* 1.9 矢巾町南矢幅* 1.9 一関市藤沢町* 1.9 一関市川崎町* 1.9 花巻市大迫町* 1.9 遠野市青笹町* 1.8 花巻市石鳥谷町* 1.8 宮古市鎌ヶ崎* 1.8 八幡平市田頭* 1.8 盛岡市洪民* 1.7 大船渡市盛町* 1.7 遠野市宮守町* 1.7 一関市竹山町* 1.7 宮古市川井* 1.7 奥州市水沢佐倉河* 1.7 盛岡市山王町* 1.6 奥州市水沢大鐘町* 1.6 盛岡市馬場町* 1.5 山田町八幡町* 1.5 紫波町紫波中央駅前* 1.5 宮古市田老* 1.5				
		1 宮古市五月町* 1.4 宮古市茂市* 1.4 花巻市大迫総合支所* 1.4 北上市柳原町* 1.4 西和賀町沢内川舟* 1.4 宮古市長沢* 1.3 九戸村伊保内* 1.2 八幡平市大更* 1.1 久慈市枝成沢* 1.1 滝沢市鶴岡* 1.1 葛巻町葛巻元木* 1.1 岩手町五日市* 1.1 一戸町高善寺* 1.0 二戸市浄法寺町* 1.0 西和賀町沢内太田* 1.0 雫石町千刈田* 1.0 普代村銅屋* 0.8 軽米町軽米* 0.8 葛巻町消防分署* 0.7 久慈市川崎町* 0.6 二戸市福岡* 0.5 西和賀町川尻* 0.5 田野畑村田野畑* 0.5				
		宮城県				
		3 気仙沼市唐桑町* 3.2 気仙沼市赤岩* 3.1 気仙沼市笹が陣* 3.0 石巻市桃生町* 2.6 涌谷町新町裏* 2.5				
		2 大崎市田尻* 2.4 石巻市北上町* 2.4 栗原市栗駒* 2.3 登米市中田町* 2.3 登米市石越町* 2.3 大崎市古川大崎* 2.2 登米市豊里町* 2.2 栗原市金成* 2.1 栗原市一迫* 2.0 南三陸町歌津* 1.9 大崎市古川三日町* 1.9 松島町高城* 1.9 栗原市高清水* 1.8 大崎市鳴子* 1.8 登米市東和町* 1.8 石巻市雄勝町* 1.8 登米市迫町* 1.8 宮城美里町北浦* 1.7 大崎市古川旭* 1.7 大崎市松山* 1.7 気仙沼市本吉町西川内* 1.7 登米市南方町* 1.7 栗原市若柳* 1.6 石巻市大瓜* 1.6 栗原市築館* 1.6 栗原市鶯沢* 1.6 登米市津山町* 1.5 大崎市鹿島台* 1.5 栗原市瀬峰* 1.5 石巻市泉町* 1.5 栗原市志波姫* 1.5 宮城美里町木間塚* 1.5				
		1 登米市米山町* 1.4 石巻市大街道南* 1.4 石巻市相野谷* 1.4 石巻市前谷地* 1.4 東松島市小野* 1.4 大衡村大衡* 1.4 栗原市花山* 1.3 登米市登米町* 1.3 東松島市矢本* 1.3 気仙沼市本吉町津谷* 1.3 仙台青葉区大倉* 1.2 石巻市鮎川浜* 1.1 宮城加美町中新田* 1.1 色麻町四竈* 1.1 大郷町粕川* 1.1 岩沼市桜* 1.1 宮城加美町小野田* 1.0 大崎市岩出山* 1.0 柴田町船岡* 1.0 仙台宮城野区苦竹* 0.9 名取市増田* 0.9 大和町吉岡* 0.9 宮城川崎町前川* 0.9 亙理町悠里* 0.9 塩竈市今宮町* 0.9 女川町女川* 0.8 南三陸町志津川* 0.8 利府町利府* 0.8 仙台空港* 0.8 富谷市富谷* 0.7 仙台宮城野区五輪* 0.7 仙台泉区将監* 0.7 大崎市三本木* 0.7 山元町浅生原* 0.7 仙台若林区遠見塚* 0.6				
		青森県				
		1 青森南部町苫米地* 1.2 階上町道仏* 1.0 八戸市南郷* 1.0 八戸市湊町* 0.9 三戸町在府小路町* 0.7 五戸町古館* 0.7 八戸市内丸* 0.7 青森南部町平* 0.5				
		秋田県				
		1 仙北市西木町上桧木内* 1.3 横手市大雄* 0.9 大仙市北長野* 0.9 横手市雄物川町今宿* 0.8 大仙市刈和野* 0.8 大仙市高梨* 0.7 仙北市角館町小勝田* 0.6 湯沢市沖鶴* 0.5 秋田美郷町六郷東根* 0.5				
		山形県				
		1 尾花沢市若葉町* 1.0 中山町長崎* 0.8 舟形町舟形* 0.7 大石田町緑町* 0.6 村山市中央* 0.6				
		福島県				
		1 飯館村伊丹沢* 0.8 相馬市中村* 0.7 田村市都路町* 0.6 福島伊達市壺山町* 0.6				
4	2 09 08	岩手県内陸北部 岩手県 1 八幡平市田頭* 1.4 八幡平市野駄* 0.9 八幡平市大更* 0.5	39° 51.4' N	140° 55.0' E	5km	M: 3.0
5	2 10 48	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島* 1.1	29° 23.3' N	129° 35.2' E	9km	M: 2.4
6	2 13 03	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島* 1.4	29° 23.1' N	129° 36.0' E	9km	M: 2.8

令和7年10月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
7	2 13 51	トカラ列島近海 鹿児島県 1	29° 39.0' N	129° 41.1' E	2km	M: 1.7
		鹿児島十島村諏訪之瀬島*=0.9				
8	2 20 41	伊予灘 広島県 1 愛媛県 1 山口県 1	33° 39.3' N	132° 32.1' E	44km	M: 3.5
		呉市下蒲刈町*=0.9 大崎上島町中野*=0.9 呉市広*=0.5 江田島市大柿町*=0.5 松山市富久町*=1.3 久万高原町久万*=1.3 松山市中島大浦*=1.2 西条市丹原町鞍瀬=1.0 松山市北持田町=0.7 内子町平岡*=0.6 八幡浜市五反田*=0.5 久万高原町浪草*=0.5 周防大島町平野*=0.7 周防大島町東和総合支所*=0.6 周防大島町久賀*=0.5				
9	3 07 19	トカラ列島近海 鹿児島県 1	29° 37.5' N	129° 38.6' E	6km	M: 2.7
		鹿児島十島村諏訪之瀬島*=1.3				
10	3 07 32	トカラ列島近海 鹿児島県 1	29° 38.4' N	129° 36.7' E	0km	M: 2.7
		鹿児島十島村諏訪之瀬島*=1.1 鹿児島十島村悪石島*=0.7				
11	3 08 15	トカラ列島近海 鹿児島県 2 1	29° 38.6' N	129° 36.2' E	0km	M: 3.1
		鹿児島十島村諏訪之瀬島*=1.5 鹿児島十島村悪石島*=0.9				
12	3 08 18	トカラ列島近海 鹿児島県 1	29° 38.7' N	129° 36.8' E	0km	M: 3.0
		鹿児島十島村悪石島*=1.2 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=1.1				
13	3 12 37	千葉県南東沖 千葉県 2 1	34° 50.8' N	140° 06.2' E	60km	M: 4.2
		鴨川市横渚*=2.0 鴨川市八色=1.9 市原市姉崎*=1.9 南房総市岩糸*=1.7 木更津市富士見*=1.6 南房総市谷向*=1.6 君津市久留里市場*=1.5 館山市北条*=1.5 一宮町一宮=1.4 君津市久保*=1.4 富津市下飯野*=1.4 いすみ市国府台*=1.4 睦沢町下之郷*=1.3 長南町総合グラウンド=1.3 大多喜町大多喜*=1.3 館山市長須賀=1.3 南房総市白浜町白浜*=1.3 勝浦市墨名=1.3 勝浦市新宮*=1.3 大網白里市大網*=1.2 袖ヶ浦市坂戸市場*=1.1 四街道市鹿渡*=1.1 東金市日吉台*=1.1 千葉花見川区花島町*=1.1 南房総市千倉町瀬戸*=1.1 市原市国分寺台中央*=1.0 千葉稲毛区園生町*=1.0 市川市大町*=1.0 千葉佐倉市海隣寺町*=1.0 千葉中央区中央港=0.9 千葉緑区おゆみ野*=0.9 千葉美浜区ひび野=0.9 鴨川市天津*=0.9 いすみ市岬町長者*=0.9 南房総市上堀=0.9 千葉美浜区稲毛海岸*=0.9 八千代市大和田新田*=0.8 南房総市富浦町青木*=0.8 茂原市道表*=0.8 山武市埴谷*=0.8 千葉若葉区小倉台*=0.7 木更津市太田=0.7 市川市本行徳*=0.7 山武市蓮沼ニ*=0.6 鴨川市内浦=0.5				
		東京都 2				
		東京千代田区大手町=1.6				
		1 東京世田谷区三軒茶屋*=1.3 東京練馬区豊玉北*=1.2 東京世田谷区世田谷*=1.2 東京江戸川区船堀*=1.1 東京江戸川区中央=1.0 東京中央区勝どき*=0.9 東京渋谷区本町*=0.8 東京中野区中野*=0.8 東京杉並区桃井*=0.8 東京新宿区上落合*=0.8 東京国際空港=0.7 東京杉並区阿佐谷=0.7 東京大田区本羽田*=0.7 東京豊島区南池袋*=0.6 東京文京区スポーツセンタ*=0.6 東京渋谷区宇田川町*=0.6 東京江東区枝川*=0.6 東京港区白金*=0.6 東京港区芝公園*=0.5 東京大田区多摩川*=0.5 東京文京区本郷*=0.5 東京世田谷区中町*=0.5 東京北区西ヶ原*=0.5 東京港区海岸=0.5 東京足立区神明南*=0.5				
		茨城県 1				
		坂東市岩井=0.8				
		埼玉県 1				
		さいたま北区宮原*=1.0 さいたま大宮区大門*=0.6				
		神奈川県 1				
		横浜神奈川区広台太田町*=1.4 横浜中区山手町=1.1 横浜金沢区白帆*=1.1 横浜港北区日吉本町*=1.1 横浜神奈川区神大寺*=1.0 横浜中区山吹町*=1.0 横浜保土ヶ谷区上菅田町*=1.0 川崎市崎区千鳥町*=1.0 川崎宮前区宮前平*=0.9 川崎中原区小杉町*=0.7 横浜鶴見区末広町*=0.6 川崎宮前区野川*=0.6 横須賀市光の丘=0.6				
		静岡県 1				
		東伊豆町奈良本*=1.4				
14	3 12 48	東京湾 千葉県 2 1	35° 31.8' N	139° 53.2' E	112km	M: 4.1
		市川市大町*=1.6 白井市復*=1.6 千葉花見川区花島町*=1.4 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=1.4 市原市姉崎*=1.2 柏市柏*=1.1 千葉稲毛区園生町*=1.1 野田市鶴泰*=1.1 市川市本行徳*=1.0 八千代市大和田新田*=1.0 習志野市鷺沼*=1.0 木更津市富士見*=1.0 南房総市岩糸*=1.0 柏市旭町=1.0 富津市下飯野*=0.9 船橋市湊町*=0.9 千葉若葉区小倉台*=0.9 山武市埴谷*=0.8 千葉中央区中央港=0.7 君津市久留里市場*=0.7 東金市日吉台*=0.6 浦安市日の出=0.6 館山市長須賀=0.6 長南町総合グラウンド=0.5				
		東京都 2				
		町田市本町田*=1.6				
		1 東京千代田区大手町=1.4 東京世田谷区成城*=1.4 東京世田谷区三軒茶屋*=1.1 東京北区西ヶ原*=1.0 東京練馬区豊玉北*=1.0 調布市西つじヶ丘*=1.0 町田市忠生*=1.0 東京文京区本郷*=1.0 東京国際空港=0.9 東京世田谷区世田谷*=0.9 東京渋谷区本町*=0.9 東京千代田区富士見*=0.9 東京江戸川区船堀*=0.9 東京中央区勝どき*=0.9 東京荒川区東尾久*=0.8 東京大田区本羽田*=0.8 東京江戸川区中央=0.8 東京大田区多摩川*=0.8 八王子市堀之内*=0.8 西東京市中町*=0.8 町田市森野*=0.7 小平市小川町*=0.7 東京文京区大塚*=0.7 狛江市和泉本町*=0.7 東京足立区神明南*=0.7 東京葛飾区立石*=0.6 東京品川区平塚*=0.6 東京江戸川区鹿骨*=0.6 東京渋谷区宇田川町*=0.6 東京港区海岸=0.6 東京新宿区上落合*=0.6 東京文京区スポーツセンタ*=0.6 東京府中市朝日町*=0.5 東京板橋区相生町*=0.5 東京練馬区光が丘*=0.5 国分寺市泉町*=0.5 東京目黒区中央町*=0.5				
		茨城県 1				
		取手市寺田*=1.0 坂東市岩井=0.9 石岡市柿岡=0.8 つくば市小茎*=0.8 笠間市石井*=0.7 桜川市真壁*=0.7 日立市助川小学校*=0.6 筑西市門井*=0.6 桜川市岩瀬*=0.5 土浦市藤沢*=0.5				
		栃木県 1				
		宇都宮市明保野町=0.8 下野市笹原*=0.8 佐野市高砂町*=0.7 栃木市岩舟町静*=0.6				
		群馬県 1				
		桐生市黒保根町*=0.5				

令和7年10月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震源地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模						
15	3 15 20	埼玉県 1 さいたま緑区中尾*1.1 新座市野火止*0.7 さいたま北区宮原*0.7 吉川市きよみ野*0.6 加須市大利根*0.6 さいたま浦和区高砂*0.5 春日部市金崎*0.5	37° 16.3' N	141° 15.3' E	55km	M: 4.4						
		神奈川県 1 横浜港北区日吉本町*1.3 横浜神奈川区広台太田町*1.2 横浜中区山手町=1.2 横浜神奈川区神大寺*1.1 川崎中原区小杉町*1.1 横浜旭区川井宿町*1.0 横浜緑区十日市場町*1.0 箱根町湯本*1.0 横浜保土ヶ谷区上菅田町*0.9 川崎川崎区千鳥町*0.9 藤沢市長後*0.9 厚木市中町*0.9 茅ヶ崎市茅ヶ崎=0.8 横浜鶴見区末広町*0.8 横須賀市光の丘=0.7 平塚市浅間町*0.6 南足柄市関本*0.6 神奈川大井町金子*0.6 藤沢市朝日町*0.5										
		山梨県 1 甲州市塩山上於曾*1.1 山梨北杜市長坂町*0.7 富士河口湖町船津=0.6 大月市御太刀*0.5										
		静岡県 1 東伊豆町奈良本*0.9 伊豆市中伊豆グラウンド=0.5										
		福島県沖 3 田村市船引町=2.7 葛尾村落合落合*2.6										
		福島県 2 檜葉町北田*2.4 田村市常葉町*2.2 須賀川市岩瀬支所*2.2 白河市新白河*2.1 福島広野町下北迫大谷地原*2.0 福島市飯野町*2.0 川内村上川内早渡*2.0 浪江町幾世橋=2.0 玉川村小高*1.9 小野町小野新町*1.9 郡山市開成*1.9 田村市都路町*1.9 相馬市中村*1.9 郡山市朝日=1.9 鏡石町不時沼*1.9 双葉町長塚*1.9 泉崎村泉崎*1.9 大玉村南小屋=1.8 川俣町五百田*1.7 郡山市湖南町*1.7 福島伊達市梁川町*1.7 福島伊達市霊山町*1.7 福島伊達市月館町*1.7 福島伊達市前川原*1.7 本宮市本宮*1.7 本宮市白岩*1.7 白河市郭内=1.7 二本松市金色*1.7 石川町長久保*1.7 川内村下川内=1.7 二本松市油井*1.7 大熊町大川原*1.7 国見町藤田*1.7 田村市大越町*1.7 南相馬市鹿島区西町*1.7 大玉村玉井*1.6 須賀川市八幡町*1.6 天栄村下松本*1.6 福島広野町下北迫苗代替*1.6 棚倉町棚倉中居野=1.6 白河市表郷*1.5 二本松市針道*1.5 白河市大信*1.5 飯館村伊丹沢*1.5 川内村上川内小山平*1.5 須賀川市八幡山*1.5										
		宮城県 1 須賀川市長沼支所*1.4 浅川町浅川*1.4 古殿町松川新桑原*1.4 小野町中通*1.4 南相馬市鹿島区栞笹=1.4 南相馬市小高区*1.4 福島市五老内町*1.3 いわき市平梅本*1.3 新地町谷地小屋*1.3 桑折町谷地*1.3 西郷村熊倉*1.3 田村市滝根町*1.2 福島伊達市保原町*1.2 白河市東*1.2 富岡町本岡*1.2 福島市花園町=1.2 福島市桜木町*1.2 南相馬市原町区高見町*1.1 いわき市三和町=1.1 平田村永田*1.0 いわき市小名浜=1.0 いわき市平四ツ波*1.0 矢祭町戸塚*0.9 南相馬市原町区三島町=0.9 いわき市錦町*0.9 鮫川村赤坂中野*0.9 古殿町松川横川=0.9 大熊町野上*0.9 二本松市小浜*0.8 三春町大町*0.7 矢祭町東館*0.6 猪苗代町下園*0.6 天栄村湯本支所*0.5 猪苗代町城南=0.5										
		茨城県 2 山元町浅生原*1.9 岩沼市桜*1.6 1 大河原町新南*1.3 蔵王町円田*1.3 名取市増田*1.2 角田市角田*1.2 宮城川崎町前川*1.2 互理町悠里*1.2 白石市互理町*1.0 柴田町船岡=1.0 石巻市桃生町*1.0 仙台空港=0.8 仙台若林区遠見塚*0.8 登米市中田町=0.7 宮城美里町木間塚*0.7 丸森町上滝=0.7 大崎市田尻*0.7 仙台宮城野区五輪=0.7 村田町村田*0.7 大崎市松山*0.6 東松島市小野*0.6 石巻市北上町*0.5 塩竈市今宮町*0.5 登米市東和町*0.5 松島町高城=0.5 石巻市大街道南*0.5										
		岩手県 2 日立市助川小学校*1.6 日立市役所*1.5 1 大子町池田*1.3 日立市十王町友部*1.2 笠間市石井*1.2 那珂市瓜連*1.2 水戸市栗崎町*1.1 東海村東海*1.0 常陸大宮市山方*1.0 高萩市安良川*0.9 ひたちなか市南神敷台*0.9 常陸大宮市北町*0.9 水戸市千波町*0.9 土浦市常名=0.9 常陸大宮市野口*0.8 笠間市中央*0.8 城里町石塚*0.8 笠間市下郷*0.8 水戸市内原町*0.8 水戸市金町=0.7 小美玉市堅倉*0.7 笠間市笠間*0.7 石岡市柿岡=0.7 筑西市門井*0.7 桜川市真壁*0.7 鉾田市汲上*0.7 常陸太田市高柿町*0.6 北茨城市磯原町*0.6 北茨城市中郷町*0.6 桜川市岩瀬*0.6 桜川市羽田*0.6 ひたちなか市東石川*0.6 常陸太田市町屋町=0.6 土浦市藤沢*0.5 高萩市本町*0.5 石岡市若宮*0.5 稲敷市江戸崎甲*0.5 かすみがうら市大和田*0.5										
		山形県 1 住田町世田米*0.8 一関市千厩町*0.6 一関市室根町*0.6 一関市藤沢町*0.5										
		栃木県 1 米沢市アルカディア*0.6 白鷹町荒砥*0.6 1 那須町寺子*1.3 栃木那珂川町小川*0.8 宇都宮市明保野町=0.7 芳賀町祖母井*0.5										
		16					3 17 45	宮城県沖 宮城県 1 石巻市桃生町*0.7	38° 20.7' N	141° 40.7' E	53km	M: 3.3
		17					4 11 46	岩手県沖 岩手県 1 宮古市田老*1.0 宮古市五月町*0.6	39° 43.1' N	142° 06.1' E	45km	M: 3.3
		18					4 12 06	茨城県北部 茨城県 1 日立市助川小学校*0.5	36° 38.1' N	140° 37.3' E	7km	M: 2.1
		19					4 14 29	新潟県上越地方 新潟県 2 上越市中郷区藤沢*1.8 1 妙高市関山*1.1 糸魚川市大野*1.0 妙高市栄町*0.6 妙高市田町*0.6	37° 00.3' N	138° 07.9' E	4km	M: 2.8
20	4 18 25	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*0.7	29° 21.7' N	129° 32.5' E	10km	M: 2.5						
21	4 23 15	岩手県沖 岩手県 2 宮古市五月町*2.1 山田町大沢*2.0 宮古市田老*1.9 宮古市茂市*1.8 宮古市鉾ヶ崎=1.7 釜石市中妻町*1.7 大槌町上町*1.7 八幡平市田頭*1.7 盛岡市洪民*1.6 宮古市川井*1.6 矢巾町南矢幅*1.6 盛岡市薮川*1.5 釜石市只越町=1.5 紫波町紫波中央駅前*1.5 1 山田町八幡町=1.4 住田町世田米*1.4 宮古市区界*1.3 盛岡市山王町=1.3 葛巻町葛巻元木=1.3 花巻市大迫町=1.3 花巻市大迫総合支所*1.3 北上市相去町*1.3 一関市千厩町*1.3	39° 39.2' N	142° 16.1' E	33km	M: 4.4						

令和7年10月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震源地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
22	5 00 21	<p>一関市東山町*1.2 奥州市胆沢*1.2 花巻市石鳥谷町*1.1 花巻市東和町*1.1 盛岡市馬場町*1.1 一関市大東町*1.1 滝沢市鶴飼*1.1 一関市室根町*1.1 宮古市長沢*1.1 花巻市材木町*1.0 平泉町平泉*1.0 大船渡市猪川町*1.0 二戸市浄法寺町*0.9 遠野市青笹町*0.9 奥州市江刺*0.9 軽米町軽米*0.9 一関市藤沢町*0.8 西和賀町沢内川舟*0.8 雫石町千刈田*0.8 普代村銅屋*0.8 大船渡市大船渡町*0.7 西和賀町沢内太田*0.7 北上市柳原町*0.7 奥州市前沢*0.7 八幡平市大更*0.7 金ヶ崎町西根*0.7 九戸村伊保内*0.6 雫石町西根上駒木野*0.6 一関市花泉町*0.6 岩手町五日市*0.6 西和賀町川尻*0.5 陸前高田市高田町*0.5</p> <p>青森県 1 五戸町古館*1.2 青森南部町苫米地*1.1 おいらせ町中下田*1.1 三戸町在府小路町*0.9 八戸市南郷*0.8 八戸市内丸*0.8 八戸市湊町*0.7 東北町上北南*0.7 青森南部町平*0.5</p> <p>宮城県 1 気仙沼市唐桑町*0.8 栗原市栗駒*0.8 気仙沼市赤岩*0.7 栗原市一迫*0.7 石巻市桃生町*0.7 栗原市若柳*0.6 気仙沼市笹が陣*0.6 登米市東和町*0.5</p> <p>秋田県 1 大仙市刈和野*0.7 大仙市高梨*0.7</p>	37° 25.1' N	141° 35.1' E	45km	M: 6.0
		<p>福島県 4 双葉町長塚*3.5 3 檜葉町北田*3.4 大熊町大川原*3.4 浪江町幾世橋*3.2 富岡町本岡*3.1 いわき市三和町*3.1 いわき市平梅本*3.0 田村市大越町*3.0 白河市新白河*2.9 福島県野町下北迫大谷地原*2.9 福島県野町下北迫苗代替*2.9 郡山市湖南町*2.8 南相馬市小高区*2.8 古殿町松川新桑原*2.7 田村市常葉町*2.7 田村市滝根町*2.7 国見町藤田*2.7 いわき市平四ツ波*2.7 飯館村伊丹沢*2.7 いわき市錦町*2.7 玉川村小高*2.7 天栄村下松本*2.6 川内村上川内早渡*2.6 相馬市中村*2.6 泉崎村泉崎*2.6 田村市都路町*2.6 新地町谷地小屋*2.5 中島村滑津*2.5 南相馬市鹿島区西町*2.5 田村市船引町*2.5 白河市東*2.5</p> <p>2 福島市花園町*2.4 福島市五老内町*2.4 白河市郭内*2.4 白河市表郷*2.4 須賀川市岩瀬支所*2.4 浅川町浅川*2.4 いわき市小名浜*2.4 大熊町野上*2.4 南相馬市原町区高見町*2.4 福島伊達市霊山町*2.3 川内村下川内*2.3 郡山市朝日*2.3 葛尾村落合落合*2.3 須賀川市八幡山*2.3 二本松市油井*2.3 川俣町五百田*2.3 須賀川市八幡町*2.2 桑折町谷地*2.2 大玉村南小屋*2.2 鏡石町不時沼*2.2 福島市桜木町*2.2 小野町小野新町*2.2 福島伊達市前川原*2.2 本宮市本宮*2.2 郡山市開成*2.2 会津美里町新鶴庁舎*2.2 福島伊達市保原町*2.1 福島伊達市月館町*2.1 本宮市白岩*2.1 川内村上川内小山平*2.1 南相馬市原町区三島町*2.1 西郷村熊倉*2.1 猪苗代町城南*2.1 猪苗代町下園*2.1 棚倉町棚倉中居野*2.1 石川町長久保*2.1 平田村永田*2.1 白河市大信*2.1 南相馬市原町区本町*2.0 大玉村玉井*2.0 会津坂下町市中三番甲*2.0 矢吹町一本木*2.0 福島伊達市梁川町*2.0 須賀川市長沼支所*1.9 二本松市金色*1.9 二本松市針道*1.9 矢祭町東館*1.9 白河市八幡小路*1.9 南相馬市鹿島区栞窪*1.8 湯川村清水田*1.8 小野町中通*1.8 福島市飯野町*1.7 矢祭町戸塚*1.7 会津若松市東栄町*1.5 喜多方市塩川町*1.5 西会津町登世島*1.5 磐梯町磐梯*1.5</p> <p>1 塙町塙*1.4 古殿町松川横川*1.4 喜多方市高郷町*1.4 柳津町柳津*1.4 天栄村湯本支所*1.3 棚倉町棚倉館ヶ丘*1.3 三春町大町*1.3 会津若松市材木町*1.3 会津美里町本郷庁舎*1.3 会津若松市北会津町*1.2 鮫川村赤坂中野*1.1 西会津町野沢*1.0 下郷町高陸*0.9 南会津町田島*0.9 二本松市小浜*0.9 下郷町塩生*0.8 南会津町界*0.6</p> <p>3 角田市角田*3.1 石巻市桃生町*3.1 亘理町悠里*3.0 岩沼市桜*2.9 丸森町鳥屋*2.8 登米市迫町*2.8 山元町浅生原*2.7 松島町高城*2.6 石巻市大街道南*2.5 大崎市田尻*2.5 大河原町新南*2.5 宮城川崎町前川*2.5 仙台空港*2.5 名取市増田*2.5 登米市南方町*2.5</p> <p>2 涌谷町新町裏*2.4 栗原市若柳*2.4 宮城美里町木間塚*2.4 大崎市古川旭*2.4 蔵王町円田*2.4 東松島市矢本*2.4 利府町利府*2.4 登米市米山町*2.3 登米市中田町*2.3 大崎市古川三日町*2.3 登米市登米町*2.3 大崎市松山*2.3 登米市豊里町*2.2 大崎市鹿島台*2.2 白石市亘理町*2.2 色麻町四蔵*2.2 仙台若林区遠見塚*2.2 石巻市前谷地*2.2 東松島市小野*2.2 栗原市築館*2.2 仙台宮城野区五輪*2.1 宮城加美町中新田*2.1 村田町村田*2.1 大衡村大衡*2.1 仙台青葉区作並*2.1 柴田町船岡*2.0 栗原市一迫*2.0 栗原市志波姫*2.0 栗原市高清水*2.0 石巻市北上町*2.0 石巻市相野谷*2.0 大崎市古川大崎*2.0 大郷町粕川*1.9 仙台青葉区落合*1.9 仙台宮城野区苦竹*1.9 栗原市瀬峰*1.9 宮城美里町北浦*1.9 宮城加美町小野田*1.9 七ヶ浜町東宮浜*1.9 仙台太白区山田*1.8 仙台泉区将監*1.8 仙台青葉区雨宮*1.8 塩竈市今宮町*1.8 仙台青葉区大倉*1.7 栗原市栗駒*1.7 気仙沼市笹が陣*1.7 大崎市三本木*1.7 登米市石越町*1.7 女川町女川*1.7 七ヶ宿町関*1.7 丸森町上滝*1.7 石巻市雄勝町*1.7 気仙沼市赤岩*1.6 大和町吉岡*1.6 栗原市金成*1.6 富谷市富谷*1.6 気仙沼市唐桑町*1.5 石巻市泉町*1.5 石巻市鮎川浜*1.5 登米市東和町*1.5 宮城加美町宮崎*1.5</p> <p>1 栗原市鷺沢*1.4 栗原市花山*1.4 登米市津山町*1.4 大崎市岩出山*1.4 多賀城市中央*1.4 南三陸町歌津*1.2 石巻市大瓜*1.2 大崎市鳴子*1.1 気仙沼市本吉町津谷*1.0 南三陸町志津川*0.9 気仙沼市本吉町西川内*0.8</p> <p>3 日立市十王町友部*2.7 北茨城市中郷町*2.7 笠間市石井*2.7 笠間市中央*2.7 常陸太田市金井町*2.6</p> <p>2 水戸市内原町*2.4 日立市助川小学校*2.4 笠間市笠間*2.4 大子町池田*2.4 桜川市羽田*2.4 高萩市安良川*2.3 北茨城市磯原町*2.3 茨城町小堤*2.3 東海村東海*2.3 那珂市瓜連*2.3 城里町石塚*2.3 小美玉市上玉里*2.3 石岡市柿岡*2.3 筑西市舟生*2.3 桜川市真壁*2.3 常陸太田市高柿町*2.2 高萩市本町*2.2 常陸大宮市野口*2.2 土浦市常名*2.2 石岡市石岡*2.2 ひたちなか市南神敷台*2.1 大洗町磯浜町*2.1 常陸大宮市北町*2.1 那珂市福田*2.1 小美玉市堅倉*2.1 茨城古河市下大野*2.1 石岡市若宮*2.1 石岡市八郷*2.1 取手市井野*2.1 稲敷市結佐*2.1 神栖市溝口*2.1 行方市山田*2.1 桜川市岩瀬*2.1 鉾田市取上*2.1 常総市新石下*2.1 つくばみらい市福田*2.1 日立市役所*2.1 下妻市鬼怒*2.0 つくば市天王台*2.0 茨城鹿嶋市宮中*2.0 潮来市堀之内*2.0 潮来市辻*2.0 河内町源清田*2.0</p>	宮城県	茨城県		

令和7年10月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>稲敷市伊佐津*=2.0 水戸市金町=2.0 水戸市千波町*=2.0 水戸市栗崎町*=2.0 つくばみらい市加藤*=2.0 小美玉市小川*=2.0 土浦市藤沢*=2.0 笠間市下郷*=2.0 龍ヶ崎市役所*=2.0 常陸大宮市山方*=1.9 筑西市門井*=1.9 かすみがうら市土土田*=1.9 城里町阿波山*=1.9 鉾田市鉾田=1.9 常総市水海道諏訪町*=1.9 ひたちなか市東石川*=1.9 取手市寺田*=1.9 茨城鹿嶋市鉢形=1.9 常陸大宮市中富町=1.9 美浦村受領*=1.9 阿見町中央*=1.8 五霞町小福田*=1.8 坂東市馬立*=1.8 坂東市山*=1.8 稲敷市江戸崎町*=1.8 常陸太田市大中町*=1.8 筑西市二本成*=1.8 かすみがうら市大和田*=1.8 行方市玉造*=1.8 行方市麻生*=1.8 つくば市研究学園*=1.8 つくば市小茎*=1.8 鉾田市造谷*=1.8 土浦市田中*=1.8 常陸太田市町屋町=1.7 境町旭町*=1.7 守谷市大柏*=1.7 茨城古河市仁連*=1.7 稲敷市役所*=1.7 結城市中央町*=1.7 下妻市本城町*=1.7 稲敷市須賀津*=1.6 常陸太田市町田町*=1.6 牛久市中央*=1.5 常陸大宮市高部*=1.5 利根町布川=1.5 坂東市岩井=1.5 筑西市海老ヶ島*=1.5 1 常陸大宮市小瀬*=1.4 八千代町菅谷*=1.4 坂東市役所*=1.4 神栖市波崎*=1.4 ひたちなか市山ノ上町=1.3 城里町徳蔵*=1.2 茨城古河市長谷町*=1.2 3 大田原市湯津上*=2.8 那須町寺子*=2.7 高根沢町石末*=2.5 2 市貝町市塙*=2.4 益子町益子=2.3 栃木那珂川町小川*=2.2 宇都宮市明保野町=2.1 宇都宮市中岡本町*=2.1 鹿沼市晃望台*=2.1 那須塩原市鍋掛*=2.0 真岡市石島*=2.0 大田原市本町*=1.9 那須塩原市共豊社*=1.9 芳賀町祖母井*=1.9 那須塩原市あたご町*=1.8 小山市神鳥谷*=1.8 真岡市田町*=1.8 真岡市荒町*=1.8 那須烏山市大金*=1.8 那須烏山市神長=1.7 栃木那珂川町馬頭*=1.7 宇都宮市中里町*=1.7 茂木町茂木*=1.7 栃木さくら市喜連川*=1.7 矢板市本町*=1.6 那須塩原市塩原庁舎*=1.6 足利市大正町*=1.6 壬生町壬生甲*=1.6 栃木さくら市氏家*=1.5 下野市笹原*=1.5 日光市瀬川=1.5 日光市芹沼*=1.5 大田原市黒羽田町=1.5 那須塩原市藁沼=1.5 栃木市岩舟町静*=1.5 小山市中央町*=1.5 1 日光市鬼怒川温泉大原*=1.3 塩谷町玉生*=1.3 宇都宮市旭*=1.3 栃木市藤岡町藤岡*=1.3 佐野市葛生東*=1.3 佐野市高砂町*=1.3 野木町丸林*=1.3 鹿沼市口栗野*=1.2 茂木町北高岡天矢場*=1.2 那須烏山市役所*=1.2 下野市大松山*=1.2 宇都宮市塙田*=1.2 栃木市旭町=1.1 佐野市田沼町*=1.1 上三川町しらさぎ*=1.1 那須塩原市中塩原*=1.1 栃木市大平町富田*=1.0 鹿沼市今宮町*=1.0 日光市今市本町*=1.0 栃木市万町*=0.9 栃木市都賀町原宿*=0.9 佐野市中町*=0.9 日光市足尾町中才*=0.9 日光市藤原庁舎*=0.9 栃木市西方町本城*=0.8 日光市湯元*=0.7 日光市黒部*=0.6 日光市中宮祠=0.5 3 印西市笠神*=2.5 2 香取市役所*=2.2 千葉美浜区ひび野=2.1 印西市大森*=2.1 旭市南堀之内*=1.9 香取市佐原平田=1.9 香取市羽根川*=1.9 千葉中央区中央港=1.9 千葉花見川区花島町*=1.9 松戸市西馬橋*=1.9 野田市鶴奉*=1.9 千葉美浜区稲毛海岸*=1.8 成田国際空港=1.8 八千代市大和田新田*=1.8 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=1.8 印西市美瀬*=1.8 白井市復*=1.8 多古町多古=1.7 野田市東宝珠花*=1.7 習志野市鷺沼*=1.7 柏市旭町=1.7 浦安市日の出=1.7 栄町安食台*=1.7 神崎町神崎本宿*=1.6 香取市佐原諏訪台*=1.6 香取市仁良*=1.6 山武市蓮沼ハ*=1.6 千葉若葉区小倉台*=1.6 市川市大町*=1.6 船橋市湊*=1.6 千葉佐倉市海隣寺町*=1.6 柏市柏*=1.6 四街道市鹿渡*=1.6 東金市日吉台*=1.5 旭市高生*=1.5 横芝光町宮川*=1.5 山武市蓮沼ニ*=1.5 千葉稲毛区園生町*=1.5 市川市本行徳*=1.5 成田市役所*=1.5 市原市姉崎*=1.5 八街市八街*=1.5 富里市七栄*=1.5 1 銚子市若宮町*=1.4 東金市東岩崎*=1.4 旭市萩園*=1.4 旭市ニ*=1.4 東庄町笹川*=1.4 九十九里町片貝*=1.4 匝瑳市八日市場ハ*=1.4 匝瑳市今泉*=1.4 香取市岩部*=1.4 山武市埴谷*=1.4 山武市松尾町五反田*=1.4 市川市八幡*=1.4 成田市名古屋=1.4 成田市松子*=1.4 浦安市猫実*=1.4 銚子市川口町=1.3 銚子市小畑新町=1.3 芝山町小池*=1.3 陸沢町下之郷*=1.3 横芝光町栗山*=1.3 山武市松尾町富士見台=1.3 柏市大島田*=1.3 流山市平和台*=1.3 我孫子市我孫子*=1.2 東金市東新宿=1.2 山武市殿台*=1.1 千葉緑区おゆみ野*=1.1 成田市猿山*=1.1 酒々井町中央台*=1.1 君津市久留里市場*=1.1 鴨川市横渚*=1.0 一宮町一宮=0.9 長南町総合グラウンド=0.8 館山市長須賀=0.7 木更津市太田=0.7 鴨川市八色=0.5 2 階上町道仏*=1.9 八戸市南郷*=1.8 六戸町犬落瀬*=1.6 おいらせ町中下田*=1.5 青森南部町苫米地*=1.5 1 五戸町古館=1.4 おいらせ町上明堂*=1.4 七戸町森ノ上*=1.3 東北町上北南*=1.3 八戸市内丸*=1.2 青森南部町平*=1.1 十和田市西十二番町*=1.1 七戸町七戸*=1.1 外ヶ浜町蟹田*=0.9 五戸町倉石中市*=0.9 田子町田子*=0.8 三沢市桜町*=0.7 三戸町在府小路町*=0.6 八戸市湊町=0.6 東通村砂子又蒲谷地=0.5 2 盛岡市藪川*=2.1 矢巾町南矢幅*=2.1 一関市花泉町*=2.1 一関市千厩町*=2.0 一関市室根町*=1.9 一関市藤沢町*=1.9 普代村銅屋*=1.9 野田村野田*=1.9 釜石市中妻町*=1.8 花巻市東和町*=1.8 盛岡市山王町=1.8 奥州市前沢*=1.7 北上市相去町*=1.7 遠野市青笹町*=1.7 平泉町平泉*=1.7 奥州市江刺*=1.7 滝沢市鶴飼*=1.6 奥州市胆沢*=1.6 花巻市石鳥谷町*=1.6 花巻市材木町*=1.6 大船渡市大船渡町=1.6 金ヶ崎町西根*=1.6 住田町世田米*=1.6 北上市柳原町=1.5 奥州市水沢大鐘町=1.5 奥州市水沢佐倉河*=1.5 紫波町紫波中央駅前*=1.5 一関市竹山町*=1.5 宮古市田老*=1.5 一関市東山町*=1.5 盛岡市渡民*=1.5 八幡平市野駄*=1.5 1 久慈市川崎町=1.4 八幡平市田頭*=1.4 奥州市衣川*=1.4 宮古市五月町*=1.3 一戸町高善寺*=1.2 八幡平市大更=1.2 久慈市枝成沢=1.2 岩手町五日市*=1.2 陸前高田市高田町*=1.1 軽米町軽米*=1.1 花巻市大迫町=1.1 一関市大東町=1.1 大槌町上町*=1.1 二戸市浄法寺町*=1.1 釜石市只越町=1.0 久慈市長内町*=1.0 山田町八幡町=1.0 雫石町千刈田=1.0 宮古市川井*=1.0 宮古市区界*=0.9 二戸市福岡=0.9 山田町大沢*=0.9 大船渡市盛町*=0.9 一関市川崎町*=0.9 岩手洋野町種市=0.8 大船渡市猪川町=0.8 盛岡市馬場町*=0.8 宮古市鉾ヶ崎=0.7 宮古市長沢=0.6 雫石町西根上駒木野=0.6 西和賀町沢内川舟*=0.5 葛巻町葛巻元木=0.5 宮古市茂市*=0.5 2 大仙市高梨*=1.5 1 由利本荘市西目町沼田*=1.3 大仙市刈和野*=1.2 井川町北川尻*=1.2 由利本荘市前郷*=1.2 大仙市大曲花園町*=1.1 横手市大雄*=1.1 秋田市河辺和田*=1.0 秋田美郷町土崎*=0.9 三種町森岳*=0.9 秋田市雄和新波*=0.9 にかほ市平沢*=0.9 羽後町西馬音内*=0.9 大仙市北長野*=0.8 湯沢市川連町*=0.8 秋田美郷町六郷東根=0.7 仙北市市沢湖生保内宮ノ後*=0.7</p>				
		栃木県				
		千葉県				
		青森県				
		岩手県				
		秋田県				

令和7年10月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		山形県				横手市雄物川町今宿=0.7 大仙市南外*=0.7 横手市平鹿町浅舞*=0.6 2 中山町長崎*=2.4 山形川西町上小松*=2.0 上市市河崎*=1.9 高島町高島*=1.9 白鷹町荒砥*=1.8 南陽市三間通*=1.8 村山市中央*=1.7 天童市老野森*=1.7 山辺町緑ヶ丘*=1.7 米沢市アルカディア=1.6 米沢市金池*=1.6 河北町役場*=1.5 米沢市駅前=1.5 最上町向町*=1.5 1 酒田市飛鳥*=1.4 東根市中央*=1.4 遊佐町遊佐=1.3 遊佐町舞鶴*=1.3 大蔵村肘折*=1.3 鶴岡市藤島*=1.2 酒田市亀ヶ崎=1.2 酒田市山田*=1.2 尾花沢市若葉町*=1.2 三川町横山*=1.1 庄内町余目*=1.1 山形市薬師町*=1.1 大石田町緑町*=1.1 山形小国町岩井沢=1.1 寒河江市中央*=1.0 山形朝日町宮宿*=1.0 山形小国町小国小坂町*=1.0 白鷹町黒鴨=1.0 庄内町狩川*=1.0 新庄市東谷地田町=1.0 大蔵村清水*=1.0 舟形町舟形*=0.9 真室川町新町*=0.9 鮭川村佐渡*=0.9 戸沢村古口*=0.9 山形市緑町=0.9 寒河江市西根*=0.9 河北町西里=0.9 大江町左沢*=0.9 飯豊町椿*=0.9 長井市本町*=0.8 新庄市住吉町*=0.8 山形市旅籠町*=0.7 鶴岡市温海川=0.7 西川町海味*=0.6 飯豊町上原*=0.6
		群馬県				2 渋川市赤城町*=1.8 邑楽町中野*=1.8 館林市上三林町*=1.7 桐生市黒保根町*=1.6 群馬明和町新里*=1.6 千代田町赤岩*=1.6 沼田市白沢町*=1.5 桐生市元宿町*=1.5 太田市西本町*=1.5 大泉町日の出*=1.5 1 前橋市粕川町*=1.4 前橋市富士見町*=1.4 高崎市高松町*=1.4 伊勢崎市西久保町*=1.4 板倉町板倉=1.4 沼田市西倉内町=1.3 桐生市錦町=1.3 伊勢崎市今泉町*=1.3 太田市新田金井町*=1.3 館林市城町*=1.3 渋川市吹屋*=1.3 前橋市鼻毛石町*=1.2 太田市粕川町*=1.2 安中市安中*=1.2 渋川市伊香保町*=1.1 前橋市堀越町*=1.1 伊勢崎市境*=1.1 太田市浜町*=1.1 前橋市駒形町*=1.0 桐生市新里町*=1.0 吉岡町下野田*=1.0 沼田市下久屋町*=1.0 太田市大原町*=0.9 安中市松井田町*=0.9 玉村町下新田*=0.9 高崎市箕郷町*=0.9 伊勢崎市東町*=0.9 渋川市有馬*=0.8 渋川市北橋町*=0.8 高崎市新町*=0.8 みどり市笠懸町*=0.8 高崎市足門町*=0.7 甘楽町小幡*=0.6 みどり市大間々町*=0.6 前橋市大手町*=0.6 前橋市昭和町=0.5 高崎町下室田*=0.5 高崎市吉井町吉井川*=0.5
		埼玉県				2 宮代町笠原*=2.3 春日部市粕壁*=2.0 加須市三俣*=1.9 加須市大和根*=1.9 春日部市谷原新田*=1.9 久喜市下早見=1.8 久喜市青葉*=1.8 さいたま中央区下落合*=1.8 熊谷市大里*=1.7 加須市騎西*=1.7 鴻巣市吹上富士見*=1.7 吉見町下細谷*=1.7 春日部市金崎*=1.7 川島町下八ツ林*=1.7 さいたま緑区中尾*=1.7 さいたま大宮区天沼町*=1.6 さいたま見沼区堀崎*=1.6 加須市北川辺*=1.6 鴻巣市中央*=1.6 久喜市栗橋*=1.6 久喜市鷲宮*=1.6 川口市中青木分室*=1.6 幸手市東*=1.6 さいたま北区宮原*=1.5 さいたま大宮区大門*=1.5 鴻巣市川里*=1.5 久喜市菖蒲*=1.5 富士見市鶴馬*=1.5 1 行田市本丸*=1.4 行田市南河原*=1.4 東松山市松葉町*=1.4 羽生市東*=1.4 草加市中央*=1.4 蕨市中央*=1.4 三郷市中央*=1.4 吉川市きよみ野*=1.4 松伏町松伏*=1.4 八潮市中央*=1.3 鶴ヶ島市三ツ木*=1.3 さいたま桜区道場*=1.3 さいたま南区別所*=1.3 熊谷市妻沼*=1.3 熊谷市江南*=1.3 川口市三ツ和*=1.3 埼玉美里町木部*=1.2 上尾市本町*=1.2 戸田市上戸田*=1.2 志木市中宗岡*=1.2 和光市広沢*=1.2 桶川市泉*=1.2 毛呂山町中央*=1.2 さいたま西区指扇*=1.2 さいたま浦和区高砂=1.2 本庄市児玉町=1.2 熊谷市桜町=1.1 深谷市花園*=1.1 深谷市菅沼*=1.1 嵐山町杉山*=1.1 ときがわ町桃木*=1.1 川口市安行領家*=1.1 越谷市越ヶ谷*=1.1 蓮田市黒浜*=1.1 坂戸市千代田*=1.1 滑川町福田*=1.0 秩父市近戸町*=1.0 北本市本町*=1.0 熊谷市宮町*=1.0 伊奈町中央*=0.9 埼玉三芳町藤久保*=0.9 秩父市上町=0.9 本庄市本庄*=0.9 深谷市仲町*=0.9 川越市新宿町*=0.9 所沢市北有楽町*=0.9 狭山市入間川*=0.9 朝霞市本町*=0.9 新座市野火止*=0.9 越生町越生*=0.8 深谷市普濟寺*=0.8 入間市豊岡*=0.8 横瀬町横瀬*=0.8 鳩山町大豆戸=0.8 上里町七本木*=0.8 さいたま浦和区常盤*=0.7 ふじみ野市福間*=0.7 川越市旭町=0.7 日高市南平沢*=0.7 秩父市熊木町*=0.7 小川町大塚*=0.6 埼玉神川町植竹*=0.6 小鹿野町小鹿野*=0.6 東秩父村御堂*=0.5 秩父市荒川*=0.5 皆野町皆野*=0.5
		東京都				2 東京板橋区高島平*=1.7 東京荒川区東尾久*=1.6 東京足立区神明南*=1.6 東京千代田区大手町=1.5 東京渋谷区本町*=1.5 東京北区西ヶ原*=1.5 東京荒川区荒川*=1.5 東京足立区千住中居町*=1.5 東京足立区伊興*=1.5 1 東京江東区東陽*=1.4 東京江東区森下*=1.4 東京杉並区高井戸*=1.4 東京江戸川区船堀*=1.4 東京中央区勝どき*=1.3 東京江東区枝川*=1.3 東京世田谷区成城*=1.3 東京中野区江古田*=1.3 東京杉並区桃井*=1.3 東京板橋区相生町*=1.3 東京葛飾区金町*=1.3 東京江戸川区中央=1.3 調布市西つじヶ丘*=1.3 東京千代田区麹町*=1.2 東京港区南青山*=1.2 東京新宿区上落合*=1.2 東京文京区大塚*=1.2 東京台東区千束*=1.2 東京墨田区東向島*=1.2 東京江東区青海=1.2 東京品川区北品川*=1.2 東京大田区本羽田*=1.2 東京練馬区光が丘*=1.2 東京墨田区横川=1.1 東京墨田区吾妻橋*=1.1 東京江東区亀戸*=1.1 東京品川区平塚*=1.1 東京大田区多摩川*=1.1 東京世田谷区世田谷*=1.1 東京渋谷区宇田川町*=1.1 東京中野区中野*=1.1 東京板橋区板橋*=1.1 東京練馬区東大泉*=1.1 東京葛飾区立石*=1.1 東京江戸川区鹿骨*=1.1 小平市小川町*=1.1 国分寺市泉町*=1.1 東京千代田区富士見*=1.1 東京中央区日本橋兜町*=1.1 東京文京区スポーツセンタ*=1.1 東京文京区本郷*=1.1 日野市神明*=1.0 東大和市中央*=1.0 東京世田谷区中町*=1.0 東京豊島区南池袋*=1.0 東京北区赤羽南*=1.0 東京港区海岸=1.0 八王子市堀之内*=1.0 武蔵野市緑町*=1.0 町田市忠生*=1.0 武蔵野市吉祥寺東町*=0.9 東京港区白金*=0.9 東京新宿区歌舞伎町*=0.9 東京新宿区百人町*=0.9 東京台東区東上野*=0.9 東京目黒区中央町*=0.9 東京大田区大森東*=0.9 東京世田谷区三軒茶屋*=0.9 東京足立区中央本町*=0.9 東京国際空港=0.8 三鷹市新川*=0.8 東京府中市朝日町*=0.8 東京新宿区西新宿=0.8 町田市森野*=0.8 国分寺市並木町=0.8 西東京市中町*=0.8 東京杉並区阿佐谷=0.7 東京品川区広町*=0.7 武蔵村山市本町*=0.6 東京港区芝公園*=0.6
		神奈川県				2 横浜中区山下町*=1.7 横浜港北区日吉本町*=1.6 横浜神奈川区神大寺*=1.5 横浜戸塚区鳥が丘*=1.5 横浜緑区鴨居*=1.5 小田原市荻窪*=1.5 1 横浜中区山手町=1.4 横浜保土ヶ谷区上菅田町*=1.4 川崎宮前区野川*=1.4 藤沢市大庭*=1.4 寒川町宮山*=1.4 厚木市下津古久*=1.4 中井町比奈窪*=1.3 横浜神奈川区広台太田町*=1.2 横浜緑区十日市場町*=1.2 横浜瀬谷区三ツ境*=1.2 川崎川崎区中島*=1.2 川崎宮前区宮前平*=1.2 平塚市浅間町*=1.2 茅ヶ崎市茅ヶ崎=1.2 湯河原町中央=1.2 横浜瀬谷区中屋敷*=1.1 厚木市中町*=1.1 川崎川崎区千鳥町*=1.0 川崎幸区戸手本町*=1.0 川崎中原区小杉陣屋町=1.0

令和7年10月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震源地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		新潟県 川崎中原区小杉町*1.0 川崎高津区下作延*0.9 川崎多摩区登戸*0.8 秦野市曾屋=0.6 山北町山北*0.6 2 南魚沼市六日町=1.8 見附市昭和町*1.7 1 長岡市小島谷*1.4 三条市新堀*1.3 加茂市幸町*1.3 刈羽村割町新田*1.3 村上市岩船駅前*1.3 長岡市中之島*1.2 長岡市上岩井*1.1 長岡市山古志竹沢*1.1 上越市三和区井ノ口*1.0 三条市西裏館*1.0 新発田市中央町*1.0 阿賀野市姥ヶ橋*1.0 阿賀町津川*1.0 新潟秋葉区新津東町*1.0 新発田市本町*0.9 新発田市住田*0.9 燕市秋葉町*0.9 五泉市太田*0.9 新潟北区東栄町*0.9 新潟西区寺尾東*0.9 弥彦村矢作*0.8 阿賀野市岡山町*0.8 阿賀町鹿瀬*0.8 阿賀町豊川*0.8 出雲崎町米田=0.6 関川村下関*0.6				
		山梨県 2 忍野村忍草*1.7 1 甲府市下曾根町*1.3 中央市成島*1.2 富士川町鰻沢*1.2 南アルプス市寺部*1.1 中央市大鳥居*1.1 富士河口湖町長浜*1.1 甲府市相生*1.0 笛吹市役所*1.0 山中湖村山中*1.0 昭和町押越*0.9 南アルプス市鮎沢*0.9 笛吹市境川町藤堡*0.9 笛吹市春日居町寺本*0.9 山梨北杜市長坂町*0.9 中央市白井阿原*0.9 富士河口湖町役場*0.9 甲府市飯田=0.8 甲斐市下今井*0.8 山梨北杜市明野町*0.8 山梨北杜市高根町*0.8 山梨北杜市役所*0.8 甲州市塩山上於曾*0.8 甲州市役所*0.8 山梨北杜市大泉町*0.7 市川三郷町六郷支所*0.7 甲州市塩山下於曾*0.7 甲州市勝沼町勝沼*0.7 富士吉田市下吉田*0.7 甲斐市島上条*0.6 富士河口湖町船津=0.5				
		長野県 2 長野南牧村海ノ口*1.5 1 諏訪市湖岸通り=0.9 茅野市葛井公園*0.9 佐久市中込*0.9 軽井沢町追分=0.7 諏訪市高島*0.6 御代田町役場*0.6				
		静岡県 1 富士市吉永*1.3 御殿場市萩原=1.0 松崎町宮内*0.9 伊豆の国市長岡*0.9 西伊豆町宇久須*0.8 伊豆市中伊豆グラウンド=0.8 東伊豆町奈良本*0.7 沼津市西間門*0.6 富士宮市弓沢町=0.6				
23	5 01 37	石川県能登地方 石川県 1 輪島市鳳至町=0.5 輪島市河井町*0.5	37° 24.0' N	136° 53.3' E	0km	M: 1.7
24	5 08 19	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村悪石島*1.5	29° 24.8' N	129° 34.9' E	9km	M: 2.4
25	5 14 42	トカラ列島近海 鹿児島県 3 鹿児島十島村悪石島*3.3	29° 23.0' N	129° 37.9' E	9km	M: 3.6
26	5 14 44	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*0.5	29° 22.2' N	129° 35.3' E	0km	M: 2.0
27	5 14 46	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*0.8	29° 21.9' N	129° 37.1' E	4km	M: 2.2
28	5 15 30	苫小牧沖 北海道 1 函館市新浜町*1.0 千歳市若草*0.9 浦河町潮見=0.9 むかわ町松風*0.5 青森県 1 むつ市大畑町中島*0.9 東通村砂子又沢内*0.6	42° 33.1' N	141° 52.2' E	130km	M: 4.0
29	5 19 58	伊勢湾 愛知県 2 中部国際空港=1.8 常滑市飛香台=1.6 1 知多市緑町*1.4 阿久比町卯坂*1.2 半田市東洋町*1.0 東海市加木屋町*0.7 大府市中央町*0.6 高浜市稗田町*0.5 東浦町緒川*0.5 三重県 1 鈴鹿市西条=0.9 伊勢市楠部町*0.8	34° 53.1' N	136° 47.8' E	8km	M: 3.3
30	5 23 35	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*0.8	29° 24.6' N	129° 34.9' E	10km	M: 2.3
31	6 00 35	釧路地方中南部 北海道 1 根室市厚床*1.4 鶴居村鶴居東*1.3 標茶町塘路*0.9 標茶町川上*0.7 弟子屈町弟子屈*0.7 根室市牧の内*0.6 厚岸町尾幌=0.6 十勝大樹町生花*0.5	43° 01.2' N	144° 42.4' E	107km	M: 3.8
32	6 02 32	群馬県南部 群馬県 1 前橋市富士見町*0.5	36° 28.1' N	139° 09.2' E	14km	M: 2.3
33	6 07 44	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村悪石島*1.9	29° 23.7' N	129° 37.2' E	11km	M: 3.0
34	6 11 31	岩手県沿岸北部 岩手県 2 遠野市青笹町*1.6 1 普代村銅屋*1.1 宮古市茂市*1.0 宮古市区界*0.8 花巻市大迫総合支所*0.8 宮古市田老*0.7 盛岡市薮川*0.7 葛巻町葛巻元木=0.7 宮古市川井*0.7 八幡平市田頭*0.6 盛岡市湊民*0.6 田野畑村田野畑=0.5 青森県 1 青森南部町苔米地*0.8	39° 45.5' N	141° 50.2' E	59km	M: 3.7
35	6 12 28	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*0.8	29° 22.0' N	129° 34.9' E	0km	M: 2.1

令和7年10月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震源地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
36	6 16 48	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村悪石島*=1.8	29° 23.0' N	129° 37.2' E	8km	M: 2.4
37	7 09 30	福島県沖 福島県	37° 31.8' N	141° 22.4' E	52km	M: 5.0
		4 双葉町長塚*=3.7 浪江町幾世橋=3.5 3 相馬市中村*=3.4 檜葉町北田*=3.3 南相馬市原町区高見町*=3.3 大熊町大川原*=3.2 南相馬市原町区本町*=3.2 南相馬市小高区*=3.2 南相馬市原町区三島町=3.1 富岡町本岡*=3.1 川内村上川内早渡*=3.1 浅川町浅川*=3.1 いわき市三和町=3.0 田村市滝根町*=3.0 葛尾村落合落合*=3.0 新地町谷地小屋*=3.0 大熊町野上*=2.9 福島広野町下北迫大谷地原*=2.9 川内村下川内=2.8 田村市船引町=2.8 田村市常葉町*=2.8 天栄村下松本*=2.8 白河市表郷*=2.8 川俣町五百田*=2.7 本宮市白岩*=2.7 石川町長久保*=2.6 玉川村小高*=2.6 いわき市平四ツ波*=2.6 白河市新白河*=2.6 泉崎村泉崎*=2.6 飯館村伊丹沢*=2.6 田村市大越町*=2.6 中島村滑津*=2.6 棚倉町棚倉中居野=2.6 南相馬市鹿島区西町*=2.6 川内村上川内小山平*=2.6 鏡石町不時沼*=2.5 小野町小野新町*=2.5 白河市東*=2.5 須賀川市八幡山*=2.5 田村市都路町*=2.5 須賀川市岩瀬支所*=2.5 二本松市油井*=2.5 2 須賀川市八幡町*=2.4 国見町藤田*=2.4 本宮市本宮*=2.4 いわき市平梅本*=2.4 平田村永田*=2.3 古殿町松川新桑原*=2.3 小野町中通*=2.3 郡山市湖南町*=2.3 南相馬市鹿島区栞窪=2.3 郡山市朝日=2.3 郡山市開成*=2.2 福島市飯野町*=2.2 白河市郭内=2.2 福島広野町下北迫苗代替*=2.1 二本松市金色*=2.1 二本松市針道*=2.1 福島伊達市梁川町*=2.0 大玉村南小屋=2.0 いわき市錦町*=2.0 白河市大信*=2.0 鮫川村赤坂中野*=1.9 福島市花園町=1.9 須賀川市長沼支所*=1.9 福島伊達市保原町*=1.9 福島伊達市月舘町*=1.9 棚倉町棚倉ヶ丘*=1.9 いわき市小名浜=1.9 矢祭町戸塚*=1.9 矢祭町東館*=1.9 桑折町谷地*=1.8 塙町塙*=1.8 福島伊達市霊山町*=1.8 福島伊達市前川原*=1.8 大玉村玉井*=1.8 古殿町松川横川=1.8 西郷村熊倉*=1.7 矢吹町一本木*=1.7 三春町大町*=1.7 福島市桜木町*=1.7 福島市五老内町*=1.7 1 白河市八幡小路*=1.4 二本松市小浜*=1.4 猪苗代町下園*=1.3 磐梯町磐梯*=1.1 猪苗代町城南=1.1 天栄村湯本支所*=0.9 西会津町登世島*=0.9 下郷町高陸*=0.6 会津美里町本郷字舎*=0.5 宮城県 3 岩沼市桜*=2.7 石巻市桃生町*=2.5 角田市角田*=2.5 2 山元町浅生原*=2.4 亶理町悠里*=2.3 利府町利府*=2.2 大崎市田尻*=2.1 名取市増田*=2.1 丸森町上滝=2.1 大崎市松山*=2.0 丸森町鳥屋*=2.0 蔵王町円田*=1.9 宮城川崎町前川*=1.9 仙台空港=1.8 大崎市古川旭*=1.8 石巻市大街道南*=1.8 宮城美里町木間塚*=1.7 大崎市古川三日町=1.7 仙台太白区山田*=1.7 涌谷町新町裏=1.7 石巻市相野谷*=1.7 松島町高城=1.7 大河原町新南*=1.7 登米市中田町=1.7 登米市迫町*=1.7 白石市亶理町*=1.7 登米市米山町*=1.6 色麻町四籠*=1.6 登米市豊里町*=1.6 大崎市古川大崎=1.6 仙台若林区遠見塚*=1.6 登米市南方町*=1.6 村田町村田*=1.6 東松島市小野*=1.6 東松島市矢本*=1.6 大崎市鹿島台*=1.6 仙台宮城野区五輪=1.5 柴田町船岡=1.5 栗原市築館*=1.5 栗原市若柳*=1.5 宮城加美町中新田*=1.5 1 気仙沼市赤岩=1.4 気仙沼市笹が陣*=1.4 仙台青葉区雨宮*=1.4 仙台宮城野区苦竹*=1.4 石巻市北上町*=1.4 七ヶ浜町東宮浜*=1.4 大郷町粕川*=1.4 大衡村大衡*=1.4 石巻市雄勝町*=1.3 気仙沼市唐桑町*=1.3 栗原市瀬峰*=1.3 栗原市高清水*=1.3 登米市登米町*=1.3 登米市津山町*=1.3 仙台青葉区作並*=1.3 仙台泉区将監*=1.3 石巻市泉町=1.3 石巻市鮎川浜*=1.3 栗原市志波姫*=1.2 宮城美里町北浦*=1.2 栗原市栗駒=1.2 塩竈市今宮町*=1.2 栗原市一迫*=1.2 仙台青葉区落合*=1.2 登米市東和町*=1.2 登米市石越町*=1.2 多賀城市中央*=1.1 七ヶ宿町関*=1.1 仙台青葉区大倉=1.1 女川町女川*=1.1 石巻市前谷地*=1.1 石巻市吉岡*=1.0 栗原市金成*=0.9 富谷市富谷*=0.9 石巻市大瓜=0.8 南三陸町歌津*=0.8 大崎市三本木*=0.8 宮城加美町小野田*=0.8 宮城加美町宮崎*=0.7 大崎市鳴子*=0.7 岩手県 2 一関市藤沢町*=1.6 一関市室根町*=1.5 住田町世田米*=1.5 1 一関市千厩町*=1.4 大船渡市大船渡町=1.3 釜石市中妻町*=1.3 普代村銅屋*=1.3 一関市東山町*=1.2 北上市相去町*=1.1 一関市花泉町*=1.1 盛岡市藪川*=1.1 花巻市東和町*=1.1 奥州市衣川*=1.0 盛岡市山王町=1.0 遠野市青笹町*=1.0 宮古市田老*=1.0 矢町南矢幅*=1.0 奥州市前沢*=1.0 奥州市胆沢*=1.0 平泉町平泉*=0.9 一関市大東町=0.9 大槌町上町*=0.9 北上市柳原町=0.8 金ヶ崎町西根*=0.8 花巻市石鳥谷町*=0.8 宮古市五月町*=0.7 八幡平市田頭*=0.7 花巻市大迫町=0.7 陸前高田市高田町*=0.7 一関市竹山町*=0.6 山田町八幡町=0.6 山田町大沢*=0.6 宮古市区界*=0.6 久慈市枝成沢=0.5 奥州市水沢大鐘町=0.5 大船渡市盛町*=0.5 茨城県 2 日立市助川小学校*=2.4 日立市役所*=2.2 笠間市石井*=2.1 東海村東海*=2.1 北茨城市磯原町*=2.0 大子町池田*=2.0 那珂市瓜連*=2.0 城里町石塚*=2.0 水戸市千波町*=1.9 水戸市内原町*=1.9 水戸市栗崎町*=1.9 日立市十王町友部*=1.9 常陸大宮市野口*=1.9 常陸太田市大中町*=1.8 高萩市安良川*=1.8 ひたちなか市南神敷台*=1.8 常陸大宮市北町*=1.8 常陸大宮市山方*=1.8 土浦市常名=1.8 常陸太田市高柿町*=1.8 高萩市本町*=1.7 北茨城市中郷町*=1.7 笠間市笠間*=1.7 桜川市真壁*=1.7 常陸太田市金井町*=1.7 ひたちなか市東石川*=1.6 那珂市福田*=1.6 水戸市金町=1.6 石岡市柿岡=1.6 桜川市羽田*=1.6 笠間市中央*=1.6 筑西市門井*=1.5 笠間市下郷*=1.5 小美玉市堅倉*=1.5 1 常陸太田市町屋町=1.4 城里町阿波山*=1.4 小美玉市小川*=1.4 石岡市若宮*=1.4 取手市寺田*=1.4 桜川市岩瀬*=1.4 鉾田市汲上*=1.4 常陸太田市町田町*=1.3 茨城町小堤*=1.3 常陸大宮市高部*=1.3 石岡市八郷*=1.3 つくば市小釜*=1.3 茨城鹿嶋市宮中*=1.3 稲敷市江戸崎甲*=1.3 筑西市舟生=1.3 行方市麻生*=1.3 茨城鹿嶋市鉢形=1.2 かすみがうら市大和田*=1.2 かすみがうら市上土田*=1.2 大洗町磯浜町*=1.2 大和町吉岡*=1.2 鉾田市造谷*=1.2 土浦市藤沢*=1.2 石岡市石岡*=1.2 つくば市天王台*=1.2 小美玉市上玉里*=1.1 鉾田市鉾田=1.1 龍ヶ崎市役所*=1.1 つくばみらい市福田*=1.1 つくば市研究学園*=1.1 美浦村受領*=1.1 坂東市山*=1.1 稲敷市伊佐津*=1.1 筑西市二木成*=1.1 守谷市大柏*=1.0 土浦市田中*=1.0 取手市井野*=1.0 常総市新石下*=1.0 常陸大宮市上小瀬*=1.0 行方市山田*=0.9 潮来市辻*=0.9 阿見町中央*=0.9 五霞町小福田*=0.9 境町旭町*=0.9 常総市水海道諏訪町*=0.9 下妻市本城町*=0.9 筑西市海老ヶ島*=0.9 結城市中央町*=0.8 坂東市岩井=0.8 坂東市役所*=0.8 下妻市鬼怒*=0.8 稲敷市役所*=0.8 稲敷市結佐*=0.8 牛久市中央*=0.8 城里町徳蔵*=0.8				

令和7年10月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		行方市玉造*0.8 潮来市堀之内=0.8 ひたちなか市山ノ上町=0.8 稲敷市須賀津*0.6 栃木県 2 大田原市湯津上*2.2 那須町寺子*1.9 宇都宮市明保野町=1.9 芳賀町祖母井*1.6 栃木那珂川町小川*1.6 市貝町市塙*1.5 1 高根沢町石末*1.4 大田原市黒羽田町=1.3 大田原市本町*1.3 宇都宮市中里町*1.3 宇都宮市中岡本町*1.3 壬生町壬生甲*1.3 栃木那珂川町馬頭*1.3 鹿沼市晃望台*1.2 茂木町茂木*1.2 那須烏山市神長=1.2 那須塩原市鍋掛*1.1 益子町益子=1.1 那須塩原市共産社*1.0 栃木市岩舟町静*1.0 栃木さくら市喜連川*1.0 那須烏山市大金*1.0 下野市笹原*1.0 真岡市田町*0.9 真岡市石島*0.9 下野市大松山*0.9 那須塩原市あたご町*0.9 那須塩原市塩原庁舎*0.9 小山市神鳥谷*0.9 那須烏山市役所*0.8 那須塩原市中塩原*0.8 足利市大正町*0.8 宇都宮市旭*0.7 栃木市旭町=0.7 日光市芹沼*0.7 佐野市葛生東*0.7 鹿沼市口栗野*0.7 塩谷町玉生*0.7 真岡市荒野*0.7 鹿沼市今宮町*0.6 宇都宮市塙田*0.6 日光市瀬川=0.6 日光市鬼怒川温泉大原*0.6 佐野市中町*0.5 青森県 1 階上町道仏*1.3 八戸市南郷*1.0 五戸町古館=0.7 青森南部町苔米地*0.5 秋田県 1 由利本荘市前郷*0.6 山形県 1 白鷹町荒砥*1.2 中山町長崎*1.0 米沢市アルカディア=1.0 高島町高島*1.0 山形川西町上小松*0.9 天童市老野森*0.9 上山市河崎*0.8 米沢市駅前=0.8 南陽市三間通*0.8 東根市中央*0.7 山辺町緑ヶ丘*0.7 米沢市金池*0.7 尾花沢市若葉町*0.6 村山市中央*0.6 大石田町緑町*0.5 最上町向町*0.5 大蔵村肘折*0.5 河北町役場*0.5 群馬県 1 邑楽町中野*1.2 渋川市赤城町*1.1 桐生市黒保根町*0.8 千代田町赤岩*0.8 伊勢崎市西久保町*0.7 太田市西本町*0.7 沼田市白沢町*0.6 前橋市柏川町*0.6 前橋市富士見町*0.6 板倉町板倉=0.6 渋川市吹屋*0.5 安中市安中*0.5 沼田市西倉内町=0.5 高崎市高松町*0.5 桐生市元宿町*0.5 埼玉県 1 久喜市下早見=1.0 東松山市松葉町*0.9 春日部市金崎*0.9 宮代町笠原*0.9 加須市騎西*0.8 加須市大利根*0.8 川島町下八ツ林*0.8 嵐山町杉山*0.7 さいたま北区宮原*0.7 さいたま見沼区堀崎*0.7 熊谷市大里*0.7 熊谷市江南*0.7 鴻巣市中央*0.7 滑川町福田*0.7 本庄市児玉町=0.6 鴻巣市川里*0.6 久喜市青葉*0.6 春日部市谷原新田*0.6 上尾市本町*0.6 さいたま大宮区大門*0.6 さいたま中央区下落合*0.6 鴻巣市吹上富士見*0.5 久喜市鷺宮*0.5 ときがわ町桃木*0.5 川越市新宿町*0.5 桶川市泉*0.5 北本市本町*0.5 幸手市東*0.5 行田市本丸*0.5 さいたま大宮区天沼町*0.5 行田市南河原*0.5 加須市三俣*0.5 千葉県 1 野田市鶴奉*1.3 柏市旭町=1.1 白井市復*1.1 香取市佐原平田=1.0 香取市役所*1.0 市川市大町*1.0 八千代市大和田新田*1.0 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*1.0 香取市仁良*0.9 成田市名古屋*0.9 印西市笠神*0.9 芝山町小池*0.8 香取市佐原諏訪台*0.8 山武市埴谷*0.8 千葉花見川区花島町*0.8 野田市東宝珠花*0.8 習志野市鷺沼*0.8 印西市美瀬*0.8 栄町安食台*0.8 東金市日吉台*0.7 神崎町神崎本宿*0.7 千葉若葉区小倉台*0.7 千葉美浜区ひび野=0.7 成田国際空港=0.7 成田市松子*0.7 富里市七栄*0.7 山武市松尾町富士見台=0.5 千葉美浜区稲毛海岸*0.5 市川市本行徳*0.5 浦安市日の出=0.5 四街道市鹿渡*0.5 多古町多古=0.5 東京都 1 東京千代田区大手町=0.8 東京中野区江古田*0.7 調布市西つつじヶ丘*0.7 東京杉並区高井戸*0.6 東京北区西ヶ原*0.6 東京品川区平塚*0.5 東京板橋区相生町*0.5 東京江戸川区中央=0.5				
38	7 13 01	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村悪石島*2.2	29° 23.9' N	129° 36.4' E	9km	M: 2.9
39	7 13 53	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*0.7	29° 17.2' N	129° 20.7' E	13km	M: 3.0
40	8 02 02	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村悪石島*1.9 1 鹿児島十島村小宝島*1.1 鹿児島十島村宝島*0.7	29° 19.5' N	129° 06.0' E	13km	M: 3.7
41 (注)	8 02 03 8 02 04	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*1.3	29° 20.2' N 29° 19.5' N	129° 06.8' E 129° 09.1' E	5km 0km	M: 3.4 M: 3.4
42	8 02 15	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*1.3	29° 23.9' N	129° 38.7' E	3km	M: 1.8
43	8 02 37	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*0.6	29° 19.7' N	129° 05.7' E	13km	M: 2.7
44	8 02 53	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*1.4	29° 25.5' N	129° 35.9' E	6km	M: 2.1
45	8 02 54	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*0.7	29° 25.5' N	129° 31.5' E	4km	M: 2.1
46	8 06 38	トカラ列島近海 鹿児島県 3 鹿児島十島村悪石島*2.5 2 鹿児島十島村小宝島*1.9 鹿児島十島村宝島*1.8 1 鹿児島十島村中之島徳之尾=0.6	29° 19.8' N	129° 06.2' E	12km	M: 5.3
47	8 08 13	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*0.5	29° 19.7' N	129° 06.1' E	15km	M: 2.8

令和7年10月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
48	8 15 29	岡山県北部 岡山県 1 美作市真加部* \approx 0.6 和気町矢田* \approx 0.5	35° 01.0' N	134° 06.6' E	13km	M: 2.9
49	8 16 09	渡島地方東部 北海道 1 渡島森町御幸町=1.0 渡島森町上台町* \approx 1.0 八雲町上の湯=0.9 厚沢部町木間内* \approx 0.8	42° 07.3' N	140° 26.1' E	7km	M: 2.9
50	8 20 19	熊本県熊本地方 熊本県 1 宇城市豊野町* \approx 1.4 宇土市浦田町* \approx 1.3 嘉島町上島* \approx 1.1 甲佐町豊内* \approx 1.0 氷川町島地* \approx 1.0 熊本美里町馬場* \approx 0.8 宇城市松橋町=0.8 宇城市不知火町* \approx 0.7 熊本美里町永富* \approx 0.6 熊本南区城南町* \approx 0.6	32° 39.8' N	130° 42.8' E	12km	M: 2.9
51	9 01 56	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島* \approx 1.1	29° 20.7' N	129° 32.7' E	15km	M: 2.4
52	9 06 51	伊勢湾 愛知県 2 知多市緑町* \approx 1.6 1 中部国際空港=1.2 常滑市飛香台=1.1 阿久比町印坂* \approx 0.9 東海市加木屋町* \approx 0.9 半田市東洋町* \approx 0.8 大府市中央町* \approx 0.6 三重県 2 鈴鹿市西条=1.6 1 四日市市諏訪町* \approx 1.3 四日市市楠町北五味塚* \approx 1.2 四日市市新浜町* \approx 1.1 鈴鹿市神戸* \approx 1.0 亀山市本丸町* \approx 0.9 亀山市椿世町* \approx 0.8 津市安濃町東観音寺* \approx 0.7 四日市市日永=0.7 川越町豊田一色* \approx 0.6 桑名市中央町* \approx 0.5 津市香良洲町* \approx 0.5 滋賀県 1 東近江市市子川原町* \approx 1.0 甲賀市甲賀町大久保* \approx 0.7 甲賀市土山町* \approx 0.6 竜王町小口* \approx 0.6 奈良県 1 山添村大西* \approx 0.7	34° 53.0' N	136° 47.8' E	8km	M: 3.4
53	9 10 01	石川県能登地方 石川県 1 穴水町大町* \approx 0.9	37° 15.7' N	136° 51.4' E	9km	M: 2.7
54	9 17 59	渡島地方東部 北海道 2 鹿部町宮浜* \approx 1.7	42° 01.8' N	140° 47.8' E	10km	M: 2.6
55	10 03 28	熊本県熊本地方 熊本県 1 大津町大津* \approx 1.3 大津町引水* \approx 1.2 菊池市旭志* \approx 0.6	32° 52.2' N	130° 51.7' E	10km	M: 2.4
56	10 03 41	熊本県熊本地方 (注) 熊本県熊本地方 熊本県 1 大津町大津* \approx 0.5	32° 52.2' N 32° 52.1' N	130° 51.8' E 130° 51.7' E	9km 10km	M: 2.3 M: 2.2
57	10 12 52	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島* \approx 0.7	29° 24.6' N	129° 35.5' E	9km	M: 2.5
58	10 15 31	岐阜県飛騨地方 長野県 1 木曾町新開* \approx 0.9 岐阜県 1 下呂市森=0.6 下呂市下呂小学校* \approx 0.6	35° 49.3' N	137° 18.1' E	8km	M: 2.8
59	10 21 24	宮城県沖 岩手県 1 一関市室根町* \approx 0.6 宮城県 1 石巻市桃生町* \approx 1.0 登米市豊里町* \approx 0.8 宮城川崎町前川* \approx 0.6 石巻市大街道南* \approx 0.5 福島県 1 福島伊達市壘山町* \approx 1.2 田村市大越町* \approx 1.0 相馬市中村* \approx 0.8 福島市桜木町* \approx 0.6 大熊町大川原* \approx 0.5	37° 59.9' N	141° 44.1' E	56km	M: 3.8
60	10 23 39	父島近海 東京都 1 小笠原村母島=0.6	26° 18.5' N	141° 54.4' E	42km	M: 4.0
61	11 05 56	広島県南東部 広島県 1 安芸高田市向原町長田* \approx 1.0 安芸高田市向原町* \approx 0.6	34° 36.1' N	133° 05.4' E	21km	M: 2.8
62	11 06 39	福島県浜通り 福島県 1 棚倉町棚倉中居野=0.6 茨城県 1 東海村東海* \approx 1.0 笠間市石井* \approx 0.6 城里町石塚* \approx 0.6 日立市助川小学校* \approx 0.5	37° 13.6' N	140° 58.1' E	98km	M: 3.5
63	11 07 06	浦河沖 北海道 1 浦河町築地* \approx 1.2 浦河町潮見=1.0 新ひだか町三石旭町* \approx 0.5	41° 43.5' N	142° 40.4' E	61km	M: 4.4
64	11 08 23	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村悪石島* \approx 2.0	29° 23.9' N	129° 36.0' E	10km	M: 2.6
65	11 10 14	愛知県西部 愛知県 1 新城市大野* \approx 0.6	34° 54.8' N	137° 22.5' E	37km	M: 2.8
66	11 12 30	茨城県沖 茨城県 1 日立市助川小学校* \approx 1.2 高萩市安良川* \approx 0.8 東海村東海* \approx 0.5 常陸大宮市北町* \approx 0.5	36° 37.7' N	140° 59.4' E	46km	M: 3.5

令和7年10月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
67	11 23 24	沖繩本島近海 鹿児島県 1 知名町瀬利覚=0.5 沖繩県 1 名護市港*=1.0 国頭村辺土名*=0.8	27° 14.3' N	127° 41.5' E	88km	M: 4.0
68	12 04 24	石川県西方沖 石川県 2 志賀町香能*=1.9	36° 56.0' N	136° 22.5' E	12km	M: 3.6
69	12 04 25	岐阜県飛騨地方 岐阜県 1 高山市高根町*=1.3	36° 02.7' N	137° 33.2' E	4km	M: 2.0
70	12 12 34	日高地方東部 北海道 1 幕別町忠類錦町*=1.1 浦幌町桜町*=0.8 更別村更別*=0.7 浦河町築地*=0.6	42° 18.4' N	143° 01.0' E	51km	M: 3.6
71	13 02 35	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村小宝島*=0.9	29° 09.6' N	129° 18.0' E	12km	M: 2.5
72	13 02 36	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村小宝島*=0.6	29° 10.3' N	129° 17.7' E	12km	M: 2.6
73	13 12 25	宮城県沖 岩手県 2 一関市千厩町*=2.1 一関市室根町*=2.0 平泉町平泉*=1.9 北上市相去町*=1.8 一関市東山町*=1.8 陸前高田市高田町*=1.7 住田町世田米*=1.7 金ヶ崎町西根*=1.7 滝沢市鶉飼*=1.7 奥州市胆沢*=1.7 奥州市衣川*=1.7 大船渡市大船渡町=1.7 遠野市青笹町*=1.7 一関市大東町=1.7 大船渡市猪川町=1.7 矢巾町南矢幅*=1.6 西和賀町沢内川舟*=1.6 奥州市江刺*=1.6 一関市竹山町*=1.6 釜石市中妻町*=1.6 一関市花泉町*=1.5 一関市藤沢町*=1.5 1 釜石市只越町=1.4 大槌町上町*=1.4 奥州市前沢*=1.4 花巻市大迫町=1.3 花巻市石鳥谷町*=1.3 盛岡市薮川*=1.3 盛岡市渋民*=1.2 盛岡市山王町=1.1 花巻市材木町*=1.1 花巻市東和町*=1.1 北上市柳原町=1.1 紫波町紫波中央駅前*=1.1 山田町大沢*=1.1 宮古市田老*=1.0 八幡平市田頭*=1.0 宮古市区界*=0.9 奥州市水沢大鐘町=0.8 大船渡市盛町*=0.8 西和賀町沢内太田*=0.7 雫石町千刈田=0.7 花巻市大迫総合支所*=0.7 盛岡市馬場町*=0.7 山田町八幡町=0.7 宮古市五月町*=0.7 奥州市水沢佐倉河*=0.6 一関市川崎町*=0.6 八幡平市大更=0.5 宮古市茂市*=0.5 宮城県 2 気仙沼市笹が陣*=1.8 涌谷町新町裏=1.8 岩沼市桜*=1.8 石巻市桃生町*=1.8 気仙沼市赤岩=1.7 栗原市金成*=1.7 登米市石越町*=1.7 大崎市古川大崎=1.7 大崎市田尻*=1.7 名取市増田*=1.7 大崎市古川旭*=1.6 石巻市泉町=1.6 登米市豊里町*=1.5 宮城美里町北浦*=1.5 栗原市栗駒=1.5 1 気仙沼市唐桑町*=1.4 栗原市若柳*=1.4 登米市中田町=1.4 大崎市古川三日町=1.4 仙台宮城野区苦竹*=1.4 石巻市大街道南*=1.4 松島町高城=1.4 仙台空港=1.3 亶理町悠里*=1.3 仙台宮城野区五輪=1.3 石巻市雄勝町*=1.3 登米市米山町*=1.3 大河原町新南*=1.2 宮城加美町中新田*=1.2 登米市東和町*=1.2 栗原市築館*=1.2 石巻市北上町*=1.2 大崎市松山*=1.2 大崎市鹿島台*=1.2 栗原市一迫*=1.2 山元町浅生原*=1.1 仙台青葉区雨宮*=1.1 南三陸町歌津*=1.1 栗原市志波姫*=1.1 宮城川崎町前川*=1.1 栗原市瀬峰*=1.0 塩竈市今宮町*=1.0 東松島市小野*=1.0 東松島市矢本*=1.0 仙台青葉区作並*=1.0 大衡村大衡*=1.0 登米市南方町*=1.0 南三陸町志津川=1.0 栗原市鶯沢*=1.0 柴田町船岡=0.9 大郷町柏川*=0.9 仙台若林区遠見塚*=0.9 大崎市鳴子*=0.9 栗原市高清水*=0.9 石巻市前谷地*=0.9 栗原市花山*=0.9 蔵王町円田*=0.9 登米市迫町*=0.9 色麻町四竈*=0.8 仙台青葉区大倉=0.8 石巻市鮎川浜*=0.8 角田市角田*=0.8 仙台青葉区落合*=0.8 女川町女川*=0.7 宮城美里町木間塚*=0.7 気仙沼市本吉町西川内=0.7 七ヶ浜町東宮浜*=0.7 大和町吉岡*=0.7 登米市津山町*=0.6 仙台泉区将監*=0.6 白石市亶理町*=0.5 気仙沼市本吉町津谷*=0.5 青森県 1 階上町道仏*=0.6 青森南部町苦米地*=0.5 秋田県 1 大仙市刈和野*=1.1 大仙市高梨*=1.0 横手市大雄*=0.8 秋田市河辺和田*=0.5 大仙市大曲花園町*=0.5 仙北市角館町小勝田*=0.5 福島県 1 相馬市中村*=1.3 福島伊達市霊山町*=1.2 飯館村伊丹沢*=1.2 福島市五老内町*=1.0 国見町藤田*=1.0 大熊町大川原*=0.9 田村市船引町=0.8 福島市花園町=0.7 福島市桜木町*=0.7 二本松市油井*=0.7 川俣町五百田*=0.7 福島伊達市梁川町*=0.7 檜葉町北田*=0.7 南相馬市鹿島区西町*=0.7 田村市常葉町*=0.6 南相馬市鹿島区柵窪=0.6 田村市都路町*=0.5 浪江町幾世橋=0.5 南相馬市原町区三島町=0.5	38° 36.6' N	142° 23.9' E	62km	M: 4.6
74	13 19 25	富山湾 石川県 1 珠洲市正院町*=0.6	37° 26.9' N	137° 26.4' E	12km	M: 3.0
75	14 00 58	苫小牧沖 北海道 1 厚真町鹿沼=0.7	42° 13.1' N	141° 50.6' E	39km	M: 2.9
76	14 02 33	岐阜県飛騨地方 長野県 2 木曾町新開*=1.9 1 泰阜村役場*=0.5 岐阜県 1 下呂市森=0.8 下呂市下呂小学校*=0.8 中津川市付知町*=0.8 下呂市小坂町*=0.7 下呂市萩原町*=0.7 高山市高根町*=0.7 中津川市福岡*=0.5	35° 49.0' N	137° 19.4' E	10km	M: 3.3
77	14 05 29	石川県能登地方 石川県 1 輪島市鳳至町=0.7 穴水町大町*=0.5	37° 23.2' N	136° 59.5' E	8km	M: 2.7

令和7年10月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震源地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
78	14 07 06	岩手県沿岸北部 岩手県	39° 31.0' N	142° 01.0' E	20km	M: 4.3
		3 宮古市鎌ヶ崎=3.0 2 宮古市田老*=2.4 山田町大沢*=2.4 宮古市五月町*=2.0 大槌町上町*=2.0 住田町世田米*=1.8 釜石市中妻町*=1.6 山田町八幡町=1.6 釜石市只越町=1.6 八幡平市田頭*=1.6 普代村銅屋*=1.5 1 田野畑村役場*=1.4 遠野市青笹町*=1.4 一関市室根町*=1.4 宮古市長沢=1.3 宮古市川井*=1.3 宮古市区界*=1.3 宮古市茂市*=1.3 紫波町紫波中央駅前*=1.2 大船渡市大船渡町=1.2 一関市大東町=1.2 一関市千厩町*=1.2 葛巻町葛巻元木=1.2 矢巾町南矢幅*=1.2 一関市藤沢町*=1.1 岩泉町岩泉*=1.1 盛岡市薮川*=1.1 久慈市枝成沢=1.1 盛岡市洪民*=1.0 花巻市大迫町=1.0 西和賀町沢内川舟*=0.9 花巻市東和町*=0.9 一関市東山町*=0.9 北上市相去町*=0.9 奥州市胆沢*=0.8 大船渡市猪川町=0.8 軽米町軽米*=0.8 陸前高田市高田町*=0.8 盛岡市山王町=0.8 田野畑村田野畑=0.8 雫石町千刈田=0.8 九戸村伊保内*=0.7 久慈市川崎町=0.7 西和賀町沢内太田*=0.7 二戸市浄法寺町*=0.7 奥州市衣川*=0.7 花巻市石鳥谷町*=0.7 花巻市材木町*=0.7 一関市花泉町*=0.6 岩手洋野町大野*=0.6 八幡平市大更=0.6 盛岡市馬場町*=0.6 平泉町平泉*=0.6 西和賀町川尻*=0.6 花巻市大迫総合支所*=0.6 北上市柳原町=0.5 久慈市長内町*=0.5				
		青森県				
		1 青森南部町苫米地*=0.9 八戸市湊町=0.9 八戸市南郷*=0.8 五戸町古館=0.7 三戸町在府小路町*=0.6 八戸市内丸*=0.5 青森南部町平*=0.5 階上町道仏*=0.5				
		宮城県				
		1 気仙沼市唐桑町*=1.4 気仙沼市赤岩=1.2 石巻市桃生町*=1.2 気仙沼市笹が陣*=1.0 登米市東和町*=1.0 涌谷町新町裏=0.9 栗原市栗駒=0.8 登米市中田町=0.8 大崎市田尻*=0.8 栗原市一迫*=0.7 登米市豊里町*=0.7 石巻市北上町*=0.7 南三陸町歌津*=0.5 大崎市古川大崎=0.5				
		秋田県				
		1 横手市雄物川町今宿=0.9 由利本荘市石脇=0.6 横手市大雄*=0.6 秋田美郷町六郷東根=0.6 大仙市高梨*=0.6 仙北市田沢湖生保内上清水*=0.5				
79	14 12 34	秋田県沖 秋田県	39° 39.8' N	139° 25.3' E	20km	M: 4.4
		2 仙北市西木町上桧木内*=2.0 由利本荘市矢島町矢島町*=1.8 男鹿市船川*=1.8 湯沢市川連町*=1.7 能代市緑町=1.6 三種町森岳*=1.6 秋田美郷町六郷東根=1.6 由利本荘市桜小路*=1.6 由利本荘市石脇=1.5 井川町北川尻*=1.5 能代市追分町*=1.5				
		1 男鹿市男鹿中=1.4 男鹿市角間崎*=1.4 小坂町小坂砂森*=1.4 横手市雄物川町今宿=1.4 鹿角市花輪*=1.3 三種町鶴川*=1.3 湯沢市沖鶴=1.3 東成瀬村田子内*=1.3 北秋田市阿仁水無*=1.2 北秋田市新田目*=1.2 五城目町西磯ノ目=1.2 横手市大雄*=1.2 能代市二ツ井町上台*=1.2 大仙市大曲花園町*=1.2 仙北市角館町中菅沢=1.2 仙北市角館町小勝田*=1.2 能代市上町*=1.2 横手市平鹿町浅舞*=1.1 湯沢市寺沢*=1.1 羽後町西馬音内*=1.1 潟上市天王*=1.1 大仙市高梨*=1.1 由利本荘市前郷*=1.1 大館市比内町味増内=1.1 仙北市田沢湖生保内宮ノ後*=1.1 大館市比内町扇田*=1.1 湯沢市佐竹町*=1.0 上小阿仁村小沢田*=1.0 潟上市昭和大久保*=1.0 秋田市雄和新波*=1.0 大館市桜町*=1.0 北秋田市花園町=0.9 にかほ市平沢*=0.9 大仙市北長野*=0.9 北秋田市米内沢*=0.9 藤里町藤琴*=0.9 秋田市河辺和田*=0.9 潟上市飯田川下蛇川*=0.9 大館市早口*=0.9 由利本荘市岩城内道川*=0.9 由利本荘市西目町沼田*=0.9 仙北市田沢湖生保内上清水*=0.8 三種町鹿渡*=0.8 仙北市西木町上荒井*=0.8 八郎潟町大道*=0.8 大瀧村中央*=0.8 由利本荘市鳥海町伏見*=0.7 大仙市太田町太田*=0.7 横手市安田柳堤地内*=0.6 横手市山内土淵*=0.6 大仙市神宮寺*=0.6 仙北市田沢湖田沢*=0.5 八峰町八森木戸の沢*=0.5 秋田市山王=0.5 秋田市雄和女米木=0.5				
		青森県				
		1 深浦町岩崎*=1.2 西目屋村田代*=1.1 深浦町深浦岡町=1.1 平川市柏木町*=0.8 五戸町倉石中市*=0.8 板柳町板柳*=0.7 弘前市城東中央*=0.7 八戸市南郷*=0.7 黒石市市ノ町*=0.6 深浦町長慶平=0.6 弘前市弥生=0.6 五戸町古館=0.5				
		岩手県				
		1 西和賀町沢内太田*=1.3 西和賀町沢内川舟*=0.9 盛岡市山王町=0.5				
		山形県				
		1 酒田市亀ヶ崎=1.3 遊佐町舞鶴*=1.1 遊佐町遊佐=1.0				
80	14 15 10	福島県会津 福島県	37° 02.9' N	139° 20.5' E	7km	M: 2.2
		1 檜枝岐村上河原*=1.3				
81	14 21 34	宮古島近海 沖縄県	24° 44.2' N	125° 16.8' E	44km	M: 3.5
		1 宮古島市下地島空港*=0.9 宮古島市伊良部前里添=0.6				
82	14 23 23	トカラ列島近海 鹿児島県	29° 19.3' N	129° 34.8' E	10km	M: 3.3
		3 鹿児島十島村悪石島*=3.2				
83	14 23 28	和歌山県北部 和歌山県	34° 11.9' N	135° 13.6' E	5km	M: 2.2
		1 和歌山市一番丁*=0.7 和歌山市男野芝丁=0.6				
84	15 16 52	熊本県球磨地方 熊本県	32° 14.3' N	130° 43.3' E	4km	M: 2.1
		1 球磨村渡*=0.6 山江村山田*=0.5				
85	15 17 50	宮城県中部 岩手県	38° 31.9' N	141° 24.9' E	72km	M: 3.9
		2 陸前高田市高田町*=1.6 一関市千厩町*=1.6 住田町世田米*=1.5 1 釜石市中妻町*=1.4 一関市室根町*=1.4 奥州市衣川*=1.3 一関市東山町*=1.3 一関市花泉町*=1.2 一関市藤沢町*=1.2 大船渡市大船渡町=1.2 奥州市胆沢*=1.0 奥州市前沢*=1.0 一関市大東町=0.9 釜石市只越町=0.9 大船渡市猪川町=0.8 花巻市東和町*=0.8 北上市相去町*=0.7 大船渡市盛町*=0.6 盛岡市山王町=0.6 八幡平市田頭*=0.5 一関市川崎町*=0.5 花巻市大迫町=0.5 大槌町上町*=0.5 宮古市区界*=0.5				
		宮城県				
		2 石巻市桃生町*=2.0 気仙沼市唐桑町*=1.8 石巻市北上町*=1.7 涌谷町新町裏=1.6 気仙沼市赤岩=1.6 石巻市泉町=1.5 登米市東和町*=1.5 石巻市雄勝町*=1.5 1 登米市中田町=1.4 登米市豊里町*=1.4 登米市津山町*=1.4 南三陸町歌津*=1.4 大崎市鳴子*=1.4 大崎市古川大崎=1.3 大崎市田尻*=1.3 石巻市大街道南*=1.3 東松島市矢本*=1.3				

令和7年10月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		登米市米山町*1.2 栗原市栗駒=1.2 宮城美里町北浦*1.2 栗原市花山*1.2 栗原市一迫*1.2 気仙沼市本吉町津谷*1.1 大崎市古川旭*1.1 栗原市若柳*1.1 岩沼市桜*1.1 石巻市大瓜=1.1 登米市迫町*1.1 石巻市相野谷*1.1 気仙沼市笹が陣*1.1 気仙沼市本吉町西川内=1.0 互理町悠里*1.0 仙台青葉区大倉=1.0 大崎市松山*1.0 大崎市鹿島台*1.0 登米市石越町*0.9 大崎市古川三日町=0.9 石巻市鮎川浜*0.9 栗原市鶯沢*0.9 大衡村大衡*0.9 栗原市瀬峰*0.8 栗原市金成*0.8 登米市登米町*0.8 石巻市前谷地*0.8 女川町女川*0.8 栗原市築館*0.7 仙台空港=0.7 名取市増田*0.7 大郷町粕川*0.7 柴田町船岡=0.7 宮城川崎町前川*0.6 宮城美里町木間塚*0.6 東松島市小野*0.6 塩竈市今宮町*0.5 仙台宮城野区苦竹*0.5 松島町高城=0.5				
		福島県 1 大熊町大川原*0.7 田村市都路町*0.5 南相馬市原町区三島町=0.5 南相馬市鹿島区柘窪=0.5				
86	15 21 49	渡島地方東部 北海道 1 鹿部町宮浜*0.8	42° 01.9' N	140° 47.5' E	9km	M: 2.1
87	16 03 57	茨城県沖 福島県 1 白河市新白河*0.9 檜葉町北田*0.8 いわき市錦町*0.8 いわき市三和町=0.7 福島広野町下北迫大谷地原*0.6 いわき市小名浜=0.5 川内村上川内小山平*0.5 茨城県 1 日上市助川小学校*1.1 北茨城市磯原町*0.8 高萩市安良川*0.5 北茨城市中郷町*0.5	36° 50.1' N	141° 24.3' E	14km	M: 4.2
88	16 10 51	山口県東部 山口県 1 防府市西浦*0.6 周防大島町東和総合支所*0.5	33° 55.9' N	132° 05.6' E	58km	M: 3.3
89	17 16 15	福島県会津 福島県 1 檜枝岐村上河原*0.7	36° 58.3' N	139° 22.8' E	4km	M: 1.3
90	17 21 31	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島*1.0	29° 38.2' N	129° 44.0' E	5km	M: 2.5
91	18 09 53	後志地方北部 北海道 1 小樽市勝納町=0.6	43° 02.8' N	141° 01.5' E	0km	M: 2.4
92	19 02 10	能登半島沖	37° 30.6' N	137° 08.8' E	9km	M: 2.0
(注)	19 02 10	能登半島沖 石川県 1 珠洲市大谷町*0.6	37° 32.1' N	137° 08.0' E	6km	M: 2.0
93	19 04 05	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*1.4	29° 19.2' N	129° 36.2' E	10km	M: 2.9
94	19 07 19	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村諏訪之瀬島*1.9	29° 39.6' N	129° 42.7' E	6km	M: 3.1
95	19 07 20	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村諏訪之瀬島*1.5 1 鹿児島十島村悪石島*0.5	29° 39.3' N	129° 43.3' E	6km	M: 3.1
96	19 07 30	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島*0.6	29° 37.9' N	129° 45.9' E	2km	M: 2.1
97	19 08 42	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村諏訪之瀬島*2.0	29° 38.5' N	129° 43.9' E	6km	M: 3.4
98	19 12 13	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村諏訪之瀬島*1.6	29° 40.9' N	129° 40.2' E	3km	M: 2.5
99	19 14 32	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島*0.8	29° 37.8' N	129° 46.6' E	0km	M: 2.5
100	20 11 23	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*0.6	29° 18.8' N	129° 32.9' E	10km	M: 2.8
101	20 17 15	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*0.5	29° 19.4' N	129° 32.5' E	8km	M: 2.4
102	21 04 04	福井県嶺南 北海道 1 浦幌町桜町*1.0 福島県 1 浪江町幾世橋=1.1 田村市大越町*1.0 檜葉町北田*1.0 大熊町大川原*1.0 双葉町長塚*1.0 いわき市三和町=0.9 福島広野町下北迫大谷地原*0.8 田村市都路町*0.5 茨城県 1 日上市助川小学校*0.8	35° 26.6' N	135° 32.7' E	363km	M: 5.1
103	21 11 08	渡島地方東部 北海道 1 鹿部町宮浜*1.0	42° 01.3' N	140° 47.7' E	10km	M: 2.2

令和7年10月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
104	21 14 20	宮城県沖 宮城県 岩手県	38° 55.1' N	142° 07.1' E	44km	M: 3.7
		2 気仙沼市笹が陣*=1.6 1 気仙沼市唐桑町*=0.7 気仙沼市赤岩=0.6 1 住田町世田米*=1.2 大船渡市大船渡町=1.0 陸前高田市高田町*=0.8 一関市室根町*=0.7 一関市千厩町*=0.5 釜石市中妻町*=0.5				
105	21 16 41	日向灘 宮崎県	32° 12.5' N	131° 50.5' E	29km	M: 3.5
		1 宮崎都農町役場*=1.0 川南町川南*=0.8 西都市上の宮*=0.8 宮崎美郷町田代*=0.7				
106	21 17 23	茨城県沖 茨城県	36° 40.1' N	141° 05.7' E	25km	M: 3.2
		1 日立市助川小学校*=0.7				
107	22 03 48	福島県沖 福島県	37° 35.3' N	142° 08.8' E	36km	M: 4.4
		1 浪江町幾世橋=0.6 大熊町大川原*=0.5 田村市都路町*=0.5				
108	22 06 19	トカラ列島近海 鹿児島県	29° 19.4' N	129° 29.4' E	9km	M: 3.1
		2 鹿児島十島村悪石島*=1.8				
109	22 10 24	有明海 熊本県	32° 50.2' N	130° 34.8' E	3km	M: 2.4
		2 玉名市天水町*=1.5 1 玉名市横島町*=0.6				
110	22 18 17	釧路沖 北海道	42° 55.4' N	145° 28.4' E	43km	M: 5.1
		4 根室市厚床*=3.6 浜中町茶内*=3.5 3 浜中町湯沸=3.4 根室市落石東*=3.4 根室市瑠瑠瑠*=3.3 別海町常盤=2.8 根室市牧の内*=2.8 根室市弥栄=2.6 別海町本別海*=2.6 釧路市黒金町*=2.5 標津町北2条*=2.5 羅臼町岬町*=2.5 2 標茶町塘路*=2.4 根室市豊里=2.2 釧路町別保*=2.1 厚岸町真栄*=2.1 厚岸町尾幌=2.0 釧路市幸町=2.0 別海町西春別*=1.9 標津町薫別*=1.9 中標津町丸山*=1.8 中標津町養老牛=1.6 白糠町西1条*=1.5 浦幌町桜町*=1.5 十勝池田町西1条*=1.5 1 十勝大樹町生花*=1.4 弟子屈町弟子屈*=1.4 鶴居村鶴居東*=1.4 羅臼町緑町*=1.4 釧路市音別町中園*=1.3 釧路市阿寒町中央*=1.2 釧路市阿寒町阿寒湖温泉*=1.1 標津町古多糠=1.1 標茶町川上*=1.1 清里町羽衣町*=1.0 十勝清水町南4条=0.9 羅臼町春日=0.9 弟子屈町美里=0.9 白老町竹浦=0.8 新得町2条*=0.8 斜里町ウトロ香川*=0.8 弟子屈町サワラチサップ*=0.8 浦河町潮見=0.7 十勝大樹町東本通*=0.7 広尾町並木通=0.6 幕別町本町*=0.6 本別町向陽町*=0.5 斜里町本町*=0.5 本別町北2丁目=0.5				
111	23 03 59	熊本県天草・芦北地方 熊本県	32° 09.0' N	130° 26.1' E	7km	M: 2.1
		1 水俣市陣内*=0.8				
112	23 13 33	鹿児島県薩摩地方 鹿児島県	31° 51.5' N	130° 42.9' E	0km	M: 1.7
		1 鹿児島空港=0.6 霧島市横川町中ノ*=0.5				
113	23 21 32	静岡県西部 長野県 静岡県 愛知県	34° 53.5' N	137° 47.0' E	21km	M: 3.3
		1 根羽村役場*=0.6 1 静岡森町森*=1.3 浜松天竜区春野町*=1.1 掛川市長谷*=0.8 浜松中央区流通元町*=0.8 磐田市福田*=0.7 静岡菊川市堀之内*=0.6 牧之原市静波*=0.5 島田市川根町家山=0.5 1 新城市大野*=1.2 新城市乗本=0.5				
114	23 23 36	種子島近海 鹿児島県	30° 33.2' N	131° 10.0' E	13km	M: 3.7
		2 中種子町野間*=1.5 1 西之表市住吉=0.8				
115	24 02 40	トカラ列島近海 鹿児島県	29° 55.0' N	129° 59.5' E	9km	M: 2.1
		1 鹿児島十島村中之島徳之尾=0.5				
116	24 05 07	有明海 福岡県	33° 04.8' N	130° 17.7' E	13km	M: 2.8
		1 大牟田市昭和町*=0.5				
117	24 06 09	福島県沖 福島県	37° 26.7' N	141° 50.5' E	50km	M: 4.9
		3 双葉町長塚*=3.4 浪江町幾世橋=2.6 2 田村市都路町*=2.4 相馬市中村*=2.4 田村市大越町*=2.3 国見町藤田*=2.3 川俣町五百田*=2.3 大熊町大川原*=2.3 田村市常葉町*=2.2 檜葉町北田*=2.2 川内村上川内早渡*=2.1 田村市船引町=2.0 二本松市油井*=1.9 飯館村伊丹沢*=1.9 南相馬市原町区高見町*=1.9 南相馬市小高区*=1.9 いわき市三和町=1.8 福島広野町下北迫大谷地原*=1.8 天栄村下松本*=1.8 新地町谷地小屋*=1.8 郡山市湖南町*=1.8 南相馬市原町区三島町=1.8 須賀川市岩瀬支所*=1.8 白河市新白河*=1.7 二本松市金色*=1.7 本宮市本宮*=1.7 南相馬市鹿島区西町*=1.7 福島伊達市梁川町*=1.6 泉崎村泉崎*=1.6 桑折町谷地*=1.6 南相馬市原町区本町*=1.6 富岡町本岡*=1.6 いわき市平四ツ波*=1.5 郡山市朝日=1.5 石川町長久保*=1.5 玉川村小高*=1.5 大熊町野上*=1.5 福島伊達市霊山町*=1.5 福島市花園町=1.5 本宮市白岩*=1.5 福島市五老内町*=1.5 1 田村市滝根町*=1.4 川内村下川内=1.4 川内村上川内小山平*=1.4 葛尾村落合落合*=1.4 福島市桜木町*=1.3 郡山市開成*=1.3 白河市郭内=1.3 白河市東*=1.3 二本松市針道*=1.3 大玉村南小屋=1.3 大玉村玉井*=1.3 鏡石町不時沼*=1.3 浅川町浅川*=1.3 殿町松川新桑原*=1.3				

令和7年10月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日 時 分	震源地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>小野町小野新町*1.3 福島伊達市保原町*1.3 福島伊達市月舘町*1.3 いわき市錦町*1.3 いわき市平梅本*1.3 福島広野町下北迫苗代替*1.3 福島伊達市前川原*1.2 須賀川市八幡山*1.2 須賀川市八幡町*1.1 福島市飯野町*1.1 いわき市小名浜=1.1 白河市大信*1.0 南相馬市鹿島区柘窪=1.0 猪苗代町下園*1.0 棚倉町棚倉中居野=1.0 平田村永田*1.0 猪苗代町城南=0.9 小野町中通*0.9 矢祭町戸塚*0.5 古殿町松川横川=0.5</p> <p>2 岩沼市桜*2.2 石巻市桃生町*1.9 山元町浅生原*1.9 亙理町悠里*1.8 角田市角田*1.8 蔵王町円田*1.8 宮城川崎町前川*1.8 利府町利府*1.7 松島町高城=1.7 栗原市若柳*1.6 登米市迫町*1.6 名取市増田*1.6 大河原町新南*1.6 涌谷町新町裏=1.5 仙台宮城野区五輪=1.5 石巻市大街道南*1.5 白石市亙理町*1.5 丸森町鳥屋*1.5 登米市南方町*1.5</p> <p>1 栗原市志波姫*1.4 宮城美里町木間塚*1.4 大崎市田尻*1.4 仙台空港=1.4 仙台青葉区作並*1.4 仙台若林区遠見塚*1.3 東松島市小野*1.3 栗原市築館*1.3 大崎市古川旭*1.3 柴田町船岡=1.3 丸森町上滝=1.3 大崎市鹿島台*1.3 仙台青葉区落合*1.3 仙台宮城野区苦竹*1.3 登米市米山町*1.2 宮城加美町中新田*1.2 村田町村田*1.2 石巻市北上町*1.2 大崎市古川三日町=1.2 東松島市矢本*1.2 七ヶ浜町東宮浜*1.2 大郷町柏川*1.2 色麻町四籠*1.2 登米市中田町=1.2 七ヶ宿町関*1.1 塩竈市今宮町*1.1 大衡村大衡*1.1 大崎市松山*1.1 仙台太白区山田*1.1 栗原市清水*1.0 栗原市瀬峰*1.0 登米市豊里町*1.0 仙台青葉区大倉=1.0 仙台泉区将監*1.0 石巻市相野谷*0.9 石巻市前谷地*0.9 栗原市金成*0.9 栗原市一迫*0.9 仙台青葉区雨宮*0.8 石巻市泉町=0.8 登米市登米町*0.8 大和町吉岡*0.8 宮城美里町北浦*0.8 大崎市三本木*0.8 女川町女川*0.8 大崎市古川大崎=0.8 宮城加美町小野田*0.7 石巻市雄勝町*0.7 石巻市鮎川浜*0.7 栗原市栗駒=0.6 登米市石越町*0.6 気仙沼市赤岩=0.5 登米市東和町*0.5 気仙沼市笹が陣*0.5</p>				
		<p>2 大田原市湯津上*1.5</p> <p>1 那須町寺子*1.4 宇都宮市明保野町=1.0 高根沢町石末*1.0 栃木那珂川町小川*1.0 市貝町市塙*0.9 芳賀町祖母井*0.8 那須塩原市鍋掛*0.7 益子町益子=0.7 鹿沼市見望台*0.6</p>				
		<p>1 八戸市南郷*0.5</p>				
		<p>1 一関市千厩町*1.0 一関市室根町*0.9 住田町世田米*0.7 盛岡市薮川*0.7 一関市藤沢町*0.7 盛岡市山王町=0.6 一関市東山町*0.6</p>				
		<p>1 高島町高島*1.1 上山市河崎*1.0 中山町長崎*0.9 米沢市アルカディア=0.8 白鷹町荒砥*0.8 大蔵村肘折*0.7 南陽市三間通*0.6 東根市中央*0.5 山辺町緑ヶ丘*0.5</p>				
		<p>1 笠間市石井*1.4 大子町池田*1.4 日立市助川小学校*1.2 日立市十王町友部*1.1 東海村東海*1.1 土浦市常名=1.0 桜川市真壁*1.0 笠間市笠間*0.9 常陸大宮市山方*0.9 桜川市羽田*0.9 水戸市内原町*0.9 笠間市中央*0.8 常陸大宮市野口*0.8 桜川市岩瀬*0.8 常陸太田市高柿町*0.8 北茨城市磯原町*0.8 石岡市柿岡=0.7 ひたちなか市南神敷台*0.7 高萩市本町*0.7 水戸市栗崎町*0.6 筑西市舟生=0.6 筑西市門井*0.6 笠間市下郷*0.6 日立市役所*0.6 常陸大宮市北町*0.6 水戸市千波町*0.6 城里町石塚*0.6 小美玉市堅倉*0.6 石岡市若宮*0.5 水戸市金町=0.5</p>				
		<p>1 渋川市赤城町*0.6 桐生市黒保根町*0.5</p>				
118	24 09 27	宮城県沖 福島県	38° 11.4' N	141° 42.4' E	51km	M: 3.9
		<p>2 飯館村伊丹沢*1.5</p> <p>1 相馬市中村*1.3 福島伊達市霊山町*1.1 国見町藤田*0.9 川俣町五百田*0.9 大熊町大川原*0.9 田村市都路町*0.7 南相馬市原町区高見町*0.7 南相馬市鹿島区西町*0.7 南相馬市鹿島区柘窪=0.6 田村市船引町=0.6 新地町谷地小屋*0.6 本宮市本宮*0.5 福島市桜木町*0.5 二本松市油井*0.5 田村市常葉町*0.5</p> <p>1 仙台泉区将監*1.4 石巻市桃生町*1.4 七ヶ浜町東宮浜*1.2 大崎市鹿島台*1.2 岩沼市桜*1.1 柴田町船岡=1.1 宮城川崎町前川*1.0 名取市増田*1.0 松島町高城=0.9 仙台宮城野区苦竹*0.9 大崎市田尻*0.9 亙理町悠里*0.9 仙台若林区遠見塚*0.8 蔵王町円田*0.7 石巻市泉町=0.7 石巻市大街道南*0.7 大河原町新南*0.7 登米市豊里町*0.7 山元町浅生原*0.7 大崎市古川大崎=0.5 角田市角田*0.5 村田町村田*0.5 仙台宮城野区五輪=0.5 大崎市松山*0.5</p>				
119	24 10 43	トカラ列島近海 鹿児島県	29° 18.6' N	129° 34.1' E	11km	M: 3.1
		<p>1 鹿児島10島村悪石島*1.2</p>				
120	24 15 47	千葉県西北部 茨城県	35° 48.3' N	140° 07.3' E	69km	M: 4.0
		<p>2 桜川市真壁*1.7 坂東市岩井=1.6 桜川市岩瀬*1.5 つくば市小茎*1.5 つくばみらい市福田*1.5</p> <p>1 土浦市常名=1.4 茨城古河市下大野*1.4 石岡市柿岡=1.4 取手市寺田*1.4 取手市井野*1.4 笠間市石井*1.3 水戸市内原町*1.3 守谷市大柏*1.3 筑西市門井*1.3 土浦市藤沢*1.2 つくばみらい市加藤*1.2 坂東市馬立*1.2 龍ヶ崎市役所*1.1 牛久市中央*1.1 つくば市天王台*1.1 つくば市研究学園*1.1 美浦村受領*1.1 小美玉市堅倉*1.1 常総市新石下*1.0 常総市水海道諏訪町*1.0 石岡市八郷*0.9 笠間市下郷*0.9 土浦市田中*0.9 笠間市笠間*0.9 稲敷市江戸崎甲*0.9 筑西市舟生=0.9 小美玉市小川*0.9 かすみがうら市大和田*0.9 笠間市中央*0.9 桜川市羽田*0.8 石岡市若宮*0.7 かすみがうら市上土田*0.7 下妻市本城町*0.7 坂東市役所*0.7 城里町石塚*0.7 稲敷市伊佐津*0.7 茨城鹿嶋市鉢形=0.7 石岡市石岡*0.7 筑西市海老ヶ島*0.7 筑西市二木成*0.7 利根町布川=0.6 鉾田市鉾田=0.6 水戸市千波町*0.5</p> <p>2 宮代町笠原*1.7</p> <p>1 春日部市粕壁*1.4 久喜市下早見=1.3 春日部市金崎*1.3 八潮市中央*1.2 吉川市きよみ野*1.2 越谷市越ヶ谷*1.1 幸手市東*1.1 さいたま大宮区天沼町*1.1 さいたま大宮区大門*1.1 さいたま浦和区高砂=1.1 春日部市谷原新田*1.0 狭山市入間川*1.0 草加市中央*1.0 さいたま北区宮原*1.0 川口市中青木分室*1.0 川口市三ツ和*1.0 さいたま南区別所*1.0 さいたま緑区中尾*1.0 川口市安行領家*1.0 新座市野火止*0.9 三郷市中央*0.9 久喜市青葉*0.9 さいたま見沼区堀崎*0.9 埼玉三芳町藤久保*0.8 蕨市中央*0.8 志木市中宗岡*0.8 加須市騎西*0.8 さいたま中央区下落合*0.8 富士見市鶴馬*0.7</p>				
		<p>2 宮代町笠原*1.7</p> <p>1 春日部市粕壁*1.4 久喜市下早見=1.3 春日部市金崎*1.3 八潮市中央*1.2 吉川市きよみ野*1.2 越谷市越ヶ谷*1.1 幸手市東*1.1 さいたま大宮区天沼町*1.1 さいたま大宮区大門*1.1 さいたま浦和区高砂=1.1 春日部市谷原新田*1.0 狭山市入間川*1.0 草加市中央*1.0 さいたま北区宮原*1.0 川口市中青木分室*1.0 川口市三ツ和*1.0 さいたま南区別所*1.0 さいたま緑区中尾*1.0 川口市安行領家*1.0 新座市野火止*0.9 三郷市中央*0.9 久喜市青葉*0.9 さいたま見沼区堀崎*0.9 埼玉三芳町藤久保*0.8 蕨市中央*0.8 志木市中宗岡*0.8 加須市騎西*0.8 さいたま中央区下落合*0.8 富士見市鶴馬*0.7</p>				

令和7年10月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震源地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>千葉県</p> <p>2 蓮田市黒浜*0.7 所沢市北有楽町*0.7 さいたま西区指扇*0.7 上尾市本町*0.7 朝霞市本町*0.7 和光市広沢*0.7 加須市大利根*0.6 松伏町松伏*0.6 桶川市泉*0.6 東松山市松葉町*0.5</p> <p>1 野田市鶴奉*2.0 市川市大町*1.8 柏市旭町=1.7 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*1.5 船橋市湊町*1.5 市川市本行徳*1.4 柏市柏*1.4 白井市復*1.4 流山市平和台*1.3 八千代市大和田新田*1.3 松戸市西馬橋*1.2 千葉花見川区花島町*1.2 習志野市鷺沼*1.1 浦安市日の出=1.0 浦安市猫実*1.0 千葉中央区中央港=1.0 千葉稲毛区園生町*1.0 市川市八幡*1.0 千葉美浜区ひび野=0.9 野田市東宝珠花*0.9 柏市大島田*0.9 我孫子市我孫子*0.9 市原市姉崎*0.8 千葉緑区おゆみ野*0.8 千葉美浜区稲毛海岸*0.8 印西市大森*0.8 印西市美瀬*0.8 栄町安食台*0.7 山武市埴谷*0.7 東金市日吉台*0.6 芝山町小池*0.6 長南町総合グラウンド=0.6 成田市名古屋=0.6 富里市七栄*0.6 君津市久留里市場*0.5</p> <p>東京都</p> <p>2 東京荒川区東尾久*1.7 小平市小川町*1.7 東京中央区勝どき*1.6 東京世田谷区三軒茶屋*1.6 東京渋谷区本町*1.6 東京練馬区豊玉北*1.5 東京葛飾区立石*1.5 東京江戸川区中央=1.5 東京北区西ヶ原*1.5</p> <p>1 東京台東区千束*1.4 東京墨田区東向島*1.4 東京江戸川区鹿骨*1.4 調布市西つつじヶ丘*1.4 東京港区南青山*1.3 東京墨田区吾妻橋*1.3 東京足立区神明南*1.3 東京江戸川区船堀*1.3 東京品川区北品川*1.2 東京品川区平塚*1.2 東京大田区本羽田*1.2 東京渋谷区宇田川町*1.2 東京荒川区荒川*1.2 東京葛飾区金町*1.2 東京新宿区上落合*1.2 東京文京区本郷*1.2 東京目黒区中央町*1.1 東京世田谷区世田谷*1.1 東京世田谷区中町*1.1 東京中野区中野*1.1 東京板橋区相生町*1.1 東京千代田区大手町=1.1 東京千代田区富士見*1.1 東京墨田区横川=1.1 東京江東区亀戸*1.1 東京大田区多摩川*1.0 東京練馬区光が丘*1.0 東京足立区千住中居町*1.0 東京文京区スポーツセンター*1.0 東京江東区東陽*1.0 東京杉並区高井戸*0.9 東京文京区大塚*0.9 東京足立区伊興*0.9 東京台東区東上野*0.9 町田市森野*0.9 小金井市本町*0.9 東京江東区青海=0.9 東京江東区森下*0.9 東京江東区枝川*0.9 東京世田谷区成城*0.9 東京港区海岸=0.9 国分寺市泉町*0.8 東大和市中央*0.8 東京杉並区桃井*0.8 東京板橋区高島平*0.8 東京練馬区東大泉*0.8 東京千代田区麴町*0.8 東京新宿区百人町*0.8 西東京市中町*0.7 東京中央区日本橋兜町*0.7 東京港区白金*0.7 東京北区赤羽南*0.7 八王子市堀之内*0.7 東京品川区広町*0.7 東京国際空港=0.6 東京港区芝公園*0.6 東京中野区江古田*0.6 東京豊島区南池袋*0.6 町田市忠生*0.5 東京大田区大森東*0.5</p> <p>神奈川県</p> <p>2 横浜神奈川区神大寺*1.7 横浜神奈川区広台太田町*1.7 川崎川崎区宮前町*1.7 横浜鶴見区馬場*1.6 横浜鶴見区末広町*1.5 横浜中区山手町=1.5 川崎宮前区宮前平*1.5</p> <p>1 横浜保土ヶ谷区上菅田町*1.4 横浜緑区十日市場町*1.3 川崎川崎区千鳥町*1.3 川崎中原区小杉町*1.3 横浜中区山下町*1.2 横浜中区山吹町*1.2 横浜港北区日吉本町*1.2 横浜旭区川井宿町*1.2 横浜瀬谷区三ツ境*1.2 横浜西区浜松町*1.1 横浜港南区野庭町*1.1 横浜保土ヶ谷区神戸町*1.0 横浜戸塚区平戸町*1.0 横浜旭区上白根町*1.0 横浜瀬谷区中屋敷*1.0 川崎中原区小杉陣屋町=1.0 横浜緑区鴨居*0.9 大和市下鶴間*0.9 横浜旭区今宿東町*0.8 川崎川崎区中島*0.8 厚木市中町*0.8 横浜鶴見区鶴見*0.7 横浜磯子区洋光台*0.7 川崎宮前区野川*0.7 茅ヶ崎市茅ヶ崎=0.7 箱根町湯本*0.7 川崎高津区下作延*0.6</p> <p>栃木県</p> <p>1 真岡市石島*1.4 壬生町壬生甲*1.2 市貝町市塙*1.1 益子町益子=1.0 宇都宮市明保野町=1.0 下野市田中*1.0 下野市笹原*1.0 鹿沼市晃望台*1.0 栃木市旭町=0.9 真岡市荒町*0.8 芳賀町祖母井*0.8 真岡市田町*0.8 佐野市高砂町*0.7 栃木市岩舟町静*0.6 小山市神鳥谷*0.5 日光市鬼怒川温泉大原*0.5 日光市湯元*0.5 宇都宮市中里町*0.5</p> <p>群馬県</p> <p>1 渋川市赤城町*0.8 桐生市黒保根町*0.7 板倉町板倉=0.5 邑楽町中野*0.5 前橋市粕川町*0.5</p> <p>静岡県</p> <p>1 東伊豆町奈良本*0.8 伊豆市中伊豆グラウンド=0.5</p>				
121	25 00 43	鳥取県中部 鳥取県	35° 25.4' N	133° 49.8' E	5km	M: 1.2
		1 倉吉市葵町*1.1				
122	25 01 40	根室半島南東沖 北海道	42° 55.9' N	145° 37.0' E	40km	M: 5.8
		5弱 根室市牧の内*4.6 根室市厚床*4.6				
		4 根室市瑤瑤瑠*4.4 浜中町茶内*4.2 根室市落石東*3.9 標津町北2条*3.9 別海町西春別*3.8 釧路市黒金町*3.7 別海町本別海*3.6 根室市弥栄=3.6 浜中町湯沸=3.5				
		3 標津町薫別*3.4 根室市豊里=3.4 別海町常盤=3.3 中標津町丸山*3.3 羅臼町岬町*3.2 標茶町塘路*3.1 釧路市幸町=3.1 厚岸町真栄*3.1 厚岸町尾幌=2.8 標津町古多糠=2.8 中標津町養老牛=2.7 羅臼町緑町*2.6 釧路町別保*2.6 浦幌町桜町*2.5				
		2 十勝池田町西1条*2.4 白糠町西1条*2.4 清里町羽衣町*2.3 弟子屈町弟子屈*2.3 釧路市音別町中園*2.3 鶴居村鶴居東*2.3 新冠町北星町*2.3 釧路市阿寒町中央*2.2 斜里町ウトロ香川*2.1 標茶町川上*2.1 安平町早来北進*2.0 十勝大樹町東本通*2.0 羅臼町春日=2.0 幕別町忠類錦町*1.9 斜里町本町=1.9 白老町竹浦=1.9 弟子屈町美里=1.9 新得町2条*1.9 弟子屈町サワランチサップ*1.9 十勝清水町南4条=1.8 小清水町小清水*1.8 釧路市阿寒町阿寒湖温泉*1.8 幕別町本町*1.8 大空町東藻琴*1.8 新ひだか町静内山手町=1.8 鹿追町東町*1.8 函館市新浜町*1.8 本別町向陽町*1.7 網走市北2条*1.7 足寄町南1条*1.7 様似町栄町*1.6 広尾町並木通=1.6 むかわ町松風*1.6 新ひだか町静内御幸町*1.6 豊頃町茂岩本町*1.5 浦河町潮見=1.5 更別村更別*1.5				
		1 大空町女満別西3条*1.4 足寄町上螺湾=1.4 芽室町東2条*1.4 幕別町忠類明和=1.4 本別町北2丁目=1.4 帯広市東4条=1.3 帯広市東6条*1.3 音更町元町*1.3 長沼町中央*1.3 湧別町栄町*1.3 美幌町東3条=1.3 むかわ町徳別*1.2 浦河町野深=1.2 浦河町築地*1.2 南富良野町役場*1.2 網走市台町=1.2 新千歳空港=1.2 千歳市支笏湖温泉*1.2 札幌東区元町*1.2 厚真町鹿沼=1.2 厚真町京町*1.2 北見市常呂町常呂*1.1 北見市常呂町東浜=1.1 中札内村東2条*1.1 広尾町白樺通=1.0 江別市緑町*1.0 千歳市若草*0.9 平取町本町*0.9 新ひだか町三石旭町*0.9 土幌町土幌*0.9 興部町興部*0.8 苫小牧市末広町=0.8				

令和7年10月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震源地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		札幌清田区平岡*0.8 えりも町目黒*0.8 上士幌町清水谷*0.8 札幌北区太平*0.8 札幌手稲区前田*0.8 日高地方日高町門別*0.8 札幌北区新琴似*0.8 札幌北区篠路*0.7 北見市留辺蘂町栄町*0.7 新ひだか町静内御園*0.7 函館市泊町*0.7 安平町追分柏が丘*0.7 北見市留辺蘂町温根湯温泉*0.7 南富良野町幾寅*0.6 北広島市中の沢*0.6 登別市桜木町*0.6 置戸町拓殖*0.5 胆振伊達市大滝区本町*0.5 石狩市聚富*0.5 青森県 1 八戸市南郷*1.1 東北町上北南*1.0 東通村砂子又沢内*1.0 階上町道仏*0.8 東通村砂子又蒲谷地*0.8 外ヶ浜町蟹田*0.7 七戸町森ノ上*0.7 五戸町古館*0.7 むつ市金曲*0.7 むつ市大畑町中島*0.7 青森南部町苔米地*0.6 野辺地町野辺地*0.6 青森南部町平*0.5 おいらせ町中下田*0.5 平内町小湊*0.5 八戸市湊町*0.5 八戸市内丸*0.5 岩手県 1 盛岡市藪川*0.8				
123	25 09 39	茨城県北部 茨城県 1 東海村東海*1.4 日立市助川小学校*0.7 ひたちなか市東石川*0.6 水戸市千波町*0.6	36° 33.8' N	140° 34.3' E	94km	M: 3.4
124	25 14 12	トカラ列島近海 鹿児島県 3 鹿児島十島村悪石島*2.6	29° 18.6' N	129° 33.7' E	12km	M: 3.3
125	25 22 19	渡島地方東部 北海道 1 鹿部町宮浜*0.6	42° 01.6' N	140° 47.7' E	10km	M: 1.8
126	25 23 44	徳島県南部 徳島県 1 美馬市木屋平*0.9 牟岐町中村*0.9	33° 49.8' N	134° 21.5' E	36km	M: 2.9
127	26 00 34	熊本県熊本地方 熊本県 1 熊本西区春日*1.4 宇城市不知火町*1.0 宇城市松橋町*0.8 熊本中央区大江*0.6	32° 44.6' N	130° 38.4' E	14km	M: 3.0
128	26 01 09	福島県中通り 福島県 2 矢祭町東館*1.5 1 矢祭町戸塚*1.1 棚倉町棚倉中居野*0.9 浅川町浅川*0.7 白河市郭内*0.5 茨城県 1 大子町池田*1.0 日立市助川小学校*0.9 常陸太田市大中町*0.7	36° 53.3' N	140° 31.0' E	9km	M: 3.6
129	26 05 49	渡島地方東部 北海道 1 鹿部町宮浜*0.6	42° 01.5' N	140° 47.3' E	10km	M: 2.0
130 (注)	26 12 04 26 12 05	栃木県北部 栃木県北部 栃木県	36° 37.4' N 36° 37.3' N	139° 27.1' E 139° 27.6' E	5km 6km	M: 4.7 M: 2.8
		4 日光市足尾町中才*3.9 日光市足尾町通洞*3.7 3 日光市湯元*3.4 足利市大正町*3.2 栃木市岩舟町静*3.1 高根沢町石末*2.9 日光市中宮祠*2.8 鹿沼市晃望台*2.7 佐野市田沼町*2.6 日光市芹沼*2.6 佐野市高砂町*2.6 鹿沼市今宮町*2.5 2 日光市黒部*2.4 栃木市大平町富田*2.4 宇都宮市中岡本町*2.3 佐野市葛生東*2.3 日光市御幸町*2.2 宇都宮市中里町*2.2 日光市瀬川*2.2 栃木市藤岡町藤岡*2.1 矢板市本町*2.1 栃木市旭町*2.1 日光市今市本町*2.0 宇都宮市瑞田*1.4 下野市万町*1.9 芳賀町祖母井*1.9 栃木さくら市氏家*1.9 下野市田中*1.8 佐野市中町*1.8 小山市神鳥谷*1.8 小山市中央町*1.8 野木町丸林*1.8 宇都宮市明保野町*1.7 下野市笹原*1.7 市貝町市端*1.7 壬生町壬生甲*1.7 大田原市湯津上*1.7 栃木那珂川町小川*1.7 鹿沼市口栗野*1.6 日光市鬼怒川温泉大原*1.6 益子町益子*1.5 栃木さくら市喜連川*1.5 1 日光市藤原庁舎*1.4 塩谷町玉生*1.4 宇都宮市旭*1.4 真岡市石島*1.4 下野市大松山*1.3 栃木市都賀町原宿*1.2 真岡市田町*1.2 真岡市荒町*1.2 上三川町しらさぎ*1.2 那須塩原市塩原庁舎*1.1 栃木市西方町本城*1.1 那須烏山市大金*1.0 茂木町茂木*0.9 栃木那珂川町馬頭*0.9 那須塩原市あたご町*0.9 那須烏山市神長*0.8 大田原市黒羽田町*0.7 茂木町北高岡天矢場*0.7 那須烏山市役所*0.6 那須塩原市中塩原*0.6 群馬県 3 邑楽町中野*3.0 沼田市西倉内町*2.9 沼田市白沢町*2.9 館林市上三林町*2.9 渋川市赤城町*2.8 沼田市下久屋町*2.8 渋川市吹屋*2.7 前橋市富士見町*2.7 館林市城町*2.5 桐生市黒保根町*2.5 2 片品村鎌田*2.4 前橋市鼻毛石町*2.4 群馬明和町新里*2.3 千代田町赤岩*2.3 みどり市東町*2.3 沼田市利根町*2.3 板倉町板倉*2.2 前橋市粕川町*2.1 太田市西本町*2.1 渋川市伊香保町*2.1 群馬昭和田村糸井*2.0 安中市安中*2.0 吉岡町下野田*2.0 大泉町日の出*1.9 前橋市堀越町*1.9 桐生市元宿町*1.9 太田市浜町*1.9 高崎市高松町*1.8 高崎市足門町*1.8 桐生市新里町*1.8 渋川市有馬*1.8 みどり市大間々町*1.7 みなかみ町後閑*1.7 前橋市昭和町*1.7 伊勢崎市西久保町*1.7 渋川市北橋町*1.7 みなかみ町鹿野沢*1.6 桐生市錦町*1.6 沼田市尾瀬高等学校*1.6 群馬高山村中山*1.6 安中市松井田町*1.6 川場村谷地*1.6 高崎市倉沢町*1.5 太田市粕川町*1.5 1 東吾妻町本宿*1.4 伊勢崎市東町*1.4 太田市新田金井町*1.4 榛東村新井*1.4 甘楽町小幡*1.4 みどり市笠懸町*1.4 中之条町中之条町*1.3 みなかみ町布施*1.3 前橋市大手町*1.3 伊勢崎市今泉町*1.3 伊勢崎市境*1.3 太田市大原町*1.3 渋川市石原*1.3 藤岡市中栗須*1.3 富岡市七日市*1.3 高崎市下室田*1.2 渋川市村上*1.2 富岡市妙義町*1.2 玉村町下新田*1.2 東吾妻町奥田*1.2 東吾妻町原町*1.1 草津町草津*1.1 神流町生利*1.0 前橋市駒形町*0.9 高崎市箕郷町*0.9 高崎市吉井町吉井川*0.9 神流町神ヶ原*0.8 高崎市新町*0.8 中之条町入山*0.6 藤岡市鬼石*0.6 長野原町長野原*0.6 嬭恋村大前*0.6 下仁田町下小坂*0.5 埼玉県 3 久喜市下早見*2.9 行田市本丸*2.8 さいたま大宮区大門*2.7 鴻巣市吹上富士見*2.5 2 加須市騎西*2.4 加須市大利根*2.4 春日部市金崎*2.4 朝霞市本町*2.4 さいたま大宮区天沼町*2.4 桶川市泉*2.3 さいたま浦和区高砂*2.3 さいたま南区別所*2.2				

令和7年10月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震源地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>さいたま岩槻区本丸*2.2 羽生市東*2.2 鴻巣市川里*2.2 狭山市入間川*2.2 宮代町笠原*2.1 さいたま見沼区堀崎*2.1 熊谷市妻沼*2.1 上尾市本町*2.1 さいたま北区宮原*2.0 行田市南河原*2.0 さいたま中央区下落合*2.0 さいたま緑区中尾*2.0 鴻巣市中央*2.0 川口市中青木分室*2.0 川口市三ツ和*2.0 春日部市粕壁*2.0 越谷市越ヶ谷*2.0 富士見市鶴馬*2.0 幸手市東*2.0 熊谷市大里*1.9 川口市安行領家*1.8 入間市豊岡*1.8 熊谷市江南*1.8 吉川市きよみ野*1.8 加須市北川辺*1.8 本庄市児玉町*1.8 久喜市青葉*1.8 久喜市鷲宮*1.8 蕨市中央*1.7 戸田市上戸田*1.7 志木市中宗岡*1.7 新座市野火止*1.7 北本市本町*1.7 熊谷市桜町*1.7 埼玉三芳町藤久保*1.7 川島町下八ツ林*1.7 杉戸町清地*1.7 さいたま西区指扇*1.7 加須市三俣*1.7 本庄市本庄*1.7 東松山市松葉町*1.7 久喜市菖蒲*1.7 久喜市栗橋*1.7 川越市新宿町*1.7 春日部市谷原新田*1.7 川越市旭町*1.6 熊谷市宮町*1.6 さいたま桜区道場*1.5 吉見町下細谷*1.5 和光市広沢*1.5 坂戸市千代田*1.5 伊奈町中央*1.5 深谷市花園*1.5</p> <p>1 滑川町福田*1.4 埼玉美里町木部*1.4 所沢市北有楽町*1.4 草加市中央*1.4 三郷市中央*1.4 蓮田市黒浜*1.4 松伏町松伏*1.4 さいたま浦和区常盤*1.4 ふじみ野市大井*1.4 深谷市菅沼*1.3 ときがわ町桃木*1.3 八潮市中央*1.3 毛呂山町中央*1.3 越生町越生*1.3 深谷市普濟寺*1.2 深谷市仲町*1.2 嵐山町杉山*1.2 飯能市名栗*1.2 鶴ヶ島市三ツ木*1.1 上里町七本木*1.1 ふじみ野市福岡*1.0 日高市南平沢*1.0 横瀬町横瀬*0.9 寄居町寄居*0.9 ときがわ町玉川*0.9 秩父市近戸町*0.9 秩父市上町*0.8 鳩山町大豆戸*0.8 秩父市熊木町*0.8 所沢市並木*0.8 飯能市征矢町*0.8 小川町大塚*0.7 埼玉神川町植竹*0.7 飯能市直竹*0.6 長瀨町本野上*0.6 皆野町皆野*0.5 東秩父村御堂*0.5 埼玉神川町下阿久原*0.5</p> <p>3 東京足立区伊興*2.6</p> <p>2 東京千代田区大手町*2.4 東京板橋区相生町*2.4 東京荒川区東尾久*2.3 東京文京区大塚*2.2 調布市西つつじヶ丘*2.2 東京渋谷区本町*2.1 東京北区西ヶ原*2.1 町田市本町田*2.1 東京文京区スポーツセンタ*2.0 東京江戸川区中央*2.0 小平市小川町*2.0 東大和市中央*2.0 東京台東区東上野*1.9 東京杉並区高井戸*1.9 町田市忠生*1.9 東京千代田区富士見*1.8 東京中央区築地*1.8 東京中央区勝どき*1.8 東京新宿区百人町*1.8 東京台東区千束*1.8 東京世田谷区三軒茶屋*1.8 東京中野区中野*1.8 東京豊島区南池袋*1.8 東京板橋区高島平*1.8 東京足立区千住中居町*1.8 東京江戸川区鹿骨*1.8 東京江戸川区船堀*1.8 八王子市堀之内*1.8 武蔵野市緑町*1.8 三鷹市新川*1.8 日野市神明*1.8 国分寺市並木町*1.8 国分寺市泉町*1.8 東京文京区本郷*1.7 東京江東区森下*1.7 東京品川区平塚*1.7 東京北区赤羽南*1.7 東京荒川区荒川*1.7 東京練馬区東大泉*1.7 西東京市中町*1.7 東京千代田区麴町*1.7 東京中央区日本橋兜町*1.7 東京新宿区上落合*1.7 東村山市本町*1.6 東京品川区北品川*1.6 東京大田区本羽田*1.6 東京中野区江古田*1.6 東京港区海岸*1.6 東京府中市朝日町*1.6 町田市森野*1.6 東京杉並区桃井*1.5 東京港区南青山*1.5 東京練馬区光が丘*1.5 東京墨田区吾妻橋*1.5 東京世田谷区世田谷*1.5 東京世田谷区成城*1.5 東京渋谷区宇田川町*1.5 清瀬市中清戸*1.5 多摩市関戸*1.5</p> <p>1 東京新宿区歌舞伎町*1.4 東京墨田区横川*1.4 東京世田谷区中町*1.4 八王子市石川町*1.4 小金井市本町*1.4 狛江市和泉本町*1.4 武蔵村山市本町*1.4 瑞穂町箱根ヶ崎*1.4 青梅市日向和田*1.4 東京港区白金*1.3 東京新宿区西新宿*1.3 東京墨田区東向島*1.3 東京江東区青海*1.3 東京江東区枝川*1.3 東京品川区広町*1.3 東京大田区多摩川*1.3 東京足立区神明南*1.3 東京葛飾区立石*1.3 東京葛飾区金町*1.3 武蔵野市吉祥寺東町*1.3 清瀬市中里*1.3 稲城市東長沼*1.3 あきる野市伊奈*1.3 調布市小島町*1.2 東京江東区亀戸*1.2 東京目黒区中央町*1.2 八王子市大横町*1.2 東京江東区東陽*1.1 東京国際空港*1.1 東京大田区大森東*1.1 東京板橋区板橋*1.1 昭島市田中町*1.1 青梅市東青梅*1.1 東村山市美住町*1.0 国立市富士見台*1.0 東久留米市本町*1.0 東京府中市寿町*1.0 東京大田区蒲田*0.9 羽村市緑ヶ丘*0.9 東京足立区中央本町*0.9 立川市泉町*0.8 東京杉並区阿佐谷*0.8 東京港区芝公園*0.8 多摩市鶴牧*0.7 檜原村本宿*0.6 福生市福生*0.6 日の出町平井*0.6</p> <p>3 横浜神奈川区神大寺*2.8 横浜港北区日吉本町*2.5</p> <p>2 横浜保土ヶ谷区上菅田町*2.4 横浜中区山手町*2.3 横浜旭区川井宿町*2.1 川崎宮前区宮前平*2.1 横浜緑区十日市場町*2.0 相模原緑区大島*2.0 横浜緑区鶴居*1.9 横浜瀬谷区三ツ境*1.9 相模原緑区中野*1.9 横浜神奈川区広台太田町*1.8 横浜中区山下町*1.8 横浜中区山吹町*1.8 横浜磯子区洋光台*1.8 横浜戸塚区鳥が丘*1.8 横浜旭区上白根町*1.8 川崎中原区小杉町*1.8 川崎宮前区野川*1.8 平塚市浅間町*1.8 厚木市中町*1.8 愛川町角田*1.8 相模原中央区中央*1.8 横浜都筑区池辺町*1.7 川崎川崎区宮前町*1.7 綾瀬市深谷中*1.7 二宮町中里*1.7 相模原緑区久保沢*1.7 横浜鶴見区馬場*1.6 横浜西区浜松町*1.6 横浜港北区綱島西*1.6 横浜戸塚区戸塚町*1.6 秦野市曾屋*1.6 清川村煤ヶ谷*1.6 横浜鶴見区鶴見*1.5 横浜鶴見区末広町*1.5 横浜保土ヶ谷区神戸町*1.5 横浜金沢区白帆*1.5 横浜港北区大倉山*1.5 横浜瀬谷区中屋敷*1.5 横浜泉区和泉中央北*1.5 川崎中原区小杉陣屋町*1.5 中井町比奈窪*1.5 相模原南区磯部*1.5</p> <p>1 横浜戸塚区平戸町*1.4 横浜港南区野庭町*1.4 川崎川崎区千鳥町*1.4 川崎高津区下作延*1.4 川崎麻生区片平*1.4 茅ヶ崎市茅ヶ崎*1.4 座間市相武台*1.4 寒川町宮山*1.4 横浜中区日本大通*1.3 横浜泉区岡津町*1.3 横浜青葉区鴨志田町*1.3 横浜都筑区茅ヶ崎*1.3 川崎幸区戸手本町*1.3 藤沢市大庭*1.3 藤沢市辻堂西海岸*1.3 大和市下鶴間*1.3 山北町山北*1.3 横浜西区みなとみらい*1.2 横浜南区六ツ川*1.2 横浜磯子区磯子*1.2 横浜旭区今宿東町*1.2 横浜栄区小菅ヶ谷*1.2 川崎川崎区中島*1.2 川崎多摩区登戸*1.2 藤沢市長後*1.2 海老名市大谷*1.2 厚木市下津古久*1.2 松田町松田惣領*1.2 横浜港南区丸山台北部*1.1 大磯町月京*1.1 横浜金沢区寺前*1.1 横浜金沢区釜利谷南*1.0 湯河原町中央*0.9 藤沢市朝日町*0.8 秦野市平沢*0.8 横須賀市坂本町*0.8 川崎麻生区万福寺*0.7 横須賀市光の丘*0.7 相模原緑区小淵*0.7 相模原緑区若柳*0.5</p> <p>2 白河市表郷*1.7 いわき市平梅本*1.7</p> <p>1 鏡石町不時沼*1.4 双葉町長塚*1.4 白河市東*1.3 棚倉町棚倉中居野*1.2 玉川村小高*1.2 いわき市小名浜*1.2 浪江町幾世橋*1.1 檜葉町北田*1.1 大熊町大川原*1.1 いわき市錦町*1.1</p>				
		東京都				
		神奈川県				
		福島県				

令和7年10月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震源地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>いわき市三和町=1.0 矢祭町戸塚*=1.0 南会津町田島=0.9 いわき市平四ツ波*=0.9 福島広野町下北迫大谷地原*=0.9 矢祭町東館*=0.8 大熊町野上*=0.8 須賀川市八幡山*=0.7 浅川町浅川*=0.7 白河市新白河*=0.6 福島広野町下北迫苗代替*=0.6 下郷町高勢*=0.5 2 坂東市馬立*=2.2 土浦市常名=2.1 鉾田市造谷*=2.1 取手市寺田*=2.1 五霞町小福田*=2.1 東海村東海*=2.0 筑西市舟生=2.0 水戸市内原町*=2.0 結城市中央町*=2.0 笠間市石井*=2.0 つくば市小基*=2.0 笠間市中央*=2.0 かすみがうら市大和田*=1.9 茨城古河市下大野*=1.9 つくばみらい市福田*=1.9 小美玉市上玉里*=1.9 境町旭町*=1.9 小美玉市堅倉*=1.9 つくば市研究学園*=1.9 茨城古河市長谷町*=1.8 小美玉市小川*=1.8 鉾田市汲上*=1.8 守谷市大柏*=1.8 常総市水海道諏訪町*=1.8 坂東市岩井=1.8 土浦市藤沢*=1.8 かすみがうら市上土田*=1.7 行方市玉造*=1.7 鉾田市鉾田=1.7 常陸太田市金井町*=1.7 美浦村受領*=1.7 石岡市若宮*=1.7 水戸市金町=1.7 龍ヶ崎市役所*=1.7 ひたちなか市東石川*=1.7 坂東市役所*=1.7 つくば市天王台*=1.7 石岡市柿岡=1.6 水戸市千波町*=1.6 阿見町中央*=1.6 桜川市真壁*=1.6 石岡市石岡*=1.6 日立市助川小学校*=1.6 土浦市田中*=1.6 常総市新石下*=1.6 那珂市瓜連*=1.6 取手市井野*=1.6 常陸太田市町田町*=1.6 笠間市笠間*=1.6 稲敷市結佐*=1.5 那珂市福田*=1.5 茨城町小堤*=1.5 城里町石塚*=1.5 城里町阿波山*=1.5 笠間市下郷*=1.5 桜川市羽田*=1.5 常陸大宮市北町*=1.5 稲敷市江戸崎甲*=1.5 稲敷市伊佐津*=1.5 1 水戸市栗崎町*=1.4 常陸太田市高柿町*=1.4 常陸大宮市野口*=1.4 下妻市本城町*=1.4 下妻市鬼怒*=1.4 坂東市山*=1.4 筑西市二木成*=1.4 行方市麻生*=1.4 桜川市岩瀬*=1.4 つくばみらい市加藤*=1.4 ひたちなか市南神敷台*=1.3 日立市役所*=1.3 稲敷市役所*=1.3 筑西市門井*=1.3 茨城古河市仁連*=1.3 石岡市八郷*=1.3 行方市山田*=1.3 日立市十王町友部*=1.2 常陸太田市町屋町=1.2 常陸大宮市山方*=1.2 稲敷市須賀津*=1.2 北茨城市中郷町*=1.1 常陸大宮市中富町=1.1 取手市藤代*=1.1 牛久市中央*=1.1 河内町源清田*=1.1 大洗町磯浜町*=1.0 茨城鹿嶋市宮中*=1.0 潮来市辻*=1.0 北茨城市磯原町*=0.9 八千代町菅谷*=0.9 利根町布川=0.9 茨城鹿嶋市鉢形=0.9 大子町池田*=0.9 潮来市堀之内=0.9 筑西市海老ヶ島*=0.7 常陸大宮市高部*=0.7 ひたちなか市山ノ上町=0.5 2 浦安市日の出=2.4 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=2.1 袖ヶ浦市坂戸市場*=1.9 野田市鶴奉*=1.9 柏市旭町=1.9 柏市柏*=1.9 千葉美浜区ひび野=1.8 市川市本行徳*=1.8 野田市東宝珠花*=1.8 市川市大町*=1.7 松戸市西馬橋*=1.7 八千代市大和田新田*=1.7 白井市復*=1.7 香取市役所*=1.6 船橋市湊町*=1.6 千葉花見川区花島町*=1.5 千葉若葉区小倉台*=1.5 習志野市鷺沼*=1.5 1 東金市日吉台*=1.4 神崎町神崎本宿*=1.4 千葉稲毛区園生町*=1.4 市原市姉崎*=1.4 流山市平和台*=1.4 我孫子市我孫子*=1.4 浦安市猫実*=1.4 印西市大森*=1.4 君津市久留里市場*=1.4 市川市八幡*=1.2 成田国際空港=1.2 成田市名古屋=1.2 千葉佐倉市海隣寺町*=1.2 柏市大島田*=1.2 富津市下飯野*=1.2 千葉中央区中央港=1.2 香取市佐原諏訪台*=1.1 香取市仁良*=1.1 山武市埴谷*=1.1 千葉美浜区稲毛海岸*=1.1 松戸市根本*=1.1 四街道市鹿渡*=1.1 栄町安食台*=1.1 木更津市太田=1.1 木更津市富士見*=1.1 茂原市道表*=1.1 多古町多古=1.1 長南町総合グラウンド=1.1 香取市佐原平田=1.0 印西市笠神*=1.0 印西市美瀬*=1.0 富里市七栄*=1.0 芝山町小池*=1.0 千葉緑区おゆみ野*=0.8 鴨川市横渚*=0.8 成田市猿山*=0.8 香取市岩部*=0.8 山武市松尾町富士見台=0.8 山武市蓮沼二*=0.8 東金市東新宿=0.6 一宮町一宮=0.5 2 柏崎市西山町池浦*=1.5 1 柏崎市日石町*=1.4 出雲崎町米田=1.3 長岡市小国町法坂*=1.2 南魚沼市六日町=1.2 長岡市小島谷*=0.9 長岡市山古志竹沢*=0.9 小千谷市旭町*=0.9 十日町市千歳町*=0.9 魚沼市下折立=0.9 魚沼市須原*=0.9 刈羽村割町新田*=0.8 南魚沼市塩沢小学校*=0.8 南魚沼市塩沢宁舎*=0.8 上越市安塚区安塚*=0.8 長岡市千手*=0.8 十日町市上山*=0.8 見附市昭和町*=0.8 佐渡市相川三丁目=0.7 佐渡市羽茂本郷*=0.7 長岡市中之島*=0.7 長岡市与板町与板*=0.7 十日町市松代*=0.7 長岡市寺泊教ヶ曾根*=0.6 十日町市水口沢*=0.6 出雲崎町川西*=0.6 長岡市上岩井*=0.6 長岡市東川口*=0.5 長岡市寺泊一里塚*=0.5 十日町市下条*=0.5 弥彦村矢作*=0.5 2 上野原市役所*=1.5 1 大月市御太刀*=1.4 笛吹市境川町藤袋*=1.2 富士河口湖町長浜*=1.2 大月市大月=1.1 山中湖村山中*=1.1 山梨北杜市長坂町*=1.0 富士川町鯉沢*=1.0 道志村釜之前*=1.0 忍野村忍草*=1.0 南アルプス市寺部*=0.9 都留市上谷*=0.9 大月市役所*=0.9 小菅村小菅小学校*=0.9 笛吹市役所*=0.8 上野原市秋山*=0.8 甲州市勝沼町勝沼*=0.7 富士吉田市上吉田*=0.7 甲府市相生*=0.6 甲州市塩山上於曾*=0.6 中央市白井阿原*=0.6 上野原市四方津=0.6 甲州市塩山下於曾=0.5 富士河口湖町船津=0.5 静岡県 2 富士市吉永*=1.5 1 小山町藤曲*=1.4 富士宮市弓沢町=1.2 伊豆市中伊豆グラウンド=1.1 富士宮市野中*=0.9 伊豆の国市長岡*=0.8 沼津市原*=0.7 御殿場市萩原=0.6 宮城県 1 岩沼市桜*=0.5 長野県 1 軽井沢町追分=1.2 小川村高府*=1.1 軽井沢町長倉*=1.0 小諸市文化センター*=0.9 佐久市中込*=0.9 小海町豊里*=0.9 栄村小赤沢*=0.8 小諸市小諸消防署*=0.8 御代田町役場*=0.8 長野市信州新町新町*=0.7 栄村北信*=0.7 千曲市戸倉*=0.7 佐久市下小田切=0.6 立科町芦田*=0.6 青木村田沢青木*=0.6 筑北村坂井=0.6</p>				
131 (注)	26 12 07 26 12 08	<p>栃木県北部 栃木県北部 栃木県</p> <p>3 日光市足尾町通洞*=2.5 2 日光市足尾町中才*=2.2 1 日光市瀬川=1.3 日光市湯元*=1.3 宇都宮市中里町*=1.3 高根沢町石末*=1.3 鹿沼市今宮町*=1.2 鹿沼市晃登台*=1.1 日光市芹沼*=1.1 栃木市岩舟町静*=1.1 栃木那珂川町小川*=0.9 日光市黒部*=0.8 佐野市高砂町*=0.8 宇都宮市中岡本町*=0.8 日光市中宮祠=0.7 佐野市田沼町*=0.6 日光市今市本町*=0.6 宇都宮市明保野町=0.6 芳賀町祖母井*=0.6 日光市御幸町*=0.6 佐野市葛生東*=0.6 壬生町壬生甲*=0.5 栃木さくら市氏家*=0.5</p>	36° 37.4' N 36° 37.5' N	139° 27.1' E 139° 27.0' E	5km 5km	M: 3.5 M: 2.5

令和7年10月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震源地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
132	26 15 54	茨城県 1 土浦市常名=1.0 東海村東海*=0.7 取手市寺田*=0.7 つくば市小莖*=0.7 かすみがうら市大和田*=0.7 常陸大宮市北町*=0.7 笠間市石井*=0.6 ひたちなか市東石川*=0.6 水戸市内原町*=0.6 水戸市千波町*=0.5 水戸市金町=0.5 日立市助川小学校*=0.5 常陸太田市町屋町=0.5 常陸大宮市山方*=0.5	34° 22.7' N	136° 01.5' E	8km	M: 3.4
		群馬県 1 片品村鎌田*=0.7 沼田市西倉内町=0.5 桐生市黒保根町*=0.5 みどり市東町*=0.5 埼玉県 1 久喜市下早見=0.7				
133	26 22 34	奈良県 2 吉野町上市*=2.1 1 奈良川上村迫*=1.4 東吉野村小川*=1.3 宇陀市大宇陀迫間*=1.3 桜井市初瀬=1.1 天川村洞川=0.6 高取町観音寺*=0.6 宇陀市菟田野松井*=0.5	35° 48.0' N	140° 05.8' E	69km	M: 4.3
		千葉県西北部 茨城県 2 つくば市小莖*=1.8 坂東市岩井=1.6 桜川市真壁*=1.6 取手市寺田*=1.6 石岡市柘岡=1.5 笠間市石井*=1.5 土浦市常名=1.5 1 笠間市中央*=1.4 つくばみらい市福田*=1.3 水戸市内原町*=1.3 小美玉市小川*=1.3 茨城古河市下大野*=1.3 神栖市溝口*=1.3 桜川市岩瀬*=1.3 筑西市門井*=1.2 小美玉市堅倉*=1.2 土浦市藤沢*=1.2 桜川市羽田*=1.2 笠間市下郷*=1.2 石岡市若宮*=1.2 龍ヶ崎市役所*=1.2 茨城鹿嶋市鉢形=1.2 守谷市大柏*=1.2 筑西市舟生=1.2 石岡市八郷*=1.1 鉾田市鉾田=1.1 稲敷市江戸崎甲*=1.1 笠間市笠間*=1.1 取手市井野*=1.1 牛久市中央*=1.1 小美玉市上玉里*=1.0 稲敷市結佐*=1.0 常総市水海道諏訪町*=1.0 つくばみらい市加藤*=1.0 茨城町小堤*=1.0 美浦村受領*=1.0 筑西市二木成*=1.0 かすみがうら市大和田*=1.0 茨城古河市仁連*=1.0 利根町布川=0.9 行方市玉造*=0.9 阿見町中央*=0.9 稲敷市伊佐津*=0.9 鉾田市鉾田=0.9 常総市新石下*=0.9 土浦市田中*=0.9 かすみがうら市上土田*=0.9 下妻市本城町*=0.8 城里町石塚*=0.8 水戸市千波町*=0.8 鉾田市汲上*=0.8 つくば市天王台*=0.8 つくば市研究学園*=0.8 行方市山田*=0.8 潮来市堀之内=0.7 坂東市役所*=0.7 茨城鹿嶋市宮中*=0.7 行方市麻生*=0.7 筑西市海老ヶ島*=0.6 常陸大宮市北町*=0.6 水戸市金町=0.5 水戸市栗崎町*=0.5 日立市助川小学校*=0.5 ひたちなか市南神敷台*=0.5				
		栃木県 2 真岡市石島*=1.6 1 下野市笹原*=1.4 宇都宮市明保野町=1.3 鹿沼市晃望台*=1.3 壬生町壬生甲*=1.3 下野市田中*=1.3 栃木市旭町=1.2 益子町益子=1.2 市貝町市塙*=1.2 栃木市岩舟町静*=1.0 佐野市高砂町*=1.0 真岡市田町*=1.0 芳賀町祖母井*=0.9 日光市鬼怒川温泉大原*=0.9 宇都宮市中里町*=0.9 真岡市荒町*=0.9 日光市湯元*=0.8 足利市大正町*=0.8 小山市神鳥谷*=0.7 栃木市藤岡町藤岡*=0.7 茂木町茂木*=0.6 日光市足尾町中才*=0.6 日光市芹沼*=0.6 栃木市西方町本城*=0.6 下野市大松山*=0.6 佐野市葛生東*=0.6 日光市足尾町通洞*=0.5 佐野市田沼町*=0.5				
		埼玉県 2 さいたま大宮区大門*=1.8 宮代町笠原*=1.7 さいたま南区別所*=1.6 さいたま大宮区天沼町*=1.6 春日部市金崎*=1.5 志木市中宗岡*=1.5 熊谷市大里*=1.5 さいたま緑区中尾*=1.5 春日部市粕壁*=1.5 1 春日部市谷原新田*=1.4 さいたま浦和高砂=1.4 久喜市下早見=1.3 所沢市北有楽町*=1.3 狭山市入間川*=1.3 埼玉三芳町藤久保*=1.3 さいたま見沼区堀崎*=1.3 加須市大利根*=1.2 越谷市越ヶ谷*=1.2 和光市広沢*=1.2 八潮市中央*=1.2 富士見市鶴馬*=1.2 幸手市東*=1.2 吉川市きよみ野*=1.2 さいたま北区宮原*=1.2 蕨市中央*=1.1 新座市野火止*=1.1 三郷市中央*=1.1 伊奈町中央*=1.1 久喜市青葉*=1.1 さいたま西区指扇*=1.1 川口市中青木分室*=1.1 久喜市鷲宮*=1.0 川口市安行領家*=1.0 上尾市本町*=1.0 草加市中央*=1.0 朝霞市本町*=1.0 桶川市泉*=1.0 熊谷市江南*=1.0 加須市騎西*=1.0 本庄市児玉町=1.0 東松山市松葉町*=1.0 鴻巣市中央*=1.0 さいたま中央区下落合*=1.0 川口市三ツ和*=0.9 川島町下八ツ林*=0.9 熊谷市妻沼*=0.8 鴻巣市吹上富士見*=0.8 久喜市菖蒲*=0.8 久喜市栗橋*=0.8 埼玉美里町木部*=0.8 蓮田市黒浜*=0.8 戸田市上戸田*=0.7 滑川町福田*=0.7 吉見町下細谷*=0.7 加須市北川辺*=0.7 さいたま緑区道場*=0.6 行田市本丸*=0.6 行田市南河原*=0.6 松伏町松伏*=0.6 鴻巣市川里*=0.6 北本市本町*=0.6 さいたま浦和区常盤*=0.5 ふじみ野市大井*=0.5 川越市旭町=0.5				
		千葉県 2 野田市鶴奉*=2.0 市川市本行徳*=2.0 市川市大町*=1.6 柏市旭町=1.6 船橋市湊町*=1.5 柏市柏*=1.5 1 千葉花見川区花島町*=1.4 八千代市大和田新田*=1.4 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=1.4 白井市復*=1.4 千葉佐倉市海隣寺町*=1.3 香取市役所*=1.3 千葉中央区中央港=1.3 千葉若葉区野呂町*=1.3 浦安市日の出=1.2 浦安市猫実*=1.2 東金市日吉台*=1.2 旭市南堀之内*=1.2 山武市埴谷*=1.2 千葉稲毛区園生町*=1.2 千葉若葉区小倉台*=1.2 千葉緑区おゆみ野*=1.2 千葉美浜区ひび野=1.2 松戸市西馬橋*=1.2 成田市中台*=1.2 習志野市鷺沼*=1.2 市原市姉崎*=1.2 我孫子市我孫子*=1.1 長南町総合グラウンド=1.1 香取市仁良*=1.1 木更津市富士見*=1.1 千葉美浜区稲毛海岸*=1.1 成田市名古屋*=1.1 芝山町小池*=1.0 流山市平和台*=1.0 印西市大森*=1.0 印西市笠神*=1.0 富津市下飯野*=0.9 野田市東宝珠花*=0.9 成田国際空港=0.9 多古町多古=0.9 柏市大島田*=0.9 八街市八街*=0.9 印西市美瀬*=0.9 栄町安食台*=0.9 君津市久留里市場*=0.9 神崎町神崎本宿*=0.8 香取市佐原平田=0.8 山武市松尾町富士見台=0.8 山武市蓮沼二*=0.8 四街道市鹿渡*=0.8 東金市東新宿=0.7 一宮町一宮=0.7 香取市佐原諏訪台*=0.7 富里市七栄*=0.7 南房総市富浦町青木*=0.7 酒々井町中央台*=0.6 木更津市太田=0.5				
		東京都 2 東京台東区千束*=1.8 東京墨田区東向島*=1.8 東京渋谷区本町*=1.8 東京中央区勝どき*=1.7 東京品川区平塚*=1.7 東京墨田区吾妻橋*=1.6 東京練馬区豊玉北*=1.6 東京江戸川区中央=1.5 調布市西つつじヶ丘*=1.5 小平市小川町*=1.5 1 東京千代田区大手町=1.4 東京港区海岸=1.4 東京墨田区横川=1.4 東京江東区亀戸*=1.4 東京品川区北品川*=1.4 東京世田谷区中町*=1.4 東京渋谷区宇田川町*=1.4 東京北区西ヶ原*=1.4 東京葛飾区立石*=1.4 東京江戸川区鹿骨*=1.4 東京港区白金*=1.3 東京江東区青海=1.3 東京江東区枝川*=1.3 東京大田区本羽田*=1.3 東京世田谷区三軒茶屋*=1.3 東京荒川区荒川*=1.3				

令和7年10月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		東京足立区神明南*1.3 東京足立区千住中居町*1.3 東京葛飾区金町*1.3 小金井市本町*1.3 東京千代田区富士見*1.2 東京文京区本郷*1.2 東京世田谷区世田谷*1.2 東京中野区中野*1.2 東京荒川区東尾久*1.2 東京板橋区相生町*1.2 東京江戸川区船堀*1.2 八王子市堀之内*1.2 町田市森野*1.2 東大和市中央*1.2 東京杉並区高井戸*1.1 東京練馬区光が丘*1.1 東京足立区伊興*1.1 東京中央区日本橋兜町*1.1 東京港区南青山*1.1 東京新宿区上落合*1.1 東村山市本町*1.1 西東京市中町*1.1 東京台東区東上野*1.1 東京江東区東陽*1.1 東京江東区森下*1.1 東京目黒区中央町*1.1 東京世田谷区成城*1.1 東京練馬区東大泉*1.0 東京新宿区百人町*1.0 東京文京区スポーツセンタ*1.0 東京文京区大塚*1.0 国分寺市泉町*1.0 武蔵村山市本町*1.0 多摩市関戸*1.0 東京大田区多摩川*1.0 東京杉並区桃井*1.0 東京北区赤羽南*1.0 東京中野区江古田*0.9 東京千代田区麴町*0.9 東京豊島区南池袋*0.9 八王子市石川町*0.9 町田市忠生*0.9 東京品川区広町*0.9 日野市神明*0.9 東京国際空港=0.8 東京大田区大森東*0.8 東京府中市朝日町*0.8 東京中央区築地*0.8 狛江市和泉本町*0.8 東京板橋区高島平*0.8 東京板橋区板橋*0.8 東京港区芝公園*0.7 東京新宿区西新宿=0.7 調布市小島町*0.7 東京大田区蒲田*0.6 国分寺市並木町*0.6 東久留米市本町*0.6 青梅市日向和田*0.6 武蔵野市緑町*0.6 東京府中市寿町*0.5 八王子市大横町=0.5 清瀬市中清戸*0.5 立川市泉町*0.5 神奈川県 2 横浜神奈川区神大寺*2.2 横浜鶴見区馬場*1.8 横浜神奈川区広台太田町*1.8 横浜鶴見区末広町*1.7 横浜中区山手町=1.7 横浜中区山下町*1.6 横浜緑区十日市場町*1.6 横浜瀬谷区三ツ境*1.6 横浜中区山吹町*1.5 横浜保土ヶ谷区上菅田町*1.5 横浜港北区日吉本町*1.5 横浜戸塚区平戸町*1.5 横浜戸塚区鳥が丘*1.5 川崎中原区小杉町*1.5 1 横浜港南区野庭町*1.4 横浜旭区今宿東町*1.4 横浜旭区川井宿町*1.4 川崎川崎区宮前町*1.4 大和市下鶴間*1.4 厚木市中町*1.4 横浜磯子区磯子*1.3 横浜瀬谷区中屋敷*1.3 川崎川崎区千鳥町*1.3 川崎宮前区宮前平*1.3 横浜磯子区洋光台*1.2 横浜旭区上白根町*1.2 横浜緑区鴨居*1.2 横浜青葉区鴨志田町*1.2 清川村煤ヶ谷*1.2 横浜金沢区白帆*1.1 横浜都筑区池辺町*1.1 藤沢市辻堂西海岸*1.1 茅ヶ崎市茅ヶ崎=1.1 箱根町湯本*1.1 横浜鶴見区鶴見*1.0 横浜中区日本大通*1.0 横浜栄区小菅ヶ谷*1.0 川崎中原区小杉陣屋町=1.0 川崎高津区下作延*1.0 川崎宮前区野川*1.0 平塚市浅間町*1.0 藤沢市長後*1.0 愛川町角田*1.0 相模原南区磯部*1.0 相模原緑区中野*1.0 横浜保土ヶ谷区神戸町*0.9 綾瀬市深谷中*0.9 横浜金沢区釜利谷南*0.8 横浜港南区丸山台北部*0.8 小田原市荻窪*0.8 川崎多摩区登戸*0.7 横須賀市光の丘=0.7 横浜港北区綱島西*0.7 山北町山北*0.7 湯河原町中央=0.7 秦野市菅屋=0.6 南足柄市関本*0.6 横須賀市坂本町*0.5 藤沢市朝日町*0.5 三浦市城山町*0.5 群馬県 1 渋川市赤城町*1.4 前橋市粕川町*1.3 沼田市白沢町*1.2 桐生市新里町*1.1 大泉町日の出*1.1 邑楽町中野*1.1 桐生市黒保根町*1.0 千代田町赤岩*1.0 伊勢崎市西久保町*0.9 太田市西本町*0.9 板倉町板倉=0.9 みどり市大間々町*0.8 渋川市吹屋*0.8 沼田市西倉内町=0.8 沼田市下久屋町*0.7 前橋市堀越町*0.7 前橋市鼻毛石町*0.7 桐生市元宿町*0.7 伊勢崎市東町*0.6 前橋市富士見町*0.5 太田市浜町*0.5 太田市粕川町*0.5 山梨県 1 富士河口湖町長浜*1.0 富士河口湖町船津=0.9 笛吹市境川町藤袋*0.7 山梨北杜市長坂町*0.6 大月市御太刀*0.6 静岡県 1 東伊豆町奈良本*1.1 熱海市網代=0.8 伊豆市中伊豆グラウンド=0.8 富士宮市野中*0.7				
134 (注)	27 14 39	トカラ列島近海	29° 14.1' N	129° 24.4' E	0km	M: 3.3
	27 14 39	トカラ列島近海	29° 13.7' N	129° 24.1' E	11km	M: 2.8
		鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*1.2				
135	27 16 17	トカラ列島近海	29° 27.3' N	129° 34.7' E	8km	M: 2.0
		鹿児島県 2 鹿児島十島村悪石島*1.6				
136	27 21 18	宮古島近海	24° 32.6' N	125° 26.0' E	57km	M: 3.3
		沖縄県 1 宮古島市城辺福北=0.5				
137	28 07 37	トカラ列島近海	29° 17.7' N	129° 33.8' E	10km	M: 2.9
		鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*0.9				
138	28 17 11	静岡県西部	34° 53.5' N	137° 47.0' E	20km	M: 2.8
		愛知県 1 新城市大野*1.4 新城市乗本=0.7				
139	28 19 05	青森県東方沖	41° 35.2' N	141° 57.4' E	60km	M: 3.9
		北海道 2 函館市泊町*1.5 1 函館市新浜町*0.8 函館市日ノ浜町*0.6 登別市鉱山=0.5				
		青森県 1 東通村砂子又沢内*1.2 むつ市金谷*0.6 東通村砂子又蒲谷地=0.5				
140	28 19 14	和歌山県北部	34° 02.3' N	135° 12.5' E	2km	M: 1.8
		和歌山県 1 湯浅町青木*1.3				
141	29 05 19	上川地方南部	43° 22.1' N	142° 33.0' E	3km	M: 2.4
		北海道 1 上富良野町大町=0.5 中富良野町本町*0.5				
142	29 07 50	福島県沖	37° 10.1' N	141° 13.7' E	59km	M: 3.6
		福島県 1 白河市新白河*0.5				

令和7年10月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
143	29 20 12	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=0.9	29° 35.7' N	129° 39.7' E	9km	M: 2.2
144	30 05 06	津軽海峡 北海道 2 函館市大森町*=2.2 1 函館市川汲町*=1.1 函館市美原=1.0 渡島北斗市中央*=0.9 函館市泊町*=0.8 七飯町本町*=0.5	41° 42.8' N	140° 44.7' E	12km	M: 2.8
145	30 05 08	津軽海峡 北海道 1 函館市大森町*=0.6	41° 43.0' N	140° 44.7' E	12km	M: 2.1
146	30 11 05	茨城県南部 茨城県 1 土浦市常名=0.5 石岡市柿岡=0.5	35° 53.1' N	140° 04.1' E	77km	M: 3.0
147	30 14 09	兵庫県南西部 兵庫県 1 加古川市志方町*=0.7	34° 54.5' N	134° 42.6' E	13km	M: 2.7
148	30 16 09	和歌山県北部 和歌山県 1 湯浅町青木*=0.9	34° 01.5' N	135° 13.9' E	3km	M: 1.6
149	30 16 41	和歌山県北部 和歌山県 1 湯浅町青木*=0.8	34° 01.5' N	135° 14.0' E	3km	M: 1.9
150	30 16 55	福島県沖 福島県 1 天栄村下松本*=1.1 須賀川市八幡山*=0.6	37° 07.8' N	141° 22.2' E	6km	M: 4.2
151	30 17 00	福島県沖 福島県 2 須賀川市八幡山*=1.8 天栄村下松本*=1.8 平田村永田*=1.6 鏡石町不時沼*=1.6 須賀川市八幡山*=1.5 古殿町松川新桑原*=1.5 いわき市小名浜=1.5 いわき市三和町=1.5 泉崎村泉崎*=1.5 玉川村小高*=1.5 1 須賀川市岩瀬支所*=1.4 国見町藤田*=1.4 田村市滝根町*=1.4 相馬市中村*=1.4 田村市大越町*=1.3 田村市都路町*=1.3 白河市東*=1.3 福島伊達市霊山町*=1.3 いわき市錦町*=1.3 いわき市平梅本*=1.3 石川町長久保*=1.3 福島広野町下北迫苗代替*=1.3 檜葉町北田*=1.3 双葉町長塚*=1.3 浅川町浅川*=1.3 福島広野町下北迫大谷地原*=1.2 小野町小野新町*=1.2 いわき市平四ツ波*=1.2 大熊町大川原*=1.2 白河市新白河*=1.2 浪江町幾世橋=1.2 会津美里町新鶴庁舎*=1.2 郡山市開成*=1.2 二本松市金色*=1.1 福島伊達市梁川町*=1.1 福島伊達市保原町*=1.1 郡山市湖南町*=1.1 棚倉町棚倉中居野=1.1 郡山市朝日=1.1 葛尾村落合落合*=1.0 川内村上川内早渡*=1.0 川俣町五百田*=1.0 小野町中通*=0.9 飯館村伊丹沢*=0.9 会津若松市材木町=0.9 西会津町登世島*=0.9 田村市船引町=0.9 二本松市油井*=0.8 二本松市針道*=0.8 南相馬市鹿島区西町*=0.8 田村市常葉町*=0.8 白河市郭内=0.8 本宮市本宮*=0.7 大玉村南小屋=0.7 古殿町松川横川=0.7 富岡町本岡*=0.7 大熊町野上*=0.6 福島市花園町=0.6 大玉村玉井*=0.6 矢祭町戸塚*=0.5 川内村上川内小山平*=0.5 茨城県 2 東海村東海*=1.7 日立市十王町友部*=1.6 北茨城市中郷町*=1.5 1 日立市助川小学校*=1.4 高萩市本町*=1.3 北茨城市磯原町*=1.1 笠間市石井*=1.1 常陸太田市高柿町*=1.0 大子町池田*=1.0 日立市役所*=0.8 笠間市笠間*=0.7 桜川市真壁*=0.7 ひたちなか市南神敷台*=0.6 石岡市柿岡=0.6 常陸大宮市北町*=0.5 筑西市舟生=0.5 宮城県 1 岩沼市桜*=1.2 大崎市古川三日町=0.9 角田市角田*=0.8 丸森町島屋*=0.8 山元町浅生原*=0.8 亘理町悠里*=0.6 大崎市松山*=0.6 松島町高城=0.6 宮城美里町木間塚*=0.6 山形県 1 中山町長崎*=1.0 米沢市アルカディア=1.0 上山市河崎*=0.9 米沢市駅前=0.7 高畠町高畠*=0.7 白鷹町荒砥*=0.6 南陽市三間通*=0.5 栃木県 1 大田原市湯津上*=1.2 高根沢町石末*=1.1 宇都宮市中岡本町*=1.0 宇都宮市明保野町=0.7 益子町益子=0.7 真岡市田町*=0.5	37° 07.7' N	141° 22.2' E	5km	M: 4.7
152	31 00 46	徳島県北部 徳島県 1 石井町高川原*=1.4 吉野川市鴨島町=1.4 吉野川市川島町*=1.1 美馬市木屋平*=0.8 阿波市吉野町*=0.8 徳島市新蔵町*=0.7 藍住町奥野*=0.7 小松島市横須町*=0.7 徳島市津田町*=0.6 徳島市大和町=0.6 佐那河内村下*=0.5 阿南市山口町*=0.5 神山町神領*=0.5 香川県 1 東かがわ市南野*=0.7	34° 05.2' N	134° 26.2' E	6km	M: 3.2
153	31 01 40	富山県東部 岐阜県 1 高山市上宝町本郷*=0.6	36° 33.5' N	137° 35.6' E	3km	M: 2.6
154	31 10 07	胆振地方中東部 北海道 1 登別市鉱山=0.7	42° 31.4' N	141° 06.9' E	3km	M: 2.2
155	31 11 26	沖縄本島近海 沖縄県 1 国頭村辺土名*=0.8 名護市港*=0.5	26° 40.8' N	127° 46.2' E	46km	M: 3.3

● 付録2. 過去1年間に震度1以上を観測した地震の最大震度別の月別回数
 〈令和6年（2024年）11月～令和7年（2025年）10月〉

	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計	記事
令和6年（2024年）											
11月	172	72	18	3	1					266	26日 石川県西方沖（震度5弱） 「令和6年能登半島地震」の地震活動 （11月中：震度5弱：1回、震度4：1回、震度3：5回、震度2：41回、震度1：88回）
12月	102	37	9	2						150	「令和6年能登半島地震」の地震活動 （12月中：震度3：1回、震度2：12回、震度1：24回）
令和7年（2025年）											
1月	136	60	15	2	2					215	13日 日向灘（震度5弱） （1月中：震度5弱：1回、震度4：1回、震度3：1回、震度2：7回、震度1：6回） 23日 福島県会津（震度5弱） （1月中：震度5弱：1回、震度4：1回、震度3：6回、震度2：24回、震度1：53回） 「令和6年能登半島地震」の地震活動 （1月中：震度3：2回、震度2：2回、震度1：8回）
2月	91	34	10	1						136	「令和6年能登半島地震」の地震活動 （2月中：震度3：2回、震度2：5回、震度1：18回）
3月	86	39	9	3						137	「令和6年能登半島地震」の地震活動 （3月中：震度4：1回、震度3：1回、震度2：3回、震度1：7回） 奄美大島北東沖の地震活動 （3月中：震度4：1回、震度3：1回、震度2：4回、震度1：6回）
4月	133	45	13	4	1					196	「令和6年能登半島地震」の地震活動 （4月中：震度2：2回、震度1：10回） 大分県中部の地震活動 （4月中：震度3：1回、震度2：4回、震度1：8回） 18日 長野県北部の地震活動（震度5弱） （4月中：震度5弱：1回、震度4：2回、震度3：3回、震度2：13回、震度1：46回）
5月	82	30	5	5						122	
6月*	553	202	51	13	1					820	30日 トカラ列島近海（震度5弱） トカラ列島近海の地震活動 （6月中：震度5弱：1回、震度4：10回、震度3：43回、震度2：173回、震度1：471回）
7月*	1110	421	119	44	3	3	1			1701	トカラ列島近海の地震活動（小宝島付近） （7月中：震度6弱：1回、震度5強：3回、震度5弱：3回、震度4：41回、震度3：108回、震度2：382回、震度1：1002回） トカラ列島近海の地震活動（諏訪之瀬島付近） （7月中：震度3：6回、震度2：6回、震度1：21回）
8月*	164	51	22	3						240	「令和6年能登半島地震」の地震活動 （8月中：震度2：1回、震度1：12回） トカラ列島近海の地震活動（小宝島付近） （8月中：震度3：5回、震度2：12回、震度1：49回） トカラ列島近海の地震活動（諏訪之瀬島付近） （8月中：震度3：3回、震度2：7回、震度1：24回）
9月*	193	60	21	6	1					281	トカラ列島近海の地震活動（小宝島付近） （9月中：震度4：1回、震度3：3回、震度2：8回、震度1：30回） 17日 トカラ列島近海（諏訪之瀬島付近）（震度5弱） トカラ列島近海の地震活動（諏訪之瀬島付近） （9月中：震度5弱：1回、震度4：3回、震度3：17回、震度2：26回、震度1：71回）
10月*	104	37	9	4	1					155	トカラ列島近海の地震活動（小宝島付近） （10月中：震度3：4回、震度2：8回、震度1：25回） トカラ列島近海の地震活動（諏訪之瀬島付近） （10月中：震度2：5回、震度1：9回） 25日 根室半島南東沖の地震（震度5弱）
2025年計	2652	979	274	85	9	3	1	0	0	4003	
過去1年計	2926	1088	301	90	10	3	1	0	0	4419	（令和6年11月～令和7年10月）

※掲載している値は速報のもので、その後の調査で変更する場合がある。

注) 「記事」の欄には主に震度5弱以上を観測した地震、または震度1以上を10回以上観測した地震活動について記載した。

● 付録3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード（M）別の月別地震回数
 〈令和6年（2024年）11月～令和7年（2025年）10月〉

	M3.0 ～ M3.9	M4.0 ～ M4.9	M5.0 ～ M5.9	M6.0 ～ M6.9	M7.0 以上	計 M3.0 以上	計 M4.0 以上	記事
令和6年（2024年）								
11月	549	166	31	3		749	200	7日 硫黄島近海（M6.3） 11日 マリアナ諸島（M6.0） 26日 石川県西方沖（M6.6）
12月	458	92	4	3		557	99	8日 千島列島（M6.1） 27日06時02分 鳥島近海（M6.2） 27日21時47分 千島列島（M6.8）
令和7年（2025年）								
1月	458	113	21	2		594	136	13日 日向灘（M6.6） 21日 台湾付近（M6.1）
2月	328	71	11			410	82	
3月	361	71	9			441	80	
4月	348	82	8	1		439	91	2日 大隅半島東方沖（M6.1）
5月	345	80	9	2		436	91	5日 台湾付近（M6.0） 31日 釧路沖（M6.0）
6月	567	112	11	5		695	128	2日 十勝沖（M6.1） 11日 台湾付近（M6.0） 14日 千島列島（M6.2） 19日 根室半島南東沖（M6.0） 22日 根室半島南東沖（M6.0）
7月	756	137	24			917	161	
8月	391	79	11			481	90	
9月	374	77	4			455	81	
10月	325	78	11	1		415	90	5日 福島県沖（M6.0）
過去1年計	5260	1158	154	17	0	6589	1329	（令和6年11月～令和7年10月）

注）日本及びその周辺：原則、北緯20～49度、東経120～154度の範囲。「記事」の欄には主にM6.0以上の地震を記載した。

● 付録4. 長周期地震動階級1以上を観測した地震

令和7年10月に長周期地震動階級*1以上を観測した地震は1回であった。

平成25年3月～令和7年10月に長周期地震動階級1以上を観測した地震の月別回数

年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成25年 (2013年)			1	4	1	0	0	1	1	1	1	1	11
平成26年 (2014年)	0	1	1	0	1	1	3	0	1	1	1	0	10
平成27年 (2015年)	0	3	0	1	2	0	2	0	0	0	1	0	9
平成28年 (2016年)	1	0	0	13	1	1	0	2	0	2	4	1	25
平成29年 (2017年)	1	2	0	0	0	1	2	0	1	1	0	1	9
平成30年 (2018年)	1	0	1	1	1	2	2	0	2	2	0	0	12
平成31年 /令和元年 (2019年)	1	1	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	6
令和2年 (2020年)	1	1	1	1	0	2	0	0	2	0	1	2	11
令和3年 (2021年)	0	1	1	0	2	0	0	0	1	1	0	0	6
令和4年 (2022年)	2	0	3	0	1	1	0	0	0	1	0	0	8
令和5年 (2023年)	0	1	1	0	5	1	0	1	2	0	0	0	11
令和6年 (2024年)	15	0	1	4	0	1	0	1	0	0	1	0	23
令和7年 (2025年)	1	0	1	1	0	1	0	1	0	1			6

長周期地震動階級関連解説表

長周期地震動階級	人の体感・行動	室内の状況	備考
長周期地震動階級1	室内にいたほとんどの人が揺れを感じる。驚く人もいる。	ブラインドなど吊り下げもの大きく揺れる。	—
長周期地震動階級2	室内で大きな揺れを感じ、物につかまりたいと感じる。物につかまらなると歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	キャスター付き什器がわずかに動く。棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。	—
長周期地震動階級3	立っていることが困難になる。	キャスター付き什器が大きく動く。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が入ることがある。
長周期地震動階級4	立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろつされる。	キャスター付き什器が大きく動き、転倒するものがある。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が多くなる。

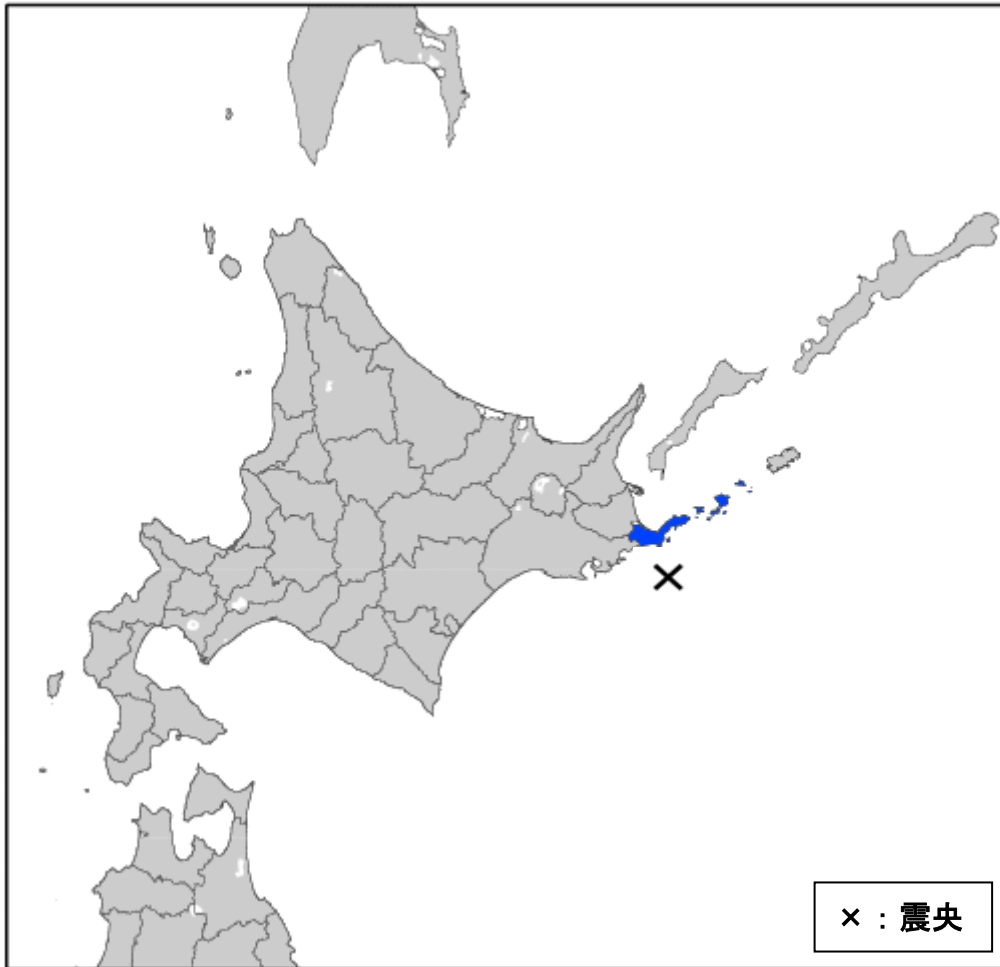
※ 長周期地震動階級に関する詳細は、「地震・火山月報（防災編）」令和6年12月号の付録10「長周期地震動階級関連解説表」を参照のこと。

https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/gaikyo/monthly/202412/202412furoku_10.pdf

1. 令和7年10月25日01時40分 根室半島南東沖の地震

長周期地震動階級1以上を観測した地域・観測点

2025年10月25日01時40分 根室半島南東沖 北緯42度55.9分 東経145度37.0分 深さ40km M5.8				
都道府県	長周期地震動階級	地域名称	観測点名称	震度
北海道	1	根室地方南部	根室市弥栄	4
			根室市豊里	3



長周期地震動階級の凡例: ■ 階級1 ■ 階級2 ■ 階級3 ■ 階級4

● 付録5. 緊急地震速報の提供状況

令和7年10月に緊急地震速報（警報）を発表した回数は1回であった。また、緊急地震速報（予報）を発表した回数は42回であった。

令和7年10月に発表した緊急地震速報（警報）

地震発生日時	震央地名	マグニチュード (M)	最大 震度	最大 長周期 地震動 階級	予測 最大 震度	予測 最大 長周期 地震動 階級	警報発表 までの 経過時間 (秒)
令和7年10月25日01時40分	根室半島南東沖	5.8	5弱	1	5強	1	4.3

※表中の「予測最大震度」、「予測最大長周期地震動階級」は緊急地震速報（警報）で発表した予測震度の最大値および予測長周期地震動階級の最大値、「警報発表までの経過時間（秒）」は地震検知から緊急地震速報（警報）第1報発表までの経過時間（秒）を示す。

平成19年10月～令和7年10月に発表した緊急地震速報の月別回数

年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成19年 (2007年)										0(48)	0(33)	0(39)	0(120)
平成20年 (2008年)	0(35)	0(41)	0(48)	1(42)	1(70)	3(75)	2(63)	0(47)	1(58)	0(46)	1(40)	0(57)	9(622)
平成21年 (2009年)	0(44)	0(39)	0(34)	0(34)	0(24)	0(54)	0(36)	2(65)	0(47)	1(44)	0(39)	0(47)	3(507)
平成22年 (2010年)	0(53)	1(44)	1(50)	0(36)	0(27)	0(35)	0(47)	0(51)	1(40)	1(50)	0(40)	1(34)	5(507)
平成23年 (2011年)	0(50)	0(74)	45(1191)	26(770)	5(425)	5(304)	5(248)	3(239)	4(188)	1(163)	2(135)	1(136)	97(3923)
平成24年 (2012年)	2(149)	3(141)	3(142)	2(128)	1(129)	3(118)	0(102)	1(107)	0(70)	0(109)	0(77)	1(134)	16(1406)
平成25年 (2013年)	0(81)	2(99)	0(53)	3(103)	0(91)	0(83)	0(102)	2(97)	1(61)	0(80)	0(93)	1(67)	9(1010)
平成26年 (2014年)	0(70)	0(70)	1(68)	0(62)	0(53)	0(57)	2(97)	1(96)	1(68)	0(84)	1(87)	0(75)	6(887)
平成27年 (2015年)	0(67)	1(88)	0(90)	1(77)	3(71)	0(84)	1(74)	0(88)	0(81)	0(92)	1(86)	0(75)	7(973)
平成28年 (2016年)	1(76)	0(71)	0(65)	20(228)	1(101)	2(89)	0(95)	0(71)	1(80)	3(92)	2(124)	1(86)	31(1178)
平成29年 (2017年)	0(77)	0(72)	0(61)	0(60)	0(52)	1(55)	1(79)	1(73)	2(52)	1(53)	0(57)	1(77)	7(768)
平成30年 (2018年)	2(64)	0(61)	1(76)	2(80)	1(52)	2(70)	1(55)	0(58)	2(158)	4(97)	1(68)	0(69)	16(908)
平成31年 /令和元年 (2019年)	1(66)	1(62)	0(63)	0(88)	1(64)	2(59)	0(59)	1(56)	0(50)	0(72)	0(56)	2(68)	8(763)
令和2年 (2020年)	1(60)	1(54)	1(60)	2(76)	4(74)	1(96)	2(59)	0(46)	1(67)	0(42)	1(43)	3(77)	17(754)
令和3年 (2021年)	0(62)	1(90)	1(75)	0(74)	1(79)	0(52)	0(80)	0(80)	1(60)	3(56)	2(60)	2(92)	11(860)
令和4年 (2022年)	2(81)	0(63)	6(150)	0(74)	2(83)	2(78)	0(49)	1(64)	0(68)	1(65)	1(66)	0(72)	15(913)
令和5年 (2023年)	1(59)	1(45)	0(56)	0(70)	12(155)	1(74)	0(49)	0(51)	1(82)	1(60)	0(61)	0(62)	17(824)
令和6年 (2024年)	20(376)	2(104)	2(82)	4(90)	0(54)	2(81)	0(68)	2(65)	0(62)	0(61)	1(109)	0(63)	33(1215)
令和7年 (2025年)	1(82)	0(54)	1(60)	1(71)	0(54)	2(93)	2(136)	0(69)	0(50)	1(42)			8(711)

※ 表中の数字は緊急地震速報（警報）の発表回数、（）内の数字は緊急地震速報（予報）の発表回数を示す。

緊急地震速報（警報及び予報）の提供には、気象庁の地震計の観測データに加え、国立研究開発法人防災科学技術研究所の地震観測データを利用している。

1. 令和7年10月25日 01時40分 根室半島南東沖の地震

発生した地震の概要（暫定値）

地震発生日時	震央地名	北緯	東経	深さ	M	最大震度
令和7年10月25日 01時40分9.7秒	根室半島南東沖	42° 55.9′	145° 37.0′	40km	5.8	5弱

緊急地震速報の詳細

（緊急地震速報（警報）は背景が灰色[第1報]の時に発表）

提供時刻等		経過 時間	震源要素					予測震度 および 長周期地震動階級
地震波 検知時刻			震央地名	北緯	東経	深さ	M	
第1報	01時40分23.1秒	4.3	根室半島南東沖	43.0	145.6	30km	6.2	※1
第2報	01時40分23.3秒	4.5	根室半島南東沖	42.9	145.7	50km	6.2	※2
第3報	01時40分25.3秒	6.5	根室半島南東沖	43.0	145.7	40km	6.1	※2
第4報	01時40分27.8秒	9.0	根室半島南東沖	43.0	145.7	40km	6.2	※3
第5報	01時40分28.9秒	10.1	根室半島南東沖	43.0	145.7	40km	6.2	※3
第6報	01時40分28.9秒	10.1	根室半島南東沖	43.0	145.7	40km	6.2	※4
第7報	01時40分43.3秒	24.5	根室半島南東沖	42.9	145.6	50km	6.1	※5
第8報	01時40分48.9秒	30.1	根室半島南東沖	43.0	145.7	50km	6.1	※5
第9報	01時41分08.1秒	49.3	根室半島南東沖	42.9	145.6	50km	6.1	※5
第10報	01時41分18.6秒	59.8	根室半島南東沖	42.9	145.6	50km	6.1	※5

※1 震度5弱から5強程度 根室地方南部

震度4程度 釧路地方中南部、根室地方中部、根室地方北部

長周期地震動階級1 根室地方中部

※2 震度5弱程度 根室地方南部

震度4程度 根室地方中部、釧路地方中南部、根室地方北部

※3 震度5弱程度 根室地方南部

震度4程度 根室地方中部、釧路地方中南部、根室地方北部

長周期地震動階級1 根室地方中部

※4 震度5弱程度 根室地方南部、根室地方中部

震度4程度 釧路地方中南部、根室地方北部

長周期地震動階級1 根室地方中部

※5 震度5弱程度 根室地方南部、根室地方中部

震度4程度

釧路地方中南部、根室地方北部

警報第1報発表から主要動到達までの時間
及び警報発表対象地域の分布図

 緊急地震速報（警報）を発表した地域

 : 震央

